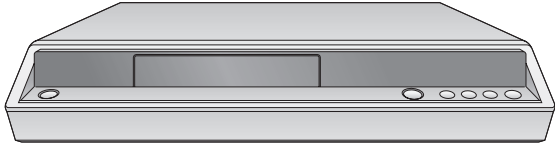
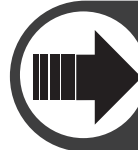


DIGA ディーガ



取扱説明書 DVDレコーダー

品番 **DMR-EX300/DMR-EX100**



大事なお知らせ 6 ページ ~ 19 ページ
ご使用になる前に必ずお読みください。

詳しいもくじは、4~5ページをご覧ください。

91
ページ

他の機器で再生できるようにする
「ファイナライズ」
DVD-R、DVD-RW、+Rを

14
ページ

ハイビジョン画質を美しく残す
「デジタル放送の録画とダビング」

87
ページ

●ビデオカメラからダビング

87
ページ

●ビデオテープからダビング

84
ページ

●いろいろな番組をまとめて
「ダビングリスト」

83
ページ

●一つの番組だけなら
「ワンタッチダビング」

ダビング使い分け

残そう！

82
ページ

ディスクに

録りためた映像を

60
ページ

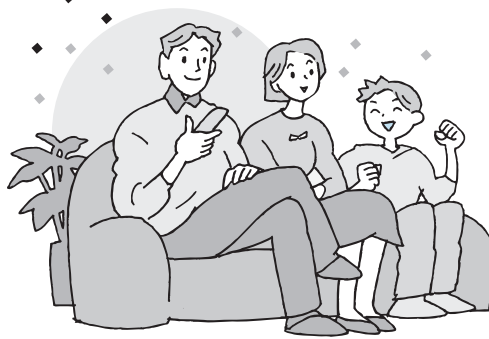
番組表(Gガイド)から録画！

画面から番組を選んでカンタン予約

44
ページ

多彩な放送を楽しむ

地上デジタル・BSデジタル・110度CSデジタルチューナー搭載



本機の機能向上などのサポートを受ける場合に必要ですので、必ずユーザー登録をお願いいたします。
インターネットでの登録が可能です。詳しくは、同梱の「ご愛用者カード」をご覧ください。

このたびはパナソニックDVDレコーダーをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

- この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
特に「安全上のご注意」(→126~127)は、ご使用前に必ずお読みいただき、安全にお使いください。
- お読みになったあとは、保証書と一緒に大切に保管し、必要なときにお読みください。
- 保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。



保証書別添付 | 上手に使うって上手に節電

DVD 関連情報は、パナソニックホームページをご覧ください。

<http://panasonic.jp/support/dvd/>

<http://panasonic.jp/support/mpj/dvd/>

本機の特長

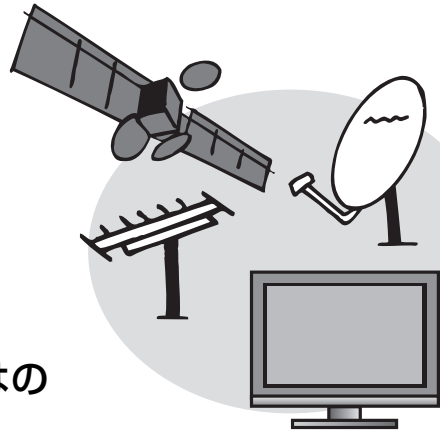
多彩な番組・機能を楽しむ！

チューナー搭載

地上アナログ

地上デジタル

BSデジタル・110度CS



- 高画質な映像と、デジタル放送ならではの多彩な機能が楽しめます。

44

予約録画もかんたん！

- 番組表（Gガイド）から番組を選ぶだけで録画ができます。面倒な録画時間設定がありません。

60

- 新聞・雑誌のテレビ欄に載っているGコード番号でもかんたん予約録画。

62

録画したい番組を選ぶだけ



しっかり残す！

- お好みのシーンの並べ替えや、余計な部分のカットも自在。編集もかんたんです。76

- タイトルや見出し画像（サムネイル）を入れて、自分だけのオリジナルディスクを作れます。76

- ハードディスクと各種ディスク間のダビングや、ビデオやビデオカメラからのダビングなども可能。82



美しい映像を見る！

- HDMI 端子搭載で映像をハイビジョンテレビで楽しめます。ハイビジョンテレビの性能を十分に発揮できます。

27

- デジカメで撮影した写真などもテレビ画面で大きく鑑賞できます。SDカード一発再生で操作もかんたんです。

72



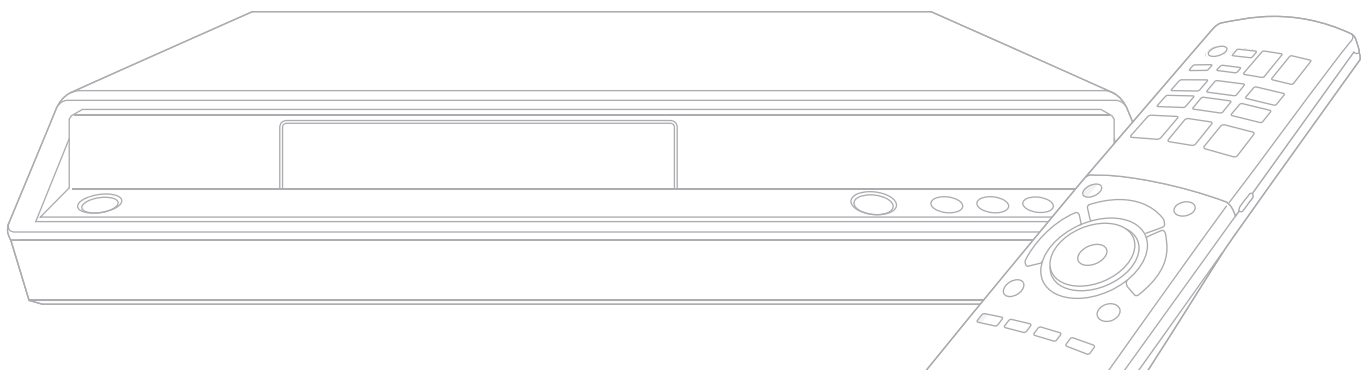
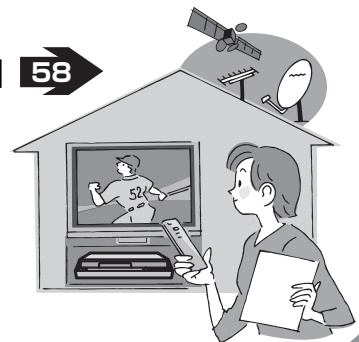
便利に録る！

- デジタル放送とアナログ放送の2番組を同時に録画できる「デジアナどっちも録り」。見たい番組が重なったときなどに便利です。66

- DVD-R ディスクのVR モード録画に対応。DVD-R ディスクでの編集や、デジタル放送による「1回だけ録画可能」な番組の録画などが可能になります。15

- 録画しながら再生したり 59
ディスク残量にぴったり収まるよう録画する「ぴったり録画」 58
ジャンル検索を使った録画 64
など、多彩な録画機能が楽しめます。

- ハイビジョン画質・マルチチャンネル音声の番組も、ハードディスクにそのまま録画できます。14



もくじ

大事なお知らせ

HDDと本機で使えるディスク・カード	6
HDDの取り扱い	10
ディスク・カードの取り扱い	11
当社製DVDレコーダーの旧機種を お持ちのお客さまへ	11
受信できるテレビ放送について	12
デジタル放送の録画とダビングについて	14
多重音声放送の録画とダビングについて	16

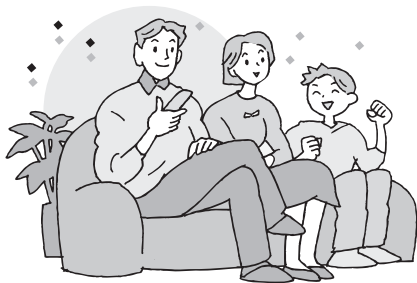
「高速ダビング用録画」について	18
ご使用上のお願い	19

確認

付属品	20
準備のながれ	21
各部のはたらき	22

受信する

テレビ番組を受信する	44
番組表(Gガイド)から見る	46
テレビ放送の設定をする	48
・ 音声を切り換える	48
・ 字幕や文字スーパーを表示させる	48
・ ワンタッチで機能呼び出す/情報を見る	49
・ 映像・音声・データなどの信号を切り換える	49
・ 番組の視聴制限を設定する	50
・ 選局対象を変更する	51
有料放送を見る	52
データ放送を見る	53



録画する

録画について	54
録画する	56
・ 番組を録画する	56
・ ディスクの残量に合わせて録画する (ぴったり録画)	58
・ 録画しながら再生する	59
予約録画する	60
・ 番組表(Gガイド)を使って予約録画する	60
・ Gコード®を使って予約録画する	62
・ 録画時間を指定して予約録画する(タイマー予約)	62
・ 番組表(Gガイド)の検索を使って予約録画する	64
・ 予約内容を確認する・取消す・修正する	65
・ 予約待機を解除する	65
デジタル・アナログどっちも録り	66



便利機能

いろいろな情報を見る	94
・ メール/情報の確認画面を出す	94
・ 放送局や本機からのメールを見る	94
・ 購入した有料番組を確認する	94
・ 購入した有料放送の送信結果を確認する	95
・ 双方向通信の結果一覧を見る	95
・ B-CASカードの番号などを見る	95

・ 本機に関する情報を見る	95
・ 110度CSデジタル放送から送られる情報を見る	95
・ データ放送からのお好みのページを使う	96
・ 番組表(Gガイド)の受信スケジュールを確認する	96
時計を合わせる	97
地域設定を修正する	98
B-CASカードのテスト/ダウンロード予約の設定	99

必要とき

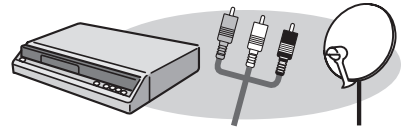
アイコン一覧	118
地上アナログ放送チャンネル一覧表	120
地上デジタル放送チャンネル一覧表	122

Gガイド地域一覧表	124
地上アナログ放送局コード一覧表	125
安全上のご注意	126

接続・設定

接続の前に	24
1 アンテナを接続する	25
2 テレビと接続する	26
3 ビデオやその他の機器と接続する	28
4 電話回線の接続	31
5 B-CASカードの挿入	32
6 電源コードの接続	33
7 かんたん設置設定	34

8 接続するテレビや接続のしかたに 合わせて設定する	38
9 アンテナの調整	41
10 番組表(Gガイド)を受信する	42
11 リモコンの設定	43



大事な
お知らせ

確認

接続
設定

受信
する

録画
する

再生
する

編集
する

残す

管理
する

便利
機能

必要な
とき

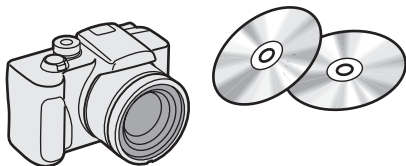
困った
とき

再生する

再生する	68
・録画した番組(タイトル)を選んで再生する	68
・市販ディスク、または最後に録画した番組 (タイトル)を再生する	69
・再生中のいろいろな操作	70
・再生中の番組(タイトル)を消去する	71
・操作の状態を表示する(情報表示)	71
MP3や写真(JPEG/TIFF)を再生する	72
再生設定	74

編集する

録画した番組(タイトル)を編集する	76
プレイリスト作成・再生・編集	78
写真を編集する	81



残す

番組(タイトル)のダビングについて	82
番組(タイトル)をダビングする	83
・ワンタッチダビング	83
・複数の番組(タイトル)やプレイリストを組み合わせて ダビングする(ダビングリスト)	84
・ファイナライズされたディスクをダビングする	86
ビデオやビデオカメラからダビングする	87
写真をダビングする	88

管理する

ディスクやカードを整理する	90
・ディスクに名前をつける(ディスク名入力)	90
・誤消去防止の設定/解除(ディスクプロテクト)	90
・番組(タイトル)をすべて消去する(全番組消去)	90
・ディスクやカードを初期化する[HDDの初期化(フォーマット) /ディスクのフォーマット/カードのフォーマット]	91
・他の機器で再生できるようにする[トップメニュー /ファーストプレイ選択/他のDVD機器再生 (ファイナライズ)]	91
文字入力	92

受信チャンネルを修正する(地上アナログ放送)	100
受信チャンネルを修正する(地上デジタル放送)	102
受信チャンネルを修正する(衛星デジタル放送)	104
電話を設定する	105
ネットワーク接続をする	107
ネットワークの設定をする	108

ブラウザの設定をする	110
設定をお買い上げ時の状態に戻す	111
本機の設定を変える(初期設定一覧)	112
本機の設定を変える(放送設定一覧)	116



困ったとき

用語解説	128
エラーメッセージ	131
Q&A(よくあるご質問)	134
故障かな!?	136
お手入れ	141



主な仕様	142
修理診断カルテ	144
さくいん	145
保証とアフターサービス	146
別売品のご紹介	裏表紙

HDD と本機で使えるディスク・カード

録画と再生ができるディスク

ディスクやカードは、本機との相性が確認されている当社製のものをおすすめします(→裏表紙「別売品のご紹介」)

ディスクの種類	HDD	DVD-RAM (VR方式)	DVD-R		DVD-RW (DVD-Video方式)	+R ※1
			(VR方式)	(DVD-Video方式)		
本書での表示	HDD	RAM	-R(VR)	-R(V)	-RW(V)	+R
用途	一時記録	繰り返し録画	一回のみ録画(ディスクの残量がなくなるまで追記可能)		繰り返し録画	一回のみ録画(ディスクの残量がなくなるまで追記可能)
ロゴ	—					—
特徴	デジタルハイビジョン放送を画像、音声ともそのまま録画できます。	繰り返し録画することができ、録画した番組を編集することもできます。	DVD-Video方式かVR方式どちらかの記録方式で記録するか選べます。 (→下記「記録方式について」)		フォーマット(→128)すれば繰り返し録画することができます。	映像を残すときなどに使います。
記録容量	DMR-EX300 400GB DMR-EX100 200GB	4.7 GB/9.4 GB (12 cm) 2.8 GB(8 cm)	4.7 GB(12 cm) 1.4 GB(8 cm)		4.7 GB(12 cm) 1.4 GB(8 cm)	4.7 GB(12 cm)
最大記録時間	DMR-EX300 約709時間(録画モード「DR」で36時間)(→54) DMR-EX100 約355時間(録画モード「DR」で18時間)(→54)	約8時間(4.7GBディスク) (両面ディスクで約16時間※2)	約8時間(4.7GBディスク)	約8時間(4.7GBディスク)	約8時間(4.7GBディスク)	約8時間
記録できるもの	ビデオ、写真(デジタルカメラなどの写真)	ビデオ、写真(デジタルカメラなどの写真)	ビデオ	ビデオ	ビデオ	ビデオ

※1 +RはDVD-Video方式と同じ記録方式で録画されます。

※2 両面への連続録画、再生はできません。

●DVD-R、DVD-RW、+Rは、記録できないことや、記録状態によって再生できないことがあります。

●ディスクや関連機器の互換性などの情報は、当社ホームページをご覧ください。(http://panasonic.jp/support/dvd/)

■記録方式について

本機は、使用ディスクにより、VR方式とDVD-Video方式の二つの記録方式で録画します。

それぞれには以下のようなちがひがあります。

記録方式	使用ディスク	特徴
VR方式	内蔵HDD DVD-RAM DVD-R※	テレビ放送などを録画、編集するために作られた記録方式です。 ●デジタル放送の「1回のみ録画可能」な番組を録画できます。本機ではHDDまたはCPRM対応のDVD-RAM、DVD-Rに録画できます。 ●DVDプレーヤーなどでの再生はVR方式に対応した機器でのみ可能です。ただし、本機でDVD-Rに録画した番組(タイトル)を他のDVDプレーヤーなどで再生するにはファイナライズ(→128)が必要な場合があります。 ●録画したあとに編集することができます。
DVD-Video方式	DVD-R DVD-RW	市販されているDVDビデオと同じ記録方式です。 ●デジタル放送の「1回のみ録画可能」な番組は録画できません。 ●DVDプレーヤーなどでの再生ができます。ただし、本機で録画した番組(タイトル)を他のDVDプレーヤーなどで再生するにはファイナライズ(→128)が必要です。

※DVD-RのVR方式について

VRモードで録画するには、録画前にフォーマットが必要です。(→91)フォーマットしないで録画すると、DVD-Videoモードで録画されます。

ディスクの使い分け

ディスクや記録方式によって、本機でできることが異なります。以下の表を参考に使用する目的に応じてディスクを選んでください。

本機でできること	内蔵 HDD		DVD-RAM (VR 方式)	DVD-R		DVD-RW (DVD-Video 方式)	+R
	録画モード DR	録画モード XP-EP、FR		(VR 方式)	(DVD-Video 方式)		
追っかけ再生	○	○	○	×	×	×	×
一回だけ録画可能なデジタル放送を録画	○	○ (デジタルハイビジョン画質での録画はできません。)	○ [CPRM 対応ディスク (→129)のみ] (デジタルハイビジョン画質での録画はできません。)	○ [CPRM 対応ディスク (→129)のみ] (デジタルハイビジョン画質での録画はできません。)	×	×	×
デジタルハイビジョン画質での録画	○	×	×	×	×	×	×
デジタル放送のマルチ音声をすべて記録	○	×※1	×※1	×※1	×	×	×
二重放送の主 / 副音声を両方記録	○	○※2	○※2	○※2	×※3	×※3	×※3
16:9 映像の記録 	○	○※2	○※2	○※2	× (4:3 映像) 	× (4:3 映像) 	× (4:3 映像) 
番組(タイトル)名入力	○	○	○	○	○	○	○
番組(タイトル)消去	○	○	○	○ (残量は増えません)	○ (残量は増えません)	○ [最後に録画した番組(タイトル)を消去したときのみ残量が増えます]	○ (残量は増えません)
プレイリスト作成	×	○	○	○	×	×	×
他の DVD 機器で再生	—	—	DVD-RAM 対応機器でのみ可能 (ファイナライズは不要です。)	DVD-R(VR) 対応機器でのみ可能 (ファイナライズが必要な場合があります。)	ファイナライズ後に可能	ファイナライズ後に可能	ファイナライズ後に可能





※ 1 「信号切替」(→49)または「信号設定」(→61)で音声を選択

※ 2 アナログ放送のときは、「高速ダビング用録画」が「切」の場合のみ(→18)

※ 3 「二重放送音声記録」(→114)で音声を選択

HDD と本機で使えるディスク・カード(つづき)

再生のみできるディスク

ディスクの種類	DVD ビデオ	DVD オーディオ	DVD-RW (VR 方式)
本書での表示	DVD-V	DVD-A	-RW(VR)
ロゴ			
特徴	<p>映画や音楽など、高画質の市販ソフト。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●本機では下記のマーク(リージョン番号)が表示されたディスクを再生できます。 <p>「2」または「ALL」を含むもの 例) </p> <ul style="list-style-type: none"> ●番号は国により違います。 	<p>高音質の音楽用市販ソフト</p> <ul style="list-style-type: none"> ●マルチチャンネル DVD オーディオには、制作者の意図によりダウンミックス(→128)が禁止されているものがあります。 	<p>他の DVD レコーダーの VR 方式で録画された DVD-RW</p> <ul style="list-style-type: none"> ●CPRM対応ディスクに録画された「一回のみ録画可能」な番組(タイトル)の再生もできます。 ●フォーマット(→128)すると、本機で録画できます。 ●本機以外で録画されたディスクの中には、ファイナライズ(→128)を行わないと再生できないものがあります。録画した機器でファイナライズを行ってください。

ディスクの種類	+RW	CD	ビデオ CD
本書での表示	DVD-V	CD	VCD
ロゴ	—		
特徴	<p>他の DVD レコーダーで録画された +RW</p> <ul style="list-style-type: none"> ●本機以外で録画されたディスクの中には、ファイナライズ(→128)を行わないと再生できないものがあります。録画した機器でファイナライズを行ってください。 	<p>音楽や音声記録された市販ソフト(CD-DA形式で記録したCD-RやCD-RWを含む)</p> <p>MP3圧縮形式(→9)で音楽が記録されたCD-RやCD-RW*</p> <p>写真(JPEGやTIFF)が記録されたCD-RやCD-RW*</p>	<p>音楽や映像が記録された市販ソフト(ビデオCD形式で記録したCD-RやCD-RWを含む*)</p>

※記録状態によって再生できない場合があります。

- ソフト制作者の意図により、本書の記載どおりに動作しないことがあります。詳しくは、ディスクのジャケットなどをご覧ください。
- CD-DA規格に準拠していないCD(コピーコントロールCDなど)は、動作および音質の保証はできません。

本機で使えないディスク

- 2.6 GB/5.2 GB DVD-RAM(12 cm)
- 3.95 GB/4.7 GB DVD-R for Authoring
- 本機以外の機器で記録し、ファイナライズ(→128)されていないDVD-R(DVD-Video方式)、DVD-RW(DVD-Video方式)、+R
- PAL方式で記録されたディスク(DVDオーディオの音声は再生できます)
- リージョン番号「2」「ALL」以外のDVDビデオ
- ブルーレイディスク
- DVD-ROM ●DVD-R DL ●+R DL ●+R(8cm)
- CD-ROM ●CDV ●CD-G ●Photo-CD
- CVD ●SVCD ●SACD ●MV-Disc
- PD など

本機で使えるカード

カードの種類	SDメモリーカード miniSD™カード※ マルチメディアカード
本書での表示	SD
特徴	<ul style="list-style-type: none"> デジタルカメラなどで撮った写真の再生(→72)やダビング(→88)ができます。 写真のプリント枚数の設定(DPOF設定)ができます。(→81)

※ miniSD™ カードは、必ず専用の miniSD™ アダプターに装着してご使用ください。

使用可能な SD メモリーカードについて

本機では以下の容量(8MB ~ 1GB まで)の SD メモリーカードが使用できます。

8MB、 128MB、	16MB、 256MB、	32MB、 512MB、	64MB、 1GB まで
----------------	-----------------	-----------------	-----------------

- 使用可能領域は表示容量より少なくなります。
- 最新情報は下記サポートサイトでご確認ください。
<http://panasonic.jp/support/dvd/>
- SDメモリーカードを他機でフォーマットすると、記録に時間がかかるようになる場合があります。また、パソコンでフォーマットすると本機では使用できない場合があります。このようなときは本機でフォーマットしてください。(→91)
- 本機は SD 規格に準拠した FAT12、FAT16 形式でフォーマットされた SD メモリーカードに対応しています。

本機で再生できる MP3 や写真(JPEG/TIFF)について

CD

CD に記録されている MP3 や写真(JPEG/TIFF)について

- 使用できるフォーマット: ISO9660 level1 と level2 (拡張フォーマットは除く)、Joliet
- フォルダ数(グループ数): ディスク上にルートを含む最大99フォルダ(グループ)まで表示されます。
- ファイル数(トラック数): ディスク上の最大999個のファイル(トラック)が再生できます。
- マルチセッションに対応していますが、セッション数が多いとディスクの読み込みや再生開始に時間がかかることがあります。
- ファイル数(トラック数)やフォルダ数(グループ数)が多い場合、動作に時間がかかったり、対応できないことがあります。
- 表示可能な漢字コードは、JIS第一水準、JIS第二水準のみです。それ以外の漢字コードは正しく表示されません。
- 本機画面とパソコン画面では表示順が異なることがあります。
- ディスクの作り方(書き込みソフト)によっては、再生順が変わることがあります。
- パケットライト方式には対応していません。
- 記録状態によっては再生できないものがあります。

MP3 について

- ファイル形式: MP3
 - ※ファイル名の拡張子に「mp3」、「MP3」と書かれたファイル(半角英数字のみ)
- ビットレート: 32kbps~320kbps まで
- サンプリング周波数: 16kHz/22.05kHz/24kHz/32kHz/44.1kHz/48kHz
- ID3タグには対応していません。

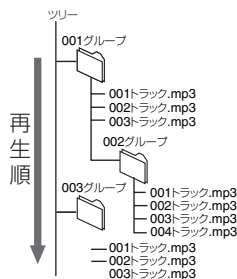
写真(JPEG/TIFF)について

- ファイル形式: JPEG、TIFF[非圧縮RGB(点順次)方式]
 - ※ファイル名の拡張子に「jpg」、「JPG」、「tif」、「TIF」と書かれたファイル(半角英数字のみ)
- 画素数: 34 × 34 ~ 6144 × 4096 (サブサンプリングは、4:2:2 または 4:2:0)
- TIFF形式の写真を表示する場合、動作に時間がかかることがあります。
- MOTION JPEGには対応していません。

- MP3データ、写真(JPEG、TIFF)データは下記の図のようなフォルダ構成で作成することによって見るることができます。最上位の階層に「DCIM」フォルダがあるときは、ツリーの先頭に表示されます。

MP3のフォルダ構成

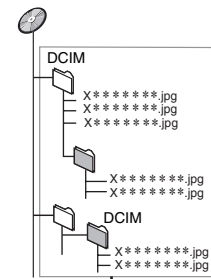
再生したい順番を指定する場合は、桁数を揃えた数字を付けてください。



写真(JPEG、TIFF)データのフォルダ構成

☞: 表示されるフォルダ

*: 数字 x: 半角文字



複製先としては選べません。

HDD RAM SD

HDD、DVD-RAM、SD カードに記録されている写真(JPEG/TIFF) について

- 使用できるフォーマット: DCF準拠(デジタルカメラなどで記録したもの)
 - DCF: Design rule for Camera File system [電子情報技術産業協会 (JEITA) にて制定された統一規格]
- ファイル形式: JPEG、TIFF[非圧縮RGB(点順次)方式]
- 画素数: 34 × 34 ~ 6144 × 4096 (サブサンプリングは、4:2:2 または 4:2:0)
- 最大300フォルダ(上位フォルダ含む)と最大3000ファイルに対応しています。
- TIFF形式の写真を表示する場合、動作に時間がかかることがあります。
- MOTION JPEGには対応していません。

HDD の取り扱い

HDD は記録密度が高く、長時間記録や高速頭出しができる反面、壊れやすい要因を多分に含んだ特殊な部品です。大切な映像の保存のためにも、DVDディスクへのダビングを前提の上でお使いください。ただし、ハイビジョン画質で録画したデジタル放送の番組(タイトル)をDVDへダビングした場合、画質や音質などをそのままダビングすることはできません。(→15「デジタル放送のダビング」)

■ HDD は振動・衝撃やほこりに弱い精密機器です

設置環境や取扱いにより、部分的な破損や、最悪の場合、録画や再生ができなくなる場合もあります。特に動作中は振動や衝撃を与えたり、電源プラグを抜いたりしないでください。また、停電などが起こると、録画・再生中の内容が損なわれる可能性があります。

■ HDD は一時的な保管場所です

HDD は、録画した内容の恒久的な保管場所ではありません。あくまでも一度見るまで、または編集やDVDディスクにダビングするまでの一時的な保管場所としてお使いください。

■ HDD に異常を感じた場合はすぐにダビング(バックアップ)を…

HDD 内に不具合箇所があると、録画時や再生時、ダビング時に継続した異音がしたり、映像にブロック状のノイズが発生することがあります。そのままお使いになると劣化が進み、最悪の場合、HDD 全体が使えなくなってしまう恐れがあります。このような現象が確認された場合は、すみやかにDVDディスクにダビングし、修理をご依頼ください。HDD が故障した場合は、記録内容(データ)の修復はできません。

■ 表示窓に「HDD SLP」が表示されたときは (SLP:スリープ) HDD が自動的に休止状態になっています。(通電中、HDD は高速で回転しています。HDD の寿命を延ばすため、ディスクトレイにディスクを入れていない状態で約30分以上操作しないとHDDの回転を止め、休止します。) HDDを休止状態にするために、お使いにならないときはディスクを取り出ししておくことをおすすめします。

● 起動に時間がかかるため、休止状態からの録画や再生はすぐに始まりません。「クイックスタート」(→33)が「入」になっていても同様です。

■ 本機から HDD の動作音が聞こえる場合がありますが、故障ではありません

HDD の品質を維持させるため、本機では、自動的に内部点検を行なっています。以下の状態のときに、本機から音が聞こえる場合がありますが、故障ではありません。

- HDDが休止状態になる時[本体表示窓に「HDD SLP」が表示(→上記)]
- HDDを使っていない状態で、DVDなどのディスクを入れている時または再生している時(DMR-EX300のみ)
- 電源切/入時

重要なお願

■ 設置時

- 後面の冷却用ファンや側面の通風孔をふさがない
- 水平で、振動や衝撃が起こらない場所に設置する
- ビデオなどの熱源となるものの上に置かない



- 温度変化が起こりやすい場所に設置しない
- 「つゆつき」が発生しにくい場所に設置する

つゆつきとは…温度差が激しいため、冷たいコップの表面に水滴がついたりする現象。

「つゆつき」が発生しやすい状況

- 急激な温度変化が起きたとき(暖かい場所から寒い場所への移動やその逆、急激な冷暖房、冷房の風が直接あたるなど)
- 部屋の湿度が高いとき(湯気が立ち込めるなど)
- 梅雨の時期

上記の場合は、部屋の温度になじむまで、電源を切ったままにしておいてください。(約2～3時間)

■ たばこの煙など

たばこの煙、くん煙殺虫剤(煙をたくタイプの殺虫剤)などが機器内部に入ると故障の原因になります。

■ 動作中

- 振動や衝撃を与えない(HDDが破損することがあります。)
 - 電源プラグを抜いたり、設置した場所の電源ブレーカーを切ったりしない
- 通電中、HDDは高速回転しています。回転による音や振動は故障ではありません。

■ 移動させるとき

- ① 電源を切る(表示窓から「BYE」が消える)
- ② 電源プラグをコンセントから抜く
- ③ 完全に回転が止まってから(2分程度待ってから)、振動や衝撃を与えないように動かす
(電源を切っても、HDDはしばらくの間は惰性で回転しています。)

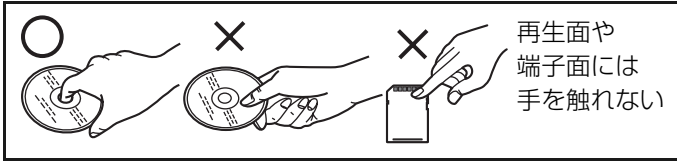
■ 録画内容の補償に関する免責事項について

何らかの不具合により、正常に録画・編集ができなかった場合の内容の補償、録画・編集した内容(データ)の損失、および直接・間接の損害に対して、当社は一切の責任を負いません。また、本機を修理した場合(HDD以外の修理を行った場合も)においても同様です。あらかじめご了承ください。

ディスク・カードの取り扱い

使用上のお願い

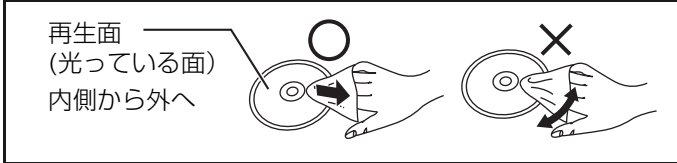
■持ちかた



■汚れたときや、つゆがついたときは

水を含ませた柔らかい布でふき、あとはからぶきしてください。

推奨品: クリーニングクロス(→裏表紙)



■カートリッジ付き DVD-RAM の取り扱いについて

ディスクを損傷から保護し、性能を維持するため、シャッターを無理に開けないでください。

取扱上のお願い

ディスク、カードの破損や、機器の故障の原因になりますので、次のことを必ずお守りください。

- ディスクにシールやラベルを貼らない。(ディスクにそりが発生したり、回転時のバランスがくずれて使用できないことがあります。)
- ディスクの印刷面にあるタイトル欄に文字などを書き込む場合は、必ず柔らかい油性のフェルトペンなどを使う
ボールペンなど先のとがった硬いものは使わない
- レコードクリーナーやシンナー、ベンジン、アルコールでふかない
- 傷つき防止用のプロテクターなどは使わない
- カード裏の端子部にごみや水、異物を付着させない
- ディスクを落としたり、重ねたり、物をのせたり、衝撃を与えたりしない
- 以下のディスクを使わない
 - ーシールやラベルがはがれたり、のりがはみ出しているレンタルディスクなどのディスク
 - ーそっていたり、割れたりひびが入っているディスク
 - ーハート型など、特殊な形のディスク



- 次のような場所に置かない
 - ー直射日光の当たるところや暖房器具の近くなど温度が高いところ
 - ー湿気やほこりの多いところ
 - ー温度差の激しいところ(結露が発生します)
 - ー静電気や電磁波が発生するところ
- 使用後はケースまたはカートリッジに収める

当社製 DVDレコーダーの旧機種をお持ちのお客さまへ

本機で録画した高速記録(4倍速記録、8倍速記録)対応 DVD-R(DVD-Video方式)を再生するために必要な制御ソフトウェアのアップデートディスクを無償配布しています

■対応機種

DMR-E30、DMR-HS2 は製造番号の確認が必要です。すでにアップデート済の場合は、再度行う必要はありません。

機種名	対象
DMR-E20 DMR-HS1	全て
DMR-E30	製造番号の4桁目が「B」、「C」、「D」、「E」、「F」、「G」の製品
DMR-HS2	製造番号の4桁目が「G」、「H」の製品

製造番号は保証書または本体後面をご覧ください。製造番号の*部は関係ない部分です

本体背面



詳しくは当社ホームページをご覧ください

(http://panasonic.jp/support/dvd/faq/dvd_x4/index.html)

アップデートディスクのお申し込み方法

上記の当社ホームページにてお申し込みいただくか、同梱の「ご愛用者カード」所定の欄に上記の中のお持ちの機種名と製造番号をご記入いただき、郵送ください。対象製品のアップデート専用ディスクを無償送付させていただきます。

ディスクに同梱の説明書に従ってアップデートをお願いいたします。

詳しくは、「ご愛用者カード」記載の説明をご覧ください。

DMR-HS2 をお持ちのお客さまへ

制御ソフトウェアのダウンロードによるアップデートが可能です。

詳しくは、上記の当社ホームページをご覧ください。

受信できるテレビ放送について

放送の種類	特長
地上アナログ	従来のNHKや民放各局のテレビ放送(VHF/UHF)です。
地上デジタル	地上波のUHF放送(13～62ch)の周波数帯域を使って行うデジタル放送です。現在はアナログ放送と同じ内容や、それをハイビジョン化した放送が中心ですが、地域密着型データ放送、双方向サービスなども徐々に増えていく予定です。 お知らせ 地上デジタル放送の受信は地域によりVHF帯などを使用している場合があります。2011年7月のアナログ放送終了時(→下記)に、VHF帯はテレビ放送以外の用途に使用されることが国の方針で決定されています。VHF帯で地上デジタル放送を受信されていると受信障害が発生する可能性があります。
BSデジタル	放送衛星(Broadcasting Satellite)を使って行う放送で、ハイビジョン放送やデータ放送が特長です。 ●BS日テレ、BS朝日、BS-i、BSジャパン、BSフジなどは無料放送です。(2005年6月現在) ●WOWOWなどの有料放送には、加入申し込みと契約が必要です。
110度CSデジタル	通信衛星(Communications Satellite)を使って行う放送で、ニュース、映画、スポーツ、音楽などの専門チャンネルがあります。 ●ほとんどの番組は有料です。 ●スカパー！110への加入申し込みと契約が必要です。

110度CSデジタル放送について

「スカパー！110」にはCS1とCS2の2つの放送サービスがあります。

■お問い合わせ先

「スカパー！110」カスタマーセンター

0570-012-110 (ナビダイヤル)

または

045-339-0002

受付時間 10:00～20:00(年中無休)

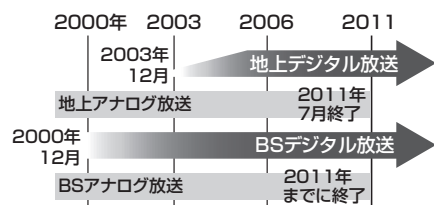
2003年12月から地上デジタル放送が始まっています。

■アナログ放送からデジタル放送への移行について

デジタル放送への移行スケジュール

地上デジタル放送は、関東、中京、近畿の三大広域圏の一部で2003年12月から開始され、その他の地域でも、2006年末までに放送が開始される予定です。該当地域における受信可能エリアは、当初限定されていますが、順次拡大される予定です。

地上アナログ放送は2011年7月に、BSアナログ放送は2011年までに終了することが、国の方針として決定されています。



●上記内容はJEITA(社団法人電子情報技術産業協会)の規定に基づくものです。

本機で利用できる主なサービス (○:できる ×:できない)

テレビ番組ガイド (EPG)	字幕放送	データ放送	双方向サービス	AAC
○ ●BSデジタル放送受信の環境が必要です。 (詳しくは →42)	×	×	×	×
○	○	○	○	○
○	○	○	○	○
○	○	○	○	○

- テレビ番組ガイドは、チャンネル設定後、本機の電源を切った状態のときにデータを受信します。受信を始めた時間帯によっては、取得に1日程度かかる場合もあります。
- 字幕放送やデータ放送などの各サービスは、放送局や番組によって異なります。

■ひとくち解説

有料放送

チャンネル単位で購入する場合と、番組単位で購入する場合(ペイ・パー・ビュー)があり、それぞれ放送事業者との契約が必要です。ペイ・パー・ビューでは、テレビ画面上で購入操作を行います。ペイ・パー・ビューをご覧になるためには電話回線の接続が必要です。

テレビ番組ガイド(EPG)

テレビ画面に番組表(Gガイド)を映し、そこから好みの番組を選ぶシステムです。本機では、最大8日分の番組表示や、ジャンルや人名による検索、予約録画なども行えます。

字幕放送

字幕情報を表示させることができる放送です。放送中に番組からのお知らせを表示する「文字スーパー」という機能もあります。

データ放送

お客様が見たい情報を選んで画面に表示させることができる放送です。例えばお客様のお住まいの地域の天気予報を、表示させることができます。

双方向サービス

視聴者が自宅にいながら、クイズ番組に参加したり、買い物をするすることができます。電話回線の接続が必要です。

AAC




Advanced Audio Coding(アドバンスド オーディオ コーディング)の略で、CD並みの高音質を実現する音声方式です。また5.1chのマルチチャンネル信号も供給できますので、専用のアンプやスピーカーと組み合わせて、本格的なホームシアターを楽しむこともできます。

デジタル放送の録画とダビングについて

BS デジタル放送、110 度 CS デジタル放送および地上デジタル放送は、デジタル技術の特性を活かすことにより、

- デジタルハイビジョン画質の映像
 - マルチチャンネル音声
- など、従来のアナログ放送にはない機能を実現しています。

デジタル放送には、3種類のサービスがあります。

<p>■テレビ放送</p>  <p>従来からのテレビ放送です。</p>	<p>■ラジオ放送</p> <p>録画 できません</p>  <p>静止画像など</p> <p>音楽など音声を主とした放送です。</p>	<p>■データ放送</p> <p>録画 できません</p>  <p>テレビ放送が表示されることもあります</p> <p>お住まいの地域の生活情報やクイズなどの放送です。(天気予報やニュースなど)</p>
---	--	---

切り換え可能



副番組
主番組

字幕情報の表示の入/切可能

- マルチビューでの放送*
- デジタルハイビジョン画質
- マルチチャンネル音声
- 字幕情報など

*2005年6月現在、マルチビュー対応の放送は行われていません。

デジタル放送をそのまま録画したい

録画モード「DR」で録画

録画

デジタル放送を編集・高速ダビングしたい

録画モード「XP」~「EP」,「FR」で録画

録画

HDD

切り換え可能



副番組
主番組

字幕情報の表示の入/切可能

- マルチビューでの放送
- デジタルハイビジョン画質
- マルチチャンネル音声
- 字幕情報など

ダビング(移動)



DVD-RAM
DVD-R(VR方式)
(CPRM対応)



選択した番組

字幕情報の表示の入/切不可能

- 通常のアナログ放送の画質
- ステレオ音声
- プレイリスト作成など編集機能を使用できます。

HDD

DVD-RAM
DVD-R(VR方式)
(CPRM対応)



選択した番組

字幕情報の表示の入/切不可能

- 通常のアナログ放送の画質
- ステレオ音声
- プレイリスト作成など編集機能を使用できます。

ダビング(移動)


高速ダビング可能

不正なダビングを防止し、著作権を保護するため、デジタル放送には「一回だけ録画可能」^{※1}のコピー制御信号が加えられています。
 ※1「デジタル 1COPY」や「一世代のみコピー可」などとも呼ばれています。(2004年4月から)

コピー制御のしくみに関する一般的な内容については、下記ホームページをご覧ください。
 社団法人 地上デジタル放送推進協会 <http://www.d-pa.org/>
 社団法人 BS デジタル放送推進協会 <http://www.bpa.or.jp/>

デジタル放送と録画ディスクについて

「1回だけ録画可能」な番組は、CPRM^{※2}という著作権保護技術に対応した録画機器とディスクでのみ録画できます。予約録画時は、挿入されているディスクにご注意ください。

<p>内蔵 HDD</p> 	<p>DVD-RAM、DVD-R(VR方式) (CPRM^{※2}対応)</p> 	<p>DVD-RAM、DVD-R (CPRM^{※2}非対応)</p> 	<p>DVD-RW、+R</p> 
---	--	--	--

●8cmのDVD-RAMには録画できません。

●CPRM^{※2}対応のディスクであっても、録画できません。

※2 1回だけ録画が許可された番組を録画することができる著作権保護技術。ディスクのジャケットなどでご確認ください。

デジタル放送の録画

本機では、デジタル放送を次のように録画することができます。

- 録画モード「DR」: デジタル放送をそのままの画質や音質で録画します。
- 録画モード「XP」～「EP」、「FR」: デジタル放送をアナログ放送同等の信号に変換して録画します。それぞれには以下のような特徴があります。

	録画モード「DR」で録画	録画モード「XP」～「EP」、「FR」で録画
録画先	HDD のみ	HDD、CPRM 対応の DVD-RAM または DVD-R(VR 方式)
デジタルハイビジョンの画質	そのままの画質で録画	アナログ放送と同等の画質に変換して録画
マルチチャンネルの音声	そのままの音声で録画	ステレオ音声で録画
複数の映像や音声が含まれている番組	複数の映像や音声をそのまま録画	映像や音声は 1 つだけ録画されます*
字幕情報が含まれた番組	再生時、字幕表示の入 / 切ができる	再生時、字幕表示の入 / 切ができない*
サムネイルの表示や変更 (→69、77)	できない	できる
不要な部分の消去 (→77)	できる	できる
チャプター作成 (→78)	できない	できる
プレイリスト作成 (→78)	できない	できる

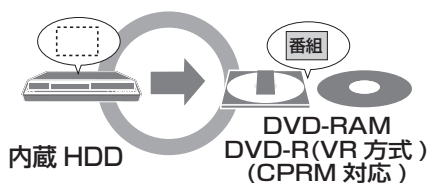
※録画したい映像や音声、字幕表示の入 / 切などの内容を「信号切換」(→49)または「信号設定」(→61)で選んでください。

CATV デジタルセットトップボックスなどを本機の外部入力に接続した場合、ハイビジョン画質での録画はできません。アナログ放送と同等の画質での録画となります。

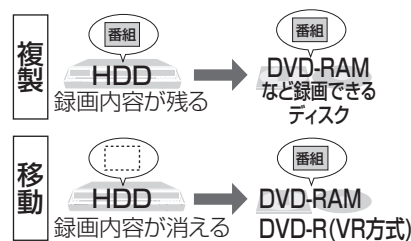
デジタル放送のダビング

録画した番組 (タイトル) は、HDD から CPRM 対応の DVD-RAM、DVD-R(VR 方式) へ移動*のみできます。

- 録画したディスクから他のディスクへのダビング (複製*) はできません。
- DVD-R にダビング (移動) する場合は、当社製の DVD-R(CPRM 対応) のご使用をおすすめします。
- ビデオテープへダビングする場合でも、コピーガードにより正常に複製できない場合があります。

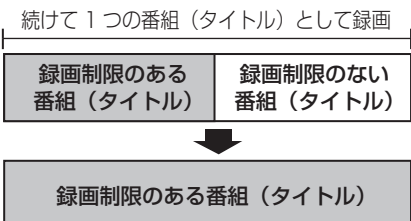


※ 複製と移動の違いについて



お知らせ

- 右図のように録画された番組(タイトル)は、録画制限のない番組(タイトル)でも録画制限のある番組(タイトル)として扱われます。タイトル分割などの編集を行っても、録画制限情報は残ります。
- 本機で録画した「1 回だけ録画可能」の番組(タイトル)は、CPRM対応機器でのみ再生可能です。(当社製のDVDレコーダーやDVD-RAM対応のDVDプレーヤーは、すべてCPRM方式に対応しています。)



■デジタル放送専用の録画モード「DR」で録画した番組 (タイトル)のダビングについて


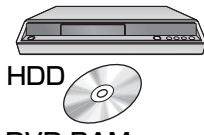
本機の HDD に録画モード「DR」で録画した番組 (タイトル)を、CPRM 対応の DVD-RAM や DVD-R(VR 方式) へ移動することができます。ただし、画質や音質をそのまま移動することはできません。

ダビング前	1 倍速でダビング (移動)	ダビング後
デジタルハイビジョンの画質	→	アナログ放送と同等の画質に変換されます
マルチチャンネルの音声		ステレオ音声になります
複数の映像や音声が含まれている番組		映像や音声は 1 つだけダビングされます*
字幕情報が含まれた番組は表示の入 / 切ができます		字幕表示の入 / 切はできなくなります*

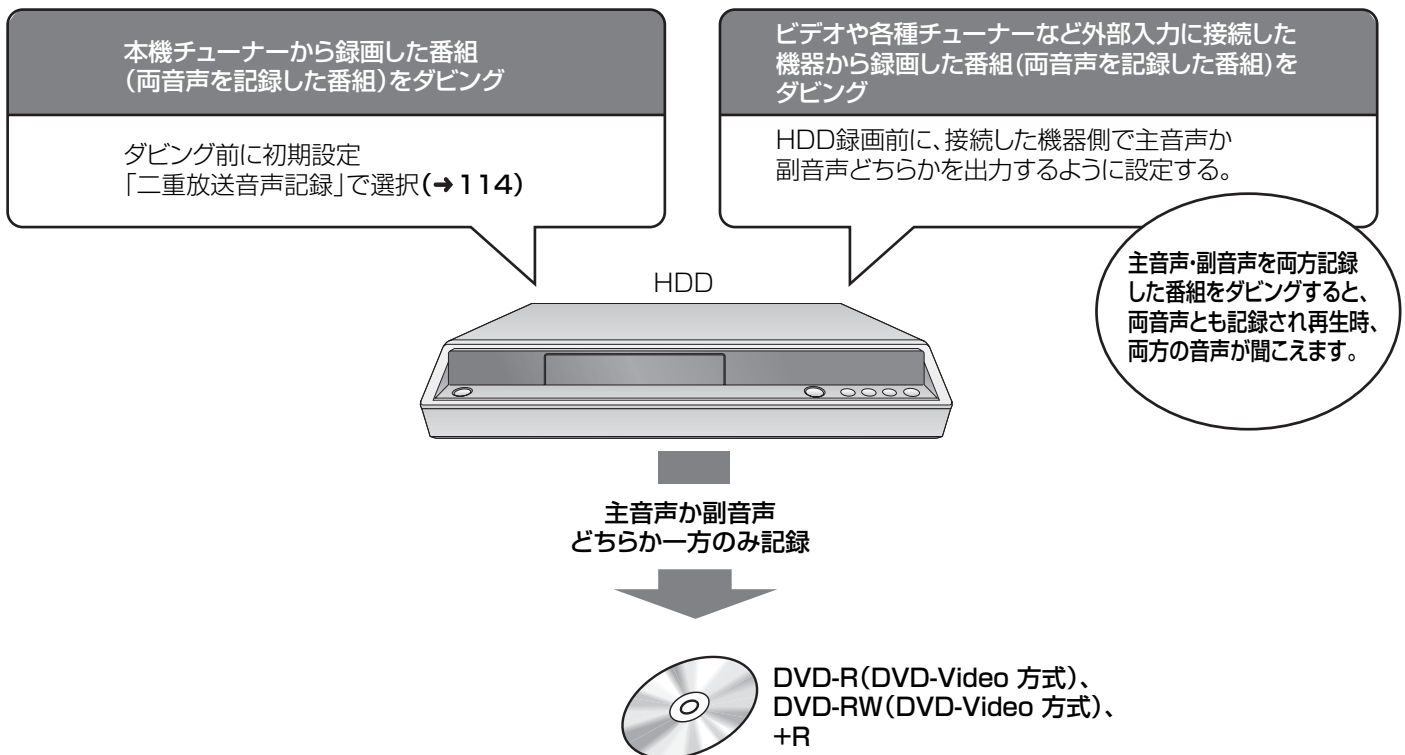
※ダビングする映像や音声、字幕表示の入 / 切などの内容を選んでダビングしたい場合、ワンタッチダビングを行なってください。(→83)

アナログ放送や外部入力からの二重放送の録画とダビング

録画

 <p>DVD-R (DVD-Video方式) DVD-RW +R 「高速ダビング用録画」の「入」「切」に関係なし</p>	<p>主音声か副音声 どちらか一方のみ 記録</p>	<p>本機チューナー で受信した番組 を録画</p>	<p>→録画前に初期設定 「二重放送音声記録」で選択(→114)</p>
 <p>HDD DVD-RAM DVD-R(VR方式)</p> <p>+</p> <p>「高速ダビング用 録画」 入 (お買い上げ時)</p>		<p>ビデオや各種 チューナーなど 外部入力に 接続した機器 から録画 (→87)</p>	<p>→録画前に接続した機器側で 記録したい音声を出力するように設定</p>
 <p>HDD DVD-RAM DVD-R(VR方式)</p> <p>+</p> <p>「高速ダビング用 録画」 切</p>	<p>主音声・副音声を 両方記録</p>	<p>本機チューナー で受信した番組 を録画</p>	<p>(録画後、再生時に[音声]ボタンで 音声の切り換えができます)</p>
		<p>ビデオや各種 チューナーなど 外部入力に 接続した機器 から録画 (→87)</p>	<p>→録画前に接続した機器側で「主/副」 両音声を出力するように設定 (録画後、再生時に[音声]ボタンで音声 の切り換えができます)</p> <ul style="list-style-type: none"> 録画後、DVD-R(DVD-Video方式)、 DVD-RW(DVD-Video方式)、+Rに ダビングする予定のときは「主」または 「副」音声のどちらかを選んでください

HDDからDVD-R(DVD-Video方式)、DVD-RW(DVD-Video方式)、+Rへのダビング



お知らせ

HDDとDVD-RAM、DVD-R(VR方式)間のダビング時には、主音声、副音声を両方記録した番組を両音声とも記録できます。

「高速ダビング用録画」について

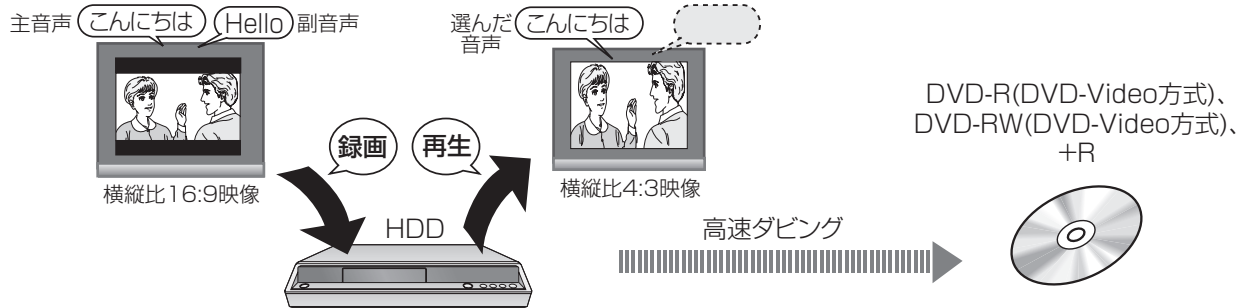
この設定はアナログ放送や外部入力から録画する番組に有効です。デジタル放送から録画する番組にはこの設定は関係ありません。

高速ダビング用録画とは

「高速ダビング用録画」を「入」にして録画すると、録画後、番組(タイトル)をHDDからDVD-R(DVD-Video方式)、DVD-RW(DVD-Video方式)、+Rへ高速でダビングすることができます。設定によって以下のような違いがありますので、目的に合わせた設定をしてください。

「高速ダビング用録画」の設定	「入」の場合	「切」の場合
短時間でDVD-R(DVD-Video方式)、DVD-RW(DVD-Video方式)、+Rへダビングしたい	○	×
DVD-R(DVD-Video方式)、DVD-RW(DVD-Video方式)、+Rへ画質を変えずにダビングしたい	○	×
放送受信中の二重放送音声(主音声、副音声、主/副音声)の切り換えがしたい	×	○
二重放送音声を両方記録したい	×	○
ワイド放送などの画面サイズが16:9映像の番組をそのまま録画したい	×	○
	高速ダビングができます。	録画した番組(タイトル)の時間分のダビング時間がかかります。
	画質を変えずに録画できます。	録画モードを選択してダビングできます。
	初期設定「二重放送音声記録」(→114)で選んだ音声が聞こえます。	[音声]ボタンで切り換えができます。
	初期設定「二重放送音声記録」(→114)で選んだ音声のみ記録します。	主音声、副音声を両方記録します。
	4:3映像で録画されます。(初期設定「TVアスペクト」(→38)を変更して調整できます。)	16:9映像のまま録画できます。

「高速ダビング用録画」設定が「入」のとき



お知らせ

- DVD-R(DVD-Video方式)、DVD-RW(DVD-Video方式)、+Rへの記録時には、「高速ダビング用録画」の設定の「入」「切」にかかわらず下記のように記録されます。
 - 二重放送音声は主音声か副音声どちらか一方のみを記録します。
 - ワイド放送などの画面サイズが16:9映像の番組は4:3映像で記録します。(初期設定「TVアスペクト」(→38)を変更して調整できます。)
- HDDとDVD-RAM、DVD-R(VR方式)間のダビング時には、「高速ダビング用録画」設定の「入」「切」にかかわらず高速でダビングできます。

ご使用上のお願い

本機を正しく使っていただくため、以下の内容をよくお読みください。

ビーキャスト

B-CAS カード(付属)を挿入してください

地上・BS・110 度 CS デジタル放送の受信には、B-CAS カードが必要です。地上・BS デジタル放送は、放送番組の著作権保護のため、2004 年 4 月から原則として 1 回だけ録画可能のコピー制御信号を加えて放送されています。その信号を有効に機能させるために B-CAS カードが必要です。

B-CAS カードを挿入しないと、地上デジタルと BS デジタルの全番組と 110 度 CS デジタル放送のほとんどの番組がご覧いただけません。

B-CAS カードの挿入や登録などについては(→32)



コピー制御について

「1 回だけ録画可能」というデジタル信号のシステムを採用しています。不正コピーを防止し、著作権を保護することで、より魅力的な番組製作を可能にしています。

- コピー制御信号とともに録画された番組は、他のデジタル録画機器へのダビングができません。
- VHS などアナログ録画機器へのダビングや、アナログ放送の録画はこれまでどおりです。

デジタル放送の録画について

- 「1 回だけ録画可能」の番組は、HDD(ハードディスク)、CPRM*対応のDVD-RAM、DVD-R(VR方式)でのみ録画できます。

録画したディスクは、CPRM に対応していない機器では再生できません。

*1 回だけ録画が許可された番組を録画することができる著作権保護技術。

- DVD-R (DVD-Video 方式)や DVD-RW、+R、8cm の DVD-RAM には録画できません。
- コピー制御信号とともに録画された番組は、他のデジタル録画機器へのダビングができません。

設定した暗証番号は、忘れないようにしてください

本機では用途によって 2 種類の暗証番号を使います。

- 番組の視聴制限 →50
- DVD ビデオの視聴制限 →113

これらの暗証番号は別々に登録されます。必ずメモを取っておいてください。



暗証番号を忘れた場合

- 「番組の視聴制限」の暗証番号を忘れたときは、契約されている各委託放送事業者の顧客センターにお問い合わせください。
- 「DVD ビデオの視聴制限」の暗証番号を忘れたときは、本機の設定を初期化すれば解除できます。(→140「DVD ビデオの視聴制限の暗証番号を忘れた」)

付属品

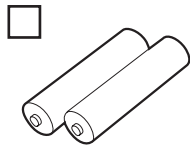
付属品をご確認ください。



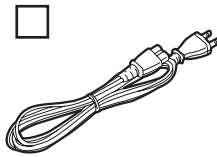
- 品番は、2005年6月現在のものです。変更されることがあります。
- 買い替えは、乾電池以外はサービスルート扱いです。以下の品番でご注文ください。
- 電源コードは、本機専用ですので、他の機器には使用しないでください。また、他の機器の電源コードを本機に使用しないでください。



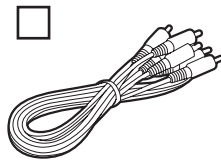
リモコン
【EUR7655Y10】



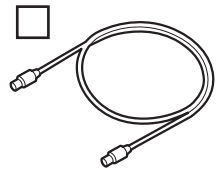
リモコン用乾電池★
(単3形 :2本)



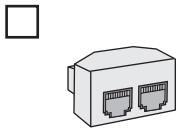
電源コード
(1本、本機専用)
DMR-EX300
【K2CA2DA00011】
DMR-EX100
【K2CA2DA00009】



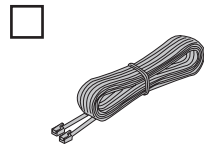
映像・音声コード
(1本)
【K2KA6BA00003】



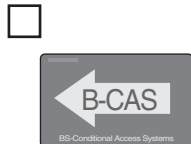
75Ω同軸ケーブル
(2本)
【K2KZ2BA00001】



モジュラー分配器
(1コ)
【K2YZ12000004】



モジュラーケーブル
(10m:1本)
【K2NB2NA00001】



B-CAS カード★
(1枚)
本カードの紛失時は
(→ 32)

付属品は、販売店および松下グループのショッピングサイト「パナセンス」でお買い求めいただけます。

<http://www.sense.panasonic.co.jp/>

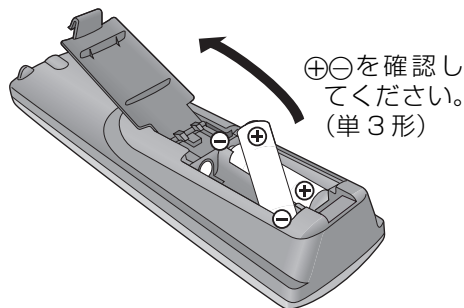
TEL 06-6907-9144

パナセンスカスタマーセンター

★印は「パナセンス」では取扱いいたしていません。

Pana Sense

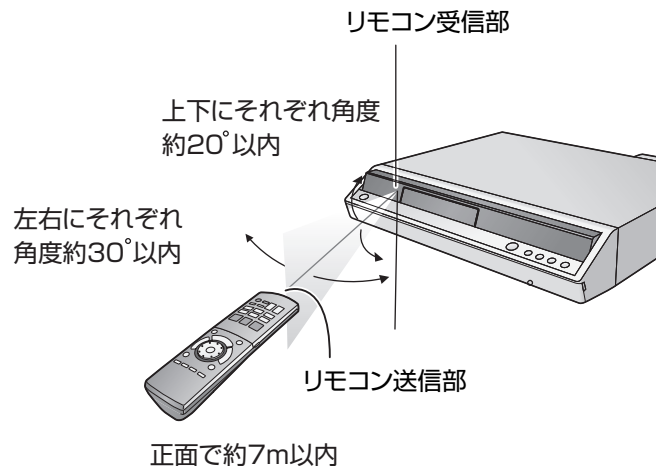
■ リモコンに乾電池を入れる



お知らせ

- 充電式電池は使わないでください。
- 不要となった電池は、不燃物ごみとして処理するか、地方の条例に従って処理してください。
- 1カ月以上使わないときは、電池を取り出しておいてください。

■ リモコンの使用範囲



準備のながれ

本機の接続をします

1 アンテナを接続する →25

地上・BS・110度CSデジタルには専用のアンテナが必要です。

2 テレビと接続する →26

お使いのテレビの端子に合わせて接続します。

3 ビデオなどその他の機器と接続する →28

4 電話回線を接続する →31

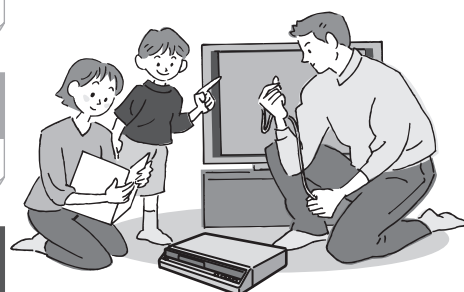
有料番組や視聴者参加番組を視聴する場合に必要です。

5 B-CASカードを挿入する →32

地上・BS・110度CSデジタル放送を視聴するのに必要です。

6 電源コードを接続する →33

- は必ず準備してください。
- は必要な場合のみ準備してください。



確認

付属品／準備のながれ

ここからは本機の設定です

7 かんたん設置設定をする →34

郵便番号や市外局番などを入力するだけで、チャンネル設定やGガイド設定が行えます。電話回線とB-CASカードのテストも行います。

8 接続しているテレビや接続のしかたに合った設定をする →38

テレビ画面の縦横比や映像の出力信号の設定を行います。

9 アンテナの調整をする →41

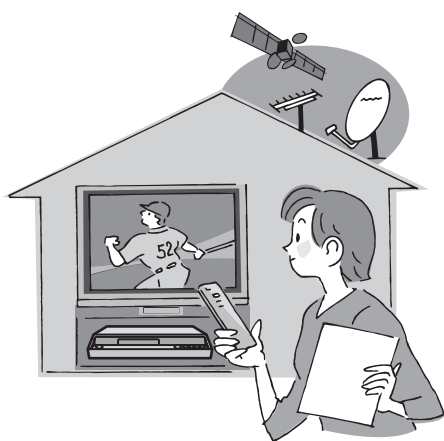
アンテナの入力レベルを最大にすることで、よりよい受信が得られます。

10 番組表(Gガイド)を受信する →42

本機の電源を切ることで、番組表を取得します。

11 リモコンを設定する →43

本機のリモコンでテレビも操作できるようにします。

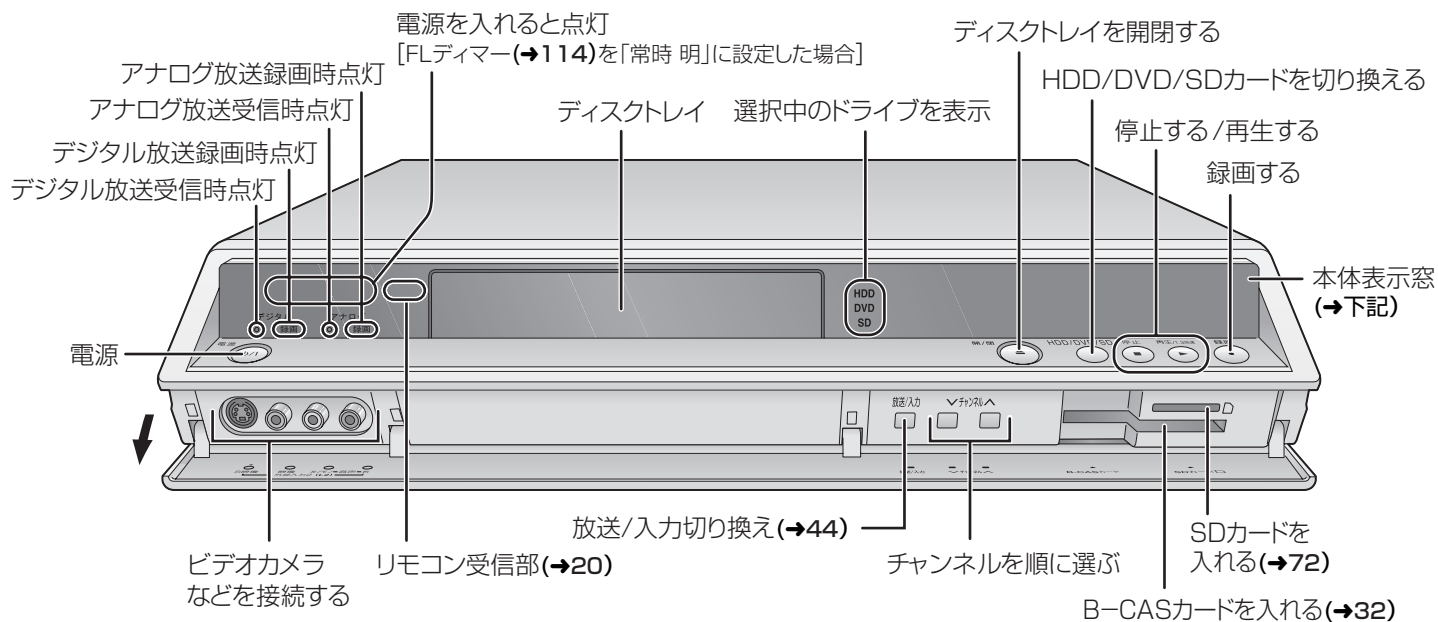


これで基本の準備は完了です。

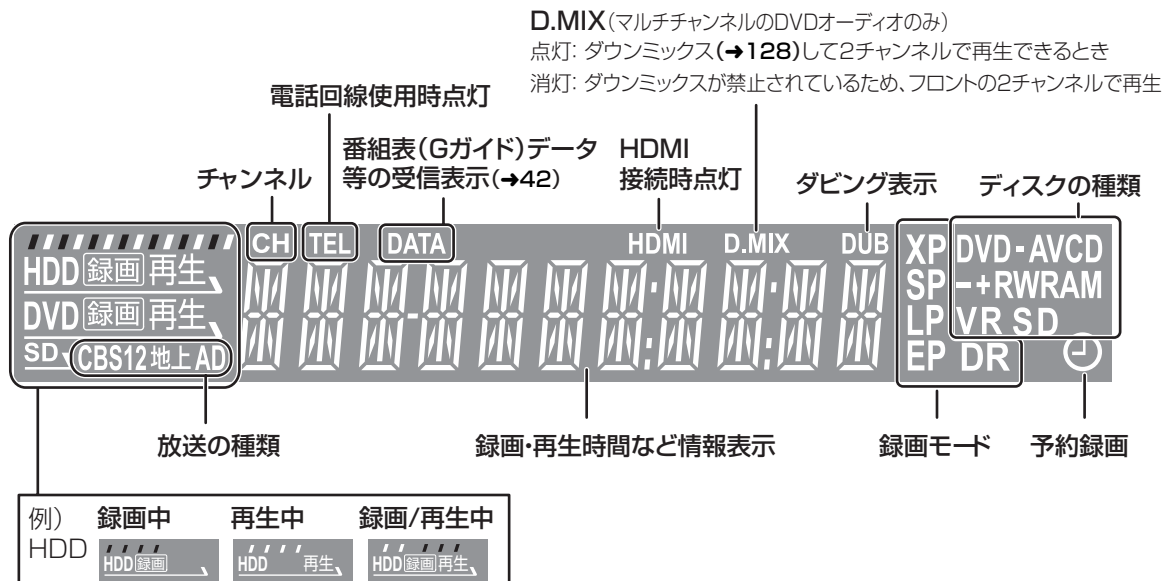
ご使用の環境によっては、別の設定が必要な場合がありますので、97～110ページもお読みください。

各部のはたらき

本体



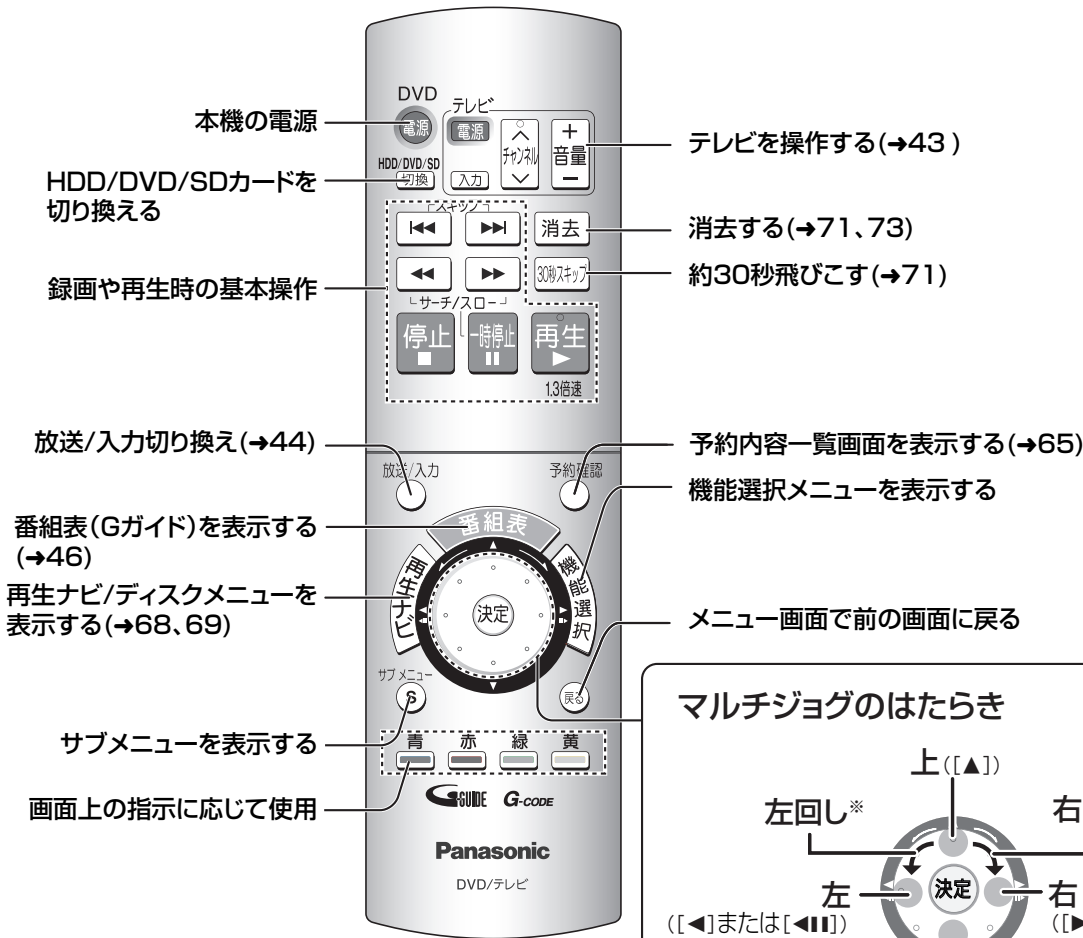
本体表示窓



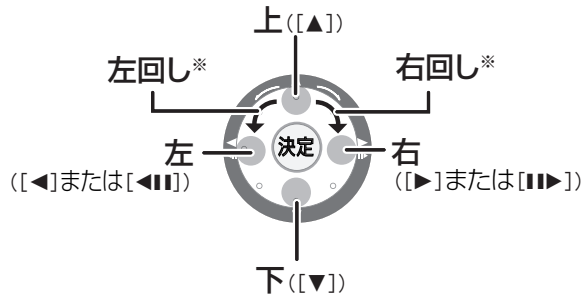
リモコン

確認

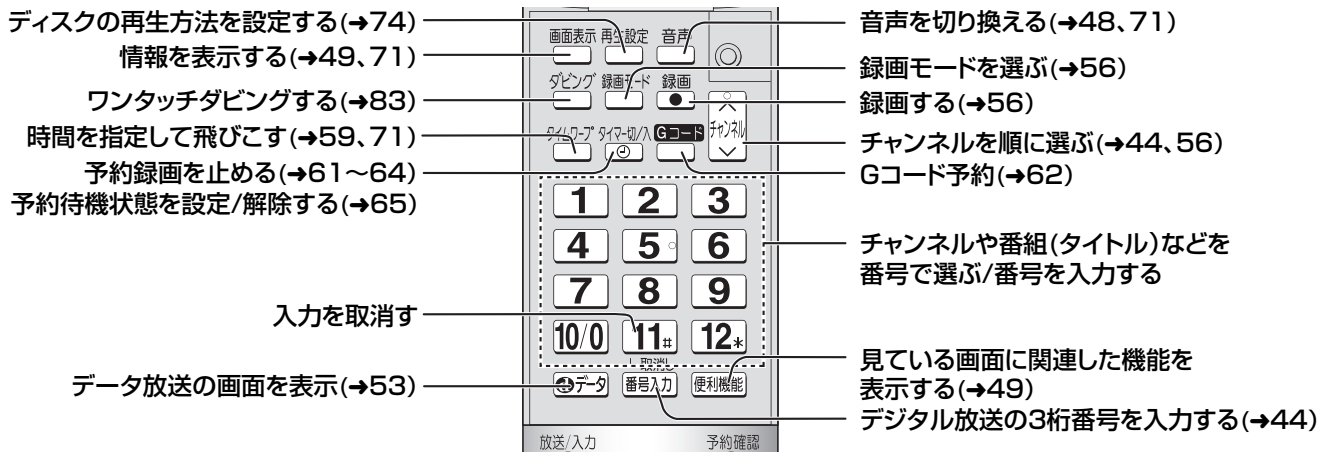
各部のはたらき



マルチジョグのはたらき



- メニュー画面での選択/決定:
 選択: 上下左右 (▲) (▼) (◀) (▶) を押す
 (左右に回して選ぶこともできます。)
 決定: (決定) を押す (決定ボタンを押すときは周囲のボタンを押さないように注意してください。)
 - コマ送り/コマ戻し: (一時停止中) 左右 (◀◀) (▶▶) を押す
 - 早送り/早戻し: (再生中) 右 (送り) または 左 (戻し) に回す
 - スロー再生: (一時停止中) 右 (送り) または 左 (戻し) に回す
- * 回すときはあまり強く押さないでください。強く押すと誤動作の原因になります。



接続の前に

- 接続する前には、各機器の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- テレビに接続しているアンテナ線などがある場合は、すべて外してから作業することをおすすめします。
- 接続する機器の取扱説明書もご覧ください。
- 本機の上には物をのせないでください。

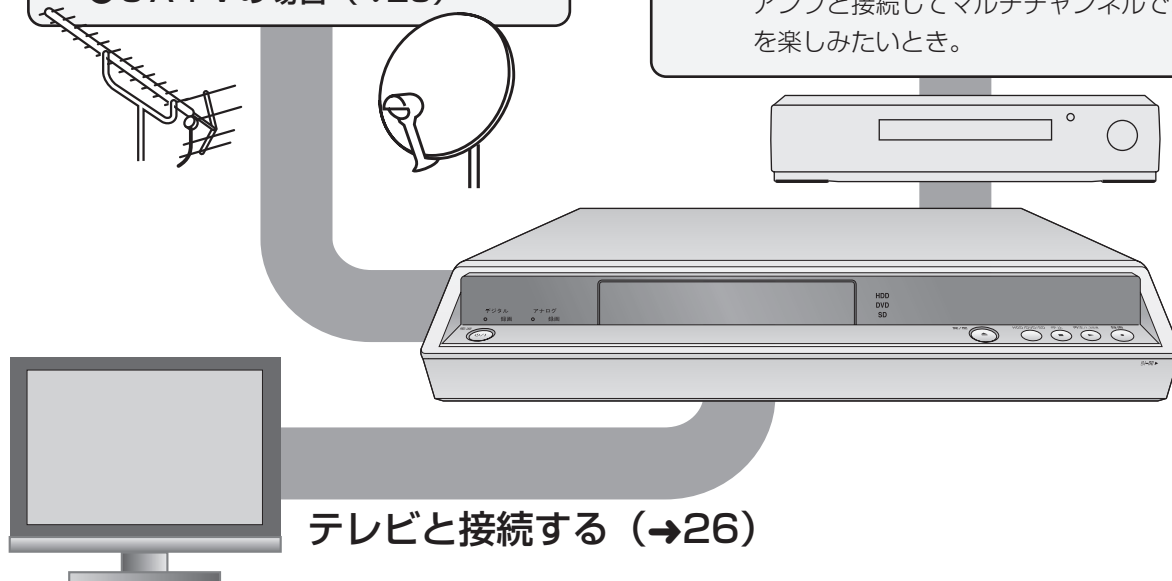
以下を参考にご家庭の環境にあった接続を正しく行ってください。

アンテナを接続する (→25)

- 地上デジタル用 UHF アンテナ
- 地上アナログ用 VHF / UHF アンテナ
- BS・110度CSデジタルハイビジョンアンテナ
- マンションなど共同受信の場合
- CATVの場合 (→29)

ビデオやその他の機器と接続する (→28)

- ビデオ
お持ちのビデオもご使用になりたいとき。
- CATV
[ホームターミナル/セットトップボックス (STB)]
CATV (ホームターミナル) をご利用になっているとき。
- デジタルアンプ
アンプと接続してマルチチャンネルでホームシアターを楽しみたいとき。



テレビと接続する (→26)

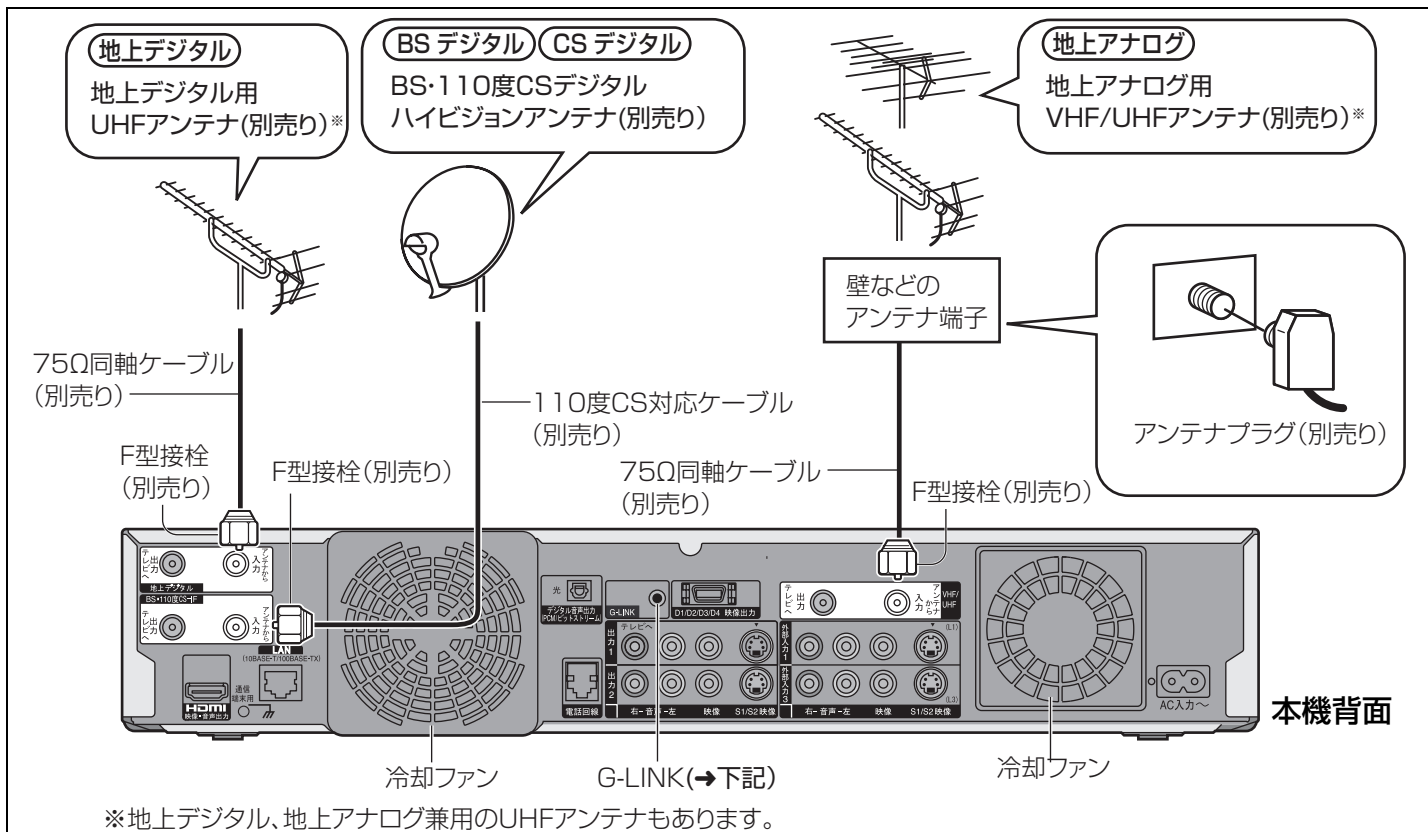
以下の端子を持つテレビに対応しています。

端子の種類	特徴	接続コード
音声・映像端子 	通常の映像と L/R (左 / 右) の音声用の端子です。	 映像・音声コード (付属)
S映像端子 	S映像信号用の端子。映像入力より鮮明な画像が得られます。S1とS2のどちらの端子でもお使いいただけます。	 S映像コード
コンポーネント (色差) ビデオ端子 	色差映像信号用の端子。S映像入力より鮮明な画像が得られます。	 D端子ピンケーブル
D映像端子 	D映像信号用の端子。S映像入力より鮮明な画像が得られます。D1～D4まであり、D3、D4の端子に接続すれば、HDDにDRモード (→54) で録画したハイビジョン放送の高画質映像が楽しめます。	 D端子ケーブル
HDMI端子 	デジタル映像・音声信号用の端子。デジタルハイビジョン映像と高音質のデジタル音声を一本のケーブルで楽しむことができます。	 HDMIケーブル

<準備1> アンテナを接続する

ご利用になる放送に従って、必要なアンテナ接続を行ってください。

- テレビにアンテナのケーブルを接続している場合は、外して本機に接続してください。
- 地上アナログ放送の番組表(Gガイド)(→ 42)をご利用になるには衛星アンテナ(BS・110度CSデジタルハイビジョンアンテナなど)の接続が必要です。
- 本機はCATVパススルー方式に対応しています。CATV(ホームターミナル)と接続する場合は、29ページの「CATV[ホームターミナル/セットトップボックス(STB)]、テレビと接続する」をご覧ください。



接続設定
接続の前に
「準備1」アンテナを接続する

お願い

- F型接栓は、緩まない程度に手で締め付けてください。締め付けすぎると、本機内部が破損する恐れがあります。
- 地上デジタル放送で電波が弱く画面にブロックノイズが出たり、電波が強すぎる場合は、ブースターの設定を行ってください。(→ 41)
- アンテナの設置について詳しくは、販売店とご相談ください。アンテナの説明書もお読みください。
- 平行フィーダ線は妨害を受けやすくなりますので、ご使用にならないでください。

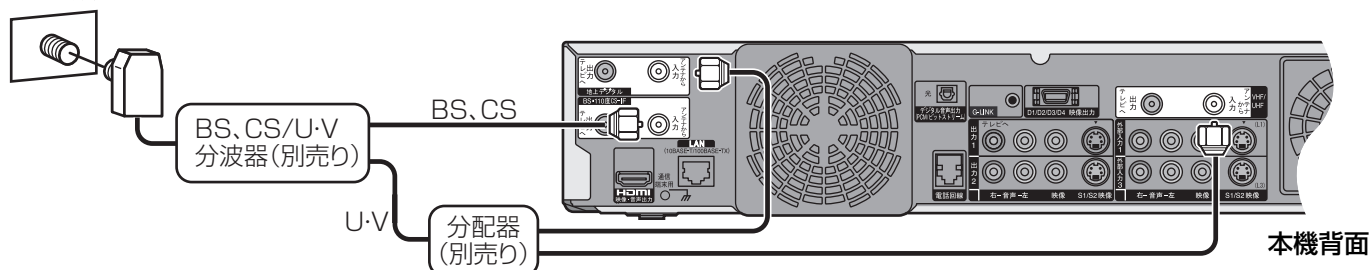
お知らせ

- 地上デジタル放送は、受信可能なエリアが限定されています。受信できる地域については、下記ホームページにてご確認ください。
<http://www.d-pa.org/>
- 専用のブースターや混合器などが必要になる場合があります。
- 受信障害のある地域では、放送エリア内でも受信できないことがあります。
- 地上デジタル放送は一般にはUHFアンテナでの受信となりますが、CATV(ケーブルテレビ)で伝送される場合や共聴システム(VHF帯、またはUHF帯)で伝送される場合もあります。詳しくは、共聴システム管理者(マンション管理者や管理組合など)や、お住まいの地域のケーブルテレビ会社にお問い合わせください。

共同受信の場合(マンションなど)

共同受信の場合には、アンテナやアンテナ配線条件がさまざまであり、そのために受信するための接続や設定条件もいろいろな場合があります。

例えば、壁のアンテナコンセントが一つになっている場合は、下記のように分波器や分配器を使って接続をしてみてください。この場合でも、ブースターが必要になることがあります。接続の仕方がわからない場合、または接続後、映らない、あるいは映りが悪い場合には、販売店にご相談ください。



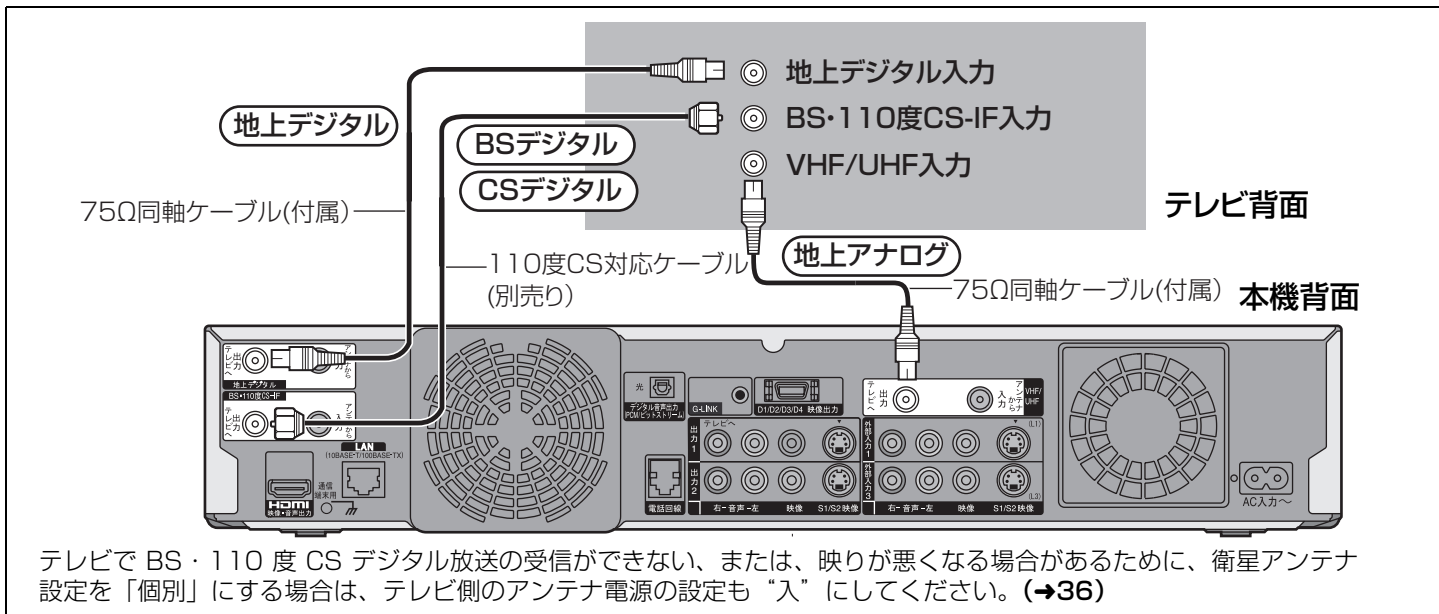
G-LINK(Gガイドのユーザー調査用端子)

お客様の任意で同意された方のみ、調査用機器を接続することがあります。(Gガイドのユーザー調査については、当社では一切関知いたしません)

<準備2> テレビと接続する

1 アンテナコードを接続する

この接続を行うことで、本機の電源の入 / 切にかかわらず、テレビ側でも受信が行えるようになります。ご利用になる放送と、お手持ちのテレビの端子に合わせて接続してください。



お知らせ

地上デジタル用の同軸ケーブルが上記のように接続できない場合(地上デジタルと VHF/UHF 入力端子が一つになっているときなど)には、専用のプースター、混合器および分配器が必要になることがあります。詳しくは販売店にご相談ください。

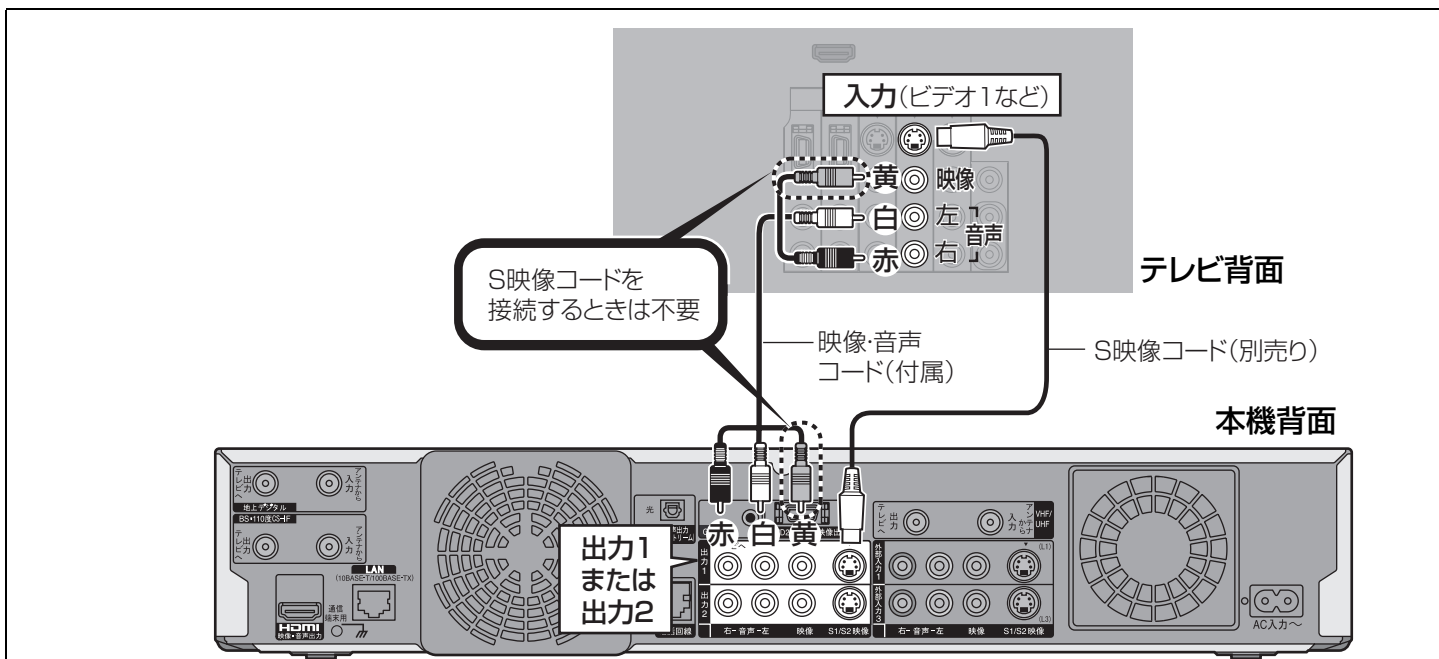
2 映像と音声コードを接続する

接続するテレビの端子に合わせて、接続してください。

高画質な映像を楽しむには

- D 映像端子やコンポーネント(色差)ビデオ端子を持つテレビと接続する(→27)
- HDMI 端子を持つテレビと接続する(→27)

音声・映像端子や S 映像端子を持つテレビと接続する



以下の設定をしてください。

初期設定「接続」の「HDMI 映像優先モード」:「切」(→40)

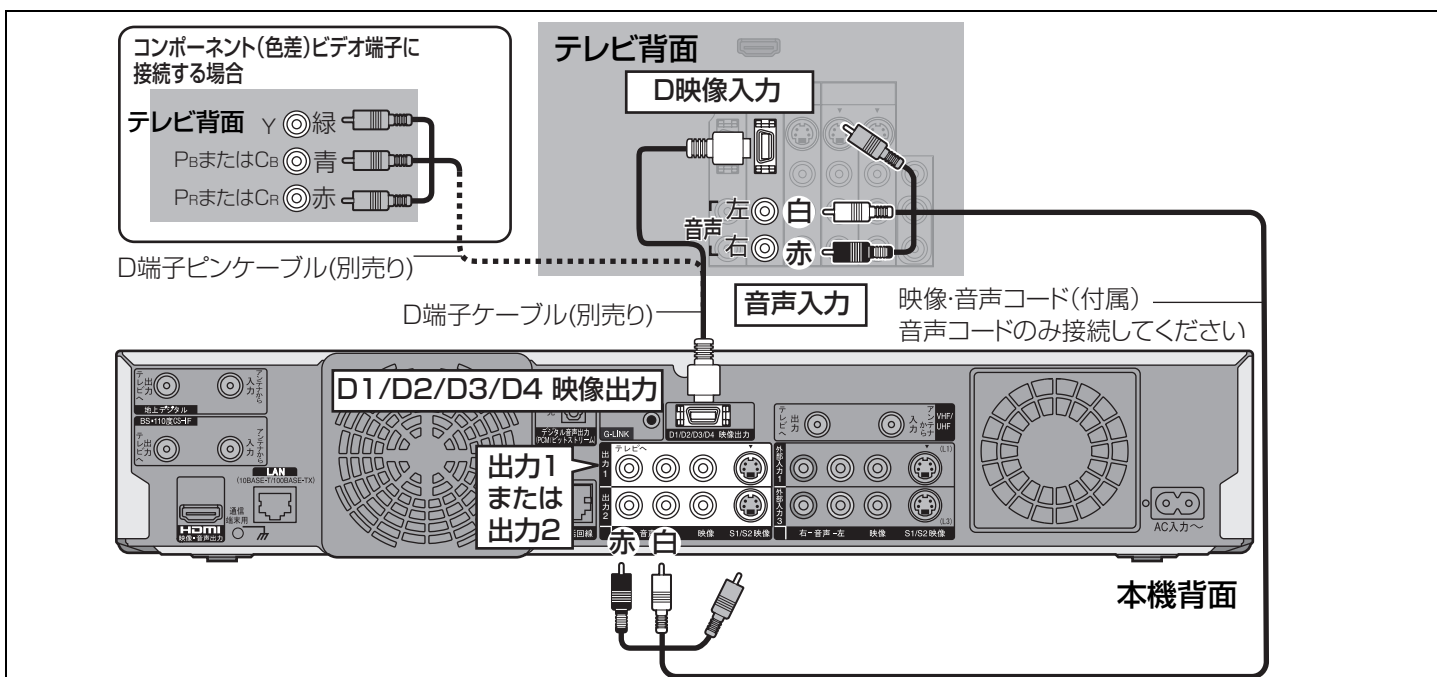
S 映像コードをつないだときは、テレビ側の端子の種類(S, S1, S2)を確認し、初期設定「設置」の「ワイドモード」を設定(→39)

お使いのテレビやご覧になる番組によっては画面が一瞬乱れたり、画質の低下が見られることがあります。

そのときは初期設定「接続」の「D 端子出力解像度」:「D1」(→39)

- コピーガードがかかっている番組は他の録画機器を経由してテレビで視聴したり、一部のビデオ内蔵型テレビで視聴すると正常に受信できない場合があります。コピーガードがかかっている番組を視聴する場合は、他の録画機器を経由しないで直接本機とテレビを接続してください。

D 映像端子やコンポーネント(色差)ビデオ端子を持つテレビと接続する



接続
設定

準備2 テレビと接続する

以下の設定をしてください。

初期設定「接続」の「HDMI 映像優先モード」:「切」(→40)

テレビ側の端子の種類(D1 ~ D4)を確認し、初期設定「接続」の「D 端子出力解像度」を設定(→39)

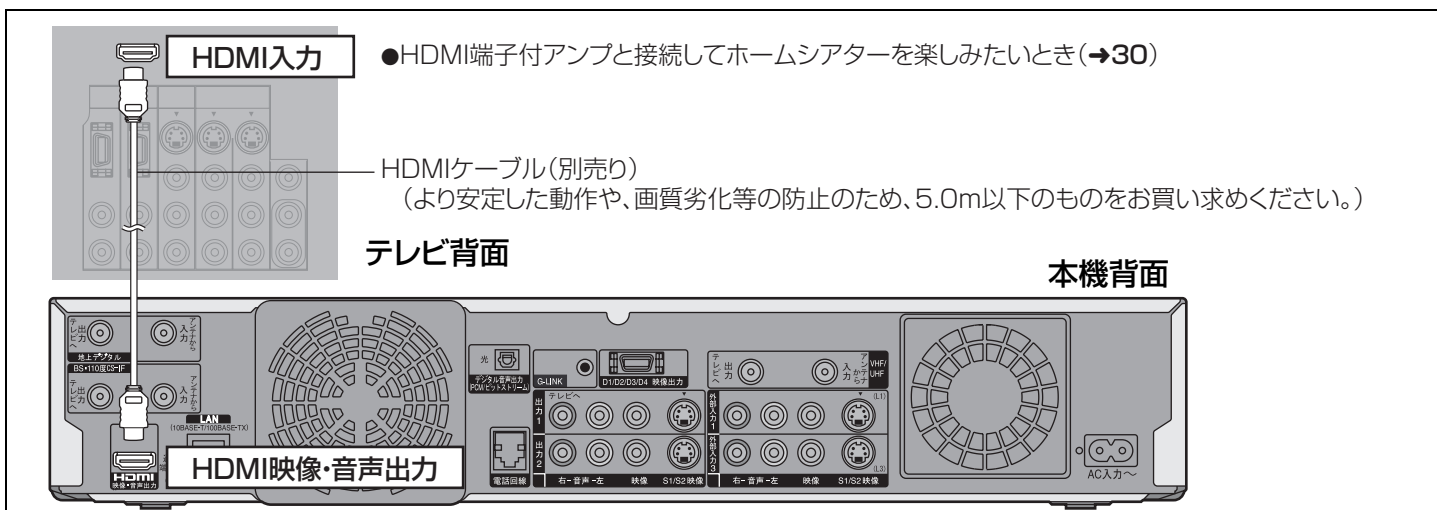
D1 または D2 のテレビの端子に接続する場合は、初めてお使いになるとき、電源を入れたあと画面に映像を表示するために、本体の「再生」と「停止」ボタンを同時に 5 秒以上押してください。「D 端子出力解像度」の設定が「D1」に設定され、画面に映像が表示されます。(→39)

- テレビ側がコンポーネント(色差)ビデオ端子の場合は、D 端子ピンケーブル(別売り)をお使いください。
- テレビ側のコンポーネント(色差)ビデオ端子が、1125i(→130)の信号のみに対応している場合、DVD ビデオを正常に再生できません。そのときは、映像(または S 映像)・音声コード(別売り)をビデオ入力端子に接続のうえ、接続に合わせて、テレビの入力を切り換えてご覧ください。

HDMI 端子を持つテレビと接続する

HDMI はデジタル機器向けの次世代インターフェースです。HDMI 対応機器と接続すると、非圧縮のデジタル音声・映像信号を伝送します。高画質、高音質のデジタル映像と音声を、ケーブル一本で楽しむことができます。

HDMI 対応のハイビジョンテレビと接続すると、ハイビジョン映像(1125i)に変換して出力できます。



以下の設定をしてください。

初期設定「接続」の「HDMI 映像優先モード」:「入」(→40)

初期設定「接続」の「HDMI 出力解像度」を設定(→40)

初期設定「音声」の「HDMI 音声出力」:「入」(→40)

- CPPM(→129)非対応機器と接続すると、CPPM で著作権保護された DVD オーディオの音声は HDMI 映像・音声出力端子からは出力できません。音声コード(赤、白)を HDMI に対応した音声入力端子に接続してください。
- 本機は HDMI Ver1.1 (EDID Ver1.3、512Byteまで)に対応しています。HDMI コントロール機能(CEC)には対応していません。
- 3 チャンネル以上の音声は 2 チャンネルにダウンミックス(→128)して出力します。
- HDMI ケーブルは、HDMI ロゴ(→表紙)のついているケーブルをご使用ください。
- HDCP(不正コピー防止技術)に対応した DVI デジタル入力端子付きの機器(パソコンのディスプレイなど)に DVI/HDMI 変換ケーブルを使用して接続したときは、機器によっては正常な映像にならない、または、映らない場合があります。(音声は出力されません。)

<準備3> ビデオやその他の機器と接続する

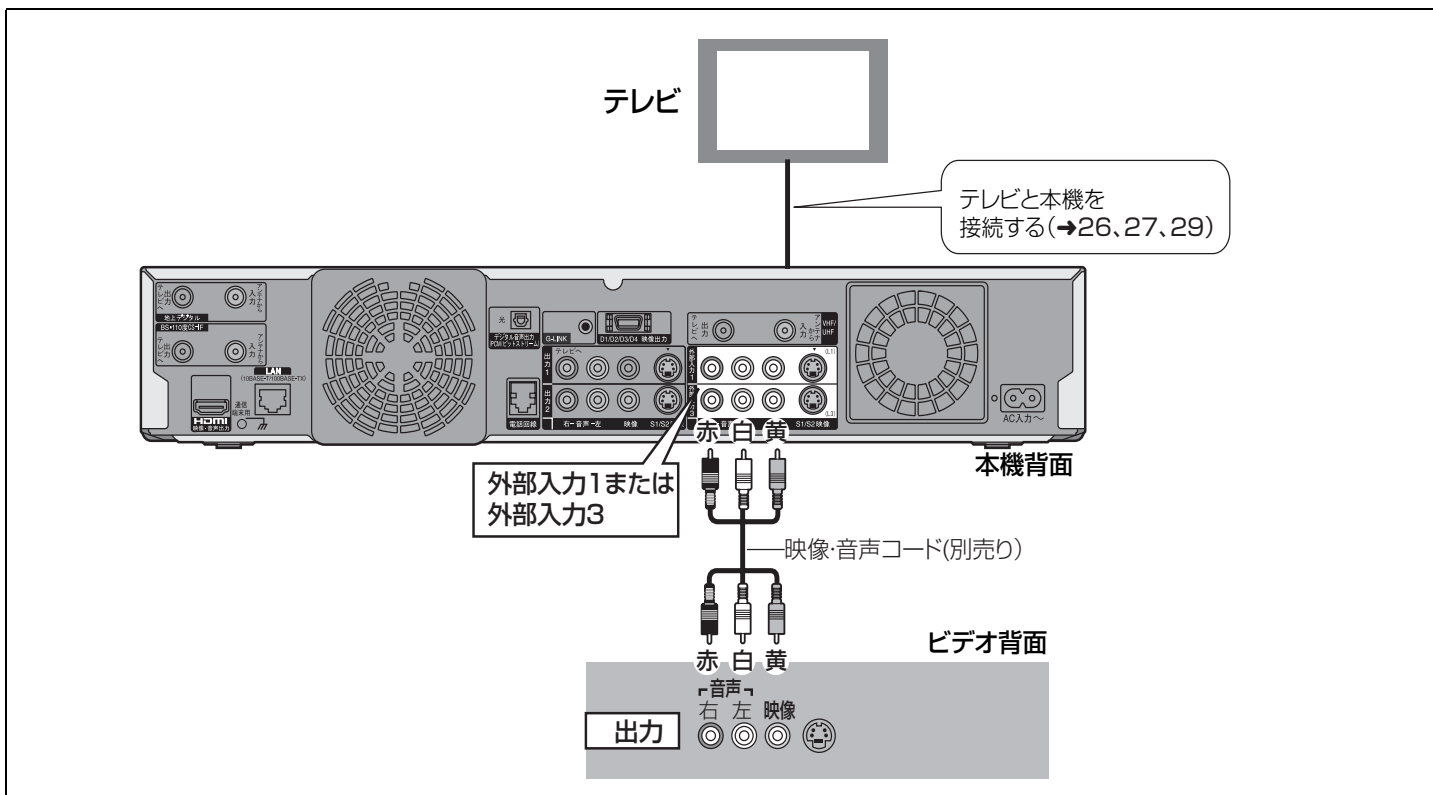
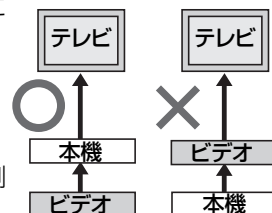
ビデオと接続する

●この接続でビデオを見たり、本機にダビングできます。ビデオでも番組の録画をするときは下記のようにアンテナを接続してください。

お願い

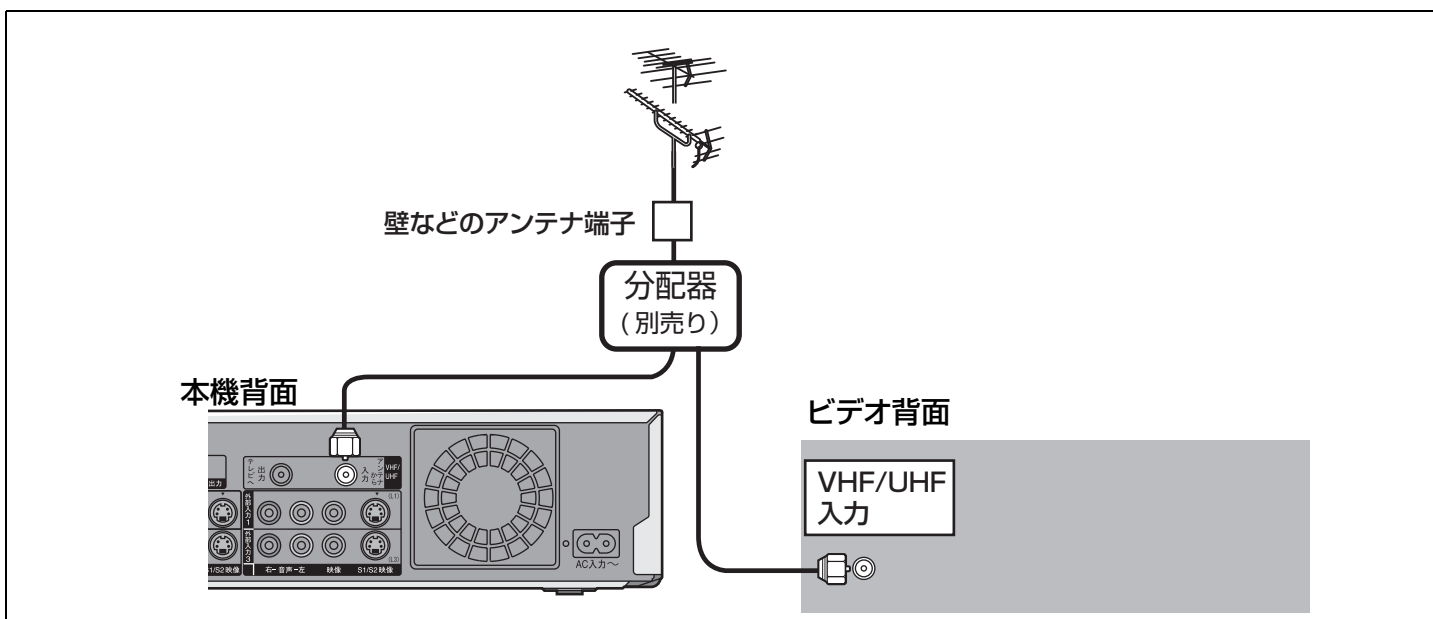
本機とテレビの間に、ビデオやセレクターを経由させて接続しないでください。

ビデオ内蔵テレビと接続する場合で「ビデオ側入力端子」と「テレビ側入力端子」があるときには、テレビ側入力端子に接続してください。



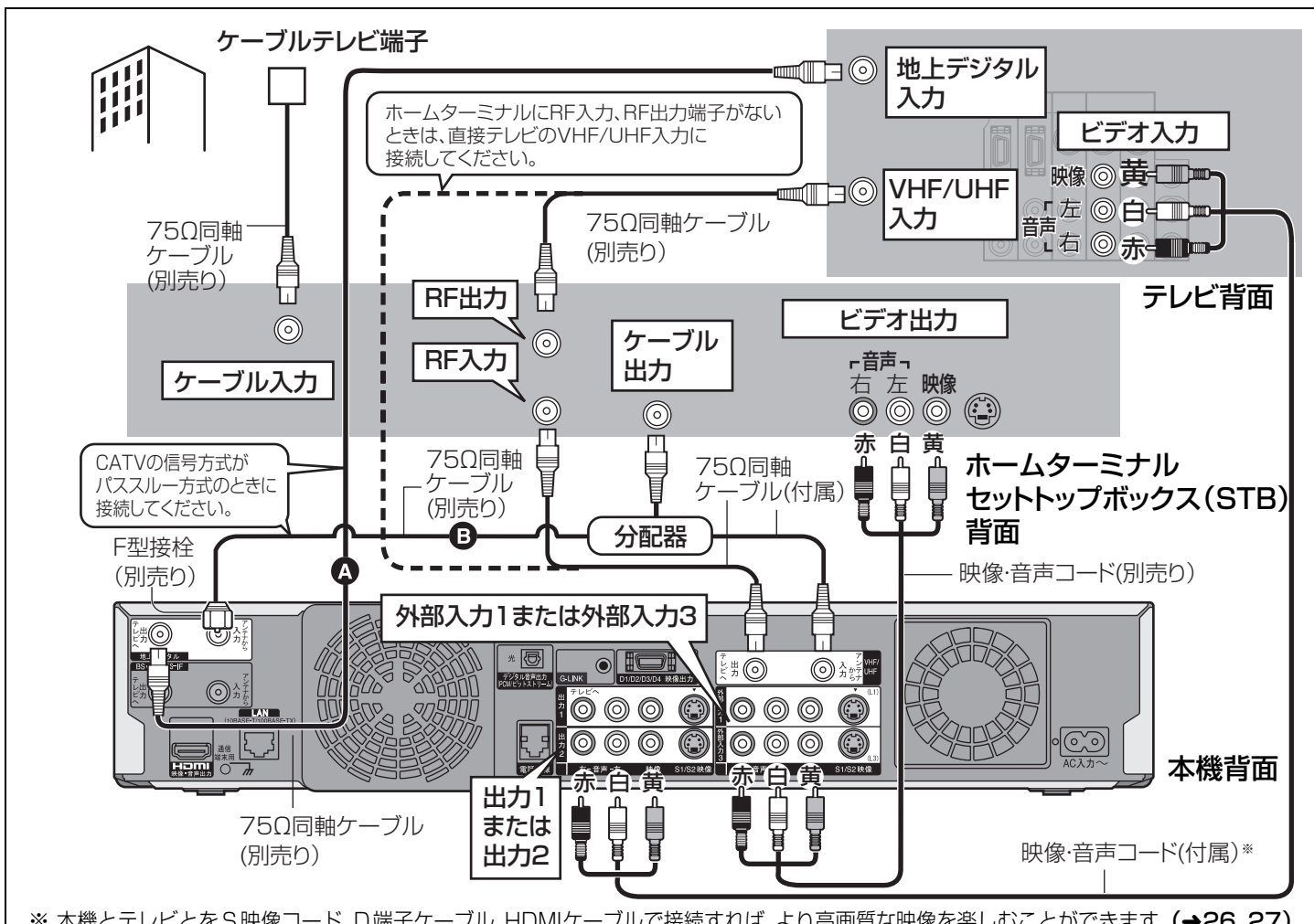
ビデオで番組の録画もする場合は

ビデオに接続されているアンテナを外し、分配器につないでください。加工が必要な場合は販売店にご相談ください。



CATV[ホームターミナル/セットトップボックス(STB)]、テレビと接続する

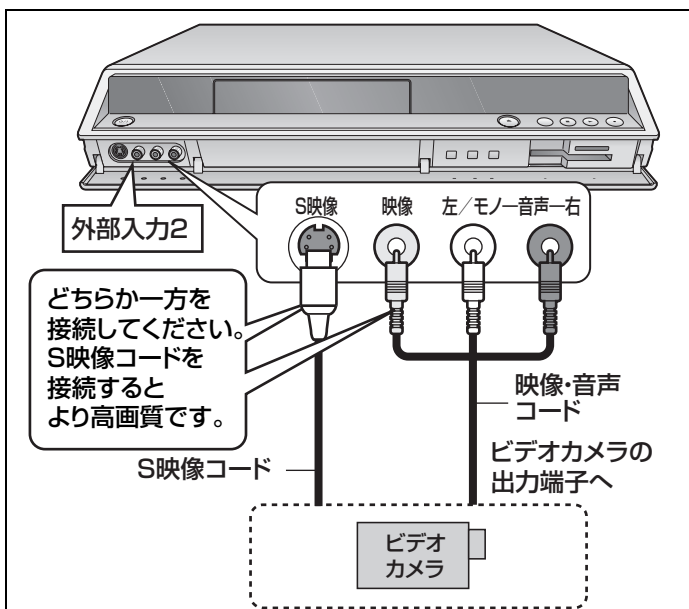
- CATVを御契約の場合、地上デジタル放送の伝送方式はCATV会社によって異なります。パススルー方式の場合、分配器を使って下記の **A**、**B** を接続してください。また、本機で地上デジタル放送の受信ができない場合もあります。ホームターミナル/セットトップボックス(STB)との接続、受信できるテレビ放送については、CATV 会社にご相談ください。
- ホームターミナル/セットトップボックス(STB)やCATV専用のチューナーなどを本機のリモコンで操作することはできません。



接続
設定

〈準備3〉ビデオやその他の機器と接続する

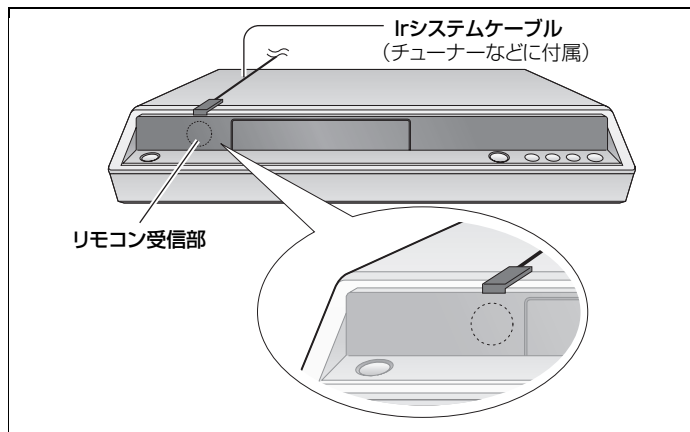
ビデオカメラなどと接続する



■ビデオカメラからダビングするには(→87)

Irシステムを接続する

本機は、当社製チューナーまたは、チューナー内蔵テレビのIrシステム(→129)に対応しています。チューナーなどから予約録画の信号を、本機のリモコン受信部に送ることで、連動録画ができます。



- チューナーなどのIrシステムがDVDレコーダーに対応していることをご確認ください。
- Irシステムの設置、設定操作はチューナーなどの説明書をご覧ください。
- ダウンロード(→99)実行中、Irシステムは動きません。

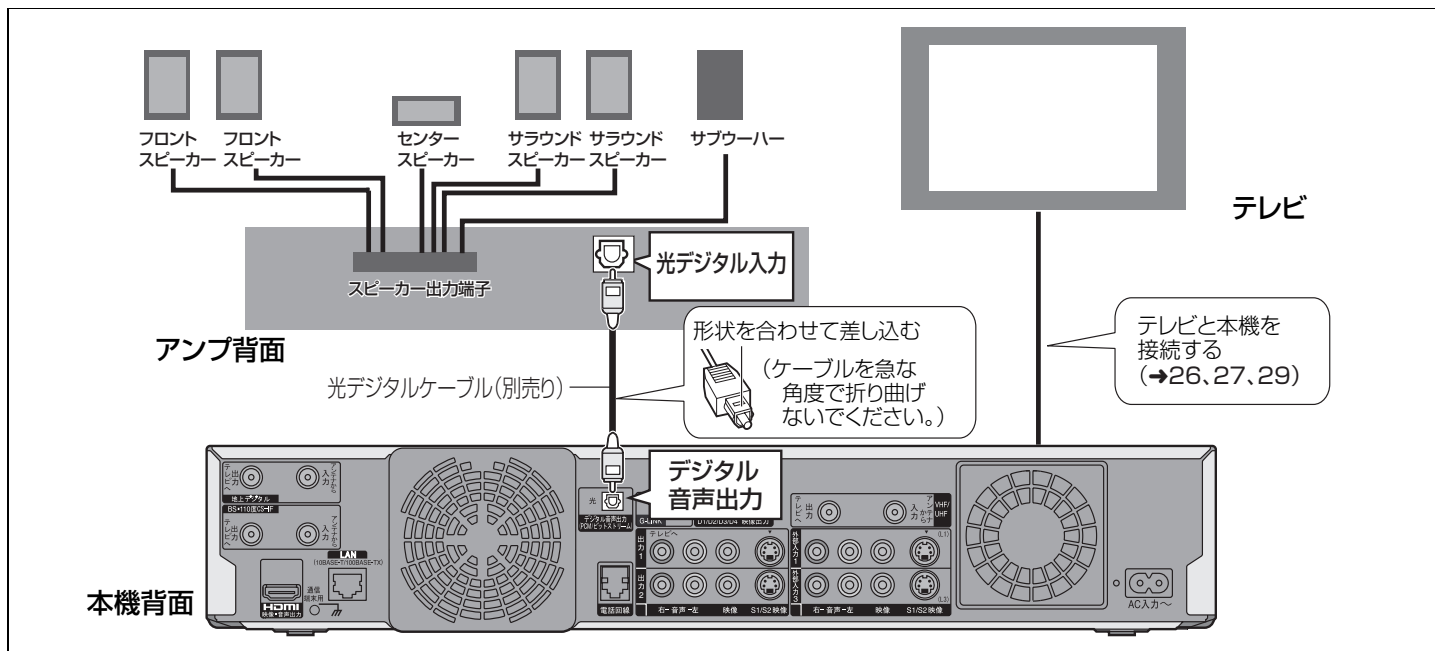
<準備3>ビデオやその他の機器と接続する(つづき)

マルチチャンネルサラウンドのホームシアターを楽しむには

テレビとアンプと接続して、マルチチャンネル音声でホームシアターを楽しむことができます。

光デジタルケーブルでアンプと接続する場合

デジタル放送の AAC 音声(→13)や DVD ビデオのマルチチャンネル音声を楽しむことができます。

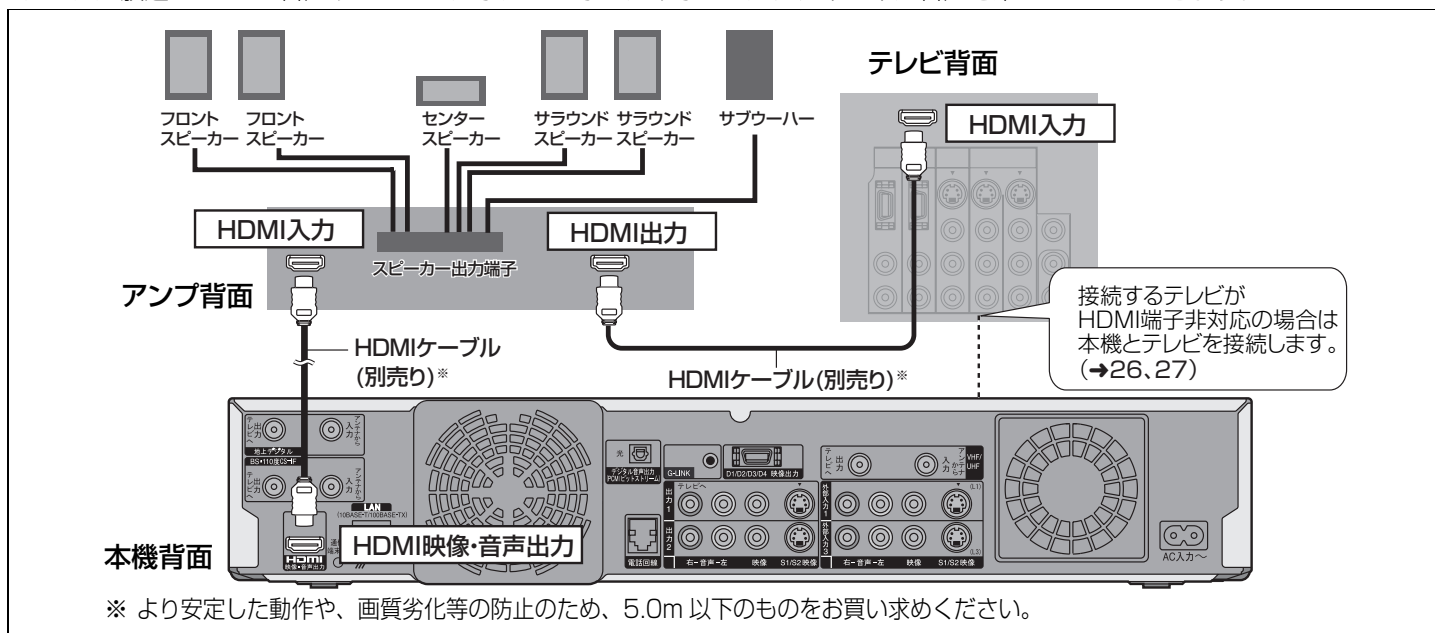


初期設定「デジタル出力」を接続する機器に合わせて設定してください。(→114)

- AAC や Dolby Digital、DTS など(→129)をマルチチャンネルで出力できるアンプと接続してください。
- DVDビデオに対応していないDTSデコーダーは使用できません。
- DVD オーディオのマルチチャンネル音声は2チャンネルで出力されます。
- テレビと本機を HDMI ケーブルで接続している場合は、初期設定「音声」の「HDMI 音声出力」を「切」に設定してください。(→40)

HDMI ケーブルでアンプと接続する場合

デジタル放送の AAC 音声や DVD ビデオ、DVD オーディオのマルチチャンネル音声を楽しむことができます。



※ より安定した動作や、画質劣化等の防止のため、5.0m以下のものをお買い求めください。

以下の設定をしてください。

初期設定「接続」の「HDMI 映像優先モード」:「入」(→40)

初期設定「接続」の「HDMI 出力解像度」を設定(→40)

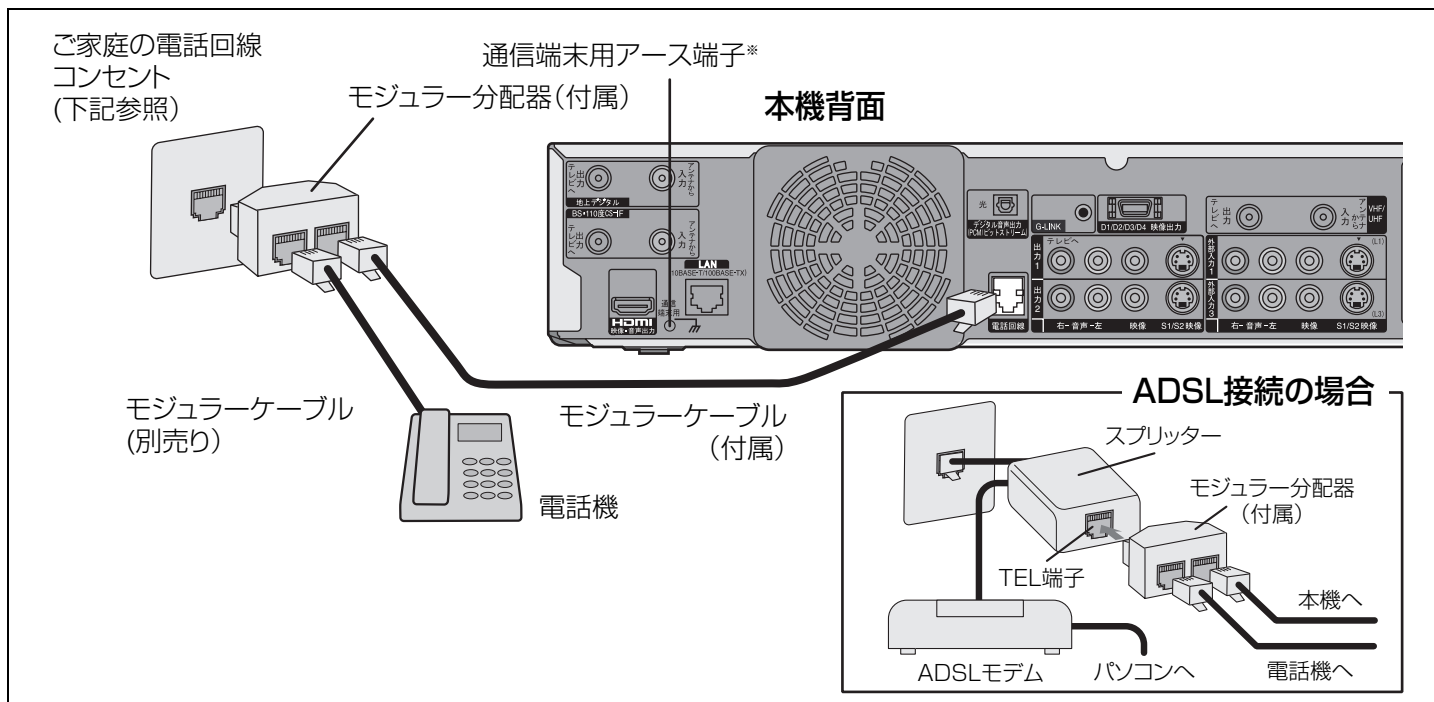
初期設定「音声」の「HDMI 音声出力」:「入」(→40)

- CPPM(→129)非対応機器と接続すると、CPPMで著作権保護されたDVDオーディオの音声はHDMI映像・音声出力端子からは出力できません。音声コード(赤、白)をHDMIに対応した音声入力端子に接続してください。
- 本機はHDMI Ver1.1(EDID Ver1.3、512Byteまで)に対応しています。HDMIコントロール機能(CEC)には対応していません。
- HDMIケーブルは、HDMIロゴ(→表紙)のついているケーブルをご使用ください。
- アンプ側でスピーカーの設定ができない場合は、「HDMI接続スピーカー設定」をしてください。(→40)

<準備4> 電話回線の接続

有料放送(ペイ・パー・ビュー)の視聴や、視聴者参加番組を楽しむために必要な接続です。(→52)

- ブロードバンド環境をお持ちの場合は、ネットワーク接続も行ってください。(→107)
- 電話回線の使用時には回線接続料がかかります。



*本アース端子は、電気通信事業法に基づくものです。

お願い

- モジュラーケーブルを LAN(10BASE-T/100BASE-TX) 端子に誤挿入しないでください。故障の原因になります。
- モジュラー分配器を本機の電話回線端子に差し込まないでください。取り外せなくなる可能性があります。
- モジュラーケーブルは壁に沿わせるなどして、邪魔にならないようにしてください。
- 1つの電話回線に3つの機器を接続する場合は、市販の3分配用モジュラー分配器をお使いください。
- 付属のモジュラーケーブルで長さが足りないときは、市販のモジュラーケーブルをお買い求めください。
- ISDN回線の場合はターミナルアダプターのアナログポートに接続し、電話回線の設定で「プッシュ」を選んでください。(→105)

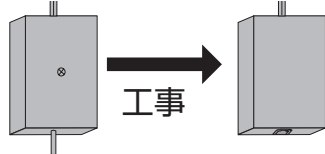
次の電話回線には接続できません。

- ターミナルアダプターにアナログポートがないISDN回線。
- デジタル方式の構内交換機に接続されている電話回線。
- 内線設定が9桁以上必要な構内交換機の電話回線。
- ホームテレホンやビジネスホンが接続されている電話回線。(主装置、ターミナルボックス、ドアホンアダプターが接続。)

ご家庭の電話回線コンセントが上記のかたち(モジュラー型)でない場合

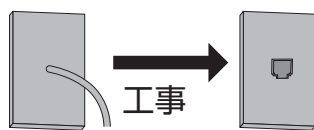
■ 直下型ローゼットの場合

モジュラーコンセントへの工事がが必要です。



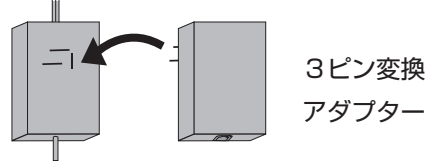
■ 埋め込み型プレートの場合

モジュラーコンセントへの工事がが必要です。



■ 3ピンジャックコンセントの場合

3ピン変換アダプター(別売り)が必要です。



お知らせ

電話回線に関する工事は、資格を受けた人(工事担当者)でなければ行えません。

ご購入の販売店または NTT 営業所にご相談ください。

接続
設定

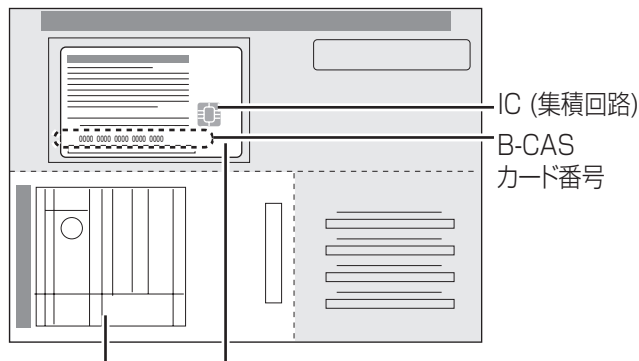
準備3<ビデオやその他の機器と接続する(つづき)> / 準備4<電話回線の接続

<準備5> B-CAS(ビーキャスト)カードの挿入

B-CAS カードを使う前に

- 挿入/取り出しは、電源プラグを抜いた状態で行ってください。
- 挿入しないと、地上・BS・110度CS デジタル放送を視聴できません。
- 「ビーキャスト(B-CAS)カード使用許諾契約約款」をよくお読みください。

添付のがき(下記)またはホームページでユーザー登録を行ってください。(登録は無料)



- B-CAS カードの番号は、契約内容の管理や問い合わせに必要なものです。本書裏表紙の便利メモなどに控えておいてください。
- B-CAS カードの番号を本機で確認するには(→95)

■ B-CAS カードの取り扱い

- 折り曲げたり変形させない
- 重いものを置いたり踏み付けない
- 水をかけたり、ぬれた手でさわらない
- IC(集積回路)部には手をふれない
- 分解や加工をしない

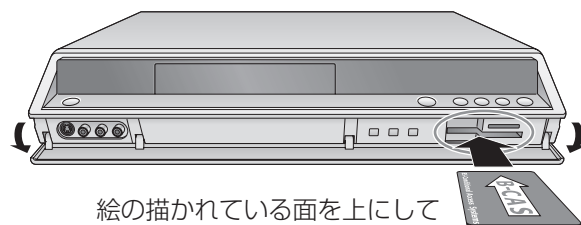
■ B-CAS カードのお問い合わせは(紛失時など)

(株)ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズ・カスタマーセンター
TEL 0570-000-250

B-CAS カードを挿入する

1 電源プラグが差し込まれていないことを確認する

2 前面の扉を開く



3 B-CAS カードを挿入し、扉を閉める

- B-CAS カードのテストは、34 ページからの「かんたん設置設定」の中で行われます。

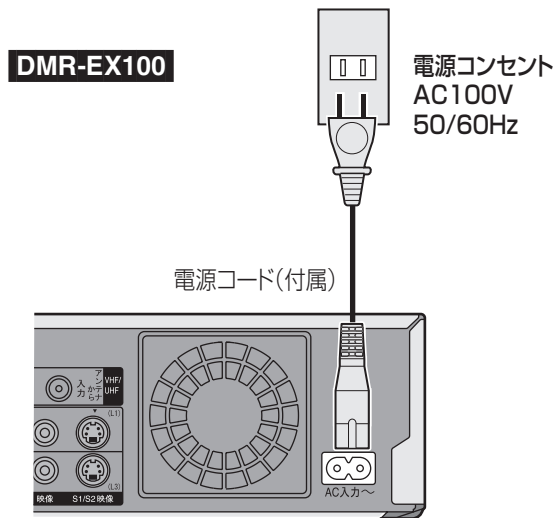
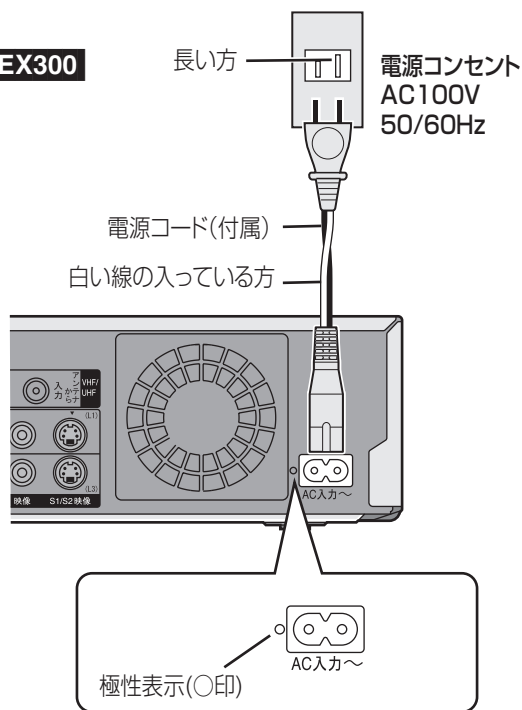
お知らせ

- 画面にメッセージが表示されたとき以外はカードを抜き差ししないでください。
- カードを抜くときは、電源プラグをコンセントから外し、その後ゆっくりと引き出してください。
- 故障の原因になりますので、B-CAS カード以外は絶対に挿入しないでください。

<準備6> 電源コードの接続

電源コードを接続する

すべての準備が終わった後、接続してください。



接続
設定

〈準備5〉 B・C・A・Sカードの挿入 / 〈準備6〉 電源コードの接続

DMR-EX300

より良い音質を得るために、アンプ等を接続される場合は、上記のように、電源コードの白い線が入っているほうを、電源ソケット(AC 入力～)の極性側(O印)と電源コンセントの差し込み口の長いほうに合わせて差し込むことをおすすめします。(ご家庭の電源コンセントによっては、差し込み口的一方が長くなっていないものもありますが、その場合はどちらの向きに差し込んで問題ありません。)

テレビでの視聴等の一般的なご使用では、極性を合わせる必要はありません。

お知らせ

- 長期間使用しないときは、節電のため電源プラグを抜いておくことをおすすめします。電源を切った状態でも、電力を消費しています。

電源「切」時の消費電力

クイックスタート(→ 下記)	時刻表示点灯時	時刻表示消灯時
「入」時	約 19 W	約 18 W ※
「切」時	約 3.8 W	約 1.5 W ※

※ FL ディマー(→ 114)を「オート」に設定した場合

- 電源プラグを抜いているときは、自動的に行われるデジタル放送から送られてくる番組表(Gガイド)などの情報受信や購入記録の送信ができません。

■クイックスタートとは

電源「切」状態から、以下の操作がすばやく行えるようになります。

— [番組表] を押して約3秒後※に番組表(Gガイド)を表示して、録画予約することができます。

— [DVD 電源] を押して約3秒後※に、テレビ番組を見ることができます。

※ ただし映像または S 映像ケーブルでテレビと接続しているときのみ。D 端子ケーブル、および HDMI ケーブル接続時はさらに数秒かかります。

●お買い上げ時、初期設定「クイックスタート」の設定は「切」です。

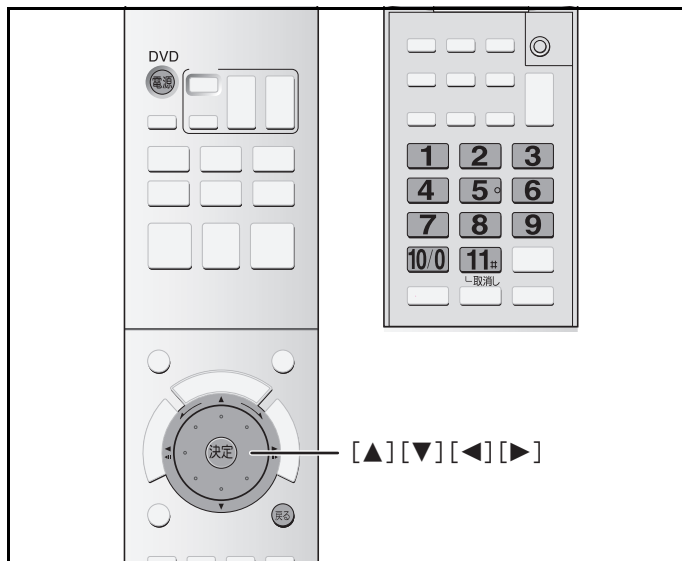
●「クイックスタート」を「入」にすると、内部の制御部が通電状態になるため、「切」のときに比べて以下の内容が異なります。

— 待機時消費電力が増えます。

— 本機の動作を安定させるため、1日1回(午前4時ごろ)、本機全体を自動的にリセットし、内部的に再起動します。そのときは、電源ボタンを含むすべてのボタン操作が数分間できません。また、内部から音がしますが、故障ではありません。(午前4時に電源が入っていた場合や午前4時を含む録画予約がある場合を除く。)

— 内部の温度上昇を防ぐため、冷却ファンが定期的に低速で回ります。

<準備7>かんたん設置設定



はじめて電源を入れたときに自動的に「かんたん設置設定」の画面が表示されます。

画面と音声ガイドに従って操作し、各テレビ放送のチャンネルを設定していきます。また電話回線(接続している場合)やB-CASカードのテストも行います。「かんたん設置設定」を行うことで、番組表(Gガイド)の受信に必要な「Gガイド地域設定」も同時に設定されます。

お知らせ

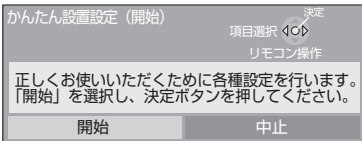
「かんたん設置設定」を開始すると、途中で終了することはできません。必ず最後まで設定を行ってください。

かんたん設置設定を始める

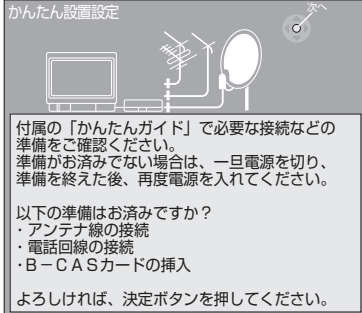
準備 準備1～準備6を行う(→25～33)

1 テレビの電源を入れ、本機との接続に合わせて入力を切り換える(ビデオ1など)

2 DVD **電源** を押す

3 

[◀][▶]で「開始」を選び、**決定**を押す

4 

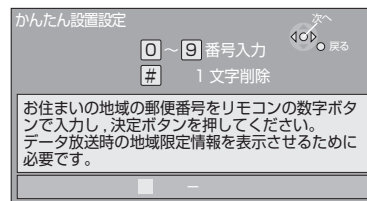
表示内容を確認し、準備が済んでいれば**決定**を押す

- 「アンテナ線の接続」が済んでいない場合は、いったん本機の電源を切り、電源コードを抜いてアンテナを接続してください。(→25)
- 「電話回線の接続」と「B-CASカードの挿入」は、済んでいなくても次の設定に進めます。

地域設定

地域の情報を受信するための設定です。

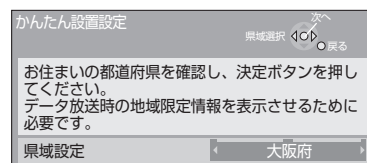
5



1 ~ **10/0** でお住まいの地域の郵便番号を入力し **決定** を押す

◆番号を間違えたときは → **11** を押す

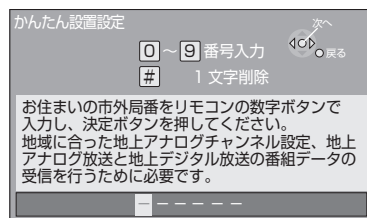
6



[◀][▶]でお住まいの都道府県を選び **決定** を押す

- 伊豆、小笠原諸島地域は →「東京都島部」
- 南西諸島鹿児島島地域は →「鹿児島島部」

7



1 ~ **10/0** でお住まいの地域の市外局番を入力し **決定** を押す

入力された市外局番の番号で、地上アナログ放送のチャンネルが設定されます。詳しくは、「地上アナログ放送チャンネル一覧表」(→120)をご参照ください。

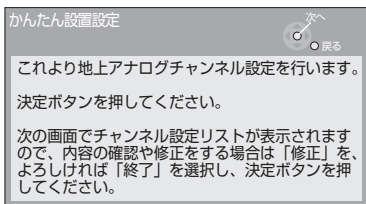
◆番号を間違えたときは → **11** を押す

■前の画面に戻るには → **戻る** を押す

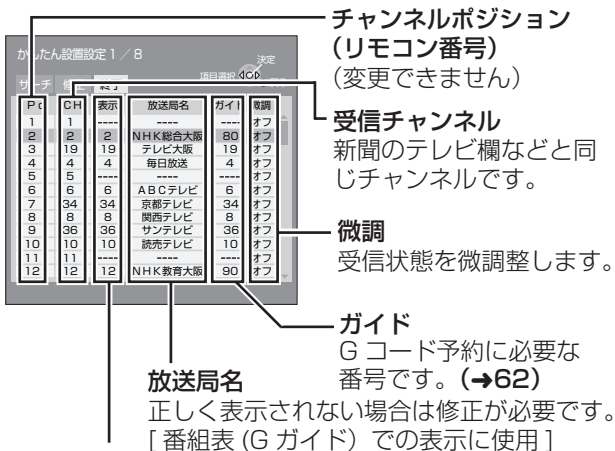
(→次ページにつづく)

地上アナログ放送チャンネルの設定

8



決定 を押し、設定を確認する



表示チャンネル

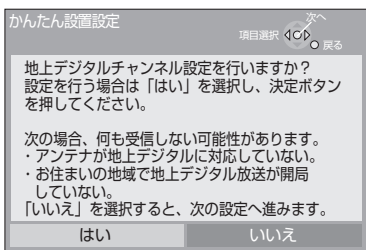
テレビの画面や表示部に表示される番号です。「-----」の場合チャンネル設定されていません。[△v チャンネル]での選局時に飛び越し(スキップ)ます。

9 [◀][▶]で「終了」を選び 決定 を押す

◆チャンネル設定を修正する場合は→101、「チャンネル設定を修正する」手順 8

地上デジタル放送チャンネルの設定

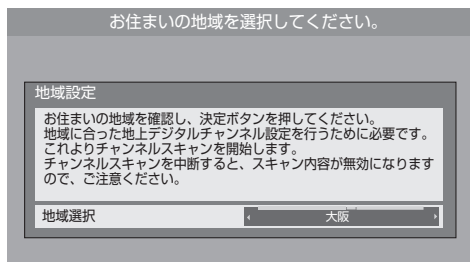
10 地上デジタル放送を受信する場合のみ



[◀][▶]で「はい」を選び、決定 を押す

◆地上デジタル放送を受信しないときは
→ [◀][▶]で「いいえ」を選び 決定 を押す
(→36 ページ手順 15 へ)

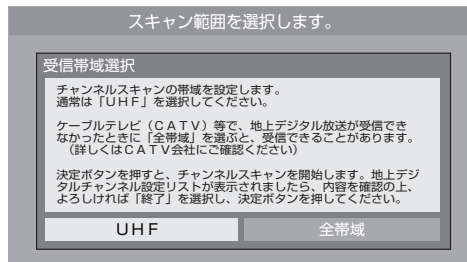
11



[◀][▶]でお住まいの地域を選び

決定 を押す

12



[◀][▶]で「UHF」または「全帯域」を選び

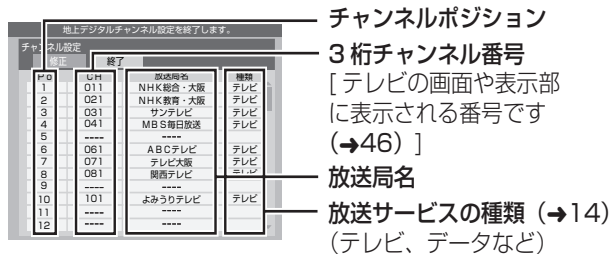
決定 を押す

- 通常は「UHF」を選んでください。
- ケーブルテレビをお使いの場合で、ケーブルテレビ局からの信号が「CATVパススルー」方式の場合は「全帯域」を選んでください。(VHF、UHF、C13～C63の帯域をスキャンします。)

お住まいの地域で受信できる地上デジタル放送のチャンネルを調べます。(チャンネルスキャン)

- 一覧表示が出るまで、しばらくお待ちください。
- 10分程度かかる場合があります。また、乱れた映像になることがあります。

13



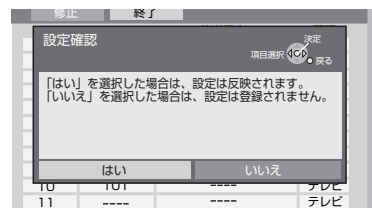
設定を確認したあと

[◀][▶]で「終了」を選び 決定 を押す

●チャンネル設定できなかった場合(「CH」、「放送局名」が「-----」のとき)は、手順 12 の画面に戻り「全帯域」を選んでみてください。

◆チャンネル設定を修正する場合は→103、「チャンネル設定を修正する」手順 8

14



[◀][▶]で「はい」を選び、決定 を押す

◆地上デジタル放送のチャンネル設定を取り消したときは
→ [◀][▶]で「いいえ」を選び 決定 を押す

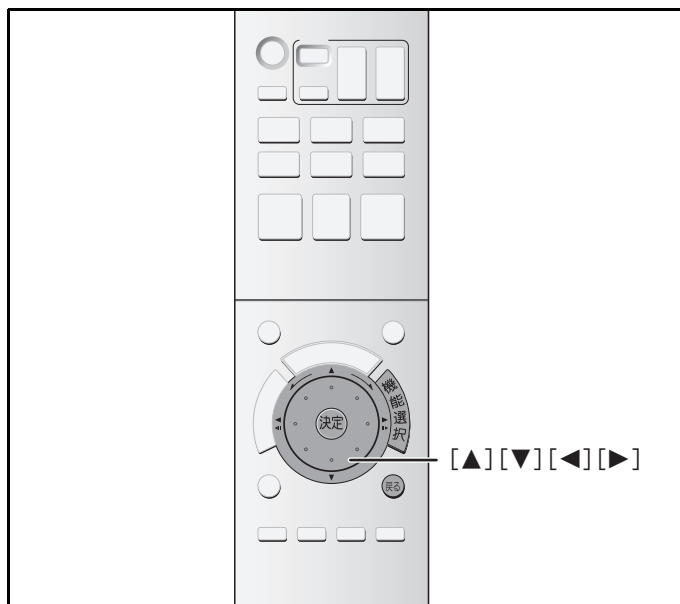
■前の画面に戻るには→戻る を押す

(→次ページにつづく)

接続
設定

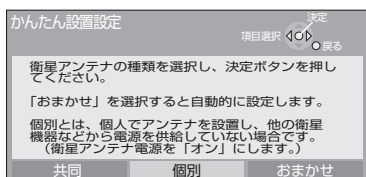
準備 7
かんたん設置設定

<準備 7> かんたん設置設定(つづき)



衛星アンテナ設定

15



[◀][▶]で衛星アンテナの種類を選び

決定を押す

共同: マンションなど共同アンテナを設置している場合、CATV をご利用の場合

個別: 個人でアンテナを設置し、他の衛星機器などから電源を供給していない場合

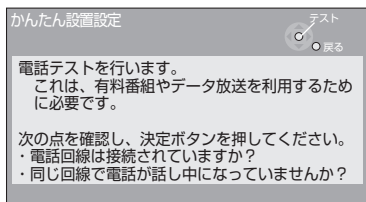
おまかせ: 自動的に設定します。どちらを選んでよいかわからないときに選んでください。

お知らせ

- 「個別」にした場合はテレビ側でアンテナ電源の設定を“入”にしてください。
- 本機の「衛星アンテナ設定」で衛星アンテナを調整してください。(→41)

電話テスト

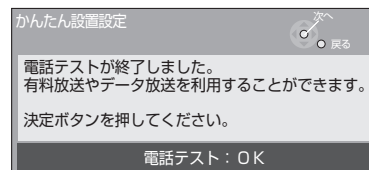
16



決定を押す

- テストは最大で約 3 分かかります。
- 電話回線のテスト実行には、回線接続料がかかります。

17



「OK」の表示を確認したあと 決定を押す

◆「NG」が出たときは

➔ (電話回線を接続している場合)

そのまま次の手順に進み、「かんたん設置設定」の最後まで行ってください。

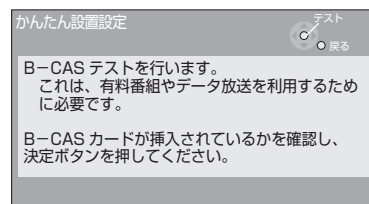
その後に、電話回線の接続を確認し(→31)、電話設定(→105)を行ってください。(電話回線の接続は、有料番組や視聴者参加番組を楽しむときに必要です。)

(電話回線を接続しない場合)

視聴者参加番組、番組単位で購入できる有料放送や双方向のデータ放送を利用しないときは、電話回線の接続は不要です。このとき電話テストで「NG」が出ますが問題はありません。そのまま次の手順に進んでください。

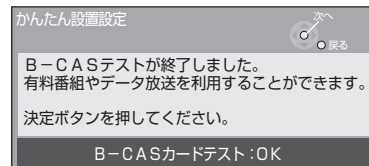
B-CAS カードテスト

18



決定を押す

19



「OK」の表示を確認したあと 決定を押す

◆「NG」が出たときは

➔ そのまま次の手順に進み、「かんたん設置設定」の最後まで行ってください。

その後に、B-CAS カードの挿入を確認し(→32)、再テスト(→99)を行ってください。

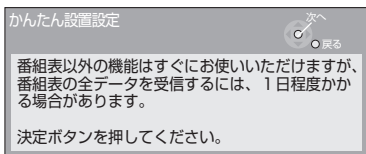
再テストをしても「NG」の場合はデジタル放送をご覧いただけません。そのときは販売店にご相談ください。

■ 前の画面に戻るには ➔ 戻るを押す

(➔ 次ページにつづく)

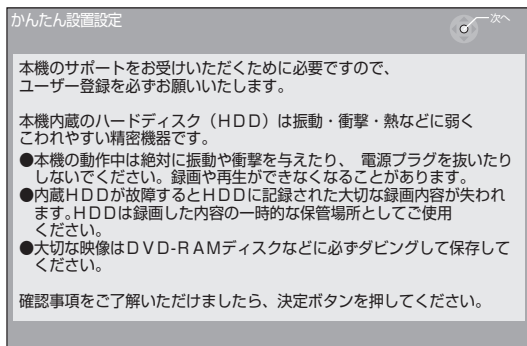
「かんたん設置設定」を終了する

20



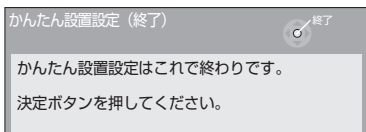
注意事項を確認し、**決定**を押す

21



注意事項を確認し **決定**を押す

22



決定を押して終了する

- 実行結果によっては、追加のメッセージが表示される場合があります。そのときはメッセージに従って必要な接続、設定を行ってください。

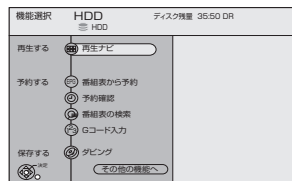
■前の画面に戻るには➡ **戻る**を押す

- 手順 22 で前の画面に戻ることはできません。

設定をやり直すには (引越しをした場合など)

1

停止中に **機能選択**を押す



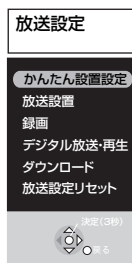
2

[▲][▼]で「その他の機能へ」を選び **決定**を押す



3

[▲][▼]で「放送設定」を選び、**決定**を押す



4

[▲][▼]で「かんたん設置設定」を選び、**決定**を3秒以上押す

- [決定]を押すときは周囲のボタンを押さないように注意してください。

5

画面に従って34ページの手順 5 から行う

お知らせ

- 音声ガイドは動きません。

■前の画面に戻るには➡ **戻る**を押す

接続
設定


〈準備7〉かんたん設置設定(つづき)

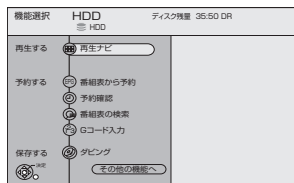
準備8> 接続するテレビや接続のしかたに合わせて設定する




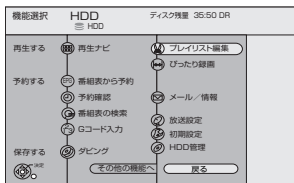
- 準備**
- 本機の電源を入れる。
 - テレビの電源を入れ、本機との接続に合わせて入力を切り換える。(ビデオ1など)


テレビ画面の縦横比を設定する

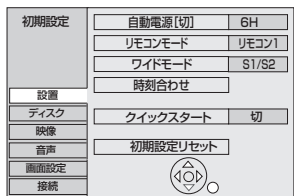
1 停止中に、 を押す



2 [▲][▼]で [その他の機能へ] を選び、 を押す

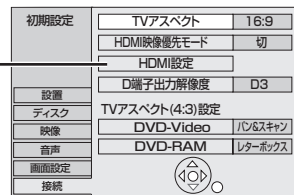



3 [▲][▼]で「初期設定」を選び、 を押す

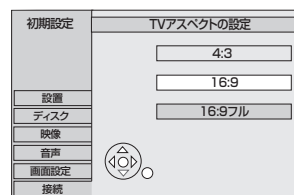


4 [▲][▼]で「接続」を選び、[▶]を押す

HDMIケーブルで接続しているときのみ表示




5 [▲][▼]で「TVアスペクト」を選び、 を押す




6 [▲][▼]で接続したテレビに合わせて TV タイプを選び、 を押す

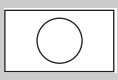
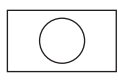

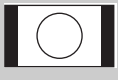
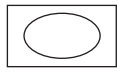

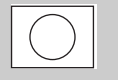
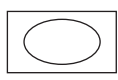


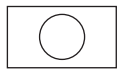

- 左記手順 4 の画面に戻ります。

「4:3」:4:3 標準テレビに接続しているとき
 「16:9」:ワイドテレビに接続しているとき
 「16:9 フル」:ワイドテレビに接続していて、サイドパネルをなくして表示したいとき(→ 下記)

■前の画面に戻るには→ を押す

■画面を消すには→ を数回押す

■TVアスペクト設定と接続TVでの見え方

オリジナルの映像	TVアスペクトの設定		
	16:9 ワイドテレビ		4:3 標準テレビ
	16:9	16:9 フル	4:3
16:9 映像	そのまま表示します。 	そのまま表示します。 	レターボックスを付加して表示します。 
サイドパネル付 16:9 映像	そのまま表示します。 	サイドパネルを除去して画面いっぱいに拡大して表示します。 	サイドパネル除去して表示します。 
4:3 映像	サイドパネルを付加して表示します。 	画面いっぱいに拡大して表示します。 	そのまま表示します。 
レターボックス付 4:3 映像	レターボックスを除去して画面いっぱいに拡大して表示します。 	レターボックスを除去して画面いっぱいに拡大して表示します。 	そのまま表示します。 

お知らせ


放送やテレビ側の設定によっては見え方が変わる場合があります。

接続のしかたに合わせた設定をする

接続したテレビの入力端子に合わせて、設定してください。正しく設定しないと、映像が乱れたり、映らない場合があります。

準備 映像または、S 映像端子、D 端子、コンポーネント(色差)入力端子と接続するとき、初期設定「HDMI 映像優先モード」の設定が「入」になっている場合のみ「切」にしてください。(→115)
(お買い上げ時は「切」ですので、行う必要はありません。)


1 停止中に、 を押す

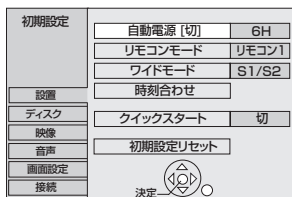
2 [▲][▼]で [その他の機能へ] を選び、 を押す

3 [▲][▼]で「初期設定」を選び、 を押す

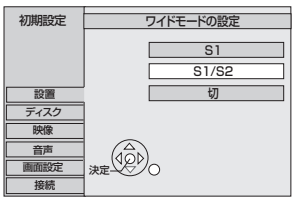
S 映像端子と接続するとき


上記手順 3 のあと

4 [▲][▼]で「設置」を選び、 を押す



5 [▲][▼]で「ワイドモード」を選び、 を押す



6 [▲][▼] で接続したテレビの端子に合わせて項目を選び、 を押す

(→ 下記)

●上記手順 4 の画面に戻ります。

テレビのS端子	「ワイドモード」の設定
S/S1	S1
S1 または S2	S1/S2
テレビ側で、自動的にワイドテレビの画面設定に切り換る機能を作動させたくないとき。	切

●映像または、S 映像端子で出力する場合、ハイビジョン画質は得られません。

お知らせ

お使いのテレビやご覧になる番組によっては画面が一瞬乱れたり、画質の低下が見られることがあります。そのときは初期設定「D 端子出力解像度」を「D1」に設定してください。(→ 右記手順 6)

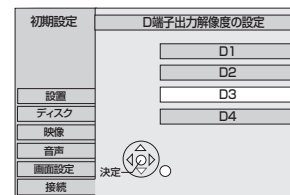
D端子またはコンポーネント(色差)ビデオ入力端子と接続するとき


左記手順 3 のあと

4 [▲][▼]で「接続」を選び、 を押す

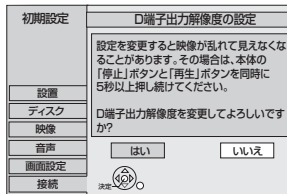



5 [▲][▼]で「D 端子出力解像度」を選び、 を押す



6 [▲][▼] で接続したテレビの端子(D1 ~ D4)に合わせて項目を選び、 を押す
コンポーネント(色差)ビデオ入力端子の場合(→ 下記)

●設定を変更するときのみ表示されます。



7 [◀][▶]で「はい」を選び、 を押す

●上記手順 4 の画面に戻ります。

コンポーネント(色差)ビデオ入力端子と接続するときの設定

テレビのコンポーネント(色差)ビデオ入力端子が対応している信号方式	「D 端子出力解像度」の設定
525i(480i)	D1
525i(480i)、525 p(480 p)	D2
525i(480i)、525 p(480 p)、1125i(1080i)	D3
525i(480i)、525 p(480 p)、1125i(1080i)、750 p(720 p)	D4
1125iのみ	D3

●D2入力端子と接続すると、プログレッシブ映像を楽しむことができます。(→129「プログレッシブ/インターレース」)

●D3、D4入力端子と接続するとハイビジョン映像 [1125i(1080i)、750 p(720 p)] を楽しむことができます。DVD-Videoの映像はハイビジョン映像 [1125i(1080i)、750 p(720 p)] では出力できません。

●「D4」に設定したときは、750 p の信号方式(→130)の映像のみ 750 p 信号で出力できます。

接続設定

準備8 接続するテレビや接続のしかたに合わせて設定する

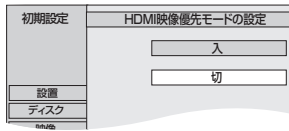
<準備8> 接続するテレビや接続のしかたに合わせて設定する(つづき)

HDMI 端子と接続するとき

39 ページ手順 3 のあと

4 [▲][▼]で「接続」を選び、[▶]を押す

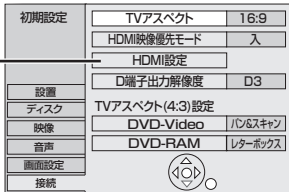
5 [▲][▼]で「HDMI 映像優先モード」を選び、決定を押す



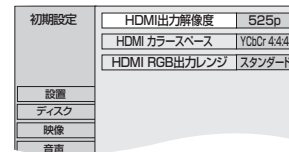
6 [▲][▼]で「入」を選び決定を押す

7 [▲][▼]で「HDMI 設定」を選び決定を押す

HDMIケーブルで接続しているときのみ表示

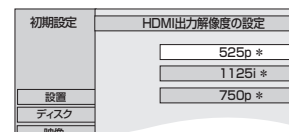


8 [▲][▼]で「HDMI 出力解像度」を選び決定を押す



9 [▲][▼]で接続した機器が対応している項目(*が表示されます)を選び、決定を押す

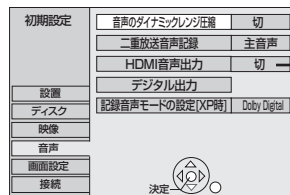
- 「*」のついていない項目を選ぶと、映像が乱れることがあります。映像が乱れた場合は、本体の【停止】と【再生】を5秒以上押したままにしてください。「525p」に設定が戻ります。



- 通常のハイビジョン放送のときには「1125i」を選択することをおすすめします。
- HDMI 対応のハイビジョンテレビと接続するとハイビジョン映像(1125i)に変換して出力することができます。
- 「750p」に設定したときは、750p の信号方式(→130)の映像のみ 750p 信号で出力されます。750p 以外の信号方式のときは 1125i で出力されます。
- 「プログレッシブ」の設定を「切」にすることはできません。(→75)

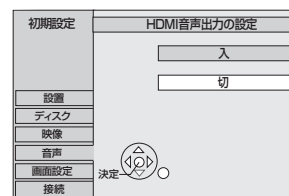
手順 10 ~ 12 は「HDMI 音声出力」の設定が「切」になっている場合のみ「入」にしてください。(お買い上げ時は「入」です、行う必要はありません。)

10 戻る、[◀]を押して、[▲][▼]で「音声」を選び、[▶]を押す



お買い上げ時は「入」

11 [▲][▼]で「HDMI 音声出力」を選び、決定を押す



12 [▲][▼]で「入」を選び、決定を押す

- 上記手順 10 の画面に戻ります。

マルチチャンネルスピーカーを設定する

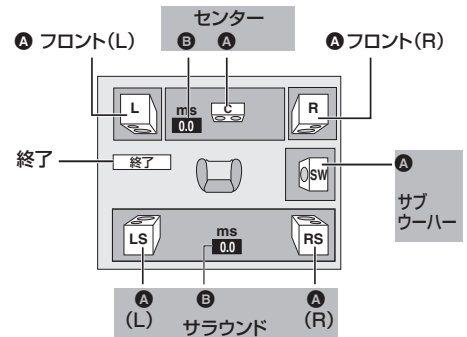
HDMI ケーブルでアンプと接続し、アンプ側で、スピーカーの設定ができないとき、接続したスピーカーに応じて、以下の設定を行ってください。

左記手順 12 のあと

13 [▲][▼]で [デジタル出力] を選び、決定を押す

14 [▲][▼]で [HDMI 接続スピーカー設定] を選び、決定を押す

15 [▲][▼]で「マルチチャンネル」を選び、決定を押す

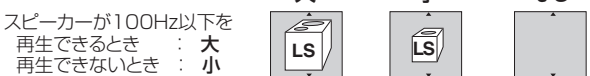


◆スピーカーの有無とサイズを設定する(Ⓐ)

➔ 1 [▲][▼][◀][▶]で項目(Ⓐ)を選び、決定を押す

2 [▲][▼]で内容を変更し、決定を押す

サラウンド(L)の場合の表示例



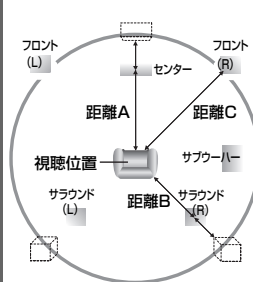
- サブウーハーを「なし」にすると、フロントスピーカーは自動的に「大」になります。(この場合、100Hz 以下の低音を再生できるフロントスピーカーを接続することをおすすめします)

◆音声出力の遅延効果を設定する(Ⓑ)

マルチチャンネル音声を楽しむには、すべてのスピーカー(サブウーハーはのぞく)を下記のように円状に置くのが理想的です。置けない場合は、この設定により音声出力に遅延効果を与え、仮想的に理想の視聴位置を実現します。

➔ 1 [▲][▼][◀][▶]で項目(Ⓑ)を選び、決定を押す

2 [▲][▼]で内容を変更し、決定を押す



設定値

距離A/距離B \geq 距離C: 0.0 ms
距離A/距離B<距離C: 下記

距離(AとC)の差	設定値
約 34 cm	1.0 ms
約 68 cm	2.0 ms
約 102 cm	3.0 ms
約 136 cm	4.0 ms
約 170 cm	5.0 ms

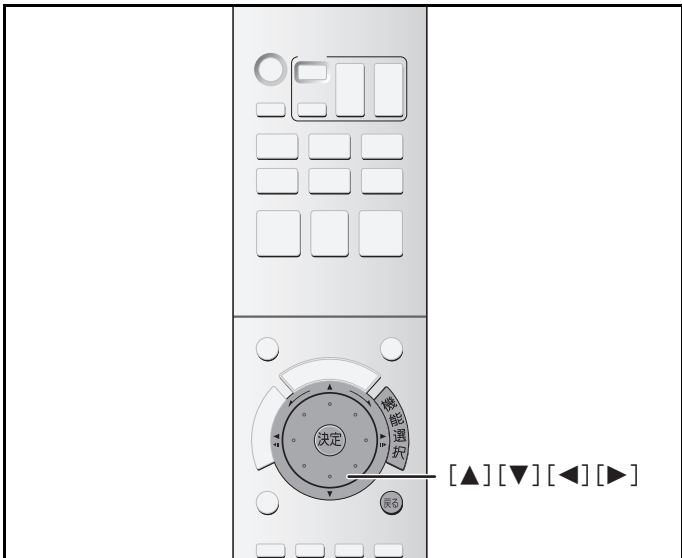
距離(BとC)の差	設定値
約 170 cm	5.0 ms
約 340 cm	10.0 ms
約 510 cm	15.0 ms

16 [▲][▼][◀][▶]で [終了] を選び、決定を押す

■前の画面に戻るには➔ 戻るを押す

■画面を消すには➔ 戻るを数回押す

<準備9> アンテナの調整



デジタル放送の入力レベルが最大になるよう、アンテナの向きを調整します。

- 入力レベルは、天候、季節、地域などによって異なります。
- アンテナの説明書もお読みください。

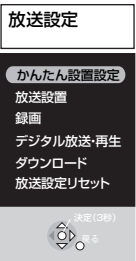
準備 ●本機の電源を入れる。
●テレビの電源を入れ、本機との接続に合わせて入力切り換える。(ビデオ1など)

地上デジタル用アンテナを調整する

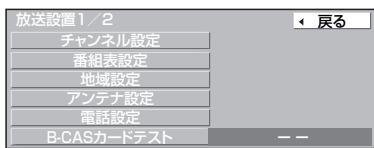
1 停止中に **機能選択** を押す

2 [▲][▼]で「その他の機能へ」を選び、**決定** を押す

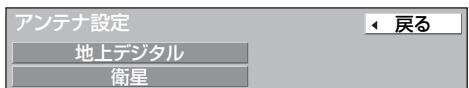
3 [▲][▼]で「放送設定」を選び **決定** を押す



4 [▲][▼]で「放送設置」を選び、**決定** を 3 秒以上押す

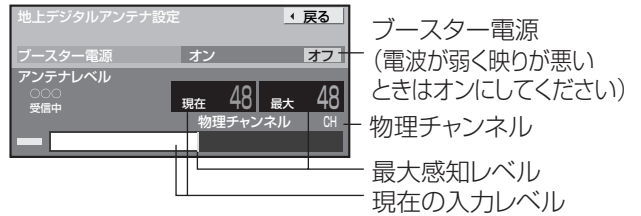


5 [▲][▼]で「アンテナ設定」を選び、**決定** を押す



6 [▲][▼]で「地上デジタル」を選び、**決定** を押す

7 アンテナの向きを調整し、入力レベルを最大にする



ブースター電源 (電波が弱く映りが悪いときはオンにしてください)
物理チャンネル
最大感知レベル
現在の入力レベル

- アンテナレベルは 44 以上が目安です。
- アンテナ入力レベルはチャンネルによって異なります。またアンテナシステムの条件などにより変動する場合がありますので十分な余裕をとることをお勧めします。
- アンテナレベルが十分でないときは、販売店にご相談ください。

物理チャンネル:

UHF 電波内で割り当てられている地上デジタル各放送局ごとのチャンネルです。

- 物理チャンネルを指定して、アンテナレベルを調整することもできます。(→117「受信設定」)

アンテナレベル:

アンテナレベルはアンテナ設置方向の最適値を確認するための目安です。表示される数値は、受信している電波の強さではなく質(信号と雑音の比率)を表します。(衛星アンテナのアンテナレベルも同じです。)

- 電波の悪い場合は、ブースター電源を「オン」にしてもアンテナレベルが上がらない場合があります。
- 受信中のデジタル放送のアンテナレベルは「便利機能」を押して「アンテナレベル」を選んで確認できます。(→49)

衛星アンテナを調整する

衛星アンテナの調整は「衛星アンテナ設定」(→36)を「個別」にした場合のみ必要です。

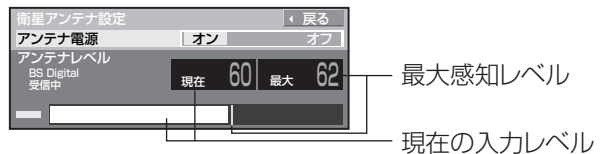
左記手順 5 のあと

6 [▲][▼]で「衛星」を選び、**決定** を押す

7 [▲][▼]で「アンテナ電源」を選び、[◀][▶]で「オン」を選ぶ(衛星アンテナのコンバーターへ電源を供給します)

- テレビ側のアンテナ電源の設定も「入」にしてください。

8 アンテナの向きを調整し、入力レベルを最大にする



最大感知レベル
現在の入力レベル

◆「他の衛星受信中」の表示が出たら

BS・110度CS以外の衛星放送を受信しています。再度アンテナの向きを調整してください。

- アンテナ入力レベルは 50 以上が目安です。
- アンテナ入力レベルの表示が白色で映らないときは (→137「BS・110度CS デジタル放送が受信できない 映像や音声が出ない、または映りが悪くなった」)
- アンテナレベルが十分でないときは、販売店にご相談ください。

■前の画面に戻るには→ **戻る** を押す

■画面を消すには→ **戻る** を数回押す

接続設定

〈準備8〉接続するテレビや接続のしかたに合わせて設定する(つづき) / 〈準備9〉アンテナの調整

<準備 10>番組表(Gガイド)を受信する

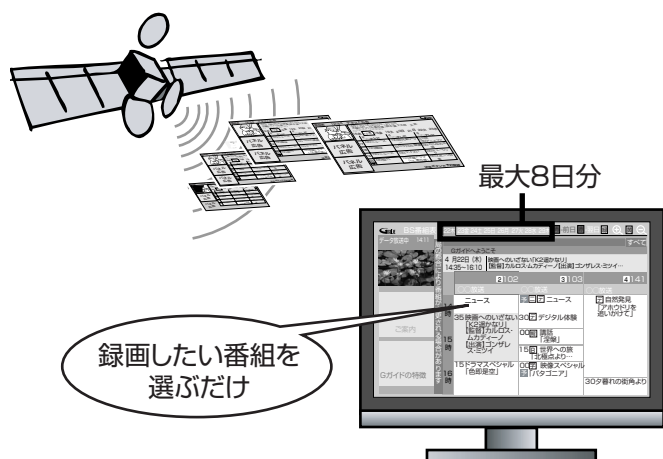
番組表(Gガイド)とは？

放送局から送られるテレビ番組の情報を、新聞の番組欄のようにテレビ画面に表示するシステムです。本機の場合、番組表(Gガイド)をBS908のメガポートより受信しています。(2005年6月現在)番組表(Gガイド)を利用すれば、一覧表から番組を選ぶだけで簡単に予約録画することができます。(→60)

本機は地上アナログ放送、地上デジタル、BSデジタル、CSデジタルの番組表(Gガイド)を最大8日先まで画面に表示できます。

お買い上げ後すぐ番組表(Gガイド)を表示させることはできません。「かんたん設置設定」(→34～37)と番組表(Gガイド)データの受信(→下記)が必要です。

地上アナログ放送の番組表(Gガイド)は、BSデジタル放送のGガイドでのみの配信となりますので、必ず衛星アンテナの接続が必要です。



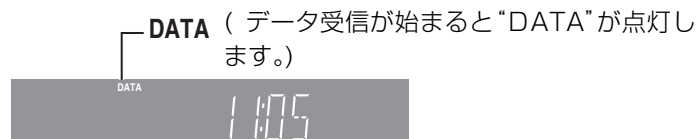
番組表(Gガイド)を受信する

かんたん設置設定を行ったあと(→34～37)

DVD

電源

を押して本機の電源を切る



- “DATA”が消えたら受信完了です。(設置直後はデータ受信に数時間かかることがありますが、通常数十分で完了して表示が消えます。)

番組表(Gガイド)の受信時刻を知りたいとき(→96)

お知らせ

- “DATA”表示中に電源を入れた場合は、データを受信できません。
- 本機を設置した時間帯によっては、番組表(Gガイド)を表示できるまでに1日程度かかる場合があります。
- 番組表(Gガイド)データの受信が完了しなくても“DATA”の表示が消灯する場合があります。この場合、次回以降の受信スケジュールで番組表(Gガイド)データを受信します。
- データ受信中は冷却ファンが回ります。

■番組表(Gガイド)データの更新

一度番組表(Gガイド)データを受信した後も、内容更新のためにデータ受信が必要です。

データ送信時刻に本機の電源が「切」状態であれば、自動的に受信されます。(“DATA”表示中に電源を入れたり、本機を使用などでデータを受信しなかった場合は、前回受信したデータが残ります。)

■番組表(Gガイド)について(→47)

番組表(Gガイド)データを正しく受信できないときは

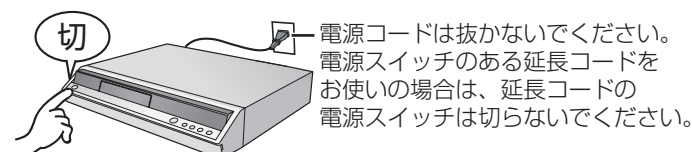
以下の項目をお確かめください。

■デジタル放送のアンテナが正しく接続されていますか？

番組表(Gガイド)はBSデジタル放送のGガイドおよびデジタル放送の電波のすきまで配信されます。デジタル放送のアンテナを正しく設定してください。

●地上アナログ放送の番組表(Gガイド)はBSデジタル放送のGガイドでのみの配信となりますので、必ず衛星アンテナの接続が必要です。

■データ送信時刻に本機の電源を「切」にしていますか？



番組表(Gガイド)の受信時刻を知りたいとき(→96)

■「Gガイド地域設定」が正しく設定されていますか？(→96「番組表(Gガイド)の受信スケジュールを確認する(番組表設定)」手順 5)

「Gガイド地域設定」がお住まいの地域に合った設定になっているか、ご確認ください。

番組表(Gガイド)についてよくあるご質問

■映像が受信できるのに番組表(Gガイド)に表示されない放送局がある。

(地上アナログ)

番組表(Gガイド)が表示される放送局は、地域ごとに決められています。設定した「Gガイド地域設定」に登録されていない放送局は、映像が受信できる場合でも、番組表(Gガイド)には表示されません。「Gガイド地域一覧表」(→124)でご確認ください。

登録されている放送局が表示されない場合は…

- 「チャンネル設定」でチャンネルを設定してください。(→101「チャンネル設定を修正する」)
- 「放送局名」はチャンネル一覧表(→120)に従って、正しく入力してください。

■数日経っても番組表(Gガイド)が受信できない。一部の放送局が受信できない。

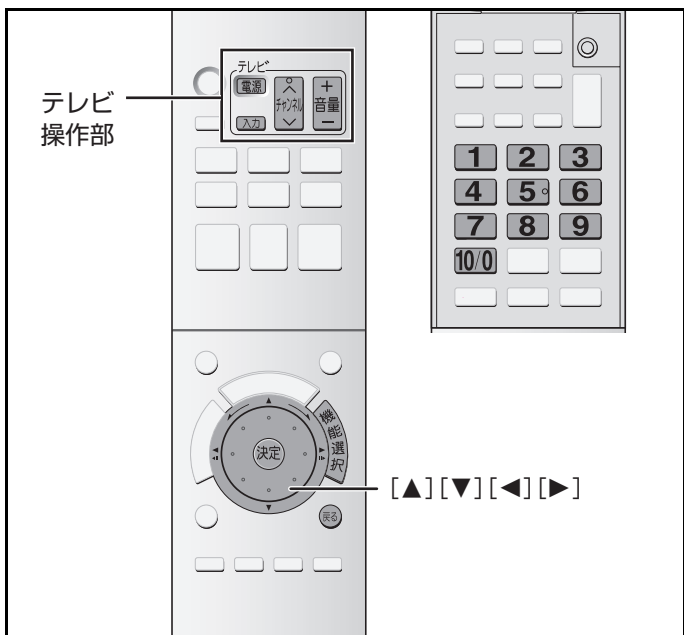
上記の「番組表(Gガイド)データを正しく受信できないときは」をご参照ください。

お住まいの地域の受信状態に問題(電波状態が弱いなど)がある場合には、正常に受信できないことがあります。

■電源「切」状態中、表示窓に“DATA”が表示されている間は使えないのか？

使えます。ただし、データ受信は中止されます。(前回受信したデータが残ります。)

<準備11> リモコンの設定



- 準備**
- 本機の電源を入れる。
 - テレビの電源を入れ、本機との接続に合わせて入力を切り換える。(ビデオ1など)

本機のリモコンでテレビを操作する

設定すると、リモコンのテレビ操作部(→上記)でテレビの操作ができます。

リモコンをテレビに向け、**戻る**を押しながら、**1** ~ **10/0** でテレビのメーカー番号を入力する

- メーカー番号は、2けたで入力してください。
- 例) 01の場合…[10/0]、[1] の順に押す
10の場合…[1]、[10/0] の順に押す

メーカー名	番号	メーカー名	番号
松下	01, 10, 22, 23	パイオニア	13
アイワ	18	ビクター	14
NEC	06, 15	日立	05, 20
三洋	07, 16	富士通ゼネラル	09
シャープ	02, 11, 21	フナイ	19
ソニー	03, 17	三菱	08, 12
東芝	04		

- テレビの電源入/切が働か確認してください。

お知らせ

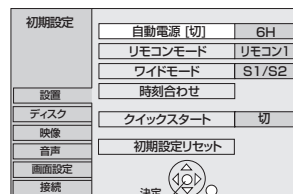
- 同じメーカーで複数の番号がある場合は、正しく操作できる方の番号に合わせてください。
- 正しく操作できないときは、テレビに付属のリモコンで操作してください。
- リモコンの[1] ~ [12] を使ってテレビのチャンネルは選べません。テレビ操作部の[入力チャンネル] (→上記) をお使いください。

2台以上の当社製 DVD レコーダーなどを使うとき (リモコンモード)

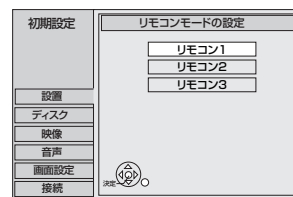
当社製機器のほとんどが共通したリモコン方式のため、再生などの操作をすると、本機以外の別の機器にも影響してしまいます。このときは、リモコンモードを変えてください。当社製機器が本機しかないときなど、通常は変更の必要はありません。

本体側のモードを変える

- 1** 停止中に、**機能選択** を押す
- 2** [▲][▼]で「その他の機能へ」を選び、**決定** を押す
- 3** [▲][▼]で「初期設定」を選び、**決定** を押す
- 4** [▲][▼]で「設置」を選び、**▶** を押す



- 5** [▲][▼]で「リモコンモード」を選び、**決定** を押す

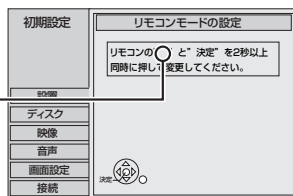


- 6** [▲][▼]で「リモコン2」または「リモコン3」を選び、**決定** を押す

リモコン側のモードを変える

- 7** **2** または **3** を押しながら、**決定** を 2秒以上押し続けたままにする

画面に表示される数字に一一致させてください



- 8** **決定** を押す
●手順**4**の画面に戻ります。

■ 前の画面に戻るには → **戻る** を押す

■ 画面を消すには → **戻る** を数回押す

■ 本体表示窓に“U30”が表示されたら

→ リモコンの設定が本体の設定と合っていない。



リモコン操作で、この数字のボタンと [決定] を同時に2秒以上押し続けたままにしてください

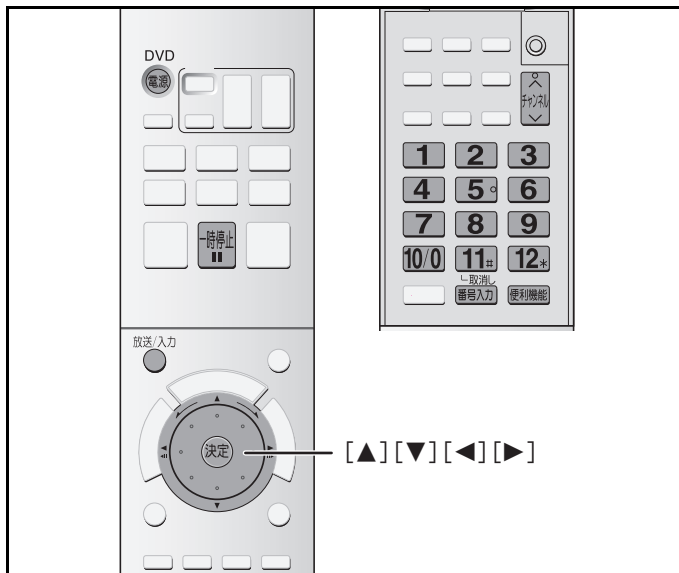
お知らせ

チューナーなどのIrシステム(→29, 129)を使用する場合は、本機で設定したリモコンモードにIrシステムのリモコンモードを合わせてください。詳しくは、チューナーなどの説明書をご覧ください。

接続設定

〈準備10〉番組表 (Gガイド) を受信する / 〈準備11〉リモコンの設定

テレビ番組を受信する

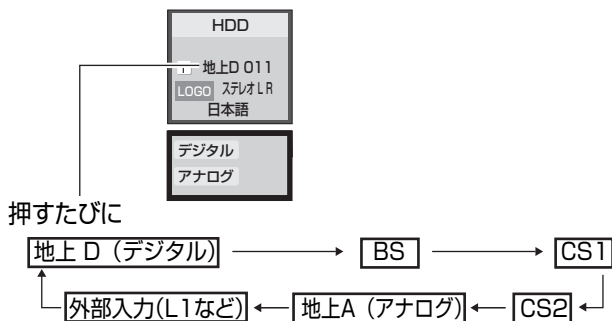


テレビ番組を見る

1 テレビの電源を入れ、本機との接続に合わせて入力を切り換える

2 **DVD** **電源** を押して本機の電源を入れる

3 **放送/入力** を押して放送を選ぶ



● はじめてお使いのとき、「かんたん設置設定」の「地上デジタル放送チャンネルの設定」(→ 35)を「いいえ」にした場合、「地上D」は表示されません。

● CS 放送など受信していない放送がある場合は、「スキップ設定」で「スキップする」を選ぶと、設定した放送をとばして切り換えを行うことができます。ただし地上アナログ、地上デジタル放送は設定できません。(→ 116)

● 録画中は以下のようにしか切り換えできません。

地上アナログ放送録画中

地上 A → 地上 D → BS → CS1 → CS2

デジタル放送(地上D、BS、CS1、CS2)録画中

録画中のデジタル放送 → 地上 A → 外部入力(L1 など)

デジタル・アナログどっちも録り(→ 66)のとき

録画中の地上 A もしくは録画中の外部入力(L1 など)
→ 録画中のデジタル放送

4 チャンネルを選ぶ

右記の中から、選局方法を選んで行ってください。

テレビ番組を選局する

数字ボタンで選局する

(地上アナログ) (地上デジタル) (BS デジタル) (CS デジタル)

1 ~ **12** を押してチャンネルを選ぶ

● 1 ~ 12 の番号にあらかじめ割り当てられた放送局のみ選べます。(→ 45、120、122)

● それぞれのボタンで選べる放送局を変更することもできます。(→ 101、103、104「チャンネル設定を修正する」)

順送りで選局する

(地上アナログ) (地上デジタル) (BS デジタル) (CS デジタル)

[**△**] [**▽**] [**◀**] [**▶**]

● 順送りで選べる放送局を変更することもできます。

(地上アナログ) (→ 101)

(地上デジタル) (BS デジタル) (CS デジタル)

(→ 51「選局対象を変更する」)

3桁チャンネル番号(→ 46)を入力して選局する

(地上デジタル) (BS デジタル) (CS デジタル)

1 **番号入力** を押す

● 押すたびに選局対象の放送が切り換わります。
CS1 と CS2 は「CS」で選んでください。

2 **1** ~ **10/0** を押してチャンネルを入力する(→ 45、122)

(例: 103)

[1] → [10/0] → [3]

● 入力画面が表示されている間に入力してください。

お好み選局表から選局する

(地上デジタル) (BS デジタル) (CS デジタル)

テレビ画面に表示される放送局のリストから選局できます。

1 停止中に、**一時停止** を押す



■ 暗証番号の入力画面が表示されたら(→ 51)

44 ■ 番組購入の画面が表示されたら(→ 52)

2 [▲][▼][◀][▶]で放送局を選び、

決定を押す

お好み選局			BS
1 / 3ページ			
1 101 LOGO	2 102 LOGO	3 103 LOGO	
4 141 LOGO	5 151 LOGO	6 161 LOGO	
7 171 LOGO	8 181 LOGO	9 191 LOGO	
10 200 LOGO	11 700 LOGO	12 701 LOGO	
1 ~ 12 選局			

- 「お好み選局表」の2、3ページにも割り当てがあります。(BS デジタル放送)
- [一時停止]を押すごとにページが切り換わります。
- お好み選局表で選べる放送局を変更することもできます。(→51)

枝番組の異なる放送を選局するには

(地上デジタル)

枝番号とは、地上デジタル放送の同じチャンネル番号に割り当てられる放送が複数受信できた場合に3桁チャンネル番号に追加される番号のことです。

例)「011-0」、「011-1」、「011-2」

3桁チャンネル番号を入力して選局する(→44)と下記手順2の画面でチェックマークの入った放送局が選局されます。以下の手順で、ちがう枝番号の放送局を選局することができます。

1 停止中に、便利機能を押す

表示例

便利機能
視聴制限一時解除
データ放送表示オフ
信号切換
アンテナレベル
枝番選局

2 [▲][▼]で「枝番選局」を選び、決定を押す

枝番選局 011	枝番切換 CH 切換	選局 戻る
011-0 LOGO	○○○○○○	
011-1 LOGO	○○○○○○	

3 [▲][▼]で放送局を選び、

決定を押す

◆3桁チャンネル番号入力時に選択される放送局を変更するには

→ 決定を押す前に 番号入力を押す

- 選んだ放送局にチェックマークが付き、選局時、その放送局が選ばれます。

■リモコンのボタンに割り当てられた放送局

- 地上アナログ放送(→120)
- 地上デジタル放送(→122)
- BS デジタル放送

番号	チャンネル	放送局名
1	101	NHK BS1
2	102	NHK BS2
3	103	NHK ハイビジョン
4	141	BS 日テレ
5	151	BS 朝日
6	161	BS-i
7	171	BS ジャパン
8	181	BS フジ
9	191	WOWOW
10	200	スター・チャンネル
11	700	NHK データ 1
12	701	NHK データ 2

- CS 1(スカパー!110)

番号	チャンネル	放送局名
1	001	スカパー!110メイト
2	990	生活スタイルTV
3	025	BBC JAPAN
4	991	SHOP & TV5
5	055	ep055チャンネル
6	027	
7		
8	080	シネマ080
9	091	ActOnTV
10	888	スターチャンネルHV
11	081	囲碁・将棋チャンネル
12	092	Bloomberg

- CS 2(スカパー!110)

番号	チャンネル	放送局名
1	100	スカパー!110プロモ
2	110	ワンテンポータル
3	123	CS映画
4	147	CS日本番組ガイド
5	250	アクティブ!スポーツ
6	160	C-TBS ウェルカム
7	177	ショッピングチャンネル
8	182	フジテレビ739
9	194	AQステーション
10	190	宝塚プロモチャンネル
11	290	宝塚スカイ・ステージ
12	232	スター・クラシック

(2005年6月現在)

お知らせ

- 放送局名やチャンネル番号は、お住まいの地域により異なる場合があります。
- 放送局名やチャンネル番号は、実際の表示と異なる場合があります。

受信する

テレビ番組を受信する

テレビ番組を受信する(つづき)

■地上デジタル放送について

●3桁チャンネル番号

デジタル技術により、1つの物理チャンネルの中に、複数のチャンネルをのせることができます。

例えば、○○放送は、物理チャンネルの25chを使って、「101」～「103」の3つの放送を提供します。この「101」、「102」、「103」を3桁チャンネル番号と呼びます。この内、下位1桁が「1」の放送が、その放送局の代表チャンネルと呼ばれます。(この場合「101」)

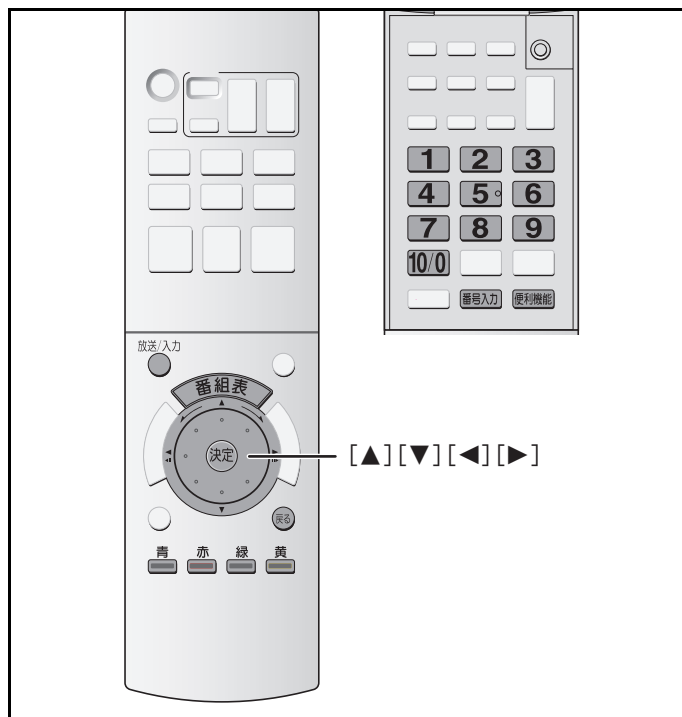
代表チャンネル以外の選局は、[h/vチャンネル]や3桁番号入力により、選局できます。(→44)

●リモコンのチャンネルボタン

テレビ放送の場合、3桁チャンネル番号の上位2桁(上記の場合は「10」)は、リモコンの同じ番号のボタンに割り当てられます。(本機は基本的に自動でこの割り当てを行います)

すなわち、この場合であれば[10/0]を押すと、3桁チャンネル番号の「101」(その放送局の代表チャンネル)が選局されるように設定されます。この割り当てはお住まいの地域により異なります。(→122)

番組表(Gガイド)から見る



番組表(Gガイド)から見る

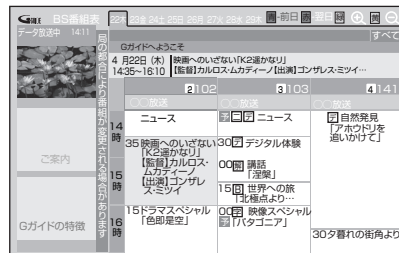
(地上アナログ) (地上デジタル) (BSデジタル) (CSデジタル)

新聞のテレビ欄のような一覧表から見たい番組を選ぶことができます。この機能を使うにはまず、番組表(Gガイド)の受信が必要です。

準備 番組表(Gガイド)を受信する。(→42)

1 放送/入力 を押して放送を選ぶ

2 番組表 を押す

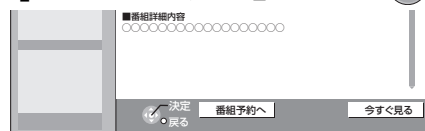


3 [▲][▼][◀][▶] で見たい番組を選び、決定 を押す

(地上デジタル) (BSデジタル) (CSデジタル)

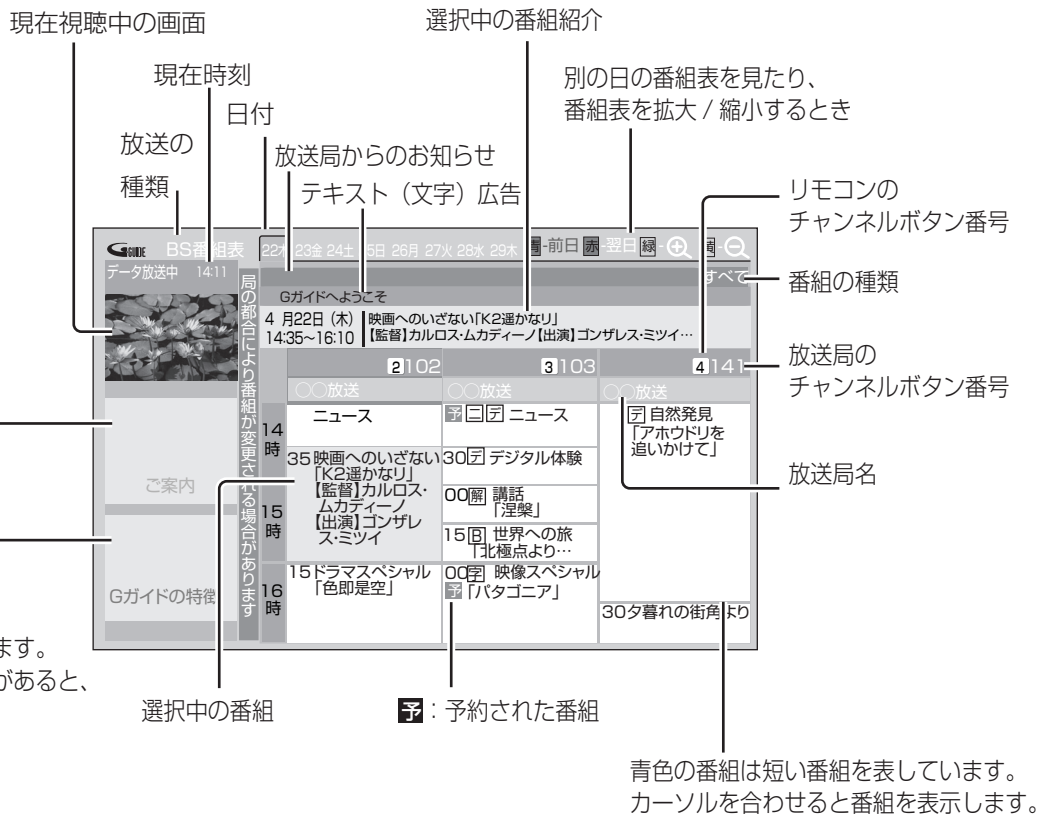
[番号入力]を押して、3桁のチャンネル番号を入力すると、そのチャンネルを含む番組表(Gガイド)を表示させることができます。

4 [◀][▶] で「今すぐ見る」を選び、決定 を押す



■ 1つ前の画面に戻すには → 戻る を押す

番組表(Gガイド)の見かた



- Gガイドのロゴと広告は表示されない場合があります。
- 機器ごとに広告のデータ取得タイミングが異なるために、表示される内容が異なる場合があります。

受信する

テレビ番組を受信する(つづき) / 番組表(Gガイド)から見る

いろいろな使いかた

■ 別の日の番組表(Gガイド)を見たいとき

翌日: ボタン 前日: ボタン

■ 番組表(Gガイド)を縮小/拡大したいとき

縮小: ボタン 拡大: ボタン

- 表示される番組数が3、5、7、9と切り換わります。

■ 別の放送の番組表(Gガイド)を見たいとき

→ を押す

次のように番組表(Gガイド)が切り換わります。

地上 A → 地上 D → BS → CS1 → CS2

■ 表示させたい種類(→ 下記)の番組表(Gガイド)のみを表示させるとき

- 1 を押す
 - 2 で「表示内容」を選ぶ
 - 3 で表示させたい放送の種類を選び、 を押す
- お好み: リモコンの [1] から [12] に設定されているチャンネルとデジタル放送のチャンネルで設定した 13 ~ 36 までのチャンネル
- テレビ: テレビ放送(映像 + 音声)のチャンネルのみの番組表(Gガイド)
- ラジオ: ラジオ放送(音声のみ)の番組表(Gガイド)
- データ: データ放送の番組表(Gガイド)
- すべて: 受信できるすべての番組表(Gガイド)

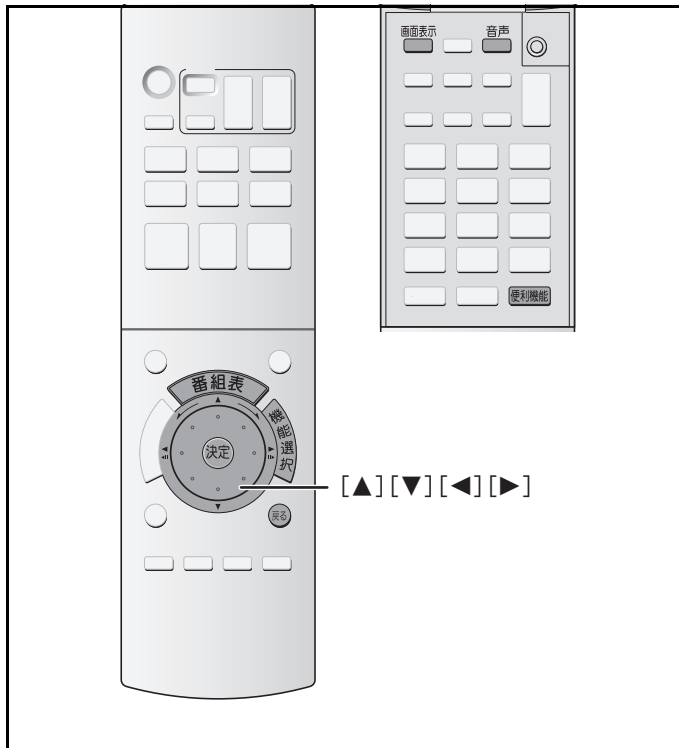
■ パネル広告、テキスト広告を選ぶ便利な方法

- 1 を押す
- 2 で「パネル広告へ」または「テキスト広告へ」を選ぶ
- パネル広告、テキスト広告選択中は「番組表へ」を選べば元の番組表(Gガイド)の表示に戻ります。

お知らせ

- 「この機能を利用するにはデジタル放送を受信する必要があります。」と画面に表示されたときは、地上・BS デジタル放送が正しく受信できるか確認してください。(→44)
- 正しく受信できていない場合は、アンテナ接続(→25)やアンテナ設定(→41)を確認してください。
- 地上アナログ放送の番組表(Gガイド)について
 - ー Gガイド地域一覧表(→124)に登録されていない放送局は、実際には放送を見ることはできても番組表には表示されません。
- 地上デジタル放送の番組表(Gガイド)について
 - ー 番組データが表示されていない場合は、その局を選んで、 を押すと表示されます。(数分かかることもあります)
 - ー 地上デジタル放送の Gガイドのロゴと広告を含めた番組表(Gガイド)は、地上デジタル放送が受信可能であれば表示されます。

テレビ放送の設定をする



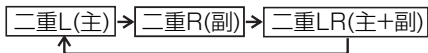
音声を切り換える

二重放送の「主」「副」の音声などを切り換えます。デジタル放送で切り換えることができる音声の種類と数は番組により異なります。

音声 を押す

押すたびに、放送の内容によって切り換わります。

例) 二重放送



- 初期設定「高速ダビング用録画」(→113)が「切」になっていないと、アナログ放送の音声を切り換えることができません。(お買い上げ時の設定は「入」です。)
- 「DVD」選択中、ディスクトレイにDVD-R(DVD-Video方式)、DVD-RW(DVD-Video方式)、+Rが入っているときアナログ放送の音声を切り換えることができません。
- 録画モードが「XP」で、初期設定「記録音声モードの設定〔XP時〕」(→114)が「LPCM」になっているとき音声を切り換えることができません。
- HDD RAM -R(VR) 録画中に [音声] を押しても、記録される音声に影響はありません。

字幕や文字スーパーを表示させる

(地上デジタル) (BSデジタル) (CSデジタル)

デジタル放送の字幕や、番組からのお知らせなど(文字スーパー)を表示させるための設定です。

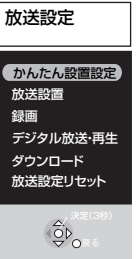
(お買い上げ時はどちらも「オフ」に設定されています。)

HDD、DVD-RAM、DVD-R(VR方式)に録画モード「XP」～「EP」、「FR」で録画した場合、設定した内容のみがそのまま録画されます。再生時にはその設定内容で再生されます。

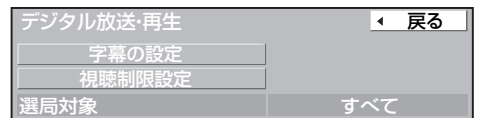
1 停止中に **機能選択** を押す

2 [▲][▼]で「その他の機能へ」を選び、**決定** を押す

3 [▲][▼]で「放送設定」を選び、**決定** を押す



4 [▲][▼]で「デジタル放送・再生」を選び、**決定** を押す



5 [▲][▼]で「字幕の設定」を選び、**決定** を押す



6 [▲][▼][◀][▶]で各項目ごとに設定する

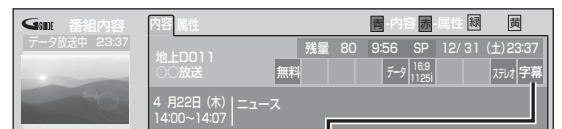
字幕: 字幕の表示 / 非表示
 字幕言語: 字幕の言語を選択
 文字スーパー: 文字スーパーを表示 / 非表示
 文字スーパー言語: 文字スーパーの言語を選択

お知らせ

- 「字幕」「文字スーパー」が「オン」でも、字幕 / 文字スーパーのない番組や設定した言語の字幕 / 文字スーパーがない場合、字幕 / 文字スーパーは表示されません。
- 強制的に表示される字幕や文字スーパーなど、設定しても番組によって無効になる場合があります。
- 地上アナログ放送の文字放送(字幕)は見られません。

字幕放送があることを確認するには

- 1 **番組表** を押して番組表(Gガイド)を表示させる。
- 2 [▲][▼][◀][▶] を押して番組を選び、**決定** を押す。



字幕 が表示されます

- アイコンが表示されない字幕放送もあります

■ 1 つ前の画面に戻すには → **戻る** を押す

■ 画面を消すには → **戻る** を数回押す

ワンタッチで機能呼び出す / 情報を見る

関連機能呼び出す

地上デジタル BS デジタル CS デジタル

今見ている画面に関連した設定機能をすぐに呼び出すことができます。

1 デジタル放送の視聴中に

便利機能 を押す

- 視聴している番組により表示される項目が変わります。
- 録画中は表示されません。

表示例

便利機能	
視聴制限一時解除	
データ放送表示オフ	
信号切換	
アンテナレベル	
枝番選局	

2 [▲][▼]で「項目」を選び、決定 を押す

- 視聴制限一時解除:** 暗証番号(→50)を入力して視聴制限を一時解除します。
- データ放送表示オフ:** データ放送(→53)を終了します。
- 信号切換:** 映像や音声などを切り換えます。(右記)
- アンテナレベル:** アンテナの受信レベルを表示します。
- 枝番選局:** 地上デジタル放送の枝番号を選びます。(→45)

映像・音声・データなどの信号を切り換える

地上デジタル BS デジタル CS デジタル

デジタル放送の番組で、映像や音声などの信号を複数放送している場合は、以下の操作で選ぶことができます。

1 デジタル放送の視聴中に

便利機能 を押す

- 録画中は表示されません。

表示例

便利機能	
視聴制限一時解除	
データ放送表示オフ	
信号切換	
アンテナレベル	
枝番選局	

2 [▲][▼]で「信号切換」を選び、決定 を押す

信号切換		
マルチビュー	主番組	
映像	映像1	
音声	日本語	
二重音声	主	
データ	データ1	
字幕	オン	オフ
字幕言語	日本語	英語

3 [▲][▼]で設定する項目を選び、[◀][▶]で設定する

マルチビュー: マルチビュー放送の番組の選択

映像: 映像の種類を選択

音声: 音声の種類を選択

二重音声: 二重放送の音声の選択

データ: データの選択

字幕: 字幕の表示 / 非表示

字幕言語: 字幕の言語の選択

- 番組により、選べる項目が変わります。

- マルチビュー放送では、一つの放送の中に複数の映像があります。ただし、2005年6月現在、マルチビュー対応の放送は、行われておりません。

- 一つしかないときは切り換えるできません。

- HDD、DVD-RAM、DVD-R(VR方式)に録画モード「XP」～「EP」、「FR」で録画した場合、設定した内容(「データ」を除く)のみがそのまま録画されます。再生時にはその設定内容で再生されます。

画面を消すには → 戻る を数回押す

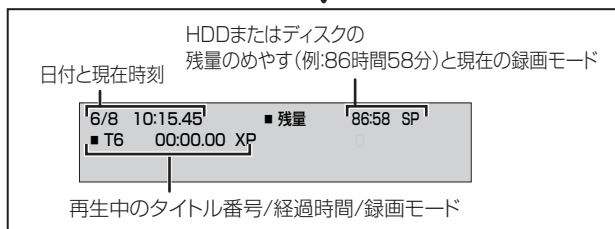
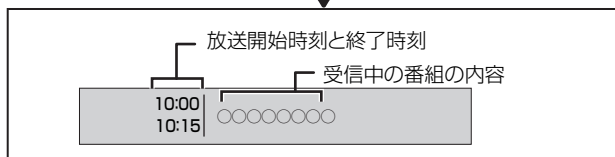
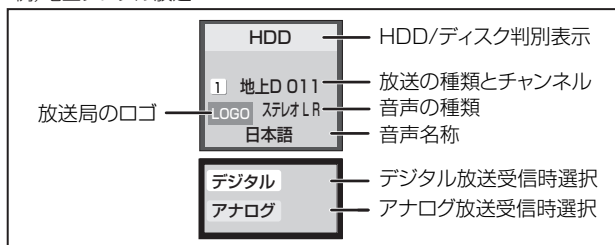
見ている番組のタイトルなどを表示する

地上アナログ 地上デジタル BS デジタル CS デジタル

画面表示 を押す

- 押すたびに切り換わります。

例)地上デジタル放送



画面表示なし

- 残量表示は記録する入力信号によってディスクの使用量に基づきが生じるため、残量時間は記録可能なおおよその時間を表示しています。

受信する

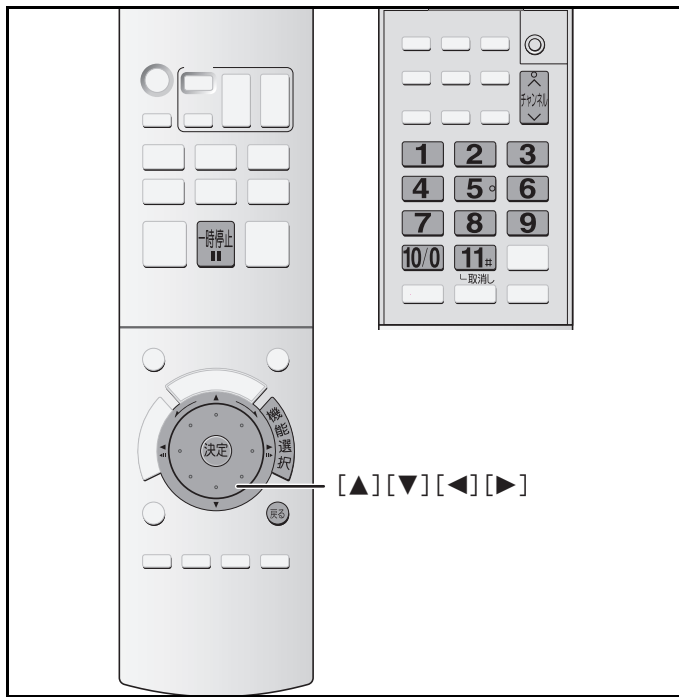
テレビ放送の設定をする

暗証番号の入力画面が表示されたら(→50)

番組購入の画面が表示されたら(→52)

画面を消すには → 戻る を数回押す

テレビ放送の設定をする(つづき)



番組の視聴制限を設定する

(地上デジタル) (BS デジタル) (CS デジタル)

視聴制限とは

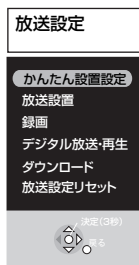
- 年齢や購入金額の上限を設定できます。
- 上限を超える番組を見るときは、暗証番号の入力が必要です。
- 年齢制限を超える番組は、番組表(G ガイド)などで「…」と表示されます。

視聴制限の設定画面を表示させる

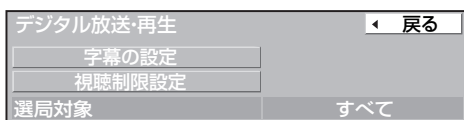
1 停止中に **機能選択** を押す

2 [▲][▼]で「その他の機能へ」を選び、**決定** を押す

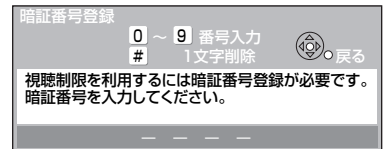
3 [▲][▼]で「放送設定」を選び、**決定** を押す



4 [▲][▼]で「デジタル放送・再生」を選び、**決定** を押す



5 [▲][▼]で「視聴制限設定」を選び、**決定** を押す



6 画面の指示に従って **1** ~ **10/0** を押して暗証番号(4桁)を入力する

- 10秒間ボタン操作がないと、元の画面に戻ります。
- 初めて入力するときは番号を2回入力し、登録します。暗証番号は、忘れないようにメモをしておいてください。

◆番号を間違えたときは → **11** を押す。

◆タイマー予約時に登録しているときは → (→63) 登録時の暗証番号を入力してください。

お知らせ

4桁の暗証番号は自由にお決めいただけます。もし忘れた場合は、契約されている各委託放送事業者のカスタマーセンターにお問い合わせください。

年齢制限を設定する

上記手順 6 のあと

7 [▲][▼]で「視聴可能年齢」を選び、[◀][▶]で年齢を選ぶ

「4才」~「19才」(1才単位)、または「無制限」(お買い上げ時)を設定できます。

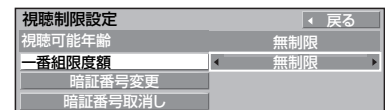


一番組の購入限度額を設定する

上記手順 6 のあと

7 [▲][▼]で「一番組限度額」を選び、[◀][▶]で金額を選ぶ

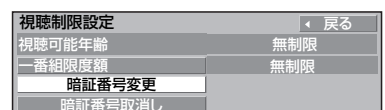
「100円」または「500円」~「3000円」(500円単位)、または「無制限」(お買い上げ時)を設定できます。



暗証番号を変更する

上記手順 6 のあと

7 [▲][▼]で「暗証番号変更」を選び、**決定** を押す
変更したい暗証番号の入力画面になります。手順 6 と同様の操作で、新しい暗証番号を入力してください。



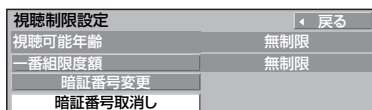
- 「視聴可能年齢」と「一番組限度額」の設定は残ります。

暗証番号を取り消す

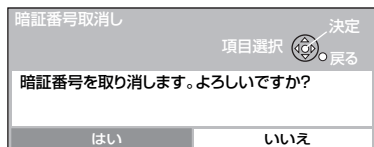
暗証番号を取り消すと「視聴可能年齢」と「番組限度額」の設定は「無制限」に戻ります。

50 ページ手順 6 のあと

7 [▲][▼] で「暗証番号取消し」を選び、決定 を押す



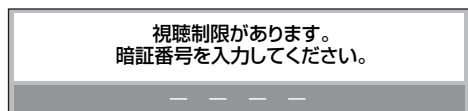
8 [◀][▶] で「はい」を選び、決定 を押す



■ 前の画面に戻すには → 戻る を押す

■ 画面を消すには → 戻る を数回押す

■ 設定した年齢や購入金額を超える番組を選ぶと、暗証番号の入力画面が表示されます。



● 暗証番号を入力すると、番組が映ります。

● 「視聴可能年齢」の場合は、一度暗証番号を入力すると、電源を「切」にするまで見ることができます。

選局対象を変更する

[H V チャンネル] で選べる放送の種類や「お好み選局」で選べるチャンネルを変更できます。(→44)

(地上デジタル) (BS デジタル) (CS デジタル)

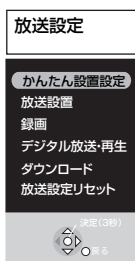
順送りできるチャンネルを変更する

テレビ放送のチャンネルだけを順送りしたいときなどに順送りできる放送の種類を選択することができます。

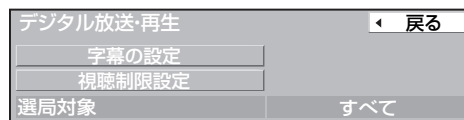
1 停止中に 機能選択 を押す

2 [▲][▼] で「その他の機能へ」を選び、決定 を押す

3 [▲][▼] で「放送設定」を選び、決定 を押す



4 [▲][▼] で「デジタル放送・再生」を選び、決定 を押す



5 [▲][▼] で「選局対象」を選び、[◀][▶] で好みの選局対象を選ぶ



お好み: リモコンの [1] から [12] に設定されているチャンネルとデジタル放送で設定した 13 ~ 36 までのチャンネル

テレビ: テレビ放送(映像 + 音声)のチャンネルのみ

ラジオ: ラジオ放送(音声のみ)のチャンネルのみ

データ: データ放送のチャンネルのみ

すべて: 受信できるすべてのチャンネル

■ 前の画面に戻すには → 戻る を押す

■ 画面を消すには → 戻る を数回押す

お好み選局表に放送局を登録する

「お好み選局」(→44)に登録されている放送局を登録し直したり削除したりして「お好み選局表」を作りかえることができます。

1 登録したい放送局を受信中に



一時停止 を 3 秒以上押して、

お好み設定画面を表示させる

お好み設定			BS			101 LOGO		
1/3ページ			2/3ページ			3/3ページ		
1 101	2 102	3 103	1 300	2 316	3 320	1 900	2 910	3 933
LOGO	LOGO	LOGO	LOGO	LOGO	LOGO	LOGO	LOGO	LOGO
4 141	5 151	6 161	4 744	5 755	6 766	4 943	5 955	6 963
LOGO	LOGO	LOGO	LOGO	LOGO	LOGO	LOGO	LOGO	LOGO
7 171	8 181	9 191	7 777	8 780	9 791	7	8	9 999
LOGO	LOGO	LOGO	LOGO	LOGO	LOGO	LOGO	LOGO	LOGO
10 200	11 700	12 701	10 800	11 333	12 633	10	11	12
LOGO	LOGO	LOGO	LOGO	LOGO	LOGO	LOGO	LOGO	LOGO

2 [▲][▼][◀][▶] で設定したい位置を選び、決定 を押す

● 受信中のチャンネルが、「お好み選局」の設定した位置に登録されます。

● 既に登録されている位置に新しく放送局を登録すると以前の放送局は消去されます。

■ 設定したチャンネルを削除するには →

削除したい放送局を選び、一時停止 を 1 秒以上押してください。

受信する

テレビ放送の設定をする(つづき)

有料放送を見る



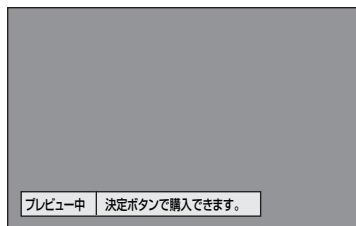
BS デジタル **CS デジタル**

有料放送を番組単位で購入する方法です。

- 有料チャンネルを見るには、放送事業者との契約が必要です。
また、ペイ・パー・ビュー(番組単位で購入)を視聴・録画するには、下記の購入操作が必要です。

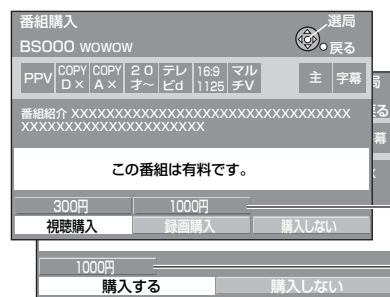
準備 電話回線を接続する。(→31)

1 ペイ・パー・ビューの番組を選局し(→44)、**決定**を押す



- 番組によってはプレビュー(有料番組の購入前に、わずかな時間だけ視聴できるサービス)画面が表示されます。

2 [◀][▶]で項目を選び、**決定**を押す



購入する:

番組を購入したことになり、視聴できます。
コピーガードのある番組は録画できません。

購入しない:

番組を購入しません。

視聴購入:

料金を払うと視聴できますが、コピーガードのある番組は録画できません。

録画購入:

料金を払うと視聴と録画ができます。

- 番組により、選べる項目が変わります。

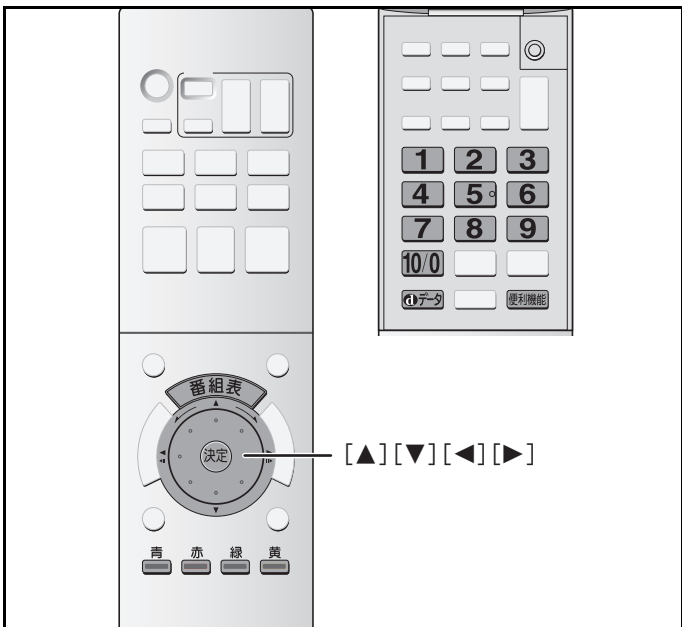
■購入した有料番組を確認するには(→94)

■購入した有料番組の送信結果を確認するには(→95)

お知らせ

- デジタル放送には録画できないようにしている(コピーガード)番組があります。コピーガードが解除できない番組は、「録画購入」が表示されません。
- 購入した番組の視聴中にも、他のチャンネルに切り換えることができます。ただし、購入操作が終了していると、実際には番組を視聴しなくても料金が請求されます。一度視聴購入をした番組は、録画購入できません。
- 電話回線での通信中は、本体の表示部に「TEL」が点灯します。このときは、電源ボタン以外が動作しなくなることがありますが、故障ではありません。また、同じ回線に接続された電話機などが使えません。「TEL」が消えるまでしばらくお待ちください。

データ放送を見る



■ データ放送があることを確認するには

- 1 [番組表] を押して番組表(G ガイド)を表示させる。
- 2 [▲][▼][◀][▶] を押して番組を選び **決定** を押す。



+d **d** **+d** **d**
データ放送 データ放送 データ放送 データ放送

が表示されます。
(→118)
●アイコンが表示されない番組もあります。

お知らせ

- データ放送を本機で録画することはできません。データ放送が含まれるテレビ番組の場合、録画が始まるとデータ画面が消えます。
- 電話回線での通信中は、本体の表示部に“TEL”が点灯します。このときは、電源ボタン以外が動作しなくなることがありますが、故障ではありません。また、同じ回線に接続された電話機などが使えません。“TEL”が消えるまでしばらくお待ちください。

受信する

有料放送を見る / データ放送を見る

地上デジタル BS デジタル CS デジタル

データ放送のある番組では、テレビ画面の指示に従ってさまざまな情報やサービスを利用できます。

準備 電話回線を接続する(→31)。

(サービスの種類によっては電話回線を使う場合があります。)

1 データ放送のある番組を選局し(→44)、

データ を押す



- 情報が多いときは、表示が出るまでに時間がかかる場合があります。

2 [▲][▼][◀][▶] で見たい項目選び、

決定 を押す

- 番組により、[青]、[赤]、[緑]、[黄]や数字ボタンを使った選択画面が表示されますので、その指示に従ってください。
- お好みページへの登録の案内が出たときは、画面の指示に従ってください。
- お好みページを使うには(→96)

■ データ画面を消すには → **データ** を押す

- データ画面が消えない場合は、[便利機能] を押し、「データ放送表示オフ」を選んでください。

録画について

どのディスクに録画
すればいいのかわかるか？



ディスクには、それぞれ特徴があります。
目的にあったディスクを選んで録画してください。

録画するディスクについて

ディスクに残量があるかぎり、自動的に未記録の部分に録画を行います。ビデオテープのように未記録部分を探す必要がありません。上書きは行いませんので、不要な番組(タイトル)がある場合は消去(→77)してください。

1枚のディスクに録画できる番組(タイトル)数

HDD 最大 1000 番組(タイトル)^{*}
^{*}録画モード「DR」で録画:最大500番組(タイトル)
 録画モード「XP」~「EP」、「FR」で録画:最大500番組(タイトル)
 (長時間連続して録画すると、8時間ごとの番組(タイトル)に分けて記録されます。)

RAM **-R(VR)** **-R(V)** **-RW(V)** 最大99番組(タイトル)
+R 最大49番組(タイトル)

番組(タイトル)の消去について

— **HDD** **RAM** 録画した番組(タイトル)を消去すると、消去した番組(タイトル)分、ディスク残量が増えます。

— どの番組を消去しても残量が増えます —

番組(タイトル1)	番組(タイトル2)	……	最後に録画した番組(タイトル)	残量
-----------	-----------	----	-----------------	----

— **-RW(V)** 録画した番組(タイトル)を消去する場合、最後に録画した番組(タイトル)を消去したときのみ、ディスク残量が増えます。

— 消去しても残量は増えません — — 消去すると残量が増えます —

番組(タイトル1)	番組(タイトル2)	……	最後に録画した番組(タイトル)	残量
-----------	-----------	----	-----------------	----

— **HDD** **RAM** **-RW(V)** フォーマットすると、一度に未記録状態にすることができます。

— **-R(VR)** **-R(V)** **+R** 消去しても残量は増えません。

どんな放送を録画するのか？

デジタル放送を録画する場合は

HDD **RAM** **-R(VR)** に録画できます

ただし、DVD-RAM、DVD-R(VR方式)については、CPRM 対応である必要があります。

アナログ放送を録画する場合は

HDD **RAM** **-R(VR)** **-R(V)** **-RW(V)** **+R** に録画できます

どんな画質で録画するのか？

録画の画質と時間について(録画モード)

数値はめやすです。記録する内容によっては変化することがあります。

HDDへの録画

機種			DMR-EX300	DMR-EX100	
			内蔵HDD容量 400 GB	内蔵HDD容量 200 GB	
録画モード	DR [*] (タレク レコーディング)	BS デジタル	HD放送 ^{**2} (24Mbps時)	約36時間	約18時間
		地上 デジタル	SD放送 ^{**2} (12Mbps時)	約72時間	約36時間
			HD放送 ^{**2} (17Mbps時)	約50時間30分	約25時間15分
XP (高画質)			約89時間	約44時間	
SP (標準)			約177時間	約89時間	
LP (長時間)			約355時間	約177時間	
EP (長時間)			約709(532 ^{**3})時間	約355(266 ^{**3})時間	
FR (自動調整)			最大 約709時間	最大 約355時間	

ディスクへの録画

ディスク	DVD-RAM		DVD-R/ DVD-RW/ +R (4.7 GB)
	片面 (4.7 GB)	両面 ^{**4} (9.4 GB)	
録画モード			
XP (高画質)	約1時間	約2時間	約1時間
SP (標準)	約2時間	約4時間	約2時間
LP (長時間)	約4時間	約8時間	約4時間
EP (長時間)	約8 (6 ^{**3})時間	約16(12 ^{**3})時間	約8 (6 ^{**3})時間
FR (自動調整)	最大 約8時間	片面あたり 最大 約8時間	最大 約8時間

^{*}1 残量時間は、BS デジタル HD 放送(24Mbps 時)として計算されます。そのため、実際の残量と異なる場合があります。

^{**2} (→128「デジタルハイビジョン」)

^{**3} 初期設定「EP時の記録時間」(→113)を「EP(6H)」モードに設定した場合。

- EPモードの音質は「EP(6H)」モードの方が高音質です。
- RAM** EP(8H)モードで録画した場合、DVD-RAM再生対応のDVDプレーヤーでも再生できないことがあります。他の機器で再生する可能性のあるときは、EP(6H)モードで録画してください。

^{**4} 両面の連続録画・再生はできません。

FR(フレキシブルレコーディング):

ディスクの残量に合わせてXP~EP(8H)の間で画質を自動調整します。HDD録画時に選ぶと、4.7GBのディスクにぴったりダビングができるように調整します。

- ぴったり録画やダビング、予約録画時にのみ設定できます。
- 本体表示窓に、XP~EPがすべて表示されます。



FR 設定時

DR(ダイレクトレコーディング):

デジタル放送をデジタル信号のままHDDに録画します。

- デジタルハイビジョン画質やマルチチャンネル音声があるまま記録されます。
- 複数の映像や音声を含む番組を録画した場合には、録画後、映像や音声を切り換えて再生することができます。
- 初期設定「デジタル放送録画モードDR固定」(→113)が「入」に設定されているときは、デジタル放送をHDDに録画する場合、自動的に「DR」に固定されます。「XP」~「EP」、「FR」で録画したいときは、「切」に設定してください。

◆HDD の記録時間の残量

HDD への録画は、映像の情報量に合わせてデータの記録量を変化させる方式(可変ビットレート方式:VBR)を採用しているため、残量表示と実際に録画できる時間が異なることがあります。残量表示が少ないときは、あらかじめ不要な番組(タイトル)を消去し、余裕がある状態で録画してください。(プレイリストを消去しても残量は増えません。)

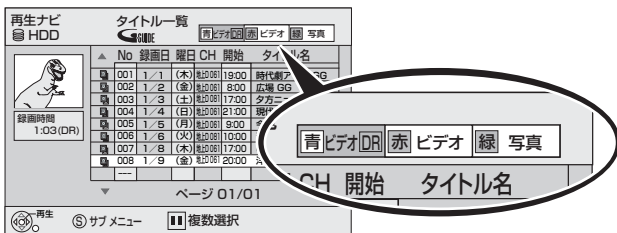
録画したあと

■録画した番組(タイトル)はどこに記録されるのか?

HDD

録画モード「DR」で録画した番組と、「DR」以外の録画モードで録画した番組は、別々に管理されています。それぞれを再生するには、「再生ナビ」画面での切り換えが必要です。(→68「録画した番組(タイトル)を選んで再生する」)

再生ナビ画面



「ビデオ DR」(HDD のみ):

録画モード「DR」で録画された番組(タイトル)

「ビデオ」:

録画モード「XP」～「EP」、「FR」で録画された番組(タイトル)

■1枚のディスクに収まるようダビングしたいとき (→58「ぴったり録画」)

■他の機器で再生したい場合

-R(V) -RW(V) +R

他のDVD機器で再生するには、録画後にファイナライズが必要です。(→91「他の機器で再生できるようにする」)

-R(VR)

DVD-R(VR方式)に対応した他のDVD機器で再生するには、録画後にファイナライズが必要になる場合もあります。

(→91「他の機器で再生できるようにする」)

番組にかかる制限について

(アナログ放送を録画する場合)

HDD RAM -R(VR) -R(V) -RW(V) +R

◆初期設定「高速ダビング用録画」が「入」のとき(→113)

●16:9 映像の番組

→4:3 映像で記録します。

●海外ドラマなどの二重放送

→主、副音声のどちらか一方のみ記録します。

初期設定「二重放送音声記録」で「主音声」または「副音声」を選ぶ(→114)

◆上記の制限をかけずに録画するには* HDD RAM -R(VR)

→初期設定「高速ダビング用録画」を「切」に設定する(→113)
二重放送を録画する場合、音声を選択する必要はありません。主、副音声両方が記録され、再生時に選ぶことができます。

*録画後、DVD-R(DVD-Video方式)、DVD-RW(DVD-Video方式)、+Rに高速ダビングすることはできません。(1倍速でダビングします。)

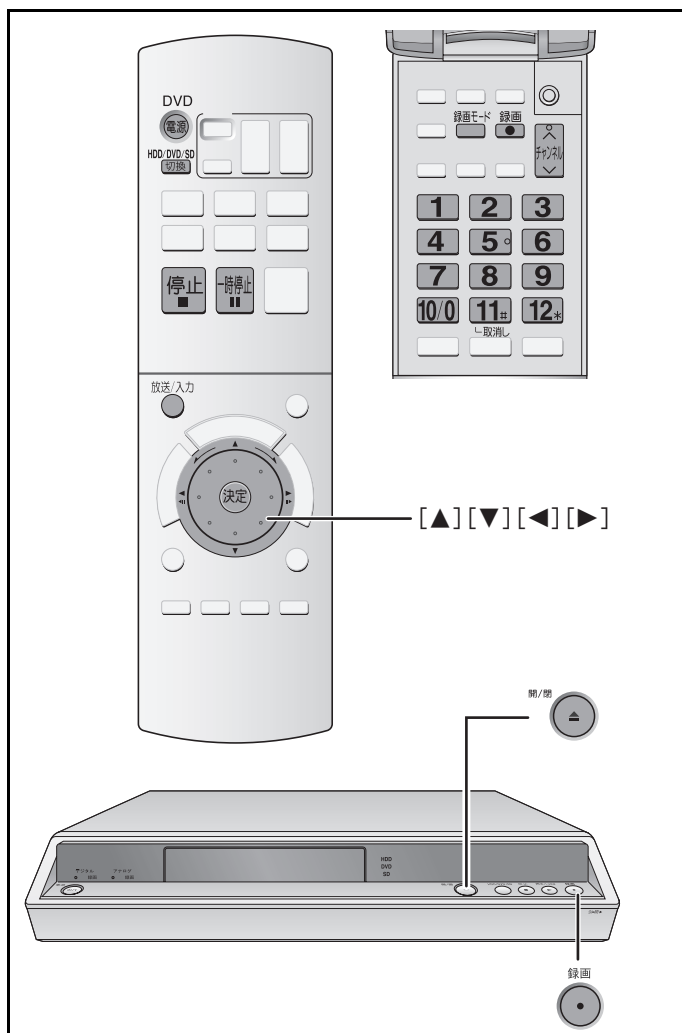
(外部入力から録画する場合)

87ページの「番組にかかる制限について」をご覧ください。

録画
する

録画
について

録画する



番組を録画する

HDD RAM -R(VR) -R(V) -RW(V) +R

- 準備**
- テレビの電源を入れ、本機との接続に合わせて入力を切り換える。(ビデオ1など)
 - [DVD 電源] を押して本機の電源を入れる。

1 **HDD/DVD/SD 切換** を押して「HDD」または「DVD」を選ぶ

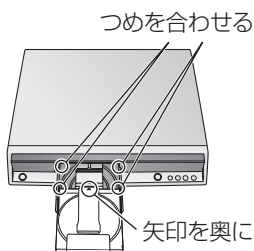
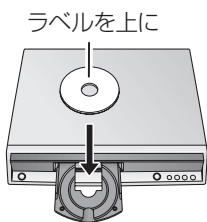
- 本体ランプが点灯します。

◆ [DVD] を選んだとき

- 本体の [▲開/閉] を押してトレイを開き、録画可能なディスクを入れる
- もう一度 [▲開/閉] を押すと、トレイが閉まります。
- 8 cm DVD-RAMやDVD-Rの場合、カートリッジからディスクを取り出し、みぞに合わせてディスクを入れてください。

(カートリッジなし)

(カートリッジあり)



- ◆フォーマット確認画面が表示されたら(→57)

2

放送/入力

● を押して録画したい放送を選ぶ

押すごとに

地上A(アナログ) → 外部入力(L1など)

↑

CS2 ← CS1 ← BS ← 地上D(デジタル)

↓

- 視聴しない放送がある場合などは、**放送設定**「スキップ設定」(→116)を「スキップする」に設定すると、その放送は表示されなくなります。

3

[▲▼チャンネル] または [1] ~ [12] などを押して録画したいチャンネルを選ぶ

詳しくは(→44「テレビ番組を選局する」)

- 外部入力から録画する場合は、接続した端子に合わせてください。(例:外部入力1に接続した場合は「L1」)

4

録画モード

● を押して録画モードを選ぶ

押すごとに

XP → SP → LP → EP → DR ※



残量(「R」: Remain、「44:00」: 44時間)

- ※ デジタル放送を HDD に録画するときのみ選択できます。ただし、外部入力を通してデジタル放送を録画するときは選択できません。**初期設定**「デジタル放送録画モード DR 固定」(→113)が「入」に設定されているときは、自動的に「DR」が選択されます。「XP」~「EP」、「FR」で HDD に録画したいときは、「切」に設定してください。

- デジタル放送を録画するときは(→15「デジタル放送の録画」)

- 録画モードを「XP」で録画する場合は、記録する音声を Dolby DigitalからLPCMに変更できます。(→114「記録音声モードの設定[XP時]」)

5

録画 ● を押して録画を始める

- 本体表示窓に経過時間が表示されます。
- 録画中に同じ放送のチャンネルや録画モードを変えることはできません。(例:地上デジタル放送を録画しているときは、地上デジタル放送の他のチャンネルに変えることはできません。)
- 本機ではアナログ放送の1番組とデジタル放送の1番組(録画モード「DR」で録画)を同時に録画することができます。(→66「デジタル・アナログどっちも録り」)

■一時停止するには → を押す

- もう一度押すと録画を続けます。[録画●] を押しても再開できません。[番組(タイトル)は分割されません。]
- 録画モード「DR」で録画した場合、一時停止した部分が再生時に一瞬静止画になります。

■録画を止めるには → を押す

- 停止した位置までが1番組(タイトル)になります。
- R(VR) -R(V) -RW(V) +R [停止■] を押してから他の操作ができるようになるまでに、約30秒かかります。

■録画中に別の放送を見るには

デジタル放送を録画中は、地上アナログ放送や外部入力からの映像を見ることができます。

地上アナログ放送を録画中は地上デジタル・BS・CS1・CS2 放送を見ることができます。

(→44「テレビ番組を受信する」)

お知らせ

- 両面ディスクの場合、録画したい側のラベル面を上にして入れてください。両面にまたがって録画することはできませんので、もう一方の面に録画したいときは、いったんディスクを取り出し、裏返してください。
- 番組表(Gガイド)(→47)に放送内容がある場合は、録画終了後に、自動的にタイトル名が付きます。
- R(V) -RW(V) +R 他のDVD機器で再生するには、録画後にファイナライズが必要です。(→91「他の機器で再生できるようにする」)
- R(VR) DVD-R(VR方式)に対応した他のDVD機器で再生するには、録画後にファイナライズが必要になる場合もあります。(→91「他の機器で再生できるようにする」)

録画の終了時刻を指定する(終了時刻予約録画)

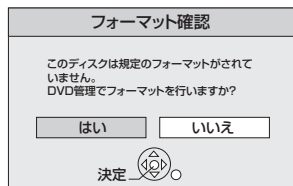
録画中に、本体の を押す

- 押すごとに30分単位で録画終了時刻が変わります。
OFF--:-- → 30分後 → 60分後 → 90分後 → 120分後
- リモコンの[録画●]では働きません。
- ぴったり録画中(→58)や予約録画中(→60~64)は指定できません。
- 終了時刻の設定を取消するには、「OFF--:--」を選びます。(録画は続きます。)
- 録画が終了すると、自動的に電源が切れます。
- ダビングしているときは、この操作はできません。


■録画を止めるには → を押す

■フォーマット確認画面が表示されたら

DVD-RAM または DVD-RW を入れたとき



ディスクが本機で録画できる状態になっていないときに表示されます。画面に従って、フォーマット(→128)してください。ただし、記録していた内容はすべて消去されます。

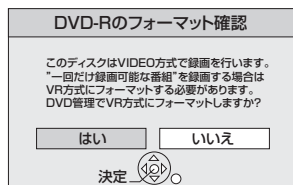
→ [◀][▶] で「はい」を選び  を押す

- 引き続き操作が必要です。

(→91「ディスクやカードを初期化する」)

DVD-R を入れたとき

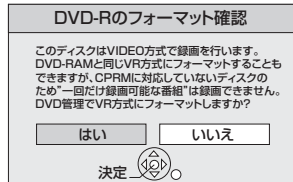
CPRM 対応の DVD-R



ディスクに記録する方式が未定のときに表示されます。画面に従って VR 方式か DVD-Video 方式のどちらで記録するか選んでください。

(→6「記録方式について」)

CPRM 非対応の DVD-R



→ [◀][▶] で「はい」または「いいえ」を選び  を押す

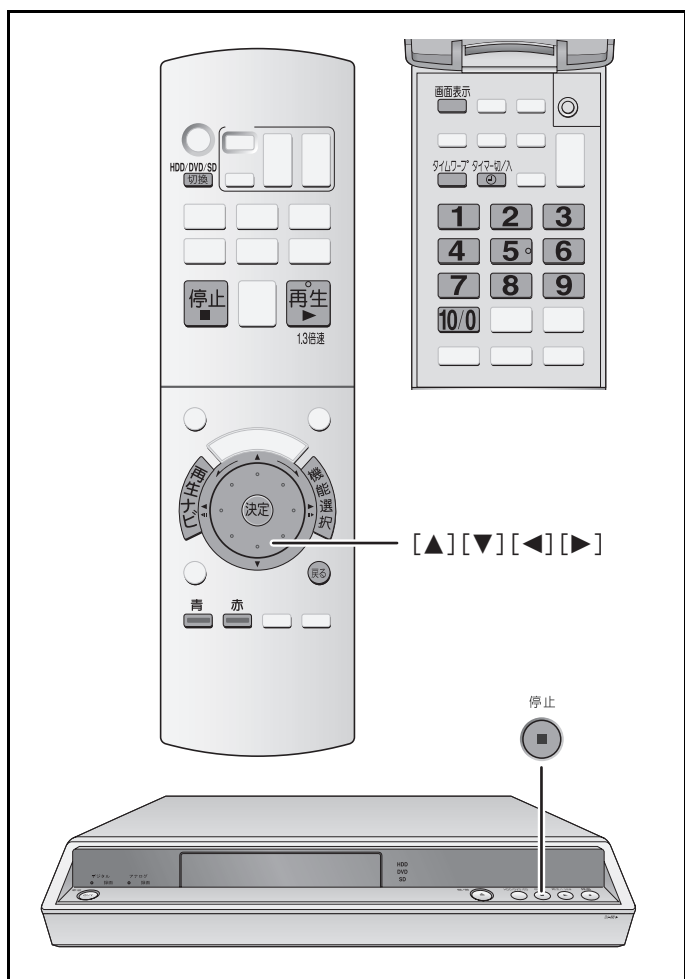
- VR 方式で記録するなら「はい」
- DVD-Video 方式で記録するなら「いいえ」

「はい」を選んだ場合、引き続き操作が必要です。

(→91「ディスクやカードを初期化する」)

「いいえ」を選んでフォーマットせずにディスクに録画すると DVD-Video 方式で記録されます。

録画する(つづき)



ディスクの残量に合わせて録画する(ぴったり録画)

HDD | RAM | -R(VR) | -R(V) | -RW(V) | +R

設定した時間に合わせて自動的に最適な画質(録画モード →54)で録画できます。

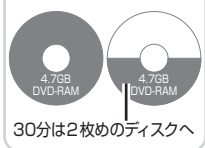
■こんなとき「ぴったり録画」を使うと便利です。

RAM | -R(VR) | -R(V) | -RW(V) | +R

ディスク 1 枚にぴったり収めたいときや残量が気になるディスクに録画したいときに

例) 1 時間30分の番組を4.7GBのDVD-RAMに録画する

XPモードで録画すると、ディスク1枚に収まらない。



SPモードで録画すると、空きが生じる。



「ぴったり録画」を使うと、最適な画質でディスク1枚にぴったり収まる



HDD

4.7 GB ディスクへのダビング時にぴったり収まるよう HDD に録画したいとき

ディスクの容量に合わせるために、録画した番組(タイトル)を編集したり、ダビング時に録画モードを変更したりする必要はありません。

- 準備**
- [切換]を押して「HDD」または「DVD」を選択する。
 - 録画したいチャンネルまたは外部入力を選ぶ。

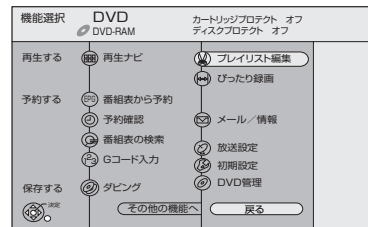
1

停止中に、**機能選択**を押す

2

[▲][▼]で「その他の機能へ」を選び、

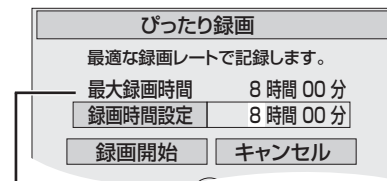
決定を押す



3

[▲][▼]で「ぴったり録画」を選び、

決定を押す



最大録画時間
EP(8H)モードで録画した場合の時間です。

4

[◀][▶]で“時間”または“分”を選び、
[▲][▼]で録画時間を設定する

- [1]～[10/0]も使えます。
- 8時間を超えて設定することはできません。

5

[▲][▼][◀][▶]で「録画開始」を選び、
録画を始めた時点で**決定**を押す



■録画せずに画面を消すには

→ **戻る**を押す

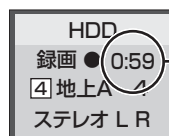
■録画を止めるには

→ **停止**を押す

■録画の残り時間を確認するには

→ **画面表示**を押す

例) HDD



録画の残り時間

録画しながら再生する

HDD RAM

録画中の番組を頭から見る(追っかけ再生)

録画を続けながら、番組の先頭から再生します。

録画中に、再生(1.3倍速)を押す

再生を止めるには

→ 停止を押す

録画を止めるには

→ 再生停止後、約2秒待って 停止を押す

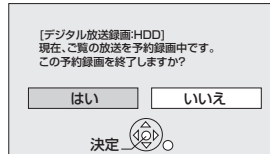
予約録画(→60～64)を止めるには

→ タイマーク入を押す

(本体の[停止■]を約3秒以上押したままにしても止まります。)

●録画中のときは、[停止■]を押すと確認画面が出ます。

[<][>]で「はい」を選び、[決定]を押しても止まります。

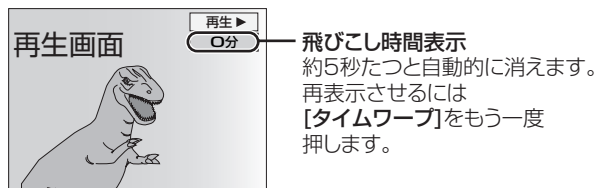


録画中の番組を戻して見る(タイムワープ)

録画を続けながら、録画中や録画済みの番組(タイトル)を見ることができます。さらに、見たい場面を指定することができます。

1 録画中に、タイムワープを押す

●録画中の番組の30秒前の映像を再生します。



2 飛びこし時間が表示中に

[▲][▼]で飛びこす時間を設定し、

[決定]を押す

●[▲][▼]を押すごとに1分ずつ(押し続けると10分ずつ)、送り[▲]、戻し[▼]します。

再生を止めるには

→ 停止を押す

録画を止めるには

→ 再生停止後、約2秒待って 停止を押す

予約録画(→60～64)を止めるには

→ タイマーク入を押す

(本体の[停止■]を約3秒以上押したままにしても止まります。)

●録画中のときは、[停止■]を押すと確認画面が出ます。

[<][>]で「はい」を選び、[決定]を押しても止まります。

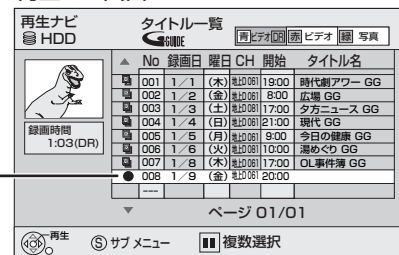
録画中に他の番組(タイトル)を見る(同時録画再生)

録画を続けながら、すでに録画してある別番組(タイトル)を再生します。

●ドライブを切り換えて再生することもできます。[切換]を押して[HDD]または[DVD]を選んでください。

1 録画中に、再生ナビを押す

再生ナビ画面



録画中の番組 (●が表示されます)

2 HDD

青または赤を押して、「ビデオ DR」

または「ビデオ」一覧に切り換える

サブメニューを使って切り換えることもできます。

(→69「他の画像一覧に切り換える」)

3 [▲][▼][<][>]で番組(タイトル)を選び、[決定]を押す

再生を止めるには

→ 停止を押す

タイトル一覧を消すには

→ 再生ナビを押す

録画を止めるには

→ 1. 再生停止後、再生ナビを押してタイトル一覧を消す

2. (ドライブを切り換えて再生していた場合)

HDD/DVD/SD 切換を押して、録画中のドライブ([HDD]または[DVD])を選ぶ。

3. 停止を押す

予約録画(→60～64)を止めるには

→ タイマーク入を押す

(本体の[停止■]を約3秒以上押したままにしても止まります。)

●録画中のときは、[停止■]を押すと確認画面が出ます。

[<][>]で「はい」を選び、[決定]を押しても止まります。

お知らせ

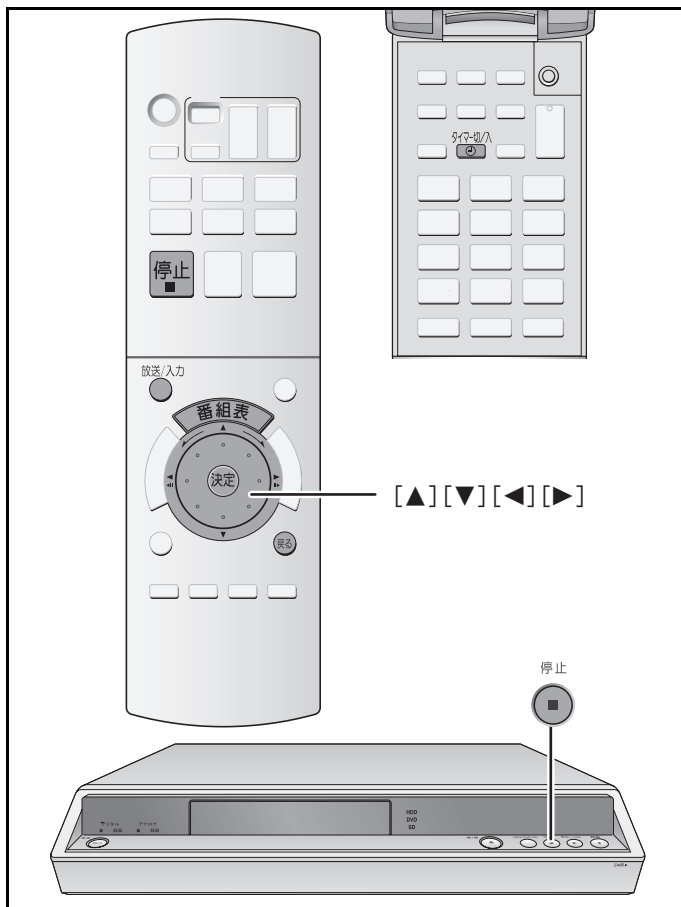
●デジタル放送を「XP」～「EP」、[FR]で録画しているときは、録画モード「DR」で録画した番組(タイトル)は再生できません。

●2番組同時に録画しているときは、再生できません。

録画する

録画する(じじき)

予約録画する



- 1ヶ月以内の番組を3番組まで予約できます。
[毎日・毎週予約は1番組(タイトル)として数えます。]
- 本機の予約録画には以下の4通りの方法があります。お好みの方法で予約設定をしてください。
 - 番組表(Gガイド)を使って予約録画(→下記)
 - Gコード®を使って予約録画(→62)
 - 録画時間を指定して予約録画(タイマー予約)(→62)
 - 番組表(Gガイド)の検索を使って予約録画(→64)
- 本機では、同一時間帯のデジタル放送とアナログ放送を1番組ずつ同時に録画できます。(→66「デジタル・アナログどっちも録り」)

■ デジタル放送を録画するとき

- HDD、またはCPRM対応のDVD-RAM、DVD-R(VR方式)を使用してください。DVD-R(DVD-Video方式)、DVD-RW(DVD-Video方式)、+Rには録画できません。(詳しくは→14)

■ 番組にかかる制限について

(アナログ放送を録画する場合)(→55)

番組表(Gガイド)を使って予約録画する

HDD RAM -R(VR) -R(V) -RW(V) +R

予約したい番組を、番組表(Gガイド)から選ぶだけで予約できます。

番組表(Gガイド)はお買い上げ後すぐには表示されません。放送局から番組表(Gガイド)のデータを受信する必要があります。(→42)

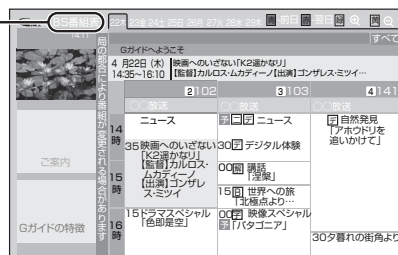
準備

- テレビの電源を入れ、本機との接続に合わせて入力を切り換える。(ビデオ1など)
- 本機の電源を入れる。
- 本機の時刻が正しいことを確かめる。正しくない場合は(→97「時計を合わせる」)
- DVDに録画する場合は、録画可能なディスクを入れる。(→6)

1

番組表 を押す

現在選ばれている放送の番組表が表示されます。



◆ 別の放送の番組表(Gガイド)を見るには

放送/入力 → ● を押す

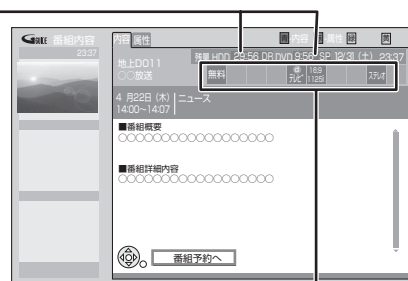
● 押すごとに番組表(Gガイド)が切り換わります。

◆ 番組表(Gガイド)の見かたは(→47)

2

[▲][▼][◀][▶]で予約したい番組を選び、決定を押す

録画先が“DVD”で残量が足りない場合は、自動的にHDDに録画されます。
[リープ(代替)録画→61]



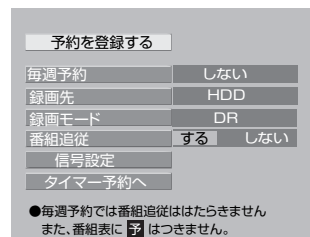
アイコンの詳細は(→118)

3

[◀][▶]で「番組予約へ」を選び、決定を押す

決定を押す

- 予約内容を確認し、必要ならば各種項目を設定してください。(→61「予約録画の詳細設定」)

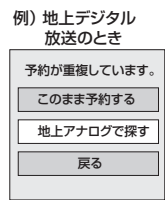


- 右記の画面が表示されたときは、予約時間が重なっています。

- 「このまま予約する」(→手順4へ) 録画は、開始時刻の早い番組が実行され、遅い番組の重複している部分は録画されません。
- 「地上アナログで探す」または「地上デジタルで探す」

地上アナログ放送(または地上デジタル放送)の番組表(Gガイド)が表示されます(→手順2へ)

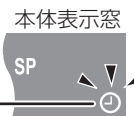
- 地上デジタル放送と地上アナログ放送で、同時時間帯に同じ内容の番組が放送されている場合があります。デジタル放送の予約(録画モード「DR」で録画)とアナログ放送の予約は重複しても2番組を同時に録画できるので、他方の放送に切り換えて、同じ内容の番組を探してください。(→66「デジタル・アナログどっちも録り」)



4

[▲][▼]で「予約を登録する」を選び、決定を押す

- 予約した番組に“予”が表示され、予約待機状態になります。(「タイマー予約へ」で登録した場合や毎週予約を設定した場合、予は点灯表示されません。)



- 続けて予約する場合は手順2から繰り返します。

■前の画面に戻るには

→ を押す

■番組表(Gガイド)を消すには

→ を押す

■予約録画を止めるには

→ を押す(本体表示窓の“”が消灯)

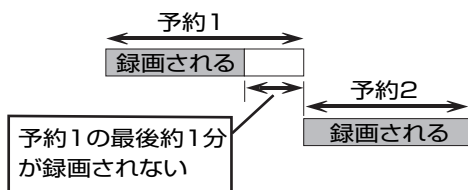
(本体の[停止]を約3秒以上押したままにしても止まります。)

- 録画中のときは、[停止]を押すと確認画面が出ます。
[◀][▶]で「はい」を選び、[決定]を押しても止まります。
- 予約録画を途中でやめても、予約時間内であれば、もう一度[タイマー切/入]を押すと予約録画が再開されます。
([停止]を押して確認画面から録画を止めた場合は、予約時間内でも予約録画は再開されません。)
- “”が消灯した状態では予約録画は始まりません。

■予約の確認、取消し、修正をするには(→65)

お知らせ

- 電源の切/入にかかわらず予約録画は実行されます。
- 予約録画待機中でも、再生や録画をお楽しみいただけます。予約時刻になると、予約録画が実行されます。
ただし、編集中や1倍速でダビング中(→82)は、予約録画は実行されません。
- 電源が入った状態で予約録画が始まると、終了後も電源が入ったままになります。予約録画中に電源を切ることはできません。予約録画に影響はありません。
- 前の予約の終了時刻と次の予約の開始時刻が同じときは、前の番組の終わりが約1分録画されません。



- 予約時刻が重なっている番組は、開始時刻の早い番組が実行され、遅い番組の重複している部分は録画されません。ただしデジタル放送(録画モード「DR」)とアナログ放送の予約が重なっている場合は、両方録画できます。

■リリーフ(代替)録画について

以下のような場合、録画先が“DVD”の予約番組は、自動的に録画先を“HDD”に変更して録画されます。

- ディスク残量が足りない場合(トレイにディスクがない場合や録画できないディスクが入っている場合も含む)
- 高速ダビング中に予約録画が実行された場合
- CPRM 非対応のDVD-RAM または DVD-R(VR方式)、DVD-R(DVD-Video方式)、DVD-RW(DVD-Video方式)、+Rを入れて、デジタル放送を予約録画した場合
- リリーフ録画された番組(タイトル)には、HDDのタイトル一覧(→69)で「」が表示されます。(デジタル放送を録画した場合、表示されないこともあります。)
- HDDの残量が少ない場合は、録画できる分のみ録画されます。
- 初期設定「デジタル放送録画モード DR 固定」(→113)が「入」のとき、デジタル放送は録画モード「DR」で録画されます。

予約録画の詳細設定

◆毎週予約の設定

→ [▲][▼]で「毎週予約」を選び、[◀][▶]で設定する

- [◀][▶]を押すたびに、録画予定日を変更できます。



録画する曜日によって表示内容は変わります。

◆録画先を変更するには

→ [▲][▼]で「録画先」を選び、[◀][▶]で設定する

◆録画モードを変更するには

→ [▲][▼]で「録画モード」を選び、[◀][▶]で設定する

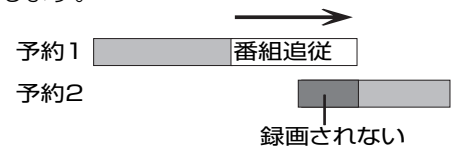
デジタル放送をHDDに録画するとき、初期設定「デジタル放送録画モード DR 固定」(→113)が「入」の場合、「DR」に固定されます。「XP」~「EP」、「FR」で録画したい場合は「切」に設定してください。

◆(デジタル放送のみ)

番組の時間変更に合わせて予約時間も自動で変更したいときは(番組追従の情報を持っている番組のみ)

→ [▲][▼]で「番組追従」を選び、[◀][▶]で「する」を選ぶ

- 3時間の変更まで対応します。
- 野球中継などで延長部分が、他のチャンネルで放送される場合にも対応します。(ただし、番組は分割されます。)
- 「毎週予約」(→上記)の場合や「タイマー予約へ」(→下記)で予約した場合は、番組追従は働きません。また番組表に「」が表示されません。
- 「番組追従」を設定すると、番組が延長された場合、他の予約番組に重なる場合があります。その場合は延長部分の録画を優先します。



◆(デジタル放送のみ)

映像信号や音声信号などを切り換えるときや、番組の追加購入が必要なときには

信号設定	戻る	
マルチビュー	主番組	
映像	映像1	
音声	日本語	
字幕	オン	オフ
字幕言語	日本語	英語
追加購入選択	追加金額:0円	

→ 1 [▲][▼]で「信号設定」を選び、[決定]を押す

2 [▲][▼]で変更する項目を選び、[◀][▶]で設定する

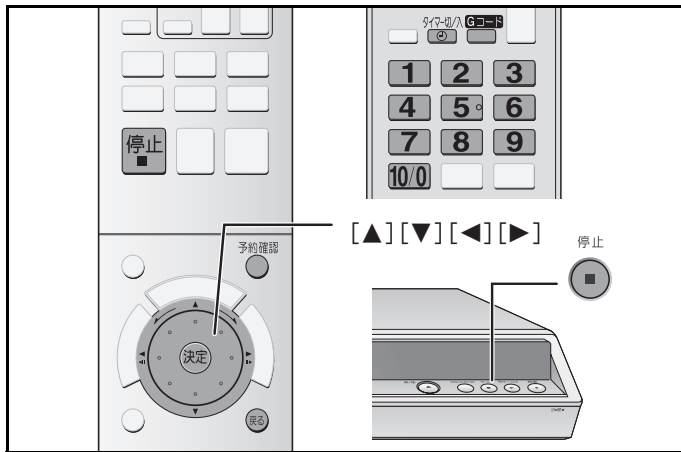
- 番組の中に購入が必要な信号があるときに、「追加購入選択」で料金を払うと録画ができます。
- 選べる設定項目は番組によって変わります。1つしかない場合は、切り替えられません。
- マルチビュー放送では、1つの放送の中に複数の映像があります。ただし、2005年6月現在、マルチビュー対応の放送は、行われておりません。
- 録画モードを「XP」~「EP」、「FR」にして録画する場合、複数の映像や音声、字幕情報を含む番組は、録画後の再生中に映像・音声や字幕の入/切の切り換えを行うことはできません。録画する前に設定項目を選択してください。(番組によっては、設定が無効になる場合があります。)

◆録画時間やタイトル名の変更などをするには

→ [▲][▼]で「タイマー予約へ」を選び、[決定]を押す

(→62「録画時間を指定して予約録画する」手順 へ)

予約録画する(つづき)



HDD RAM -R(VR) -R(V) -RW(V) +R

- 準備**
- テレビの電源を入れ、本機との接続に合わせて入力を切り換える。(ビデオ1など)
 - 本機の電源を入れる。
 - 本機の時刻が正しいことを確かめる。正しくない場合は(→97「時計を合わせる」)
 - DVDに録画する場合は、録画可能なディスクを入れる。

Gコード®を使って予約録画する

地上アナログ放送を、テレビ番組欄などに記載されている数字を入力するだけで予約できます。

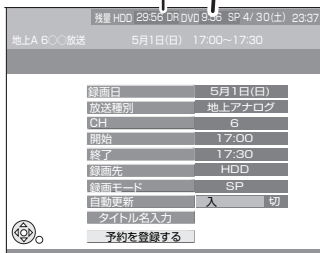
1 **Gコード** を押す

2 **1** ~ **10/0** でGコード®を入力する

- ◆Gコード®を間違えたときは
- [◀]で戻り、再度入力する

3 **決定** を押す

残量
録画先が“DVD”で残量が足りない場合は、自動的にHDDに録画されます。
[リリフ(代替)録画 →63]



◆“CH”の項目が「G --」となっているときは

- ガイドチャンネルが正しく設定されていません。[◀][▶]で予約したいチャンネルに合わせてください。(→120)
- 予約を完了すると、ガイドチャンネルも設定されます。

◆予約内容を変更するには
(→63「予約録画の詳細設定」)

4 **決定** を押す

決定 を押す



「可」が表示されていないときは
ディスクの残量などを確認してください。

- 予約待機状態になります。

本体表示窓



- 続けて予約する場合は手順1から繰り返します。

■画面を消すには→**戻る** を数回押す

■予約録画を止めるには

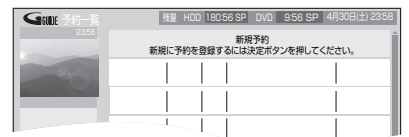
- **タイマー切/入** を押す(本体表示窓の“⊖”が消灯)
(本体の[停止]を約3秒以上押したままにしても止まります。)
- 録画中のときは、[停止]を押すと確認画面が出ます。
[◀][▶]で「はい」を選び、[決定]を押しても止まります。
- 予約録画を途中でやめても、予約時間内であれば、もう一度[⊖タイマー切/入]を押すと予約録画が再開されます。
([停止]を押して確認画面から録画を止めた場合は、予約時間内でも予約録画は再開されません。)
- “⊖”が消灯した状態では予約録画は始まりません。

■予約の確認、取消し、修正をするには(→65)

録画時間を指定して予約録画する(タイマー予約)

予約日、予約チャンネル、開始時刻、終了時刻などをご自分で設定する予約方法です。

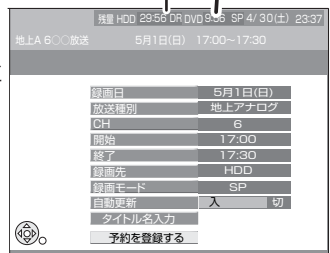
1 **予約確認** を押す



2 **決定** を押す

[▲][▼]で「新規予約」を選び、**決定** を押す

残量
録画先が“DVD”で残量が足りない場合は、自動的にHDDに録画されます。
[リリフ(代替)録画 →63]

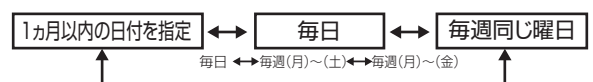


3 **決定** を押す

- 時刻(「開始」「終了」)は、[◀][▶]を押したままにすると15分単位で変更できます。
- 時刻(「開始」「終了」)選択時に[決定]を押すと、[1]~[10/0]で入力できます。

◆録画日を設定するには

→[▲][▼]で「録画日」を選び、[◀][▶]を押すたびに



◆録画先を設定するには

→[▲][▼]で「録画先」を選び、[◀][▶]で設定する

◆録画モードを設定するには

→[▲][▼]で「録画モード」を選び、[◀][▶]で設定する

◆録画を自動更新(オートリニューアル)するには
HDD (「毎週」「毎日」予約の場合のみ)(→63)

◆タイトル名を入力するには

- [▲][▼]で「タイトル名入力」を選び、[決定]を押す
- 文字入力については(→92)
- 入力しなくても、番組表(Gガイド)に放送内容がある番組を録画すると、録画後に自動的にタイトル名が付きます。

(次ページへつづく)

4 [▲][▼]で「予約を登録する」を選び、

決定 を押す



「可」が表示されていないときは
ディスクの残量などを確認してください。

本体表示窓

- 予約待機状態になります。



- 続けて予約する場合は手順 2 から繰り返します。

■画面を消すには→**戻る** を数回押す

■予約録画を止めるには

→ **タイマー切/入** を押す(本体表示窓の「**⏸**」が消灯)

- (本体の[停止]を約3秒以上押したままにしても止まります。)
- 録画中のときは、[停止]を押すと確認画面が出ます。
[◀][▶]で「はい」を選び、[決定]を押しても止まります。
- 予約録画を途中でやめても、予約時間内であれば、もう一度[**⏸**タイマー切/入]を押すと予約録画が再開されます。
([停止]を押して確認画面から録画を止めた場合は、予約時間内でも予約録画は再開されません。)
- 「**⏸**」が消灯した状態では予約録画は始まりません。

■予約の確認、取消し、修正をするには(→65)

■暗証番号に関する表示が出たときは

視聴制限のある番組を録画するには暗証番号の入力が必要です。視聴制限のない番組は入力する必要はありません。

●番組の視聴制限(→50)を登録していない場合

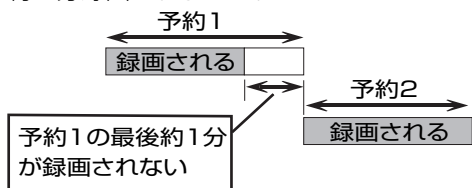
→暗証番号登録画面になります。画面の指示に従ってください。(登録すると「無制限」になります。)(暗証番号は視聴制限を変更するときが必要です。忘れないでください。)

●視聴可能年齢に制限をかけている場合(→50)

→50ページで設定した暗証番号を入力しないと制限のある番組は録画できません。

お知らせ

- 電源の切/入にかかわらず予約録画は実行されます。
- 予約録画待機中でも、再生や録画をお楽しみいただけます。予約時刻になると、予約録画が実行されます。
ただし、編集中や1倍速でダビング中(→82)は、予約録画は実行されません。
- 電源が入った状態で予約録画が始まると、終了後も電源が入ったままになります。予約録画中に電源を切ることはできません。予約録画に影響はありません。
- 前の予約の終了時刻と次の予約の開始時刻が同じときは、前の番組の終わりが約1分録画されません。

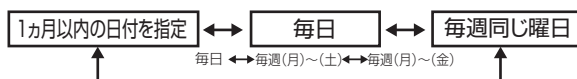


- 予約時刻が重なっている番組は、開始時刻の早い番組が実行され、遅い番組の重複している部分は録画されません。ただしデジタル放送(録画モード「DR」)とアナログ放送の予約が重なっている場合は、両方録画できます。

予約録画の詳細設定

◆録画日を変更するには

→[▲][▼]で「録画日」を選び、[◀][▶]を押すたびに



◆録画先を変更するには

→[▲][▼]で「録画先」を選び、[◀][▶]で設定する

◆録画モードを変更するには

→[▲][▼]で「録画モード」を選び、[◀][▶]で設定する

デジタル放送をHDDに録画するとき、初期設定「デジタル放送録画モードDR固定」(→113)が「入」の場合、「DR」に固定されます。「XP」～「EP」、「FR」で録画したい場合は「切」に設定してください。

◆タイトル名を入力するには

→[▲][▼]で「タイトル名入力」を選び[決定]を押す

- 文字入力については(→92)
- 入力なくても、番組表(Gガイド)に放送内容がある番組を録画すると、録画後に自動的にタイトル名が付きます。

◆HDD予約録画する番組を自動更新

(オートリニューアル)するには

「毎週予約」か「毎日予約」で同じ番組を録画する場合、前回録画した番組(タイトル)に上書きして録画するよう設定することができます。HDDに残量が十分あることをご確認ください。

→[▲][▼]で「自動更新」を選び[◀][▶]で「入」に設定する

- 番組(タイトル)にプロテクトを設定している場合や、HDD再生中やダビング中は上書きされません。[別番組(タイトル)として録画され、次回からそれが更新されます]
- 番組(タイトル)が更新されると、元の番組(タイトル)から作られたプレイリスト(→78)も消去されます。
- HDDの残量が少ないと番組の最後まで上書きされないことがあります。

■リリーフ(代替)録画について

以下のような場合、録画先が「DVD」の予約番組は、自動的に録画先を「HDD」に変更して録画されます。

- ディスク残量が足りない場合(トレイにディスクがない場合や録画できないディスクが入っている場合も含む)
- 高速ダビング中に予約録画が実行された場合など。
- CPRM非対応のDVD-RAMまたはDVD-R(VR方式)、DVD-R(DVD-Video方式)、DVD-RW(DVD-Video方式)、+Rを入れて、デジタル放送を予約録画した場合
- リリーフ録画された番組(タイトル)には、HDDのタイトル一覧(→69)で「**↔**」が表示されます。(デジタル放送を録画した場合、表示されないこともあります。)

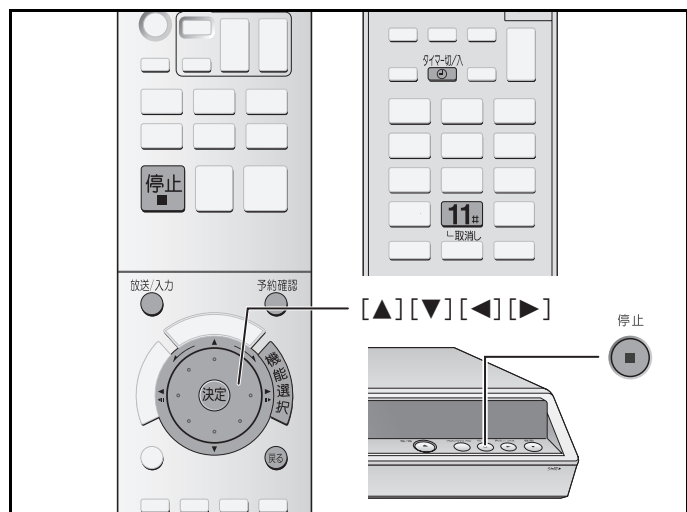
●HDDの残量が少ない場合は、録画できる分のみ録画されます。

●初期設定「デジタル放送録画モードDR固定」(→113)が「入」のとき、デジタル放送は録画モード「DR」で録画されます。

録画
する

予約録画する(じゅくわ)

予約録画する(つづき)



番組表(Gガイド)の検索を使って予約録画する

HDD RAM -R(VR) -R(V) -RW(V) +R

「ジャンル」や「キーワード」などから、録画したい番組を検索して予約録画をすることができます。

1 **機能選択**を押す

2 **[▲][▼]**で「番組表の検索」を選び、**決定**を押す

- トピックスから予約録画はできません。

ジャンル検索
キーワード検索
人名検索
トピックス

3 **[▲][▼]**で検索の方法を選び、**決定**を押す

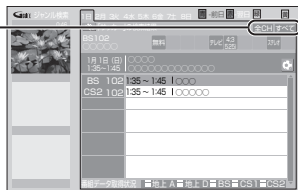
(→ 右記「検索方法ごとの項目例」 例) ジャンル検索を選んだ場合の最初の画面



4 **[▲][▼]**で検索したい項目を選び、**決定**を押す

この操作を繰り返し、検索項目を絞り込みます。

[放送/入力]を押すと検索する放送を切り換えることができます。



5 **[▲][▼]**で予約したい番組を選んで、**決定**を押す



6 **[◀][▶]**で「番組予約へ」を選び、**決定**を押す

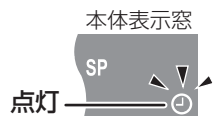
- 予約内容を確認し、必要ならば各種項目を設定してください。(→61「予約録画の詳細設定」)

予約を登録する	
毎週予約	しない
録画先	HDD
録画モード	DR
番組追従	する しない
信号設定	
タイマー予約へ	

●毎週予約では番組追従ははたらきません
また、番組表に はつきません。

7 **[▲][▼]**で「予約を登録する」を選び、**決定**を押す

- 予約待機状態になります。



■画面を消すには→ **戻る** を数回押す

■予約録画を止めるには

→ **タイマー切/入** を押す(本体表示窓の が消灯)

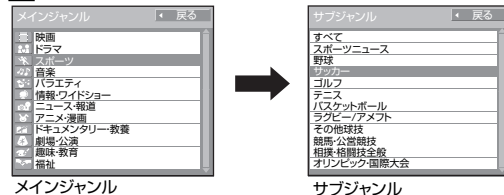
(本体の[停止]を約3秒以上押し続けたままにしても止まります。)

- 録画中のときは、[停止]を押すと確認画面が出ます。
[◀][▶]で「はい」を選び、[決定]を押しても止まります。
- 予約録画を途中でやめても、予約時間内であれば、もう一度 **[⊕]タイマー切/入** を押すと予約録画が再開されます。([停止] を押して確認画面から録画を止めた場合は、予約時間内でも予約録画は再開されません。)
- が消灯した状態では予約録画は始まりません。

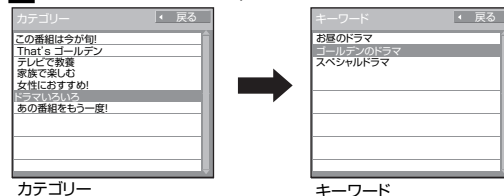
検索方法ごとの項目例

表示される項目は一定ではありません。

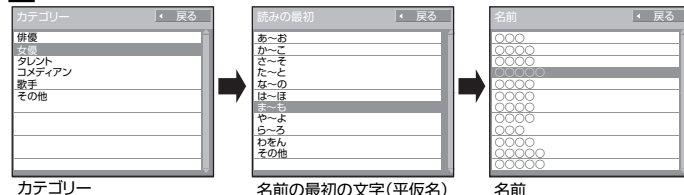
■ジャンル検索(例:サッカーを選ぶ場合)



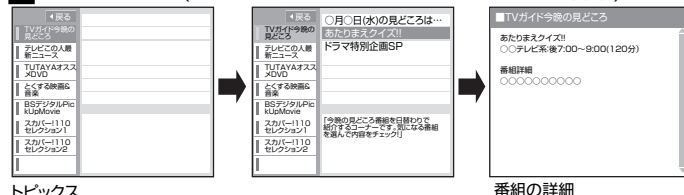
■キーワード検索(例:ゴールデンのドラマを選ぶ場合)



■人名検索(例:○○○○○を選ぶ場合)



■トピックス(例:○月○日の見どころを選ぶ場合)



お知らせ

- 検索結果は、各放送の番組表(Gガイド)データの取得状況によって変わりますので、キーワードなどが一致していても検索できない場合があります。

予約内容を確認する・取消す・修正する

HDD RAM -R(VR) -R(V) -RW(V) +R

本体の電源が「切」のときでも操作できます。

1 予約確認 ●を押す



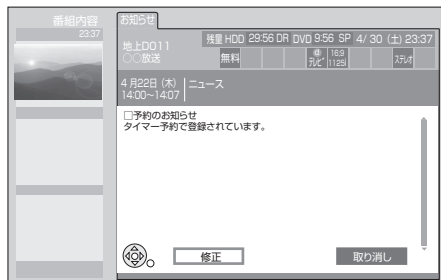
予約状況や実行されなかった予約のアイコンを表示 (→119)

お知らせ

- 予約時刻が重なっている番組は、開始時刻の早い番組が実行され、遅い番組の重複している部分は録画されません。「重複」アイコンが表示されます。
- 録画禁止番組に続く番組を予約録画した場合、「コピー×中断」アイコンが表示される場合があります。

2 [▲][▼]で取消し・修正したい予約内容を選び、●を押す

- 取消しの場合、[▲][▼]で取消ししたい予約内容を選び、**11**を押してもできます。
取消し



◆取消すには

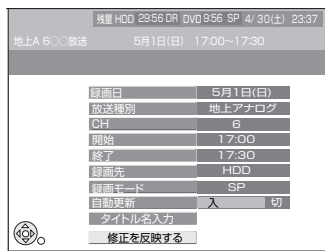
→ [◀][▶]で「取消し」を選び、[決定]を押す

◆修正するには

→ [◀][▶]で「修正」を選び、[決定]を押す(手順 3 へ)

3 [▲][▼]で修正したい項目を選び、[◀][▶]で予約内容を修正する

例) タイマー予約のとき



- 予約録画中の番組でも、録画モードが「FR」以外なら予約終了時刻の変更ができます。

4 [▲][▼]で「修正を反映する」を選び、●を押す

前の画面に戻るには → ●を押す

画面を消すには → ●を数回押す

予約待機を解除する

予約待機中に、●を押す

- 本体表示窓の「●」が消えます。
- もう一度押すと予約録画の待機状態に戻ります。「●」が表示)
- 予約録画の待機状態にしておかないと、予約録画は実行されません。
- 予約録画中に行くと、予約録画が止まります。

お知らせ

本体の[停止■]を約3秒以上押したままにしても、予約録画の待機状態を解除できます。

録画する

予約録画する(じじい)

デジタル・アナログどっちも録り

本機ではデジタル放送の番組とアナログ放送の番組を同時に録画することができます。

例えば



- DVDに2番組を同時に録画することはできません。
- アナログ放送の2番組、またはデジタル放送の2番組を同時に録画することはできません。
- 本機の外部入力に接続したホームターミナルやセットトップボックスなどからデジタル放送の番組を録画する場合、「アナログ録画」として録画されます。
- デジタル放送を録画するときは録画モード「DR」を選んでください。

■ デジタル録画とアナログ録画について

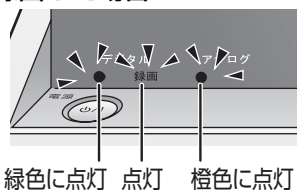
本機では以下のように「デジタル録画」と「アナログ録画」に区別され、両方を同時に録画することができます。

デジタル録画		アナログ録画	
	録画モード		録画モード
地上デジタル	DR	地上アナログ	XP~EP, FR
BS	DR	外部入力	XP~EP, FR
CS1	DR		
CS2	DR		

2番組同時録画

■ デジタル放送(地上デジタル・BS・CS1・CS2)を録画モード「XP」～「EP」、 「FR」で録画した場合

他の番組を同時に録画することはできません。



お知らせ

- 高速ダビング中には、2番組同時に録画できません。
- 2番組を同時に録画しているときには、追っかけ再生、同時録画再生、タイムワープはできません。

■ 地上放送で録画したい番組が重なったときは

地上デジタル放送と地上アナログ放送では、同時時間帯に同じ内容の番組が放送されている場合があります。一方の番組を地上デジタル放送から受信し、他方を地上アナログ放送から受信することで、2番組を同時に録画することができます。

例)



地上アナログ放送で同じ内容のスポーツ中継が放送されている場合

録画モード「DR」で録画

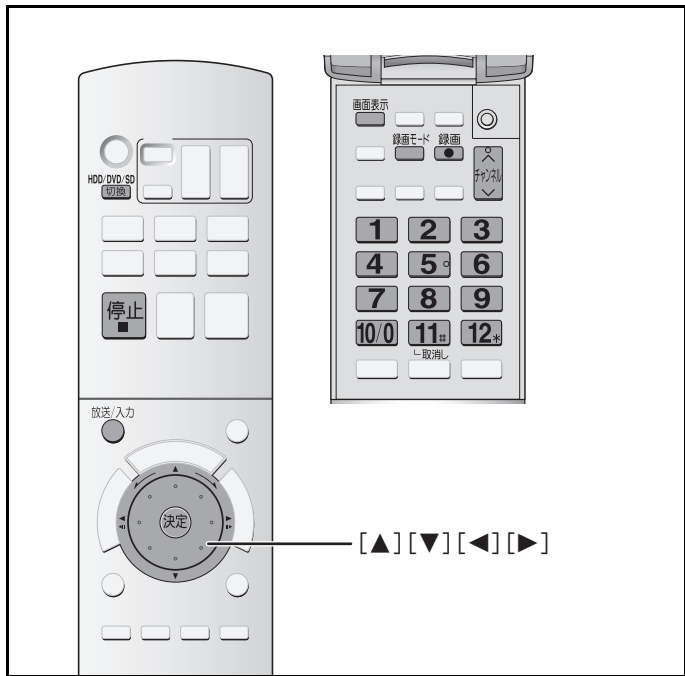
地上アナログ放送に切り換え



録画モード「XP」～「EP」、 「FR」で録画

2番組同時録画

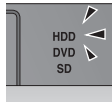
- 地上デジタル放送の番組とBS・CS1・CS2放送の番組が重なった場合でも、地上デジタル放送の番組を地上アナログ放送に切り換えて録画することができます。BS・CS1・CS2放送の番組は、録画モード「DR」で録画してください。



録画手順の詳細については、「番組を録画する」(→56)をあわせてお読みください。

1 HDD/DVD/SD を押し、録画先を選ぶ

例) HDD



2 放送/入力 を押し、録画したい放送を選ぶ

例) デジタル放送を選択

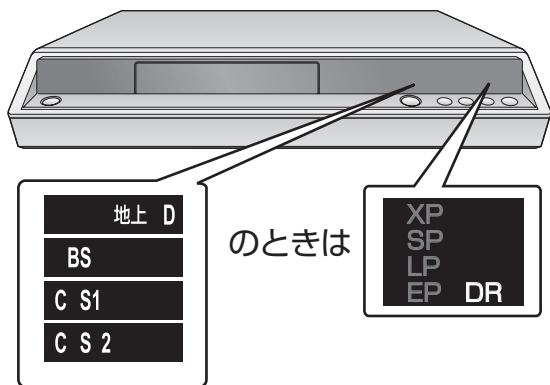


3 [▲▼チャンネル] または [1] ~ [12] を押し、録画したいチャンネルを選ぶ

詳しくは(→44「テレビ番組を選局する」)

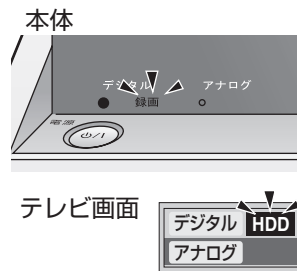
4 録画モード を押し、録画モードを選ぶ

●デジタル放送を録画するときには録画モード「DR」を選んでください。



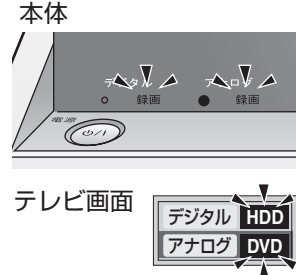
5 録画 を押し、録画を始める

例) デジタル放送を HDD に録画



6 手順 1 ~ 5 を繰り返し、別の番組を録画する

例) HDDにデジタル放送を録画
DVD-RAMにアナログ放送を録画



録画
する

デジタル・アナログどちらも録り

■ どちらも録りの状態を確認するには → 画面表示 を押し

例) HDDに地上デジタル放送を、
DVD-RAMに地上アナログ放送を
録画したとき



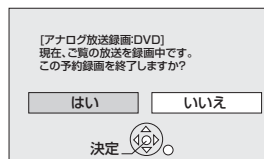
■ 録画を止めるには

→ 1 放送/入力 を押し、録画を止めたい番組を選ぶ

2 停止 を押し

◆ 右の画面が表示された場合は
→ [◀][▶] で「はい」を選んで
[決定] を押し

例) 地上アナログ放送の
録画を止める場合

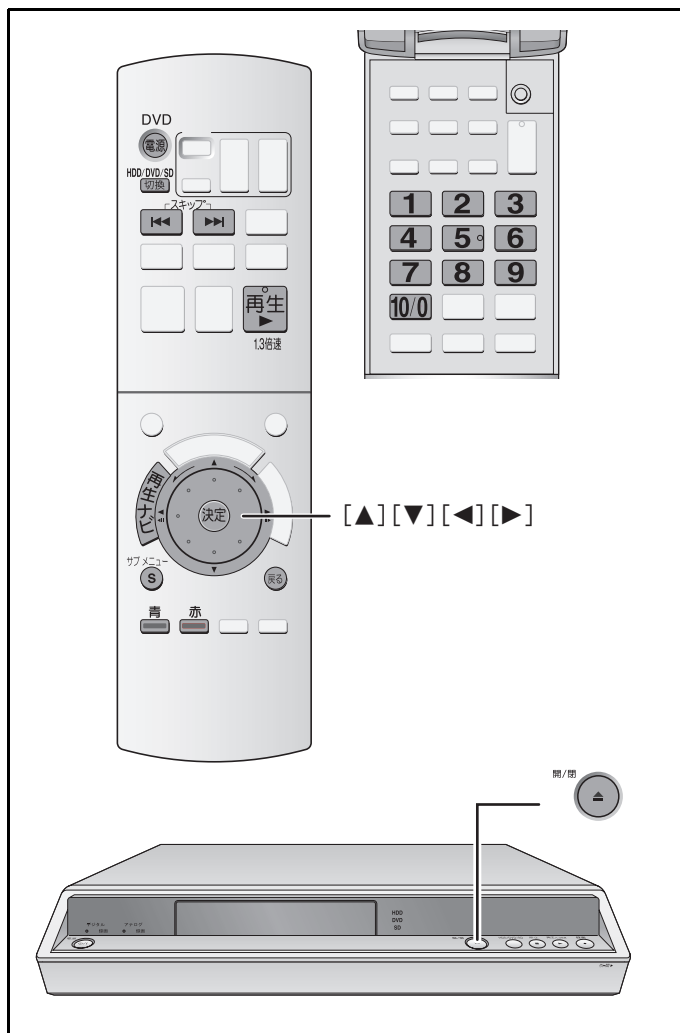


● 両方の録画を止めるには、手順 1 ~ 2 を繰り返してください。

例) 地上アナログ放送の
録画を止めたとき



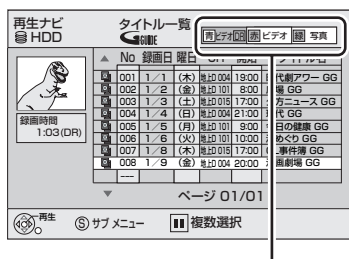
再生する



本機では、録画した番組(タイトル)を「再生ナビ」画面から簡単に選ぶことができます。

再生ナビ画面

番組(タイトル)が一覧表示されます。



他の画像への切り換え表示 **HDD RAM**

再生ナビ画面では、数種類の画像が別々に管理されています。それぞれを再生するには、切り換えが必要です。

(HDD)

(DVD-RAM)



- 「ビデオ DR」(HDD のみ): 録画モード「DR」で録画された番組(タイトル)
- 「ビデオ」: 録画モード「XP」～「EP」、「FR」で録画された番組(タイトル)
- 「写真」: SD カードなどからダビングした写真
[→72「MP3 や写真(JPEG/TIFF)を再生する」]

録画した番組(タイトル)を選んで再生する

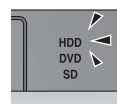
HDD RAM -R(VR) -R(V) -RW(V) +R -RW(VR)

- 準備**
- テレビの電源を入れ、本機との接続に合わせて入力を切り換える。(ビデオ 1 など)
 - [DVD 電源] を押して、本機の電源を入れる。

1 **HDD/DVD/SD 切換** を押して、「HDD」または「DVD」を選ぶ

- 本体ランプが点灯します。

例) HDD



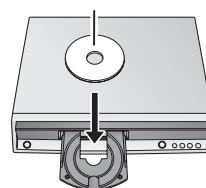
◆「DVD」を選んだとき

→本体の[▲開/閉]を押してトレイを開き、ディスクを入れる

- もう一度[▲開/閉]を押すと、トレイが閉まります。
- 8 cm DVD-RAMやDVD-Rの場合、カートリッジからディスクを取り出し、みぞに合わせてディスクを入れてください。

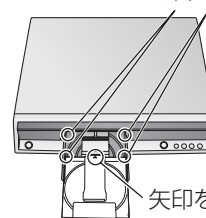
(カートリッジなし)

ラベルを上



(カートリッジあり)

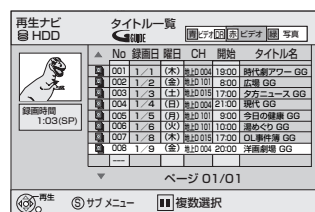
つめを合わせる



矢印を奥に

2 **再生ナビ** を押す

例) HDD (「ビデオ」一覧)



「ビデオ」一覧では、2種類の表示を切り換えることができます。(→69「表示方法を変更する」)

3 **HDD RAM**

青 または **赤** を押して、「ビデオ DR」(HDD のみ) または「ビデオ」一覧に切り換える

サブメニューを使って切り換えることもできます。(→69「他の画像一覧に切り換える」)

4 [▲][▼][◀][▶] で番組(タイトル)を選び、**決定** を押す

- 選んだ番組(タイトル)の再生が始まります。

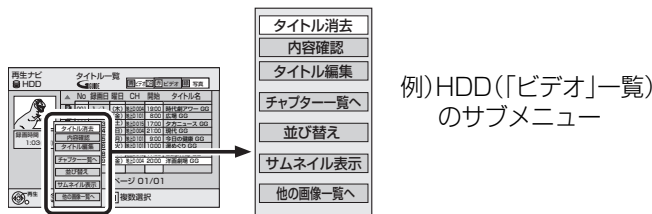
◆前後のページを表示するには

→[◀◀] (前ページ) または [▶▶] (次ページ) を押す

■番組(タイトル)一覧を消すには → **再生ナビ** を押す

再生ナビ画面について

再生ナビ画面では、サブメニューを使用して、番組(タイトル)の並べ替えや他の画像への切り換えなどの便利な操作が行えます。

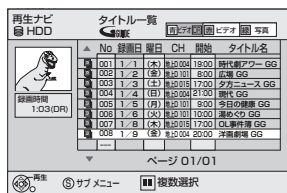


表示方法を変更する(サムネイル表示 / リスト表示)

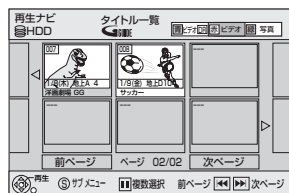
「ビデオ DR」一覧では変更できません。

- 再生ナビ画面で **S** を押す
- [▲][▼]** で「サムネイル表示」または「リスト表示」を選び、**決定** を押す

リスト表示



サムネイル表示



項目ごとにリストを並べ替える HDD (リスト表示時のみ)

たくさんの番組(タイトル)の中から再生したい番組(タイトル)を探るときなどに便利です。

- 再生ナビ画面で **S** を押す
 - [▲][▼]** で「並び替え」を選び、**決定** を押す
 - [▲][▼]** で項目を選び、**決定** を押す
- 再生ナビ画面を消したり、他の画像の再生ナビ画面に切り換えると取り消されます。
 - 「No」以外の項目で並び替えているときは
 - 選んだ番組(タイトル)の再生が終わると再生ナビ画面に戻ります。(連続再生はできません。)
 - スキップ(→70)やタイムワープ(→71)は、再生中の番組(タイトル)内でのみ動きます。

他の画像一覧に切り換える HDD RAM

「ビデオ DR」(HDD のみ)、「ビデオ」、「写真」一覧画面に切り換えることができます。

- 再生ナビ画面で **S** を押す
- [▲][▼]** で「他の画像一覧へ」を選び、**決定** を押す
- [▲][▼]** で項目を選び、**決定** を押す

再生ナビ画面の絵表示について

- 書き込み禁止(プロテクト)を設定した番組(タイトル)
- 録画禁止信号により録画できなかった番組(タイトル)(デジタル放送など)
- HDDにダビング中の番組(タイトル)やデータが壊れているなど、再生できない番組(タイトル)
- 録画中の番組
- HDDにリリーフ(代替)録画された番組(タイトル)(→61)
- 「1回だけ録画可能」の番組(タイトル)

市販ディスク、または最後に録画した番組(タイトル)を再生する

HDD RAM -R(VR) -R(V) -RW(V) +R
DVD-V DVD-A VCD CD -RW(VR)

準備 ●**[切換]** を押して、再生するドライブ(「HDD」または「DVD」)を選ぶ。

再生 **再生** で再生を始める
1.3倍速



DVD-V DVD-A VCD CD :

ディスクの先頭から再生します。

◆メニュー画面が表示されたら(→ 下記)

HDD RAM -R(VR) -R(V) -RW(V) +R -RW(VR) :

最後に録画した番組(タイトル)から再生します。

メニュー画面が表示されたら

→ 画面表示に従って操作してください。

DVD-V DVD-A
[▲][▼][◀][▶] で項目を選び、**決定** を押す
VCD

1 ~ **10/0** (2ケタ) で項目を選ぶ

例) 5の場合… **10/0** → **5**。15の場合… **1** → **5**。

◆再生の途中でメニュー画面を表示させるには

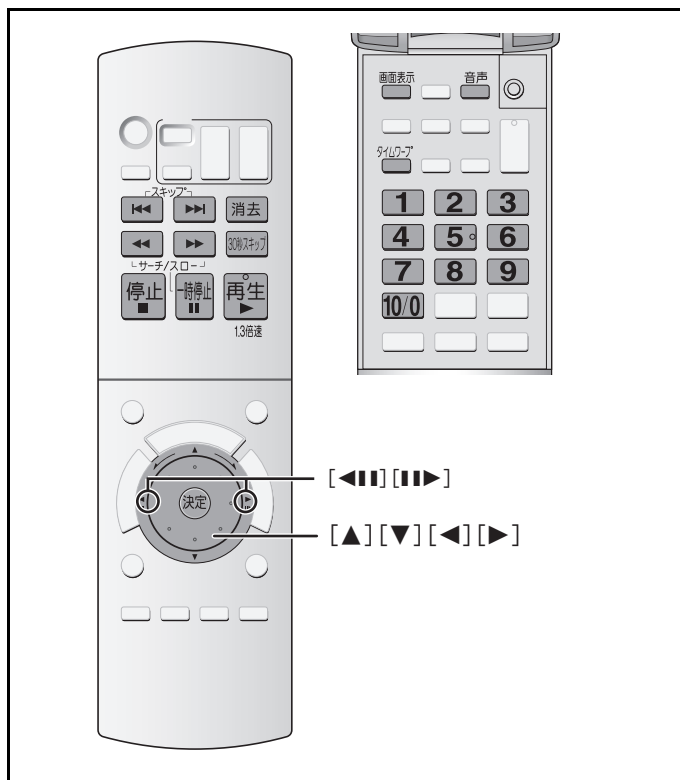
- DVD-V [再生ナビ] または [サブメニュー] を押す
- DVD-A [再生ナビ] を押す
- VCD [戻る] を押す

お知らせ

- 録画中でも再生できます。(「HDD」または「DVD」ドライブを切り換えて再生することもできます。)ただし、2番組を同時に録画しているとき(→66)は、再生できません。
- 両面ディスクの場合、再生したい側のラベル面を上にして入れてください。両面にまたがって再生することはできませんので、もう一方の面を再生したいときは、いったんディスクを取り出し、裏返してください。
- 誤消去防止(プロテクト)(→90)を設定しているカートリッジ付きディスクを入れると、自動的に再生が始まります。
- ディスクによっては、メニュー画面や映像・音声が出るまで時間がかかることがあります。
- 録画モード「DR」で録画した番組(タイトル)を再生時、番組(タイトル)の切り換わり部分や、編集を行った部分、録画中に一時停止した部分などで、映像や音声が一瞬止まる場合があります。
- 映像が縦に引き伸ばされていたら
地上アナログ放送や、外部入力からの映像を以下のように録画した場合、16:9映像は4:3映像で記録されます。
-HDD、DVD-RAM、DVD-R(VR方式)に、初期設定「高速ダビング用録画」(→113)を「入」にして録画した場合(お買い上げ時の設定は「入」です。)
-DVD-R(DVD-Video方式)、DVD-RW(DVD-Video方式)、+Rに録画した場合
初期設定「TVアスペクト」(→38)を「16:9フル」に設定すれば、16:9映像としてご覧になれます。
テレビ側の画面モードで変更できる場合もありますので、ご使用のテレビの説明書をご覧ください。

再生
する
再生
する

再生する(つづき)



再生中のいろいろな操作

停止

HDD RAM -R(VR) -R(V) -RW(V) +R
DVD-V DVD-A VCD CD -RW(VR)

停止 を押す

止めた位置を一時的に記憶します。(続き再生メモリ機能)
記憶している間は、本体表示窓の“再生”が点滅します。(再生ナビからの再生やプレイリストの場合は点滅しません。)

“再生”点滅中に **[再生▶]** を押すと、止めた位置から再生します。

- 記憶した位置は、以下の場合解除されます。
 - 数回 **[停止■]** を押す。(“再生”の点滅が消えます。)
 - 電源を切るかトレイを開ける。

一時停止(静止画)

HDD RAM -R(VR) -R(V) -RW(V) +R
DVD-V DVD-A VCD CD -RW(VR)

一時停止 を押す

もう一度押す、または **[再生▶]** を押すと、再生を再開します。

早送り・早戻し(サーチ)

HDD RAM -R(VR) -R(V) -RW(V) +R
DVD-V DVD-A VCD CD -RW(VR)

[Left Arrow][Right Arrow] を押す

- 押すごとに、速度が早くなります(5段階)。
- マルチジョグの左回し/右回しでも動作します。(CD、VCDでは動作しません。)
- [再生▶]** で通常再生に戻ります。
- 早送り1速時のみ音声が出ます。[DVDオーディオ(動画部以外)、CD、MP3]ではすべての速度で音声が出ます。]
- ディスクによっては速くならないことがあります。

スキップ

HDD RAM -R(VR) -R(V) -RW(V) +R
DVD-V DVD-A VCD CD -RW(VR)

再生中または一時停止中に、**[Left Arrow][Right Arrow]** を押す

- 押した回数だけ番組(タイトル)、場面や曲を飛びこして再生します。

ダイレクト再生

HDD RAM -R(VR) -R(V) -RW(V) +R
DVD-V DVD-A VCD CD -RW(VR)

1 ~ **10/0** で番組(タイトル)や曲の番号を入力する

停止中(右の画面表示中)のみ動くディスクもあります。



◆HDDや、MP3、写真(JPEGやTIFF)が入っているディスク:
→3けたで入力(例:005、015)

◆DVDオーディオのグループ:
→停止中(上の画面表示中)に1けたで入力(例:5)

◆それ以外のディスク、DVDオーディオのトラック:
→2けたで入力(例:05、15)

プレイバックコントロール(→130 [PBC])付きビデオCDでは、停止中(上の画面表示中)にこの方法で項目を選ぶと、メニュー再生が解除されます。(本体表示窓の“PBC”が消えます)

早見再生(1.3倍速)

HDD RAM

通常よりも速く再生します。

再生 を約1秒以上押したままにする

- もう一度**[再生▶]**を押すと、通常再生に戻ります。
- 早見再生中は、自動CM早送り(→75)は働きません。
- 録画モード「DR」で録画した番組(タイトル)では働きません。

スロー再生

HDD RAM -R(VR) -R(V) -RW(V) +R
DVD-V DVD-A (動画部) VCD -RW(VR)

一時停止中に、**[Left Arrow][Right Arrow]** を押す

- 押すごとに、速度が遅くなります(5段階)。
- マルチジョグの左回し/右回しでも動作します。(VCDでは動作しません。)
- [再生▶]** で通常再生に戻ります。
- ビデオCDや、録画モード「DR」で録画した番組(タイトル)は、送り方向 **[▶▶]** にのみ働きます。
- スロー再生を約5分以上続けたときは、一時停止します。(DVD-V、DVD-A、VCDは除く)

コマ送り/コマ戻し

HDD RAM -R(VR) -R(V) -RW(V) +R
DVD-V DVD-A (動画部) VCD -RW(VR)

一時停止中に、**[Left Arrow][Right Arrow]** を押す

- 押すごとに1コマずつ送り(戻し)ます。
- 押し続けると、連続してコマ送り(戻し)します。
- [再生▶]** で通常再生に戻ります。
- ビデオCDは送り方向 **[▶▶]** にのみ働きます。
- 録画モード「DR」で録画した番組(タイトル)でのコマ戻しは、10数コマ単位となります。

時間を指定して飛びこす(タイムワープ)

HDD RAM -R(VR) -R(V) -RW(V) +R -RW(VR)

1 タイムワープ を押す



飛びこし時間表示
約5秒たつと自動的に消えます。再表示するには、[タイムワープ]をもう一度押します。

2 飛びこし時間が表示中に [▲][▼]で飛びこす時間を設定し、決定 を押す

[▲][▼]を押すごとに1分ずつ(押し続けると10分ずつ)、送り[▲]、戻し[▼]します。

30秒先へスキップする

HDD RAM -R(VR) -R(V) -RW(V) +R -RW(VR)

30秒スキップ を押す

- 押すごとに、約30秒飛びこして再生します。
- 自動CM早送り(→75)が働かないときに使うと便利です。

音声を切り換える

HDD RAM -R(VR) DVD-V DVD-A VCD -RW(VR)

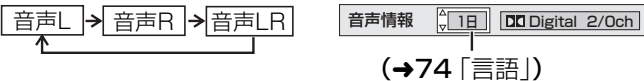
二重放送の番組は自動的に「主」が選ばれます(2カ国語オート再生)。音声を切り換えても、電源を切ると「主」に戻ります。

音声 を押す

押すたびに、収録されている内容によって切り換わります。

HDD RAM -R(VR) -RW(VR) DVD-V DVD-A

VCD



(→74「言語」)

HDD RAM -R(VR) -RW(VR)

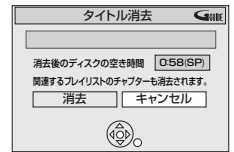
二重放送の主、副両音声を録画した場合は、主音声は「L」、副音声は「R」に記録されています。

再生中の番組(タイトル)を消去する

HDD RAM -R(VR) -R(V) -RW(V) +R

消去すると録画内容が消え、元に戻すことができません。消去してよいか確認してから行ってください。

1 消去 を押す



2 [◀]で「消去」を選び、決定 を押す

- 録画中やダビング中は消去できません。
- R(VR) -R(V) +R 消去してもディスク残量は増えません。
- RW(V) 最後に録画した番組(タイトル)を消去したときのみ、ディスク残量が増えます。

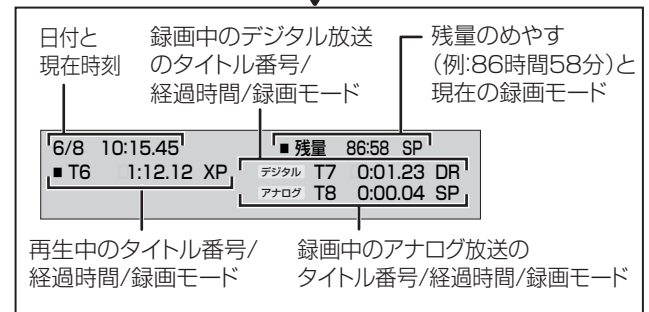
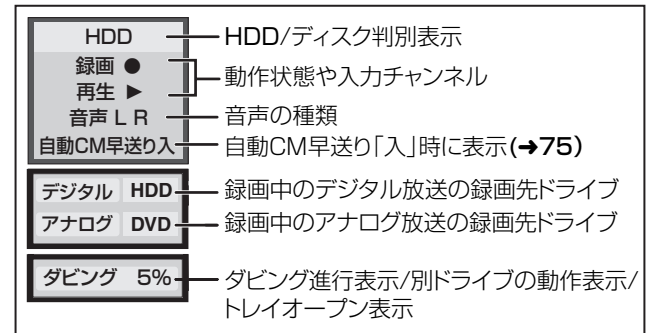
操作の状態を表示する(情報表示)

本機を操作したとき、テレビ画面で操作内容や本機の状態などを確認できます。

画面表示 を押す

押すたびに切り換わります。

例)HDD

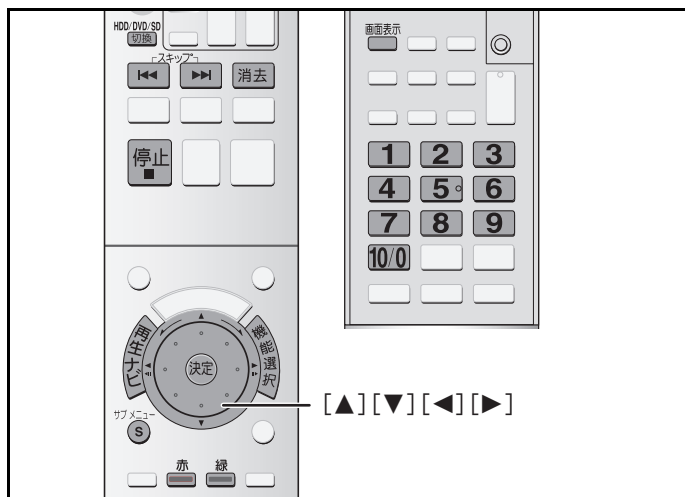


画面表示なし

再生する

再生する(じじき)

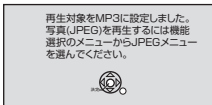
MP3 や写真(JPEG/TIFF) を再生する



9 ページの「HDD、DVD-RAM、SD カードに記録されている写真(JPEG/TIFF)について」または「CD に記録されている MP3 や写真(JPEG/TIFF)について」をご覧ください。

MP3を再生する

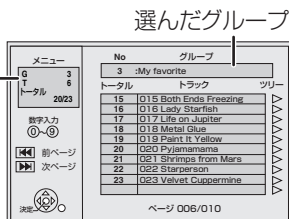
- CD**
- パソコンなどでMP3を記録したCD-R、CD-RWが再生できます。
 - MP3 と写真(JPEG/TIFF)が混在したディスクを入れると、右図の画面が表示されます。**[決定]**を押してから、下記手順を行ってください。



準備 **[切換]**を押して「DVD」を選ぶ

1 **[決定]**を押す

G: グループ番号
T: グループ内のトラック番号
トータル: グループ全体

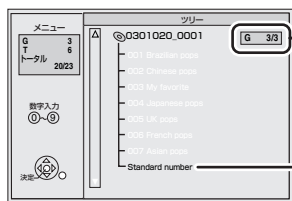


フォルダやファイルに付けた名前(S-JIS 第1水準)がそれぞれグループ名、トラック名として表示されます。

2 **[▲][▼]**でトラックを選び、**[決定]**を押す

- 選んだトラックの再生が始まります。
- [1]~[10/0]**でもトラックを選べます。
例) 5の場合…**[10/0]→[10/0]→[5]**
15の場合…**[10/0]→[1]→[5]**

◆別のグループを選ぶには
→ **1** **[▶]**を押す



G: グループ番号/総グループ数
再生できるMP3が入っていないグループ

2 **[▲][▼]**でグループを選び**[決定]**を押す

◆前後のページを表示するには
→ **[◀◀]** (前ページ) または **[▶▶]** (次ページ) を押す

■メニュー画面を消すには → **[決定]** を押す

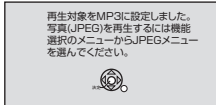
お知らせ

72 静止画を含む MP3 は再生できないことがあります。

写真(JPEG/TIFF)を再生する

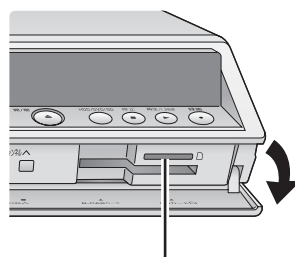
HDD RAM SD CD

- 本機では、8MB~1GBまでのSDメモリーカードが使用できます。(→9)
- 録画中やダビング中は写真の再生はできません。
- CDは、パソコンなどで写真(JPEG/TIFF)を記録したCD-R、CD-RWが再生可能です。
- MP3 と写真(JPEG/TIFF)が混在したディスクを入れると右図の画面が表示されます。**[決定]**を押すと画面が消えます。下記手順の前に、JPEG メニューを選んでください。
(→73「JPEG メニューを選ぶ」)

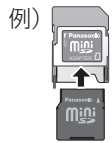


準備 **[切換]**を押して、再生するドライブを選ぶ

- 「SD」ドライブを選んだときは
- ➔ カードスロットにカードを入れる



miniSD™ カードは、必ず専用の miniSD™ アダプターに装着し、アダプターごと出し入れしてください。

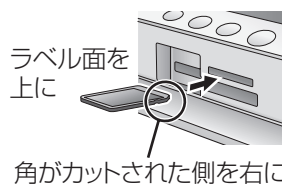


(入れた時)

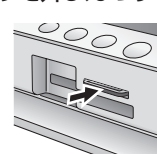
奥までまっすぐ差し込む

(出した時)

カードの中央部を押して
ロックを外し、まっすぐ引き出す



ラベル面を上
角がカットされた側を右に

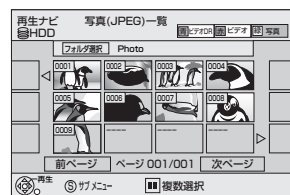


本体表示窓の“SD”点滅中は、読み込み・書き込みを行っています。このとき、電源を切ったり、カードを取り出したりすると、本体が正常に動作しないことや、カードの内容が破壊されたりすることがあります。

SD一発再生機能

SDドライブが選ばれている状態では、カードをスロットに入れるだけで、再生ナビ画面が自動的に表示されます。あとは、手順 **3** の操作で見た写真を選ぶだけで再生できます。(→73)

1 **[決定]**を押す



例)HDD

絵表示について

🔒 :書き込み禁止(プロテクト)を設定された写真やフォルダ

DPOF :プリント枚数(DPOF)を設定された写真

(次ページへつづく)

2 HDD RAM

HDD の場合は を、
DVD-RAM の場合は を押して
写真(JPEG)一覧に切り換える

サブメニューを使って切り換えることもできます。
(→69「他の画像一覧に切り換える」)

3 [▲][▼][◀][▶]で写真を選び を押す

- 選んだ写真が画面に表示されます。
- [1] ~ [10/0] でも写真を選べます。
例) 5の場合…[10/0] → [10/0] → [10/0] → [5]
15の場合…[10/0] → [10/0] → [1] → [5]
- ◆別のフォルダを選ぶには(→下記)
- ◆前後のページを表示するには
→ [◀] (前ページ) または [▶] (次ページ) を押す

■停止するには → を押す

■再生中に前後の写真を見るには → [◀][▶] を押す

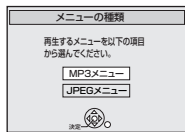
■再生ナビ / メニュー画面を消すには → を押す

JPEG メニューを選ぶ

CD

1 を押す

2 [▲][▼]で「メニュー」を
選び、 を押す



3 [▲][▼]で「JPEG メニュー」を選び、 を押す
(→上記「写真(JPEG/TIFFを再生する)手順 3」へ)

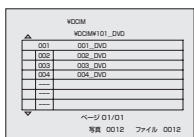
別のフォルダを選ぶには

HDD RAM SD CD

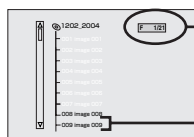
(本機で表示されるフォルダ構造例 →128)

1 再生ナビ画面で、
[▲][▼][◀][▶]で「フォルダ選択」を選び、
 を押す

HDD RAM SD



CD



F: フォルダ番号 /
総フォルダ数
再生できる写真
(JPEG/TIFF)が
入っていない
フォルダ

◆上位フォルダを切り換えるには **RAM SD**
(上位フォルダが異なる対応フォルダがある場合のみ)

- 1 [サブメニュー]を押す
- 2 [▲][▼]で「フォルダ選択」を選び、[決定]を押す
- 3 [◀][▶]でフォルダを選び、[決定]を押す

2 [▲][▼]でフォルダを選び、 を押す

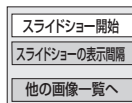
写真を連続して再生する(スライドショー)

HDD RAM SD CD

1 再生ナビ画面で、
[▲][▼][◀][▶]で「フォルダ選択」を選び、

サブメニュー を押す

例)HDD



2 [▲][▼]で「スライドショー開始」を選び、 を押す

■表示間隔を変えるには

- 1 上記手順 2 で「スライドショーの表示間隔」を選び、 を押す
- 2 [◀][▶]で表示間隔(0秒 ~ 30)秒を変更し、 を押す

画像を回転、拡大する

HDD RAM SD CD

1 再生中に、サブメニュー を押す



画素数の少ない写真のみ
表示されます

2 [▲][▼]で項目を選び、 を押す

■拡大した写真を元に戻すには

→ サブメニュー を押し、「縮小」を選んで、 を押す

■回転を元に戻すには

→ サブメニュー を押し、逆方向への回転を選んで、 を押す

お知らせ

- 回転・拡大の情報は保存されません。
- 拡大すると画像の一部が欠ける場合があります。

消去する

HDD RAM SD

消去すると記録内容が消え、元に戻すことはできません。よく確認してから実行してください。

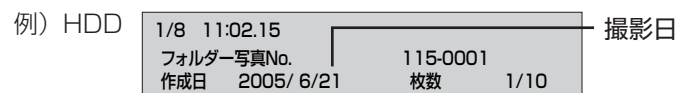
1 消去したい写真を再生中に、 を押す

2 [◀]で「消去」を選び、 を押す

写真の情報を見る (情報表示)

HDD RAM SD CD

再生中に、 を2回押す

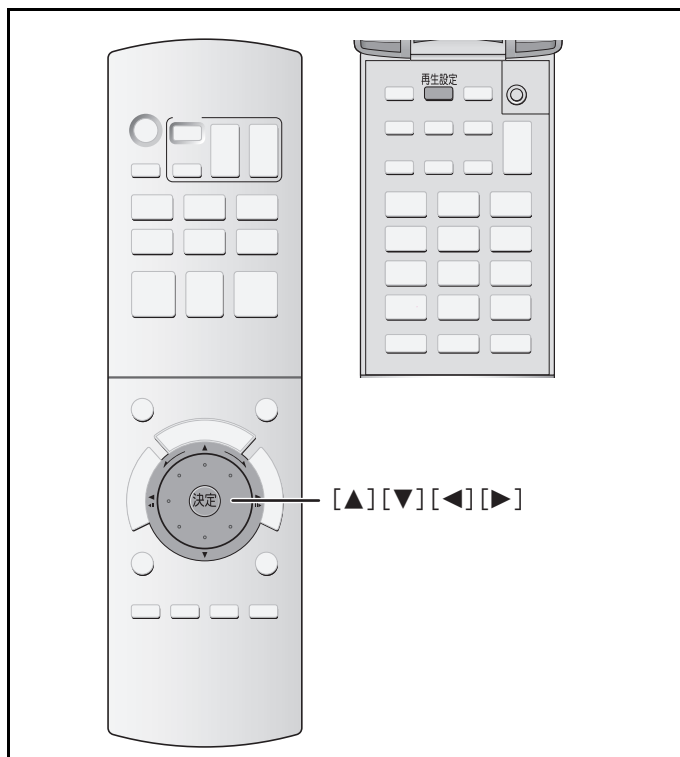


■情報表示を消すには → を押す

再生
する

MP3や写真(JPEG/ TIFF)を再生する

再生設定



設定の基本操作

マルチジョグの左回し / 右回しで選ぶことはできません。

1 再生設定 を押す

メニュー	設定項目	設定内容
ディスク	音声情報	1日 LPCM 48k 16b
再生	字幕情報	入 1日
映像	アングル	1
音声		
その他		

ディスクにより設定項目は異なります。

2 [▲][▼]で設定したいメニューを選び、[▶]を押す

3 [▲][▼]で設定項目を選び、[▶]を押す

4 [▲][▼]で選んで設定する

[決定]を押して設定変更を実行するものもあります。

■設定を終了するには → を押す

ディスク独自の機能を設定する(ディスク)

音声情報※

- **DVD-V DVD-A**
音声や言語を選びます。(→下記「音声属性/言語」)
- **HDD RAM -R(VR) -R(V) -RW(V) +R -RW(VR)**
音声属性表示のみ

信号切換

- **HDD** [録画モード「DR」で録画した番組(タイトル)のみ]
映像や音声などを切り換えます。「字幕」「字幕言語」の設定内容はデジタル放送の視聴時にも適用されます。
・マルチビュー
・映像
・音声
・二重音声
・字幕(オン/オフ)
・字幕言語(日本語/英語)

字幕情報※

- **DVD-V DVD-A**
字幕表示の入/切や、言語を選びます。(→下記「言語」)
- **HDD** [録画モード「XP」~「EP」,「FR」で録画した番組(タイトル)のみ]
RAM -R(VR) -R(V) -RW(V) +R -RW(VR)
入/切のみ
(他機で録画したディスクなど、字幕の入/切情報が記録されたディスクのみ切り換えられます。本機では、アナログ放送の字幕情報は記録されません。デジタル放送の字幕情報は、録画モード「DR」でHDDに録画する場合を除き、録画時の「字幕」の設定(→49, 61)のまま記録され、再生時に入/切を切り換えることはできません。)

音声チャンネル

- **HDD** [録画モード「XP」~「EP」,「FR」で録画した番組(タイトル)のみ]
RAM -R(VR) VCD -RW(VR)
音声(L/R)を切り換えます。

アングル※

- **DVD-V DVD-A** アングルを選びます。

静止画

- **DVD-A** 静止画の再生方法を選びます。
・スライドショー : 決められた順番で再生
・ページ : 静止画を選んで再生
・ランダム : 順不同に再生
・リターン : 決められた静止画を再生

PBC(プレイバックコントロール)(→130)

- **VCD**
PBC付きビデオCDでメニューの入/切が確認できます。(変更はできません)

※ディスクに収録されているメニュー画面(→69)でのみ切り換えできるものもあります。

- 収録内容により表示が変わります。収録されていない場合は変更できません。

〈音声属性〉

LPCM/PPCM/□□Digital/DTS/MPEG/AAC:信号タイプ
ch:チャンネル数 k:サンプリング周波数(kHz)
b:ビット数(bit)

〈言語〉

日:日本語 英:英語 仏:フランス語
独:ドイツ語 伊:イタリア語 西:スペイン語
蘭:オランダ語 中:中国語 露:ロシア語
韓:韓国語 * :その他

再生方法を設定する(再生)

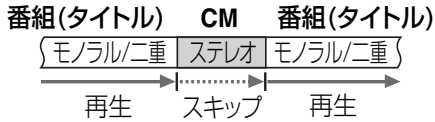
リピート(本体表示窓に経過時間が表示されるときのみ)

- 繰り返し再生の方法を選びます。ディスクによりリピートの種類は異なります。

- ・All: ディスク全体
- ・Title: タイトル全体
- ・Chapter: チャプター
- ・PL: プレイリスト
- ・Group: グループ全体
- ・Track: トラック

自動CM早送り

- **HDD** **RAM** **-R(VR)** (音声下記の場合のみ)
CMを飛ばして再生します。



- 録画モード「DR」で録画した番組(タイトル)や、ビデオからのダビングなど外部入力から録画した番組(タイトル)では働きません。
- 早見再生中(→70)は働きません。
- 設定した内容は電源を切っても保持されます。
- 録画内容により、正しく働かないことがあります。
例: 上記図のCM部分が5分以上の場合など

お好みの画質を設定する(映像)

画質選択

- **HDD** **RAM** **-R(VR)** **-R(V)** **-RW(V)** **+R**

DVD-V **DVD-A** **VCD** **-RW(VR)**

映像ディスク再生時の画質を選びます。

録画モード「DR」で録画した番組(タイトル)には、「シネマ」「3次元NR」の設定は効果がありません。

- ・ノーマル: 標準
- ・ソフト: ざらつきの少ない柔らかな画質
- ・ファイブ: 輪郭の強調されたくっきりした画質
- ・シネマ: 映画鑑賞向け
- ・ユーザー: さらに画質を調整

[▲][▼][◀][▶]で「詳細画質設定」を選び、[決定]を押す

- コントラスト(白黒の強弱)
- ブライツネス(画面全体の明るさ)
- シャープネス(鮮やかさ)
- カラー(色の濃さ)
- ガンマ(暗くて見えにくい映像の輪郭)
- 3次元NR(画面全体のノイズを除去)
- インテグレイティッドDNR(動画のモザイクノイズや文字周りのもやを精度よく補正)

MPEG-DNR(画質選択が「ユーザー」以外の場合のみ)

- **HDD** **RAM** **-R(VR)** **-R(V)** **-RW(V)** **+R**

DVD-V **DVD-A** **VCD** **-RW(VR)**

「入」を選ぶと、ノイズや文字周りのもやの補正をします。

- 再生する映像の解像度によって効果が異なります。

プログレッシブ

プログレッシブ(525p)出力するかしないかを設定します。以下のいずれかの設定を行っている場合のみ表示されます。

- 初期設定「D端子出力解像度」で「D2」～「D4」を選んでいる場合(→39)
プログレッシブ(525p)出力を入/切します。
- 初期設定「HDMI映像優先モード」で「入」を選んでいる場合(→40)
プログレッシブ(525p)出力は「入」固定になります。
映像が左右に引き伸ばされるときは「切」にしてください。

変換モード(「プログレッシブ」(→上記)が「入」の場合のみ)

- プログレッシブ映像の最適な出力方法を選びます。
 - ・Auto1(標準): 24コマ/秒のフィルム素材を自動判別
 - ・Auto2: Auto1に加えて、30コマ/秒のDVDビデオにも対応
 - ・Video: Auto1またはAuto2でぶれが生じるとき

外部入力NR(外部入力「L1、L2、L3」を選んでいるときのみ)

- テープからのダビング前に設定しておけば、ノイズを減らして高画質で記録します。(ソフトによって映像にぶれが生じることがあります)
 - ・自動(標準): テープからの入力かどうかを自動判別して映像処理を行うとき
 - ・入: テープ以外も含む外部入力に対して常に映像処理を行うとき
 - ・切: 映像処理を行わず、入力信号のまま記録するとき

お好みの音声効果を設定する(音声)

サラウンド(アドバンスドサラウンド)

- **HDD** **RAM** **-R(VR)** **-R(V)** **-RW(V)** **+R**

DVD-V **DVD-A** **-RW(VR)**

(ドルビーデジタル2ch以上の音声のみ)

フロントスピーカー(L/R)だけで音の臨場感を出します。

- 音声がひずむ場合、「切」にしてください。
- 接続した機器のサラウンド機能は「切」にしてください。
- 本機で録音した二重音声には働きません。

シネマボイス

- **HDD** **RAM** **-R(VR)** **-R(V)** **-RW(V)** **+R**

DVD-V **DVD-A** **-RW(VR)**

(ドルビーデジタルでセンターチャンネルを含むディスクのみ)

セリフを聞き取りやすくします。

再生設定画面の表示位置を設定する(その他)

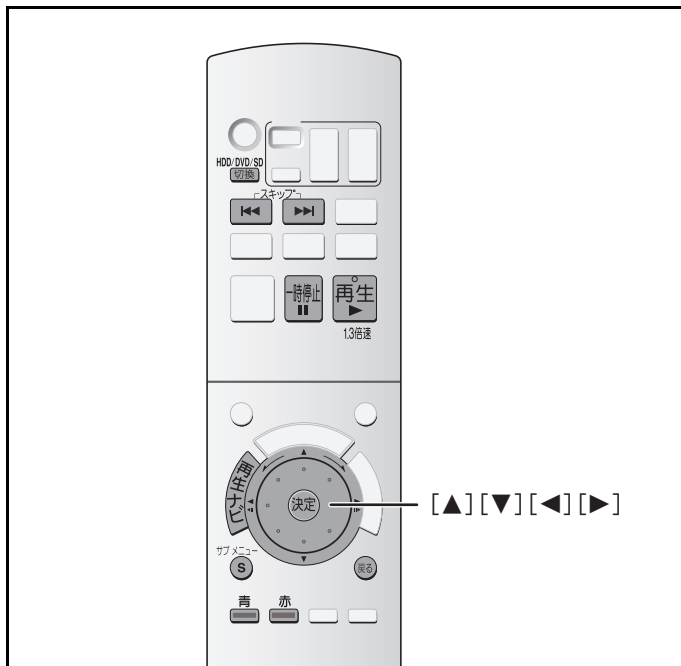
表示位置

- 1(標準位置)～5: 設定値が大きいくほど、再生設定画面が下に移動します。

再生
する

再生
設定

録画した番組(タイトル)を編集する

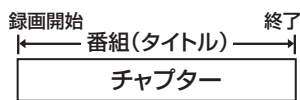


録画した番組(タイトル)の不要部分を消去したり、タイトル名を付けたりすることができます。

- ディスクの内容を直接編集します。消去などを行った場合には、元に戻すことはできません。ご注意ください。
- 録画中やダビング中などは編集できません。

■タイトル / チャプターについて

番組を録画すると、1つのチャプターからなるタイトルとして記録されます。



HDD RAM -R(VR)

好みの位置に区切り点を入れることができます。この区切り点で分けられた範囲1つ1つが1チャプターとなります。
(→78「チャプターを作成する」)



HDDの「ビデオ DR」一覧(→右記)の番組(タイトル)はチャプターを作成することができません。「ビデオ」一覧(→右記)の番組(タイトル)のみ作成することができます。

最大記録数

タイトル:

HDD 1000 (「ビデオ DR」一覧:500、「ビデオ」一覧:500)

RAM -R(VR) -R(V) -RW(V) 99

+R 49

チャプター(1タイトルあたり):

HDD 約 1000 [「ビデオ」一覧の番組(タイトル)のみ]

RAM -R(VR) -R(V) -RW(V) 約 1000

+R 約 254

(記録状態によって変化します)

- 二重放送の番組のCM部分など、自動的に複数のチャプターが作成される場合があります。[「ビデオ」一覧の番組(タイトル)のみ]
- R(V) -RW(V) +R** ファイナライズ(→91)すると、自動的に約5分ごとのチャプターが作成されます。

■DVD-R(VR方式)の編集について

編集を行うと、その編集情報がディスクに書き込まれます。DVD-R(VR方式)ディスクでは、一度書き込まれた部分に上書きはされません。編集するたびに情報が未記録部分に書き込まれるため、何度も繰り返すとディスク残量が減少します。編集はHDD上でを行い、その後DVD-R(VR方式)にダビングすることをおすすめします。

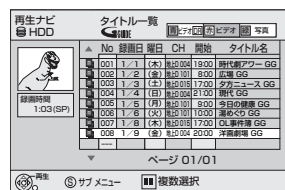
番組(タイトル)を編集する

HDD RAM -R(VR) -R(V) -RW(V) +R -RW(VR)

- 準備**
- テレビの電源を入れ、本機との接続に合わせてテレビの入力を切り換える。(ビデオ1など)
 - 本機の電源を入れる。
 - [切換]**を押して編集したい映像が入っているドライブ(「HDD」または「DVD」)を選ぶ。
 - ディスクやカートリッジ付きディスクの誤消去防止設定(プロテクト)(→90)を解除しておく。

1 再生中または停止中に **[再生/一時停止]** を押す

例) HDD (「ビデオ」一覧)



2 HDD RAM

[青] または **[赤]** を押して、「ビデオ DR」(HDDのみ) または「ビデオ」一覧に切り換える

ビデオ DR(HDDのみ):

録画モード「DR」で録画された番組(タイトル)ビデオ:

録画モード「XP」~「EP」、「FR」で録画された番組(タイトル)

3 [▲][▼][◀][▶] で編集する番組(タイトル)を選ぶ

◆前後のページを表示するには

→ **[◀◀]** (前ページ) または **[▶▶]** (次ページ) を押す

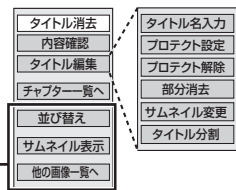
◆複数のタイトルをまとめて編集するには

→ **[▲][▼][◀][▶]** で番組(タイトル)を選び、**[一時停止]** を押す操作を繰り返す

- が表示されます。もう一度 **[一時停止]** を押すと解除されます。

4 サブメニュー **[S]** を押す

例) HDD (「ビデオ」一覧)



操作方法は

→69「再生ナビ画面について」

5 [▲][▼] で編集する項目を選び、**[決定]** を押す

「タイトル編集」を選んだときは、さらに **[▲][▼]** で項目を選び、**[決定]** を押します。

◆「チャプター一覧へ」を選んだときは

チャプター一覧画面に切り換わります。

→「チャプターを再生 / 編集する」(→78)へ


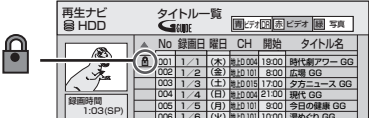
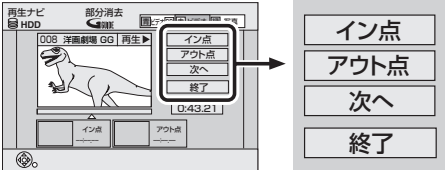
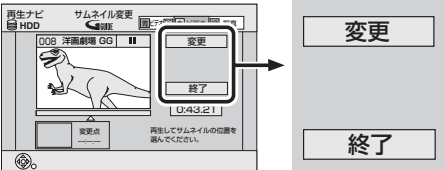
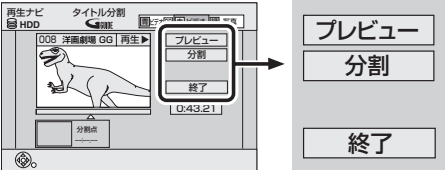
以下、「番組(タイトル)編集項目一覧」(→77)に進み、それぞれの編集を行ってください。

■前の画面に戻るには → **[戻る]** を押す

■画面を消すには → **[決定]** を押す

番組(タイトル)編集項目一覧

76 ページ手順 5 のあとに操作します。

<p>番組(タイトル)を消す</p> <p>タイトル消去</p>	<p>HDD RAM -R(VR) -R(V) -RW(V) +R</p> <p>消去すると録画内容が消え、元に戻すことができません。消去してよいか確認してから行ってください。</p> <p>[◀] で「消去」を選び、[決定] を押す</p> <ul style="list-style-type: none"> ●-R(VR) -R(V) +R 消去してもディスク残量は増えません。 ●-RW(V) 最後に録画した番組(タイトル)を消去したときのみ、ディスク残量が増えます。
<p>内容を確認する</p> <p>内容確認</p>	<p>HDD RAM -R(VR) -R(V) -RW(V) +R -RW(VR)</p> <p>タイトル名、録画日、チャンネルなどが表示され、確認できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●画面を消すには⇒ [決定] を押す
<p>タイトル名を付ける</p> <p>タイトル名入力</p>	<p>HDD RAM -R(VR) -R(V) -RW(V) +R</p> <ul style="list-style-type: none"> ●文字入力については(⇒92)
<p>誤消去防止の設定 / 解除</p> <p>プロテクト設定 / 解除</p>	<p>HDD RAM -R(VR)</p> <p>大切な録画内容を誤って消さないよう、番組(タイトル)ごと書き込み禁止(プロテクト)の設定または解除ができます。</p> <p>[◀] で「プロテクト設定」または「プロテクト解除」を選び、[決定] を押す</p> <p>プロテクト設定すると  が表示されます。解除すると消えます。</p> 
<p>番組(タイトル)の不要な部分を消す</p> <p>部分消去</p>	<p>HDD RAM -R(VR)</p> <p>録画した番組(タイトル)の消したい部分を指定して消去します。編集時、下記の便利機能が使えます。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 [▲][▼] で「イン点」を選び、消去する開始点で [決定] を押す 2 [▲][▼] で「アウト点」を選び、消去する終了点で [決定] を押す 3 [▼] で「終了」を選び、[決定] を押す <ul style="list-style-type: none"> ●続けて別の不要な部分を消去するとき ⇒「次へ」を選んで [決定] を押す 4 [◀] で「消去」を選び、[決定] を押す 
<p>タイトル一覧で表示される画像(サムネイル)を変更する</p> <p>サムネイル変更</p>	<p>HDD RAM -R(VR) -R(V) -RW(V) +R</p> <p>「ビデオ DR」一覧の番組(タイトル)ではできません。編集時、下記の便利機能が使えます。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 [再生▶] で再生を始める 2 [▲][▼] で「変更」を選び、お好みの場面で [決定] を押す <ul style="list-style-type: none"> ●選び直すには <ol style="list-style-type: none"> ① [▲][▼] で「変更」を選び、[再生▶] で再生を始める ② お好みの場面で [決定] を押す 3 [▲][▼] で「終了」を選び、[決定] を押す 
<p>番組(タイトル)を2分割する</p> <p>タイトル分割</p>	<p>HDD RAM -R(VR)</p> <p>分割すると元に戻すことができません。分割してよいか確認してから行ってください。編集時、下記の便利機能が使えます。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 [▲][▼] で「分割」を選び、分割する場面で [決定] を押す <ul style="list-style-type: none"> ●分割する場面を確認するには <ol style="list-style-type: none"> ⇒ [▲][▼] で「プレビュー」を選び、[決定] を押す - 分割点の前後 10 秒間が再生されます。 ●分割する場面を選び直すには <ol style="list-style-type: none"> ① [▲][▼] で「分割」を選び、[再生▶] で再生を始める ② 分割する場面で [決定] を押す 2 [▲][▼] で「終了」を選び、[決定] を押す 3 [◀] で「分割」を選び、[決定] を押す <ul style="list-style-type: none"> ●分割した場面の前後で、映像や音声が一瞬途切れる場合があります。 ●タイトル名(⇒上記)や録画禁止などの情報は、分割した番組(タイトル)の両方に反映されます。 

編集中の便利な機能

- 早送りやスロー再生、タイムワープなど(⇒70、71)を使うと、目的の部分を探すのに便利です。
- スキップを使ってチャプターを飛びこすことで、番組(タイトル)の終わりにも飛ぶことができます。

録画した番組(タイトル)を編集する

編集する

録画した番組(タイトル)を編集する(つづき)

プレイリスト作成・再生・編集

CHAPTERを再生 / 編集する

HDD [[ビデオ]一覧の番組(タイトル)のみ]

RAM -R(VR)

76 ページ手順 5 のあとに操作します。

6 [▲][▼][◀][▶] で CHAPTER を選び、再生する場合は **[決定]** を押す
編集する場合は手順 **7** に進む

◆前後のページを表示するには

→ [◀◀] (前ページ) または [▶▶] (次ページ) を押す

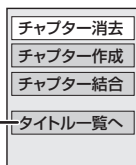
◆複数の CHAPTER をまとめて編集するには

→ [▲][▼][◀][▶] で CHAPTER を選び、[一時停止 III] を押す操作を繰り返す

- が表示されます。もう一度 [一時停止 III] を押すと解除されます。

7 サブメニュー **[S]** を押す

タイトル一覧に戻る



8 [▲][▼] で編集する項目を選び、**[決定]** を押す

以下、「CHAPTER編集項目一覧」に進み(→ 下記)、それぞれの編集を行ってください。

■前の画面に戻るには → **[戻る]** を押す

■画面を消すには → **[スクリーンオフ]** を押す

CHAPTER編集項目一覧

上記手順 **8** のあとに操作します。

CHAPTER部分
を消す
(部分消去)

CHAPTER消去

指定した CHAPTER の録画内容を消去し、番組(タイトル)の部分消去を行います。元に戻すことはできませんので、消去してよいか確認してから実行してください。

- CHAPTER の区切り点のみ消去したい場合は「CHAPTER結合」(→ 下記)を行ってください。(録画内容は消去されません。)

[◀] で「消去」を選び、[決定] を押す

CHAPTERを
作成する

CHAPTER作成

映像を見ながら区切りたい部分を指定します。早送りやスロー再生、タイムワープなど(→ 70, 71)を使うと、目的の部分を探すのに便利です。

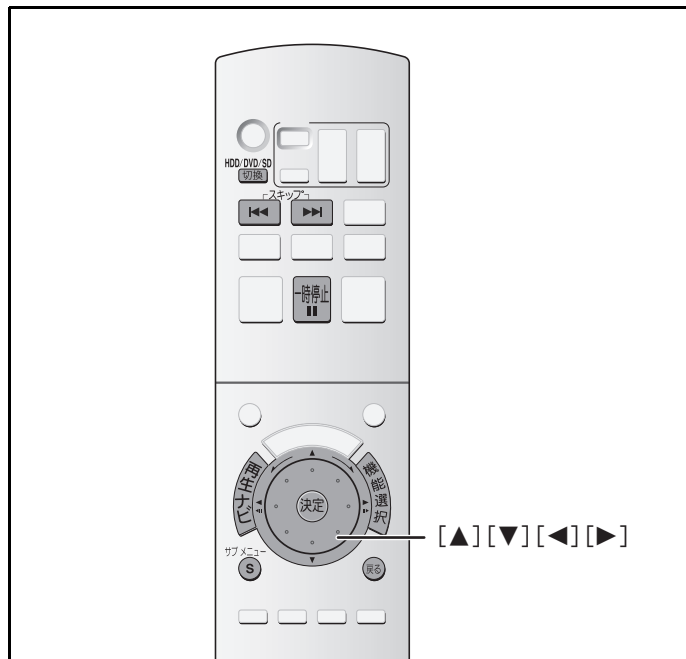
- 1 [▲][▼] で「作成」を選び、作成する場で [決定] を押す
● 繰り返して複数の位置を指定できます。
- 2 [▲][▼] で「終了」を選び、[決定] を押す

区切り点を
なくしてチャ
プターをつなぐ

CHAPTER結合

選択中の CHAPTER と次の CHAPTER の区切り点を消去し、一つにつながります。

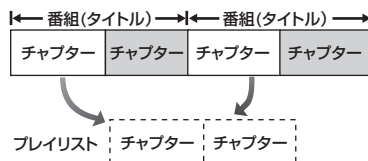
[◀] で「結合」を選び、[決定] を押す



■プレイリストについて

CHAPTER作成(→ 左記)で作成した好みの CHAPTER を集めて、再生したい順に並べたものです。

録画モード「DR」で録画した番組(タイトル)では、プレイリストを作成できません。



- ダビング(→ 82)すると、ダビング先では番組(タイトル)になります。
- プレイリストは再生順を登録するだけなので、ディスク容量はほとんど使いません。ただし、DVD-R(VR方式)でプレイリスト編集を行う場合は、残量の減少に注意が必要です。(→ 下記)
- プレイリストやプレイリストの CHAPTER は、消したり新たに作成しても元の番組(タイトル)や CHAPTER には影響しません。
- 録画中やダビング中は、プレイリストの作成、編集はできません。

HDD **RAM** -R(VR)

最大記録数

プレイリスト: 99

プレイリストの CHAPTER: 約 1000

(記録状態によって変化します)

- 最大記録数を超えるプレイリスト、CHAPTER は登録されません。





■DVD-R(VR方式)のプレイリスト編集について

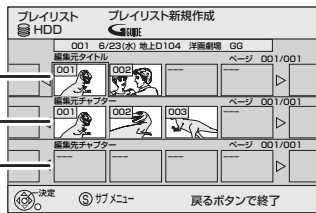
プレイリスト編集を行うと、その編集情報がディスクに書き込まれます。DVD-R(VR方式)ディスクでは、一度書き込まれた部分に上書きはされません。編集するたびに情報が未記録部分に書き込まれるため、何度も繰り返すとディスク残量が減少します。編集は HDD 上でを行い、その後 DVD-R(VR方式)にダビングすることをおすすめします。

- 準備**
- テレビの電源を入れ、本機との接続に合わせてテレビの入力を切り換える。(ビデオ 1 など)
 - 本機の電源を入れる。
 - [切換]を押して、編集したい映像が入っているドライブ([HDD]または「DVD」)を選ぶ。
 - ディスクやカートリッジ付きディスクの誤消去防止設定(プロテクト)(→ 90)を解除しておく。

プレイリストを作成する

HDD | RAM | -R(VR)

- 1 停止中に、 を押す
- 2 [▲][▼] で「その他の機能へ」を選び、 を押す
- 3 [▲][▼] で「プレイリスト編集」を選び、 を押す
- 4 [▲][▼][◀][▶] で「新規作成」を選び、 を押す




- (1行目) 編集元タイトル
- (2行目) 編集元チャプター
- (3行目) 編集先チャプター

1行目、2行目は、録画モード「XP」～「EP」、「FR」で録画された番組(タイトル)とそのチャプターの一覧です。これらをお好みの順番で3行目に登録し、プレイリストを作成します。

- 5 [◀][▶] で、プレイリストに加えたいチャプターの入っている編集元タイトルを選び、[▼] を押す



- ◆ 編集元タイトル内の編集元チャプターをすべて選ぶには
→ 編集元タイトルを選んで、[決定] を押す(→手順 7 へ)

- 6 [◀][▶] でプレイリストに加えたい編集元チャプターを選び、 を押す



- ◆ 編集元チャプターを選び直すには
→ [▲] を押す
- ◆ 別の編集元タイトルを選ぶには
→ [▲] を数回押して編集元タイトルの行を選び、手順 5 に戻る。


お知らせ

編集元タイトルのチャプターを新たに作成することもできます。作成するには、編集元タイトルや編集元チャプターを選んで、[サブメニュー] を押し、「チャプター作成」を表示させ、[決定] を押します。(→78「チャプターを作成する」)

- 7 選んだ編集元チャプターの挿入位置を [◀][▶] で選び、 を押す







- ◆ 続けて編集元チャプターを追加するには
→ 手順 6 ～ 7 を繰り返す

- 8  を押して、作成を終了する


プレイリストを再生 / 編集する

HDD | RAM | -R(VR)

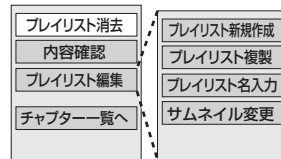
-RW(VR) (再生のみ)

- 1 停止中に、 を押す
- 2 [▲][▼] で「その他の機能へ」を選び、 を押す
- 3 [▲][▼] で「プレイリスト編集」を選び、 を押す
- 4 [▲][▼][◀][▶] でプレイリストを選び、再生する場合は  を押す
編集する場合は手順 5 に進む

- ◆ 前後のページを表示するには
→ [◀] (前ページ) または [▶] (次ページ) を押す
- ◆ 複数のプレイリストをまとめて編集するには
→ [▲][▼][◀][▶] で選び、[一時停止 III] を押す操作を繰り返す

-  が表示されます。もう一度 [一時停止 III] を押すと解除されます。

- 5 サブメニュー  を押す



- 6 [▲][▼] で編集する項目を選び、 を押す

- 「プレイリスト編集」を選んだときは、さらに [▲][▼] で項目を選び、[決定] を押します。
- 以下、「プレイリスト編集項目一覧」(→80) に進み、それぞれの編集を行ってください

- ◆ 「チャプター一覧へ」を選んだときはチャプター一覧画面に切り換わります。

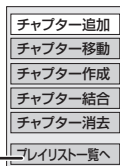
- 手順 7 へ

- 7 [▲][▼][◀][▶] でチャプターを選び、再生する場合は  を押す


編集する場合は手順 8 に進む


- ◆ 前後のページを表示するには
→ 上記手順 4
- ◆ 複数のチャプターをまとめて編集するには
→ 上記手順 4

- 8 サブメニュー  を押す



プレイリスト一覧に戻る

- 9 [▲][▼] で編集する項目を選び、 を押す
- 以下、「チャプター編集項目一覧」(→80) に進み、それぞれの編集を行ってください

- 前の画面に戻るには →  を押す

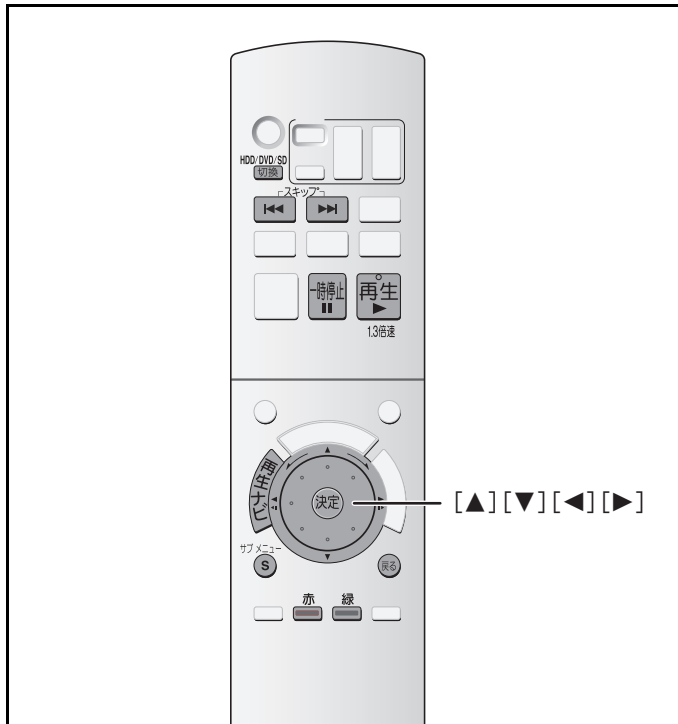
- 画面を消すには →  を数回押す

録画した番組(タイトル)を編集する(つづき)

編集する

プレイリスト作成・再生・編集

プレイリスト作成・再生・編集 (つづき)



プレイリストを再生 / 編集する(つづき)

プレイリスト編集項目一覧

HDD RAM -R(VR)
-RW(VR) (内容確認のみ)


79 ページ「プレイリストを再生 / 編集する」の手順 **6** のあとに操作します。

プレイリストを消す プレイリスト消去	消去すると、元に戻すことができません。消去してよいか確認してから行ってください。 [◀]で「消去」を選び、[決定]を押す
内容を確認する 内容確認	作成日などが表示され、確認できます。 ●画面を消すには→[決定]を押す
プレイリストを新しく作る プレイリスト新規作成	●操作方法は →79 ページ「プレイリストを作成する」の手順 5 へ
プレイリストを複製する プレイリスト複製	複製されたプレイリストは、最も新しいプレイリストとして登録されます。 [◀]で「複製」を選び、[決定]を押す
プレイリスト名を付ける プレイリスト名入力	●文字入力については(→92)
プレイリスト一覧で表示される画像(サムネイル)を変更する サムネイル変更	編集時、右記の便利機能が使えます。 1 [再生▶]で再生を始める 2 [▲][▼]で「変更」を選び、お好みの場面で[決定]を押す ●選び直すには →① [▲][▼]で「変更」を選び、[再生▶]で再生を始める ② お好みの場面で[決定]を押す 3 [▲][▼]で「終了」を選び、[決定]を押す

チャプター編集項目一覧

HDD RAM -R(VR)

79 ページ「プレイリストを再生 / 編集する」の手順 **9** のあとに操作します。

チャプターを追加する チャプター追加	●操作方法は →79 ページ「プレイリストを作成する」の手順 5 へ
チャプターの順番を変える チャプター移動	[▲][▼][◀][▶]で移動先を選び、[決定]を押す  カーソルが移動
チャプターを作成する チャプター作成	映像を見ながら区切りたい部分を指定します。編集時、下記の便利機能が使えます。 1 [▲][▼]で「作成」を選び、作成する場面で[決定]を押す ●繰り返して複数の位置を指定できます。 2 [▲][▼]で「終了」を選び、[決定]を押す
区切り点をなくしてチャプターをつなぐ チャプター結合	選択中のチャプターと次のチャプターの区切り点をなくして1つにつながります。 [◀]で「結合」を選び、[決定]を押す
チャプターを消す チャプター消去	チャプターをすべて消去すると、そのプレイリスト自身も消去されます。 [◀]で「消去」を選び、[決定]を押す

編集中の便利な機能

- 早送りやスロー再生、タイムワープなど(→70, 71)を使うと、目的の部分を探すのに便利です。
- スキップを使ってチャプターを飛びこすことで、番組(タイトル)の終わりにも飛ぶことができます。

写真を編集する

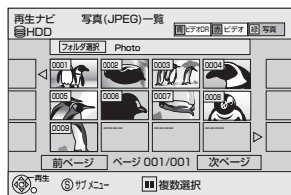
HDD RAM SD

- 写真単位、あるいはフォルダ単位で編集することができます。
- 本機では、8MB～1GBまでのSDメモリーカードが使用できます。(→9)
- CD-R や CD-RW に記録された写真は編集できません。

準備 ●[**切換**]を押して、編集したい写真が入っているドライブを選ぶ
●ディスク、カートリッジ、カードの誤消去防止設定(プロテクト)を解除しておく(→90)

写真を編集する

1 [**切換**]を押す



例)HDD

2 HDD RAM

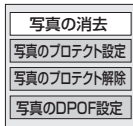
HDD の場合は **緑** を、
DVD-RAM の場合は **赤** を押して
写真(JPEG)一覧に切り換える

3 [**▲**][**▼**][**◀**][**▶**]で編集したい写真を選ぶ

- ◆前後のページを表示するには
→ [**◀◀**] (前ページ)または [**▶▶**] (次ページ)を押す
- ◆複数の写真をまとめて編集するには
→ [**▲**][**▼**][**◀**][**▶**]で写真を選び、[一時停止 **||**]を押す操作を繰り返す
- が表示されます。もう一度[一時停止 **||**]を押すと解除されます。
- ◆別フォルダの写真を選ぶには(→73)

4 サブメニュー **S** を押す

例) SD カード



5 [**▲**][**▼**]で編集する項目を選び、**決定**を押す

以下、「写真編集項目一覧」(→ 右記)に進み、それぞれの編集を行ってください

■前の画面に戻るには→ **戻る** を押す

■画面を消すには→ [**切換**] を押す

フォルダごと編集する

上記手順 2 のあとに操作します。

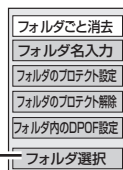
3 [**▲**][**▼**][**◀**][**▶**]で「フォルダ選択」を選び、**決定**を押す

4 [**▲**][**▼**]で編集したいフォルダを選ぶ

- ◆前後のページを表示するには
→ 上記手順 3
- ◆複数のフォルダをまとめて編集するには
→ 上記手順 3

5 サブメニュー **S** を押す

例) SD カード



RAM SD

上位フォルダが異なる対応
フォルダがある場合のみ表示されます。

- ◆上位フォルダを切り換えるには
→ 1 [**▲**][**▼**]で「フォルダ選択」を選び、[決定]を押す
2 [**◀**][**▶**]でフォルダを選び、[決定]を押す

6 [**▲**][**▼**]で編集する項目を選び、**決定**を押す

以下、「写真編集項目一覧」(→ 下記)に進み、それぞれの編集を行ってください

■前の画面に戻るには→ **戻る** を押す

■画面を消すには→ [**切換**] を押す

写真編集項目一覧

左記「写真を編集する」の手順 5 のあと、または「フォルダごと編集する」の手順 6 のあとに操作します。

消去する

写真の消去

フォルダごと消去

HDD RAM SD

消去すると記録内容が消え、元に戻すことができません。消去してよいか確認してから行ってください。

[**◀**]で「消去」を選び、[決定]を押す
フォルダを消去する場合は、フォルダ内の写真以外のファイルも消去されます。(フォルダ内の下位フォルダは除く)

フォルダ名を付ける※

フォルダ名入力

HDD RAM SD

●文字入力については(→92)

誤消去防止の設定 / 解除※

写真のプロテクト設定 / 解除

フォルダのプロテクト設定 / 解除

HDD RAM SD

[**◀**]で「プロテクト設定」または「プロテクト解除」を選び、[決定]を押す

プロテクト設定すると **🔒** が表示されます。解除すると消えます。

プリンタや写真店でプリントする 枚数を設定する※

写真の DPOF 設定

フォルダ内の DPOF 設定

SD

- 本機で設定すると、他の機器で行った設定は解除されます。
- 写真やフォルダがDCF規格(→9)でない場合や、カードに残量がない場合は設定できません。

[**◀**][**▶**]で枚数(0枚～9枚)を選び、[決定]を押す

DPOF マークが表示されます。(「フォルダ内の DPOF 設定」では設定したフォルダの中の写真に表示されます。)



- 設定を解除するには
→ 「0枚」に設定する

※他の機器では設定が無効になる場合があります。

番組(タイトル)のダビングについて

HDD の番組(タイトル)やプレイリスト*を 1 つだけディスクにダビングする場合に。



→ **ワンタッチダビング**
(→83)

ディスクからHDDへ、または複数の番組(タイトル)やプレイリスト*をダビングする場合に。



→ **ダビングリストを作ってダビング** (→84)

*プレイリストをダビングすると、ダビング先では番組(タイトル)になります。

■デジタル放送のダビングについて(→15)

ダビング方向について



ダビングの録画モードについて

ダビングの種類	高速ダビング 画質(録画モード)を変えずにすばやくダビング。	録画モード(XP ~ EP, FR)を選んでダビング (1倍速でダビング) ディスクに記録する時間・画質を調整できます。
ダビングにかかる時間	下記「高速でのダビング所要時間のめやす」	ダビング元の記録時間と同じ時間
画質	ダビング元の画質	変更できる*1
チャプター / サムネイル 変更の保持	できる*2	できない (1タイトルが1チャプターとして記録され、サムネイルは変更前の位置に戻ります)
CMをとばす	できない	できる*3
ダビング中の他の操作	HDDでの再生または録画ができる	できない

*1 ダビング元より高画質な録画モードを選んでも、画質は向上しません。(劣化防止にはなりません)

*2 +R は約 100 チャプターまで保持されます。また、プレイリストを DVD-R(DVD-Video方式)、DVD-RW(DVDVideo方式)や +R にダビングする場合、サムネイルの変更位置が反映されないことがあります。

*3 自動 CM 早送り

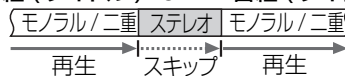
音声は右記の場合のみ働きます。

- 5分以上のCMやプレイリスト内のCMには働きません。
- 番組内容をCMとまちがえて消してしまう場合があります。

デジタル放送などの移動される番組(タイトル)(→15)では、元に戻すことができません。

CMを「部分消去」(→77)で消してから、「切」(→85の手順6)でダビングすることをおすすめします。

番組(タイトル) CM 番組(タイトル)



高速ダビングについて

高速でのダビング所要時間のめやす(最高速時/管理情報の書き込み時間を除く)

HDD		5X高速 記録対応 DVD-RAM	8X高速 記録対応 DVD-R	4X高速 記録対応 DVD-RW	8X高速 記録対応 +R
録画モード	録画時間				
DR	1時間	—	—	—	—
XP		約12分	約8.7分	約15分	約8.7分
SP		約6分	約3.8分	約7.5分	約3.8分
LP		約3分	約1.9分	約3.8分	約1.9分
EP(6H)		約2分	約1.3分	約2.5分	約1.3分
EP(8H)		約1.5分	約56秒	約1.9分	約56秒

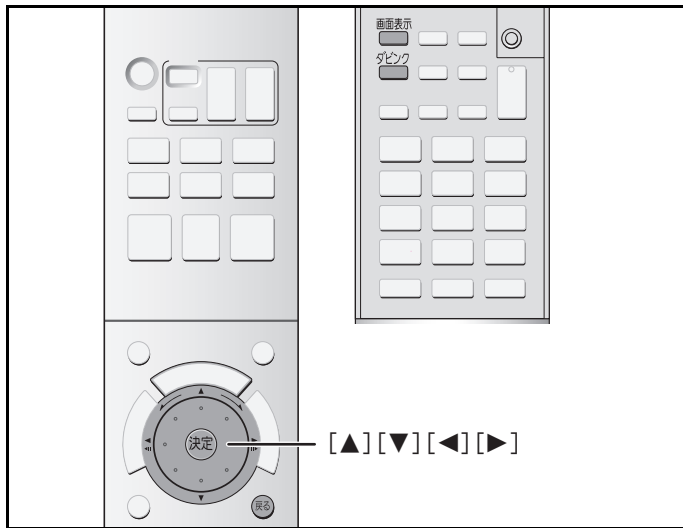
- ディスクの状態によっては、記録品質を優先するため、速度を落としてダビングすることがあります。
- ダビング中に録画や再生をすると、最高速度にならないことがあります。

DVD-R(DVD-Video方式)、DVD-RW(DVD-Video方式)、+Rへの高速ダビングについて

下記の場合は高速モードではダビングできません。

- 初期設定「高速ダビング用録画」を「切」にして、HDDに録画した番組(タイトル)
- 録画モードが異なる番組(タイトル)から作ったプレイリスト
- 録画モードがFRの複数の番組(タイトル)から作ったプレイリスト
- 音声混在するプレイリスト(Dolby DigitalとLPCMなど)
- 部分消去をくり返した番組(タイトル)

番組(タイトル)をダビングする



- 3** [◀]で「はい」を選び、**決定**を押す
 ●ダビングが開始されます。



ワンタッチダビング

HDDに録画された1つの番組(タイトル)やプレイリストを再生中に、ディスクにワンタッチ操作でダビングすることができます。再生位置にかかわらず番組(タイトル)やプレイリストの先頭からダビングされます。

ダビング方向:

HDD → **RAM** **-R(VR)** **-R(V)** **-RW(V)** **+R**

「ビデオDR」一覧の番組(タイトル)は、GPRM対応のDVD-RAMとDVD-R(VR方式)にのみダビング(移動)できます。

- 準備** ●録画可能なディスクを入れる。
 ●ディスクに十分な残量があることを確認しておく。

主、副両音声を記録した番組(タイトル)を以下のようにダビングするときは

- DVD-R(DVD-Video方式)、DVD-RW(DVD-Video方式)、+Rにダビングするとき(16:9映像は4:3映像で記録されます。)

- 初期設定「記録音声モードの設定[XP時]」(→114)を「LPCM」にし、XPモードでダビングするとき

- ダビング前には、主、副音声のどちらか一方しか記録されません。ダビング前に記録する音声を選んでください。※初期設定「二重放送音声記録」で「主音声」または「副音声」を選ぶ(→114)

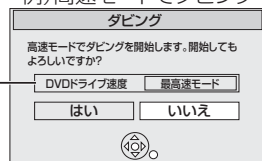
- ※ビデオや各種チューナーなどの外部機器から録画された番組(タイトル)に、主、副両音声記録されている場合、ダビング時に記録する音声を選ぶことはできません。主、副両音声記録され、再生時、両方の音声が聞こえます。

1 HDDのダビングしたい番組(タイトル)やプレイリストを再生する

2 **ダビング**を押す

DVDドライブ速度(→下記)
 (5×高速記録対応のDVD-RAMまたは8×高速対応のDVD-R、+Rに高速モードでダビングする場合のみ)

例)高速モードでダビング



◆「DVDドライブ速度」を切り換えるには

- 1 [◀][▶]で「最高速モード」か「静音モード」を選ぶ
 - 「静音モード」を選ぶと、本機内部の動作音が「最高速モード」時より小さくなりますが、ダビングの所要時間は約2倍になります。
- 2 [▼]を押す

ダビング時の速度と録画モードについて

ワンタッチダビング時のダビング速度は、下記のように設定されます。(以下のモードでダビング先のディスク容量を超える場合は、「FR」になります)

- HDD** → **RAM** **-R(VR)** : 高速
- HDD** → **-R(V)** **-RW(V)** **+R** : 下表参照

高速ダビング用録画(→113)	
「入」で録画	「切」で録画
高速	元と同じモード「XP」~「EP」、「FR」(プレイリストは「FR」でダビングされます)

「ビデオDR」一覧の番組(タイトル)は1倍速でダビングされます。(録画モードは「FR」になります。)

■ダビング中にHDDの再生や録画をするには(高速ダビング時のみ)

- **決定**を押して確認画面を消したあと、再生・録画の操作をする
 - [画面表示]を押すと、ダビングの進行状況が確認できます。
 - ダビング中は追っかけ再生や編集などはできません。

■ダビングを実行中に中止するには

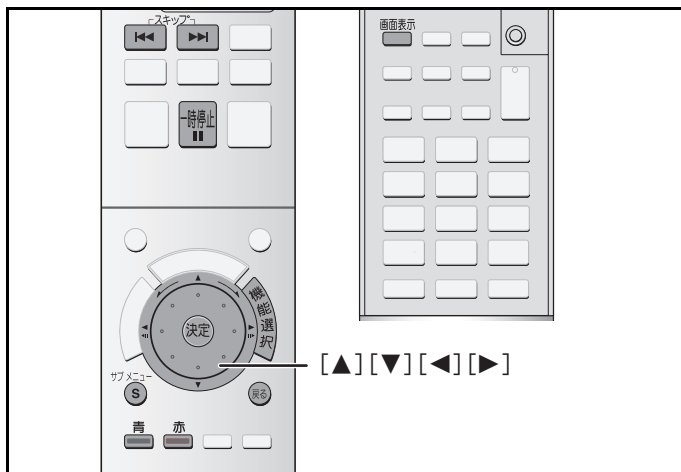
- **戻る**を3秒以上押したままにする
 - ダビングをやめると、高速モードでは番組(タイトル)がダビングされません。高速モード以外でダビングされたものは、止めたところまでダビングされます。ただし「1回だけ録画可能」の番組(タイトル)の場合は、ダビングされません。[DVD-R、DVD-RW(DVD-Video方式)、+Rは番組(タイトル)がダビングされなくても、書き込まれた分の残量が減少します。]

お知らせ

- ダビング中に予約録画が実行された場合は、録画先の設定に関わらずHDDに録画されます。
- 「自動CM早送り」設定(→82)はできません。
- 「1回だけ録画可能」の番組から作ったプレイリストはダビングできません。
- 「ビデオDR」一覧の番組(タイトル)をダビングする場合
 複数の映像・音声や字幕情報が含まれていても、再生されている内容のみがダビングされ、ダビング後は映像・音声の切り換えや字幕の入/切はできなくなります。手順1で再生設定「信号切換」(→74)を行って、ダビングしたい内容を選んでください。

DVD-R、DVD-RW、+Rを他の機器で再生するには、ダビング後ファイナライズが必要です。(→91)

番組(タイトル)をダビングする(つづき)



複数の番組(タイトル)やプレイリストを組み合わせてダビングする(ダビングリスト)

ダビング方向:



「ビデオ DR」一覧の番組(タイトル)は CPRM 対応の DVD-RAM と DVD-R(VR 方式)にのみダビング(移動)できます。

- 準備**
- 録画可能なディスクを入れる。
 - ディスクに十分な残量があることを確認しておく。

主、副両音声を記録した番組(タイトル)を以下のようにダビングするときは

- DVD-R(DVD-Video方式)、DVD-RW(DVD-Video方式)、+Rにダビングするとき(16:9映像は4:3映像で記録されます。)
- 初期設定「録音音声モードの設定[XP時]」(→114)を「LPCM」にし、XPモードでダビングするとき
- ➔ダビング先には、主、副音声のどちらか一方しか記録されません。ダビング前に記録する音声を選んでください。*
- 初期設定「二重放送音声記録」で「主音声」または「副音声」を選ぶ(→114)

*ビデオや各種チューナーなどの外部機器から録画された番組(タイトル)に、主、副両音声記録されている場合、ダビング時に記録する音声を選ぶことはできません。主、副両音声記録され、再生時、両方の音声が聞こえます。

1 停止中に、**録音選択** を押す

2 **[▲][▼]**で「ダビング」を選び、**決定** を押す

3 「ダビング方向」を設定する

- 設定を変更しないときは、手順**4**に進んでください。



- [▲][▼]**で「ダビング方向」を選び、**[▶]**を押す
- [▲][▼]**で「ダビング元」を選び、**決定** を押す
- [▲][▼]**で「HDD」か「DVD」を選び、**決定** を押す
- [▲][▼]**で「ダビング先」を選び **決定** を押す
- [▲][▼]**で「HDD」か「DVD」を選び、**決定** を押す
- [◀]**を押す

●ダビング元とダビング先に同じドライブを選ばないでください。

4 「モード」を設定する

- 設定を変更しないときは、手順**5**に進んでください。



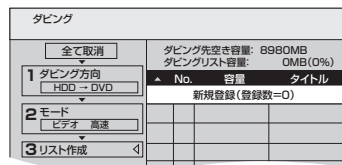
- [▲][▼]**で「モード」を選び、**[▶]**を押す
- [▲][▼]**で「ダビング素材」を選び、**決定** を押す
- [▲][▼]**で「ビデオ DR」または「ビデオ」を選び、**決定** を押す
- [▲][▼]**で「録画モード」を選び、**決定** を押す
- [▲][▼]**で録画モードを選び、**決定** を押す
- [◀]**を押す



5 ダビングする番組(タイトル)やプレイリストを登録する(「リスト作成」)

- 登録済みのリストをそのままダビングするときは、手順**6**に進んでください。
- 「ビデオ」一覧と「ビデオDR」一覧の番組(タイトル)を同じリストに登録することはできません。

- [▲][▼]**で「リスト作成」を選び、**[▶]**を押す



- [▲][▼]**で「新規登録」を選び、**決定** を押す



- (手順**4**の3で「ビデオ」を選んだ場合)

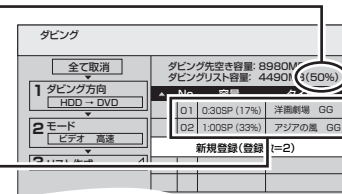
青 または **赤** を押して、番組(タイトル)またはプレイリスト一覧画面に切り換える

- [▲][▼][◀][▶]**でダビングする番組(タイトル)やプレイリストを選び、**決定** を押す

- DVD-R(DVD-Video方式)、DVD-RW(DVD-Video方式)、+Rに高速モードでダビングする場合は、**▶**表示のあるもののみ登録できます。

- ◆複数の番組(タイトル)やプレイリストを登録するには
- ➔**[▲][▼][◀][▶]**で番組(タイトル)やプレイリストを選び、**[一時停止 II]**を押して を付け、**決定** を押す
- ◆ダビングリストの画面表示と便利な機能(→85)

「100%」を超える場合は、ダビング先の空き容量が足りないためダビングできません



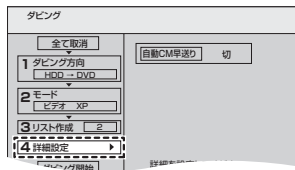
登録された番組(タイトル)

- [◀]**を押す

(次ページへつづく)

6 ダビング素材に「ビデオ」を選び、録画モードを「高速」以外で設定したときのみ

「自動CM早送り」(→82)の切/入を選ぶ



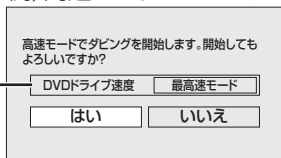
●設定を変更しないときは、手順7に進んでください。

- 1 [▲][▼]で「詳細設定」を選び、[▶]を押す
- 2 「自動CM早送り」を選び、[決定]を押す
- 3 [▲][▼]で「入」または「切」を選び、[決定]を押す
- 4 [◀]を押す

7 [▲][▼]で「ダビング開始」を選び、[決定]を押す

DVDドライブ速度(→下記)
(5×高速記録対応のDVD-RAM
または8×高速対応の
DVD-R、+Rに高速モードで
ダビングする場合のみ)

例)高速モードでダビング

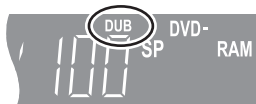


◆「DVDドライブ速度」を切り換えるには

- 1 [◀][▶]で「最高速モード」か「静音モード」を選ぶ
 - 「静音モード」を選ぶと、本機内部の動作音が「最高速モード」時より小さくなりますが、ダビングの所要時間は約2倍になります。
- 2 [▼]を押す

8 [◀]で「はい」を選び、
[決定]を押す

●ダビングが開始されます。



前の画面に戻るには

→ [戻る]を押す

ダビング中にHDDの再生や録画をするには(高速ダビング時のみ)

→ [決定]を押して画面を消したあと、再生・録画の操作をする

- [画面表示]を押すと、ダビングの進行状況が確認できます。
- ダビング中は追っかけ再生や編集などはできません。
- デジタル放送などの「移動」される番組(タイトル)(→15)を含むダビング中は、プレイリストは再生できません。

ダビングを実行中に中止するには

→ [戻る]を3秒以上押したままにする

●ダビングをやめると、高速モードでは、ダビングが完了した番組(タイトル)まで、高速モード以外でダビングされたものは、止めたところまでダビングされます。ただし「1回だけ録画可能」の番組(タイトル)の場合は、ダビングされません。[DVD-R、DVD-RW(DVD-Video方式)、+Rは番組(タイトル)がダビングされなくても、書き込まれた分の残量が減少します。]

お知らせ

- ダビング中に予約録画が実行された場合は、録画先の設定に関わらずHDDに録画されます。
- 移動される番組(タイトル)を登録したダビングリストには、プレイリストは登録できません。
- 「1回だけ録画可能」の番組から作ったプレイリストはダビングできません。
- 「ビデオDR」一覧の番組(タイトル)をダビングする場合
-複数の映像・音声や字幕情報が含まれていても、ダビングリストでは、どの内容をダビングするか選ぶことはできず、ダビング後は、映像・音声の切り換えや字幕の入/切はできなくなります。ダビングする内容を選んでダビングしたいときは、ワンタッチダビング(→83)を行ってください。
-番組(タイトル)の先頭、編集した部分で一瞬映像が止まる場合があります。

DVD-R、DVD-RW、+Rを他の機器で再生するには、ダビング後ファイナライズが必要です。(→91)

ダビングリストの画面表示と便利な機能

リストの表示について

▶▶:DVD-R(DVD-Video方式)、DVD-RW(DVD-Video方式)、+Rに高速でダビングできるもの(→82)

ⓘ:静止画を含むもの(静止画部分はダビングされません)

↻:「1回だけ録画可能」なため「移動」されるもの(→15「デジタル放送のダビング」)

☒:「1回だけ録画可能」の番組(タイトル)(→15「デジタル放送のダビング」)

ダビングリスト容量:ダビング先に記録される容量

- 1倍速の場合は、録画モードによって変化します。
- 管理情報が含まれるなどの理由により、ダビングする番組(タイトル)の合計より若干大きくなります。

前後のページを表示するには

→ [◀][▶]で、前ページまたは次ページに切り換える

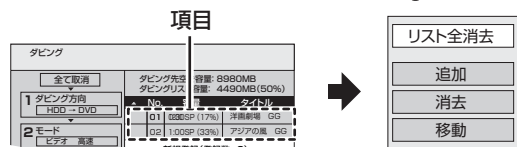
まとめて登録/消去するには

→ [▲][▼][◀][▶]で選び、[一時停止]を押す操作を繰り返す

- ☑が表示されます。もう一度[一時停止]を押すと解除されます。
- ビデオとプレイリスト一覧を切り換えると、☑が消えます。

リストの項目 [番組(タイトル)やプレイリストの登録]を消去/追加/移動するには

→ 1 [▲][▼]で編集したい項目を選び、[決定]を押す



2 [▲][▼]で編集したい内容を選び、[決定]を押す
リスト全消去:

リストに登録されている項目をすべて消去します。

追加: 選んだ項目の上に新しい項目を追加します。「追加」を選んだときは、さらに[▲][▼][◀][▶]で追加する番組(タイトル)やプレイリストを選び、[決定]を押してください。

消去: 選んだ項目を消去します。まとめて消去することもできます。(→上記)

移動: 選んだ項目を移動して、リストの順番を入れ替えます。「移動」を選んだときは、さらに[▲][▼]で移動先を選び、[決定]を押してください。

◆リストの項目を入れ換えるには

→ 1 [▲][▼]で不要な項目を選び、[決定]を押す

2 [▲][▼][◀][▶]で新たに登録したい番組(タイトル)やプレイリストを選び、[決定]を押す。

●項目が入れ替わります。

モードなどの設定・登録されているリストを一度に取消するには

→ [▲][▼]で「全て取消」を選び、[決定]を押す

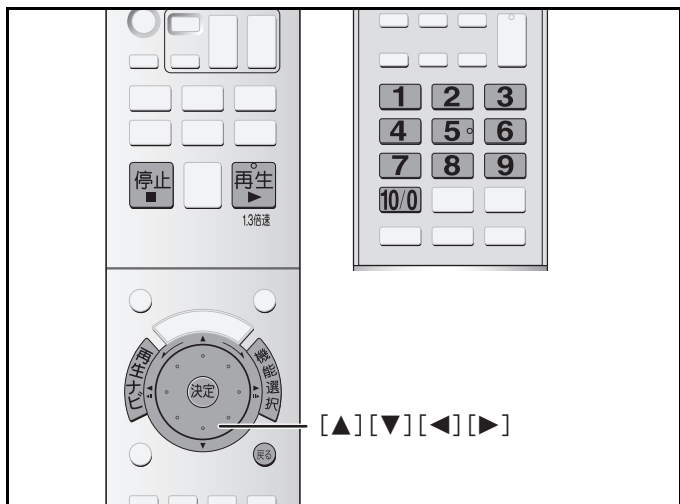


確認画面が表示されます。

[◀]で「はい」を選び、[決定]を押してください。

- 設定やリストは以下の場合にも消去されることがあります。
 - ダビング元で番組や写真の記録や消去をした場合
 - ディスプレイを開ける、電源を切る、カードを取り出す、ダビング方向を変えるなどを行った場合

番組(タイトル)をダビングする(つづき)



ファイナライズされたディスクをダビングする

ファイナライズ(→128)された DVD-R(DVD-Video 方式)、DVD-RW(DVD-Video 方式)、+R、+RW ※の番組(タイトル)を HDD にダビングすると、番組(タイトル)を再編集できます。

※本機ではファイナライズできません。

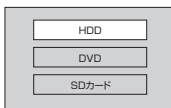
- ダビングしたい番組(タイトル)を再生する必要があります。テレビ画面に表示される内容を、設定した時間までHDDにダビングします。
- ダビング中に行った操作や画面表示をそのまま記録します。(例:ダビング中に早送りすると、早送りの映像が記録されます。)
- 市販のDVDビデオのほとんどは録画禁止処理がされており、ダビングできません。

ダビング方向:

DVD-V (ファイナライズ後) (-R(V) -RW(V) +R +RW) → HDD

準備 ●ダビングしたいディスクを入れる。

- 1 停止中に、**録画選択** を押す
- 2 **[▲][▼]** で「ダビング」を選び、**決定** を押す
- 3 「ダビング方向」を設定する
 - 設定を変更しないときは、手順4に進んでください。
- 4 **[◀]** を押す



- 1 **[▲][▼]** で「ダビング方向」を選び、**[▶]** を押す
- 2 **[▲][▼]** で「ダビング先」を選び、**決定** を押す
- 3 **[▲][▼]** で「DVD」を選び、**決定** を押す
 - 「ダビング先」は自動的に「HDD」に固定されます。
- 4 **[◀]** を押す

4 「モード」を設定する

- 設定を変更しないときは、手順5に進んでください。
- 手順3「ダビング先」で「DVD」を選べば、「ダビング素材」は自動的に「DVD-Video」に固定されます。



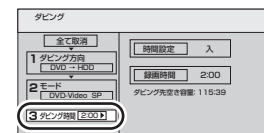
- 1 **[▲][▼]** で「モード」を選び **[▶]** を押す
- 2 「録画モード」を選び、**決定** を押す
- 3 **[▲][▼]** で録画モードを選び、**決定** を押す
 - 「高速」と「FR」は選ばれません。



- 4 **[◀]** を押す

5 ダビングする長さ(時間)を設定する

- 設定を変更しないときは、手順6に進んでください。



- 1 **[▲][▼]** で「ダビング時間」を選び、**[▶]** を押す
- 2 「時間設定」を選び、**決定** を押す
- 3 **[▲][▼]** で「入」を選び、**決定** を押す
- 4 **[▲][▼]** で「録画時間」を選び、**決定** を押す
- 5 **[◀][▶]** で「時間」または「分」を選び、**[▲][▼]** で設定する
 - 再生を始めるまでの操作時間も含むため、ダビングしたい番組(タイトル)より数分長めに設定してください。
 - [1]～[10/0]も使えます。
- 6 **決定** を押し、**[◀]** を押す

6 **[▲][▼]** で「ダビング開始」を選び、**決定** を押す

7 **[◀]** で「はい」を選び、**決定** を押す

- ダビングが開始されます。

8 ダビングしたい番組(タイトル)を再生する

ディスクの設定によっては、自動的に再生が始まります。

◆ディスクのトップメニューが表示された場合は



→ **[▲][▼][◀][▶]** で番組(タイトル)を選び、**[決定]** を押す

◆好みの番組(タイトル)を再生するには

- 1 **[再生ナビ]** を押す
- 2 **[▲][▼][◀][▶]** で番組(タイトル)を選び、**[決定]** を押す

◆ディスクの再生が始まらない場合は

- 1 **[再生▶]** を押す
- 2 (トップメニューが表示されたら) **[▲][▼][◀][▶]** で番組(タイトル)を選び、**[決定]** を押す

- 番組(タイトル)の再生が終わったあとも、設定した時間までHDDにダビングを続けます。

■前の画面に戻るには → **戻る** を押す

■ダビングを実行中に中止するには → **停止** を押す

■「時間設定」を「切」にした場合は(上記手順5内の3)

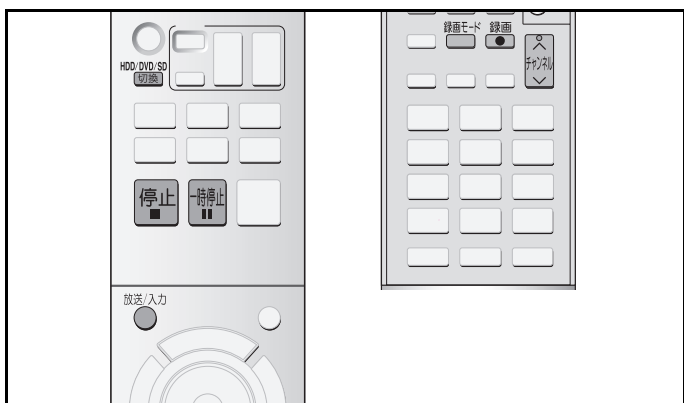
- HDDの容量がなくなるまでダビングを続けます。**[停止■]** でダビングを止めることができます。

お知らせ

- 最初に右の画面がダビングされます。
- ダビングの開始から終了までが1番組(タイトル)として記録されます。
- 高画質や高音質のディスクをダビングしても、元の画質や音質のまま記録することはできません。



ビデオやビデオカメラからダビングする



番組にかかる制限について

HDD RAM -R(VR) -R(V) -RW(V) +R

◆初期設定「高速ダビング用録画」が「入」のとき(→113)

- 16:9映像の番組
→4:3映像で記録します。
- 海外ドラマなどの二重放送
→主、副音声のどちらか一方のみ記録してください。両音声を記録すると、再生時、両方の音声が聞こえます。接続した機器側で「主音声」または「副音声」を選ぶ(選べない場合は→右記)

◆上記の制限をかけずにダビングするには※

- HDD RAM -R(VR)
- 1 初期設定「高速ダビング用録画」を「切」に設定する(→113)
 - 2 (二重放送を録画する場合のみ)

接続した機器側で「主音声」「副音声」が両方出力されるように設定する

主、副音声の両方が記録され、再生時に選ぶことができます。

※ HDDへダビング後、DVD-R(DVD-Video方式)、DVD-RW(DVD-Video方式)、+Rにダビングする予定の場合、この操作は行わないことをおすすめします。

-高速でダビングできなくなります。(1倍速でダビングします。)

-主、副両音声を記録した番組(タイトル)をダビングすると、ディスクに両音声とも記録され、ディスク再生時、両方の音声が聞こえます。

ビデオからダビングする

HDD RAM -R(VR) -R(V) -RW(V) +R

- 準備
- [切換]を押して「HDD」または「DVD」を選択する
 - 本体の外部入力(L1、L3など)にビデオを接続する。(→28)

- 1 放送/入力 ● を押して「外部入力」(L1)を選ぶ
- 2 [∧∨チャンネル]を押して、ビデオなどを接続した端子(L1、L3など)を選ぶ
- 3 録画モード ● を押して録画モード(→54)を選ぶ
- 4 接続した機器で再生を始める
 - テレビ画面に再生した内容が映っているのを確認してください。
- 5 録画 ● を押して、録画を始める

■一時停止するには → [一時停止] を押す

●もう一度押すと、録画を再開します。

■録画を止めるには → [停止] を押す

■ディスクの残量に合わせて録画するには

→ぴったり録画(→58)

ビデオカメラからダビングする

HDD RAM -R(V) -R(VR) -RW(V) +R

- 準備
- [切換]を押して「HDD」または「DVD」を選択する
 - 本体の外部入力(L2)にビデオカメラを接続する。(→29)

- 1 放送/入力 ● を押して「外部入力」(L1)を選ぶ
- 2 [∧∨チャンネル]を押して、外部機器を接続した端子(L2)を選ぶ
- 3 録画モード ● を押して録画モード(→54)を選ぶ
- 4 接続した機器で再生を始める
 - テレビ画面に再生した内容が映っているのを確認してください。
- 5 録画 ● を押して、録画を始める

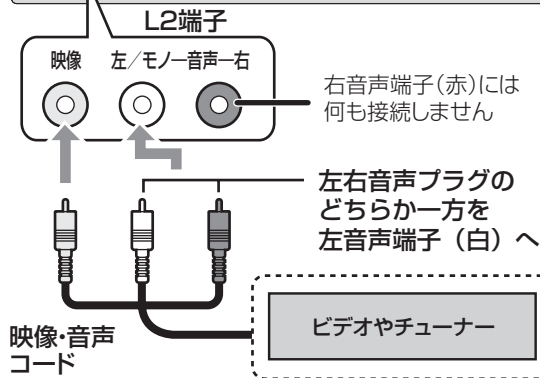
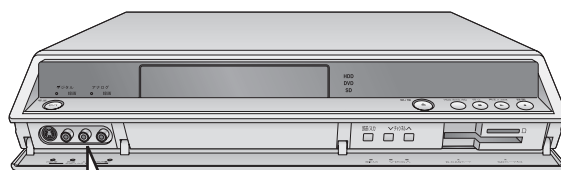
■一時停止するには → [一時停止] を押す

●もう一度押すと、録画を再開します。

■録画を止めるには → [停止] を押す

■ディスクの残量に合わせて録画するには
→ぴったり録画(→58)

■接続した機器側で「主音声」「副音声」を選べない場合は
→ビデオや各種チューナーからの映像・音声プラグを本機前面のL2端子へ接続しなおす



- 左右の音声プラグからそれぞれ主または副音声が出力されます。接続後、記録したい音声が出るか確認してください。
- L2端子以外の端子で上記接続を行うと、再生時、片方のスピーカーからしか音声が出ません。

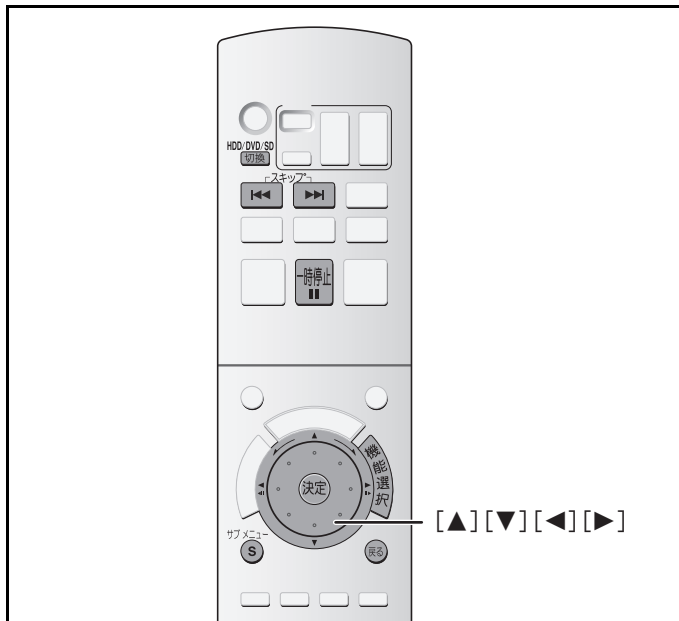
市販のビデオやDVDのソフトのほとんどは、録画禁止処理がされており録画できません。

番組(タイトル)をダビングする(つづき)

残す

ビデオやビデオカメラからダビングする

写真をダビングする



HDD RAM SD

- 本機では、8MB～1GBまでのSDメモリーカードが使用できます。(→9)
- CD-R や CD-RW に記録された写真はダビングできません。

カードの写真をダビングする / HDD や DVD-RAM に保存した写真をカードにダビングする

準備 DVD-RAM または SD カードを入れる。(→68、72)

1 停止中に、**機能選択** を押す

2 [▲][▼]で「ダビング」を選び、**決定** を押す

3 「ダビング方向」を設定する



●設定を変更しないときは、手順**4**に進んでください。

1 [▲][▼]で「ダビング方向」を選び、[▶]を押す

2 [▲][▼]で「ダビング元」を選び、**決定** を押す

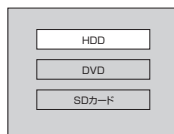
3 [▲][▼]で「SDカード」などを選び、**決定** を押す

4 [▲][▼]で「ダビング先」を選び、**決定** を押す

5 [▲][▼]で「HDD」などを選び、**決定** を押す

●ダビング元とダビング先に同じドライブが選べます。

6 [◀]を押す



4 「モード」を設定する

●設定を変更しないときは、手順**5**に進んでください。



1 [▲][▼]で「モード」を選び、[▶]を押す

2 [▲][▼]で「ダビング素材」を選び、**決定** を押す

3 [▲][▼]で「写真」を選び、**決定** を押す

4 [◀]を押す

●「録画モード」は自動的に「高速」になり、変更はできません。



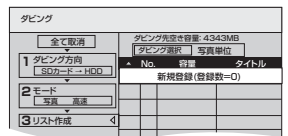
5 ダビングする写真やフォルダを登録する (「リスト作成」)

●登録済みのリストをそのままダビングするときは、手順**6**に進んでください。

●写真単位、あるいはフォルダ単位で登録できます。ただし、写真とフォルダを同じリストに登録することはできません。

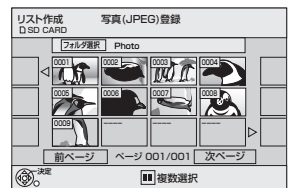
◆写真単位で登録するには

1 [▲][▼]で「リスト作成」を選び、[▶]を押す



2 [▲][▼]で「新規登録」を選び、**決定** を押す

3 [▲][▼][◀][▶]でダビングする写真を選び、**決定** を押す



◆複数の写真をまとめて登録するには

→ [▲][▼][◀][▶]で写真を選び、[一時停止] を押して を付け、[決定] を押す

◆ダビングリストの便利な機能(→89)

4 [◀]を押す

◆フォルダ単位で登録するには

→上記手順**5**の1のあと

2 [▲][▼]で「ダビング選択」を選び、**決定** を押す



3 [▲][▼]で「フォルダ単位」を選び、**決定** を押す

4 [▲][▼]で「新規登録」を選び、**決定** を押す

5 [▲][▼]でダビングするフォルダを選び、**決定** を押す

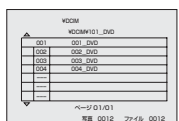
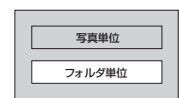
◆複数のフォルダをまとめて登録するには

→ [▲][▼]でフォルダを選び、[一時停止] を押して を付け、[決定] を押す

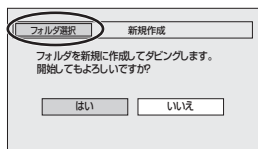
◆ダビングリストの便利な機能(→89)

6 [◀]を押す

(次ページへつづく)



6 [▲][▼]で「ダビング開始」を選び、**決定**を押す



- (写真単位の場合のみ)別のフォルダをダビング先に指定できます。(→右記)

7 [◀]で「はい」を選び、**決定**を押す

- ダビングが開始されます。

■前の画面に戻るには → **戻る** を押す

■ダビングを実行中に中止するには

→ **戻る** を3秒以上押したままにする

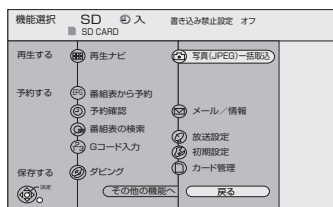
カードの写真を一度にHDDやDVD-RAMにダビングする[写真(JPEG)一括取込]

ダビング方向: **SD** → **HDD** | **RAM**

準備 [切換]を押してSDドライブを選ぶ

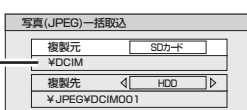
1 停止中に、**機能選択**を押す

2 [▲][▼]で「その他の機能へ」を選び、**決定**を押す



3 [▲][▼]で「写真(JPEG)一括取込」を選び、**決定**を押す

上位フォルダの異なる対応フォルダがある場合は、[◀][▶]で切り換えができます



4 [▲][▼]で「複製先」を選び、[◀][▶]で設定する

5 [▲][▼][◀][▶]で「実行」を選び **決定**を押す

■前の画面に戻るには → **戻る** を押す

■ダビングを実行中に中止するには

→ **戻る** を3秒以上押したままにする

お知らせ

- フォルダやカードごとダビングする場合は、フォルダ内の写真以外のファイルもダビングされます(フォルダ内の下位フォルダは除く)。
- ダビング先のフォルダにすでに写真がある場合、続けて記録されます。
- ダビング先の容量や、ファイルやフォルダの数(→9)がいっぱいになった場合は、途中でダビングを中止します。
- ダビング元のフォルダ名が入力されていない場合は、ダビング先ではフォルダ名の番号が変わることがあります。ダビング前にフォルダ名を入力することをおすすめします。(→81)
- プリント枚数の設定(DPOF)はダビングされません。
- ダビングリストへの登録順は、ダビング先に反映されないことがあります。

ダビングリストの便利な機能

■前後のページを表示するには

→ [◀][▶]で、前ページまたは次ページに切り換える

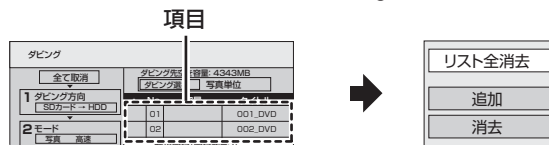
■まとめて登録/消去するには

→ [▲][▼][◀][▶]で選び、[一時停止]を押す操作を繰り返す

- が表示されます。もう一度[一時停止]を押すと解除されます。

■リストの項目(写真やフォルダの登録)を消去/追加するには

→ 1 [▲][▼]で編集したい項目を選び、**メニュー**を押す



2 [▲][▼]で編集したい内容を選び、**決定**を押す

リスト全消去:

リストに登録されている項目をすべて消去します。

追加: 選んだ項目の上に新しい項目を追加します。

「追加」を選んだときは、さらに[▲][▼][◀][▶]で追加する写真やフォルダを選び、[決定]を押してください。

消去: 選んだ項目を消去します。

まとめて消去することもできます。(→上記)

◆リストの項目を入れ換えるには

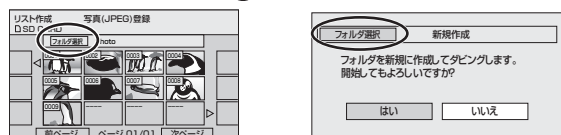
→ 1 [▲][▼]で不要な項目を選び、[決定]を押す

2 [▲][▼][◀][▶]で新たに登録したい写真やフォルダを選び、[決定]を押す。

- 項目が入れ替わります。

■別のフォルダの写真を選ぶ/別のフォルダをダビング先に指定する/上位フォルダを切り換えるには

→ 1 「フォルダ選択」を選び **決定** を押す



- [リスト作成時(→88手順5)のみ]上位フォルダを切り換えるには(上位フォルダが異なる対応フォルダがある場合のみ)

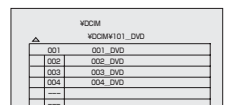
→ 1 [サブメニュー]を押す

2 「フォルダ選択」を選び、[決定]を押す

3 [◀][▶]でフォルダを選び、[決定]を押す

- 上位フォルダの異なるフォルダを同じリストに登録することはできません。

2 フォルダを選び、**決定**を押す



- 別々のフォルダの写真を同じリストに登録することはできません。

■モードなどの設定・登録されているリストを一度に取消す

→ [▲][▼]で「全て取消」を選び、**決定**を押す

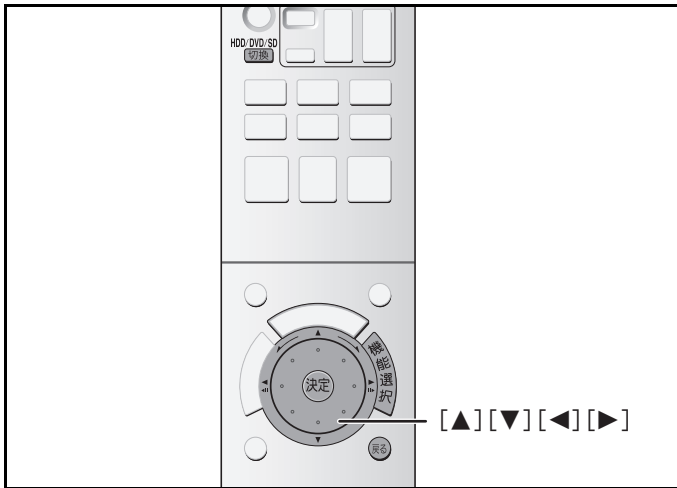


確認画面が表示されます。

[◀]で「はい」を選び、[決定]を押してください。

- 設定やリストは以下の場合にも消去されることがあります。
 - ダビング元で番番や写真の記録や消去をした場合
 - ディスクトレイを開ける、電源を切る、カードを取り出す、ダビング方向を変えるなどを行った場合

ディスクやカードを整理する



HDD RAM -R(VR) -R(V) -RW(V) +R SD

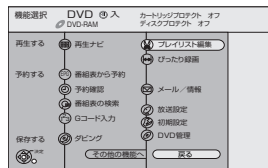
- 準備**
- [切換] を押して、編集したいドライブを選び。
 - ディスクやカードの誤消去防止設定(プロテクト)を解除しておく。(→ 右記)

ディスク/カード整理(基本操作)

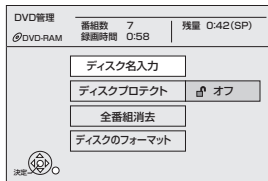
例)DVD-RAM を整理するとき

1 停止中に、**機能選択** を押す

2 [▲][▼]で「その他の機能へ」を選び、**決定** を押す



3 [▲][▼]で「DVD 管理」を選び、**決定** を押す



別のドライブで行う場合は、それぞれ以下のメニューを選んでください。

- [HDD]ドライブ:「HDD 管理」
- [SD]ドライブ:「カード管理」

■前の画面に戻るには → **戻る** を押す

■画面を消すには → **戻る** を数回押す

ディスクに名前を付ける(ディスク名入力)

RAM -R(VR) -R(V) -RW(V) +R

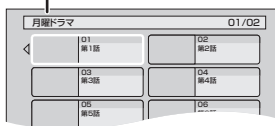
上記の手順 **3** のあと

4 [▲][▼]で「ディスク名入力」を選び、**決定** を押す

文字入力については(→92)

RAM -R(VR)
入力したディスク名は、[機能選択]を押すと表示されます。

-R(V) -RW(V) +R
ファイナライズ後はトップメニューに表示されます。

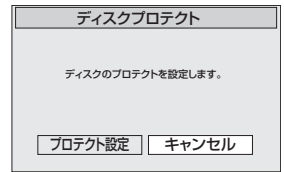


誤消去防止の設定/解除(ディスクプロテクト)

RAM -R(VR)

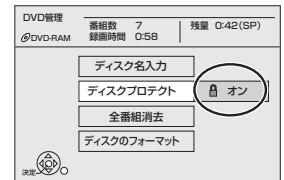
ディスクの内容を誤って消去しないように設定できます。左記の手順 **3** のあと

4 [▲][▼]で「ディスクプロテクト」を選び、**決定** を押す



5 [◀]で「プロテクト設定」または「プロテクト解除」を選び、**決定** を押す

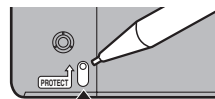
プロテクト設定すると「**ロック** オン」が表示されます。



■カートリッジ付き DVD-RAM やカードの場合

本機で上記の設定をしなくても、ディスクやカードで誤消去防止設定ができます。

カートリッジ付きディスク



設定すると、本体に入れたとき自動的に再生します。

SD カードなど



スイッチを「LOCK」側にする。

番組(タイトル)をすべて消去する(全番組消去)

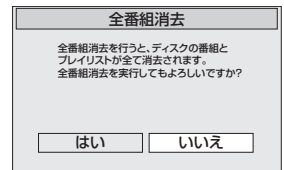
HDD RAM -R(VR)

●実行すると録画内容が消え、元に戻すことはできません。よく確認してから実行してください。

●**HDD RAM** 写真は消去されません。

左記の手順 **3** のあと

4 [▲][▼]で「全番組消去」を選び、**決定** を押す



5 [◀]で「はい」を選び、**決定** を押す

6 [◀]で「実行」を選び、**決定** を押す

お知らせ

- 番組(タイトル)を全番組消去すると、プレイリストもすべて消去されます。
- プロテクトを設定した番組(タイトル)がある場合は、働きません。
- R(VR)** 消去しても残量は増えません。

ディスクやカードを初期化する[HDDの初期化(フォーマット)/ディスクのフォーマット/カードのフォーマット]

HDD RAM -RW(V) -RW(VR) SD

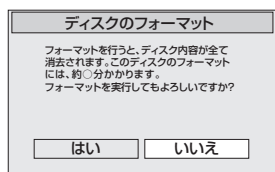
-R(V) (未使用のディスクのみ)

- 本機では、8MB～1GBまでのSDメモリーカードが使用できます。(→9)
- フォーマットすると、記録した内容は全て消去され元に戻すことができません。(パソコンデータなども含む。)すべて消してよいか確認してから行ってください。[番組(タイトル)やフォルダ、ディスクやカードにプロテクトを設定していても消去されます。]

90 ページの手順 3 のあと

例)DVD-RAM をフォーマットするとき

4 [▲][▼]で「ディスクのフォーマット」を選び、決定を押す



別のドライブやディスクで行う場合は、それぞれ以下のメニューを選んでください。

-[HDD] ドライブ:「HDDの初期化(フォーマット)」

-[SD] ドライブ:「カードのフォーマット」

-未使用のDVD-R:「フォーマット(VR方式)」

5 [◀]で「はい」を選び、決定を押す

6 [▶]で「実行」を選び、決定を押す

- フォーマットが始まり、通常は数分、DVD-RAMでは最大約70分かかります。

お願い

フォーマット実行中は、終了メッセージが表示されるまで、絶対に電源コードを抜かないでください。ディスクやカードが使えなくなることがあります。

■フォーマットを中止するには → 戻るを押す

RAM フォーマットが2分以上かかる場合のみ中止できます。ただし、再度フォーマットを行わないと使えません。

お知らせ

- 本機でフォーマットした場合、本機以外の機器で使えないことがあります。
- +R、CD-R/RW、録画済のDVD-Rはフォーマットできません。
- DVD-RWをフォーマットすると、DVD-Video方式になります。
- 未使用のDVD-Rをフォーマットすると、VR方式になります。

他の機器で再生できるようにする [トップメニュー/ファーストプレイ選択/他のDVD機器再生(ファイナライズ)]

-R(VR) -R(V) -RW(V) +R

本機で録画したDVD-R(DVD-Video方式)、DVD-RW(DVD-Video方式)、+Rをファイナライズすると、DVDプレーヤーなどの対応機器で再生できます。DVD-R(VR方式)は、VR方式のDVD-R対応機器でのみ再生できます。

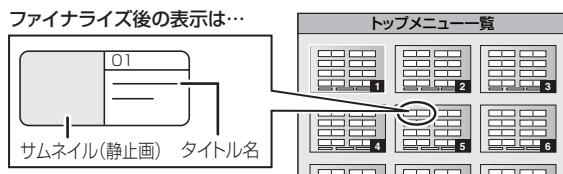
90 ページの手順 3 のあと

(-R(VR) 以下の「トップメニュー」「ファーストプレイ選択」の設定はできません。手順 8 から行ってください。)

■トップメニュー

ファイナライズ後のディスクの再生時に表示されるトップメニューの背景を設定できます。

4 [▲][▼]で「トップメニュー」を選び、決定を押す



5 [▲][▼][◀][▶]でお好みの背景を選び、決定を押す

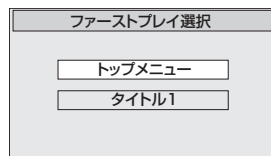
決定

トップメニュー内に表示される画像(サムネイル)は変更できます。(→77「サムネイル変更」)

■ファーストプレイ選択

ファイナライズ後のディスク再生の始めかたを設定できます。

6 [▲][▼]で「ファーストプレイ選択」を選び、決定を押す



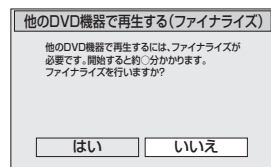
7 [▲][▼]で「トップメニュー」または「タイトル1」を選び、決定を押す

トップメニュー:メニュー画面を表示する

タイトル1:ディスクの先頭から再生する

■他のDVD機器再生(ファイナライズ)(→128)

8 [▲][▼]で「他のDVD機器再生(ファイナライズ)」を選び、決定を押す



9 [◀]で「はい」を選び、決定を押す

10 [▶]で「実行」を選び、決定を押す

ファイナライズが始まり、残量が少ない場合は数分、最大15分かかります。中止できません。

お願い

ファイナライズ実行中は、終了メッセージが表示されるまで、絶対に電源コードを抜かないでください。ディスクが使えなくなることがあります。

ディスクやカードを整理する

管理する

ディスクやカードを整理する(つづき)

他の機器で再生できるようにする [トップメニュー / ファーストプレイ選択 / 他の DVD 機器再生(ファイナライズ)] (つづき)

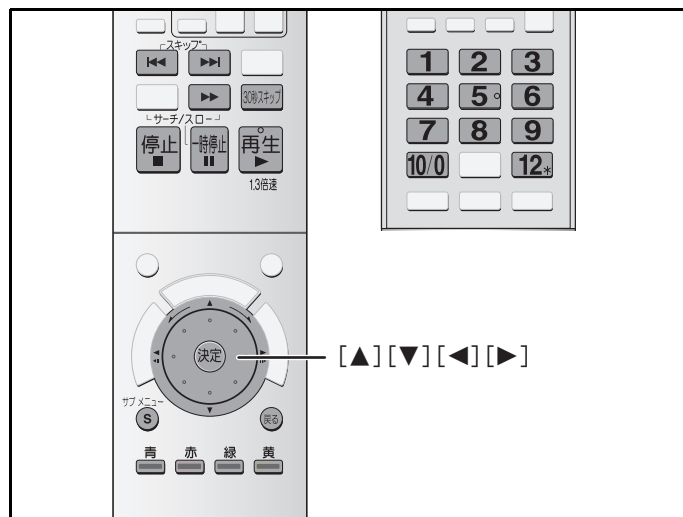
ファイナライズすると…

- **-R(VR) -R(V) +R** 再生専用となり、録画や編集はできなくなります。
- **-RW(V)** 再生専用となりますが、フォーマット(→91)すると、繰り返して録画や編集ができます。
- **-R(V) -RW(V) +R**
 - 高速モードでダビングした番組(タイトル)では、ダビング時に複製されたチャプターがファイナライズ後も保持されます。
 - 直接録画した番組(タイトル)や、高速モード以外でダビングした番組(タイトル)では、約5分ごとのチャプターが自動的に作成されます。(実際に作成されるチャプターの長さは、録画状態や録画モードによって大きく変化します)
 - 番組(タイトル)やチャプターのつなぎ目が数秒間静止するようになります。

お知らせ

- 本機以外の機器で録画したディスクはファイナライズできないことがあります。
- 本機でファイナライズされたディスクは、記録状態により他のDVDプレーヤーでは再生できない場合があります。再生互換などのDVD関連情報は、当社ホームページをご覧ください。(http://panasonic.jp/support/dvd/)
- 高速記録対応ディスクの場合、確認画面に表示される時間より長くなる場合があります。(約4倍)

文字入力



録画した番組(タイトル)などに名前を付けることができます。

入力できる文字数

	種類	半角英数	その他
HDD DVD-RAM DVD-R (VR方式)	タイトル名※	64	32
	プレイリスト名	64	32
	フォルダ名 [DVD-R (VR方式)を除く]	36	18
	ディスク名 (HDDを除く)	64	32
DVD-R (DVD-Video方式) DVD-RW (DVD-Video方式) +R	タイトル名	44	22
	ディスク名	40	20
SD	フォルダ名	36	18

※予約録画時 半角英数:44文字 その他:22文字

- 予約録画時のタイトル名など、入力したすべての文字が表示されない画面もあります。

1 入力画面を表示する

予約番組のタイトル名

[→ 65「予約内容を確認する・取消す・修正する」の
手順 3]

録画後の番組のタイトル名

(→ 77「タイトル名を付ける」)

プレイリスト名

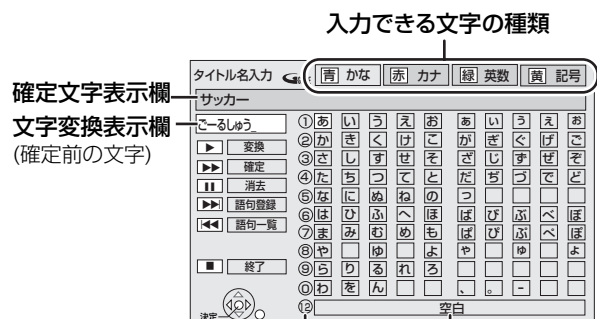
(→ 80「プレイリスト名を付ける」)

ディスク名

(→ 90「ディスクに名前を付ける」の手順 4)

写真のフォルダ名

(→ 81「フォルダ名を付ける」)



数字ボタンで選ぶ(→93) スペースを入力する

- 2 (かな)、 (カナ)、 (英数)、 (記号)で入力する文字の種類を選び、 を押す

漢字を入力するときは、まず「かな」を選びます。

- 3 で入力する文字を選び、 を押す

◆ ひらがなのまま入力するには

→ (確定) を押す

◆ ひらがなを漢字変換するには

- 1 (変換) を押す
 - 変換候補選択画面が表示されます。
- 2 で変換候補を選び、 を押す
 - または で、前ページまたは次ページの文字候補選択画面が表示されます。
 - で入力画面に戻ります。

◆ よく使う語句を登録したり、登録した語句を呼び出すには(→ 下記)

◆ 消去するには → (一時停止) (消去) を押す

- 4 入力が終わったら (終了) を押す

タイトル一覧などのそれぞれの画面に戻ります。

途中で終わるには

→ を数回押す(入力した文字は保存されません)

よく使う語句を登録する

登録できる語句数: 20 個まで

登録できる文字数(1 個あたり): 半角英数 先頭から 20 文字
 その他 先頭から 10 文字

- 1 登録したい語句を入力後、

(語句登録) を押す

- 2 で「登録」を選び、 を押す

■ 登録を中止するには → を押す

登録した語句を呼び出す

- 1 (語句一覧) を押す

- 2 で呼び出す語句を選び、 を押す

選んだ語句が、確定文字表示欄に入力されます。

登録した語句を消去する

- 1 (語句一覧) を押す

- 2 で消去する語句を選び、 を押す

- 3 「語句消去」を選び、 を押す

- 4 で「消去」を選び、 を押す

■ 前の画面に戻るには → を押す

数字ボタン [1] ~ [10/0]、[12] でも文字を入力できます。

例: ひらがな「す」を選ぶ場合

- 1 を押す
 - 「さ」行に移動します。
- 2 を2回押し、 を押す
 - 「す」が入力されます。



データ放送画面での文字入力のしかた

データ放送を表示中(→53)、画面に説明された操作をしたときに、次のような文字入力画面(キーボード表示)が表示される場合があります。

例) 入力モードが「かな」のとき

改行する
 スペースを入力する
 文字を消す
 入力位置のカーソルを移動する

改行	「	あ	わ	ら	や	ま	は	な	た	さ	か	あ
空白	「	ゆ	い	を	り	ゆ	み	ひ	に	ち	し	き
文字消去	」	よ	う	ん	る	よ	む	ふ	ぬ	つ	す	く
入力位置移動	!	つ	え	、	れ	、	め	、	ね	て	す	け
移動する	?	わ	お	、	ろ	、	も	ほ	の	と	そ	こ

選んでいる文字が黄色になる

この文字入力画面は、プロキシの設定(→110)でも表示されます。

- で入力する文字を選び、 を押す

■ 画面上のキーボードの表示位置を移動させたいときは

→ を押す

押すたびに移動します。

■ 文字の種類を選ぶには

→ を押す

押すたびに以下のように切り換わります。

かな → カナ → 英数

- 漢字を入力するときは「かな」を選びます。
- 英数のみが入力できる項目のときは、「英数」に固定されます。

■ 文字を確定するには

→ を押す

■ ひらがなを漢字変換するには

→ を押し、 で変換候補を選び、 を押す。

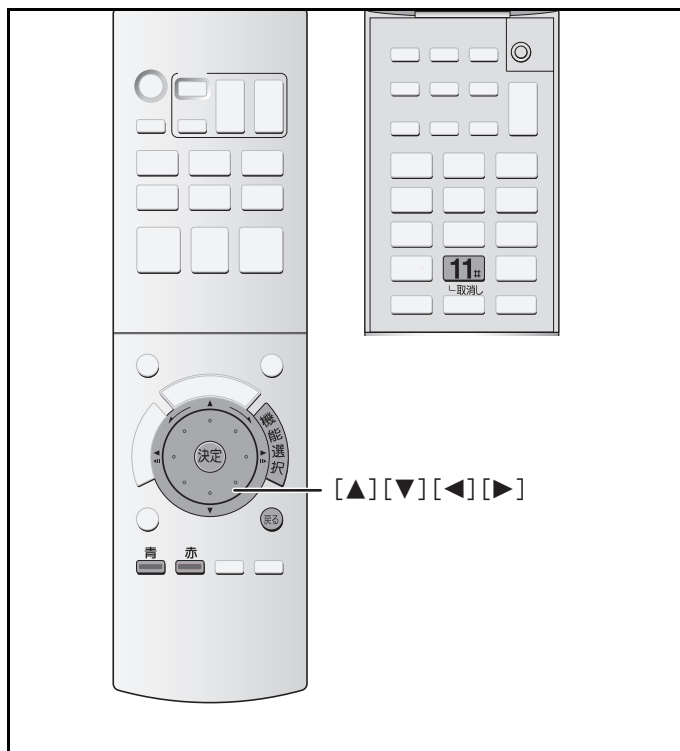
■ 記号を入力するには

→ 1 “きごう” と入力する

2 を押す

- 画面上のキーボードが消え、記号を表示します。
- 他の記号に変換したいときは、 を押し、候補の中から選び、 を押します。

いろいろな情報を見る



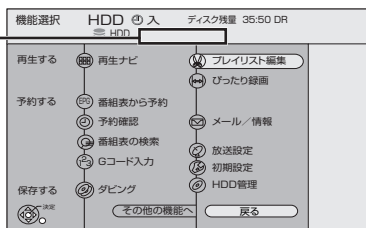
放送局などから届くメールや、その他本機が送受信する情報などを確認します。

メール／情報確認の基本操作

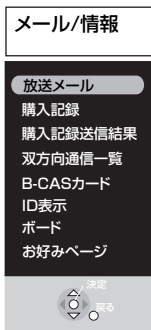
1 停止中に **機能選択** を押す

2 **[▲][▼]** で「その他の機能へ」を選び、**決定** を押す

- 「メールがきています」と表示されたときは(→右記「放送局や本機からのメールを見る」)



3 **[▲][▼]** で「メール／情報」を選び、**決定** を押す



■ 前の画面に戻るには → **戻る** を押す

■ 画面を消すには → **戻る** を数回押す

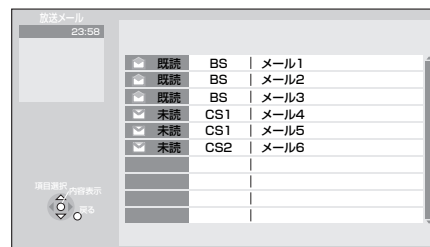
放送局や本機からのメールを見る

放送メールには、放送局からのお知らせ(最大 31 通まで保存)や、本機の機能向上のためのダウンロード情報(最新の 1 通のみ保存)などがあります。

左記の手順 3 のあと

4 **[▲][▼]** で「放送メール」を選び、**決定** を押す

5 **[▲][▼]** で確認したいメールを選び、**決定** を押す



- メールの内容が表示されます。
- 本機の機能向上のためのダウンロード情報が届いた場合、メールの内容画面の下部にダウンロード予約ボタンが表示されます。ダウンロードの予約を「する」または「しない」を選んでください。
※ダウンロード予約の設定が「自動」の場合は、ダウンロード予約ボタンは表示されず、自動的にダウンロードが行われます。

ダウンロード予約の設定については(→99)

お知らせ

- メールが最大保存数を超えると、未読／既読に関係なく、日付の古い順に消去されます。また、最大保存数を超過していても、受信から 14 日経過したメールは消去されます。
- メールはお客様自身で消去することはできません。
- メールの送信や返信はできません。
- 放送メールはインターネットメールではありません。

購入した有料番組を確認する

左記の手順 3 のあと

4 **[▲][▼]** で「購入記録」を選び、**決定** を押す



- 購入した番組が表示されます。

■ 累計金額をリセットする(0 円に戻す)には

- 1 → **11** を押してリセット画面を出す。
- 2 **[◀][▶]** で「はい」を選び、**決定** を押す。
リセットした項目は、うすい文字で表示されます。

お知らせ

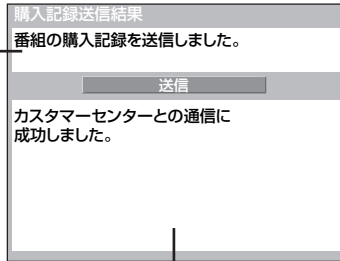
表示される金額は参考です。価格改定などにより請求金額は異なる場合があります。

購入した有料番組の送信結果を確認する

有料放送の購入情報が正しく送信されているかどうか確認します。
94 ページ手順 3 のあと

4 [▲][▼] で「購入記録送信結果」を選び、**決定** を押す

最新の送信記録を
表示



前回の送信結果を表示

- 前回の送信結果として、送信失敗のために再送信をうながす旨が表示される場合があります。その場合は「送信」を選び、**決定**を押すと再送信できます。

双方向通信の結果一覧を見る

データ放送で電話回線を利用した履歴を確認します。
94 ページ手順 3 のあと

4 [▲][▼] で「双方向通信一覧」を選び、**決定** を押す

- 一覧が表示されます。

双方向通信一覧	
通信開始時刻	電話番号
5月 5日(水) 9:00	123456*****
5月 4日(火) 9:00	123456*****
5月 3日(月) 9:00	123456*****
5月 2日(日) 9:00	123456*****

B-CAS カードの番号などを見る

契約されている各委託放送事業者の顧客センターへの問い合わせのときなど、B-CAS カードの番号が必要なときに使用します。

94 ページ手順 3 のあと

4 [▲][▼] で「B-CASカード」を選び、**決定** を押す

- カードの状況が表示されます。

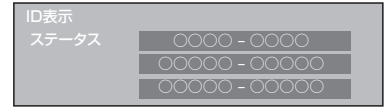
B-CASカード	
カード識別	W001
カードID	0000 0000 0000 0000 0000
グループID	

本機に関する情報を見る

当社の「お客様相談センター」への問い合わせのときなど、本機の情報を調べたいときに使用します。

94 ページ手順 3 のあと

4 [▲][▼] で「ID 表示」を選び、**決定** を押す



- 本機のID などの情報が表示されます。

■その他の情報を見るには

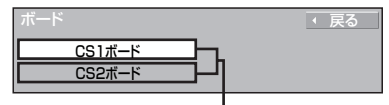
- ➔ **青** を押すと本機のソフト情報を表示します。
- ➔ **赤** を押すとデータ放送時のルート証明書の情報表示します。

110度CS デジタル放送から送られる情報を見る

110度CS デジタル放送から送られてくる、番組情報などのお知らせを確認します。

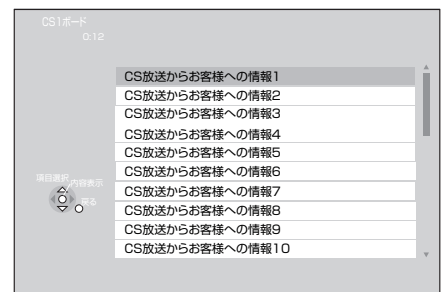
94 ページ手順 3 のあと

4 [▲][▼] で「ボード」を選び、**決定** を押す



CS 1 ボード:「CS1」からの情報
CS 2 ボード:「CS2」から情報

5 [▲][▼] で「CS1 ボード」または「CS2 ボード」を選び、**決定** を押す



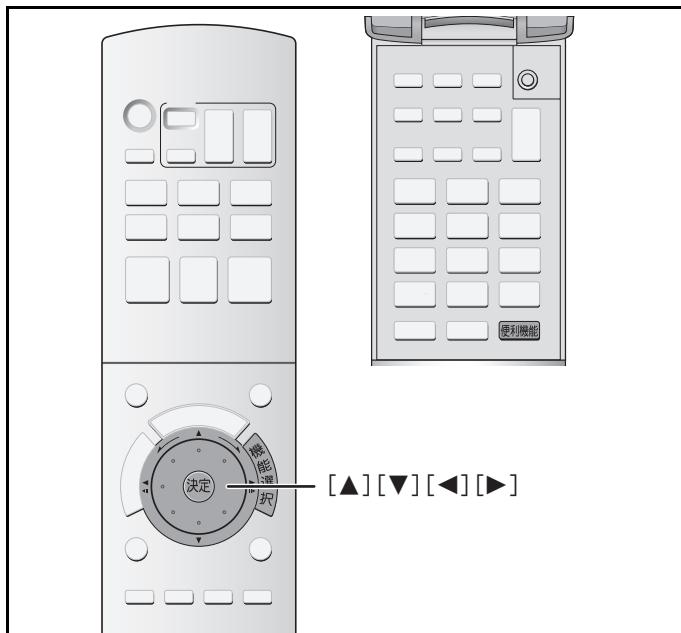
6 [▲][▼] で確認したい情報を選び、**決定** を押す

- 内容が表示されます。

いろいろな情報を見る

便利機能

いろいろな情報を見る(つづき)



データ放送からのお好みページを使う

データ放送の画面上で、「お好みページ」の登録操作を行ったときに「お好みページ」が本機に登録されます。今後、このようなデータ放送が徐々に開始されていく予定です。

(2005年6月現在)

ただし、ページによっては本機で登録や表示ができないものがあります。

94ページ手順3のあと

- 4 [▲][▼]で「お好みページ」を選び、
決定 を押す



- 5 [▲][▼]で実行したいタイトルを選び、
決定 を押す

登録されている内容に従った動作が行われます。

例えば

- 指定されたテレビ放送のチャンネルに切り換えます。
- インターネット上の(特殊な言語で構成された)ページを表示します。(ブロードバンド環境が必要です。)

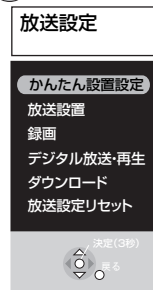
お好みページを削除したり自動で消去するには

- 1 便利機能 を押す。
- 2 削除する場合は「消去」を選び、決定 を押す。
 - データ放送からの指示により自動で消去してもよい場合は、「消去許可設定」で「許可」を選んだ後、「更新」を選び、決定 を押す。

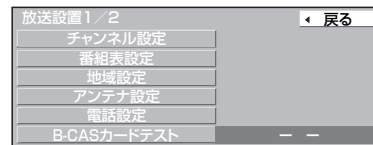
番組表(Gガイド)の受信スケジュールを確認する(番組表設定)

各放送の番組表(Gガイド)データの受信時間を確認するときに行います。

- 1 停止中に機能選択 を押す
- 2 [▲][▼]で「その他の機能へ」を選び、決定 を押す
- 3 [▲][▼]で「放送設定」を選び、決定 を押す

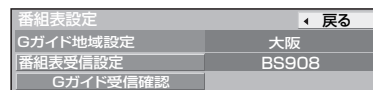


- 4 [▲][▼]で「放送設定」を選び、決定 を3秒以上押す

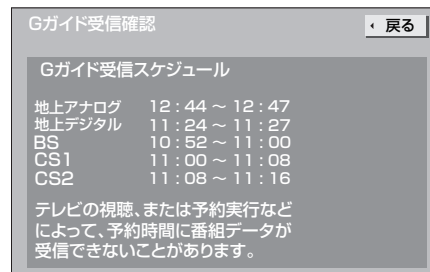


- [決定]を押すときは周囲のボタンを押さないように注意してください。

- 5 [▲][▼]で「番組表設定」を選び、決定 を押す



- 6 [▲][▼]で「Gガイド受信確認」を選び、決定 を押す



- 確認結果が表示されます。
- 衛星アンテナが正しく接続されているかお確かめください。
- 結果の表示は最大2分かかります。

番組表(Gガイド)のその他の設定について Gガイド地域設定

「かんたん設置設定」(→34~37)を行うことで、自動的に設定されます。

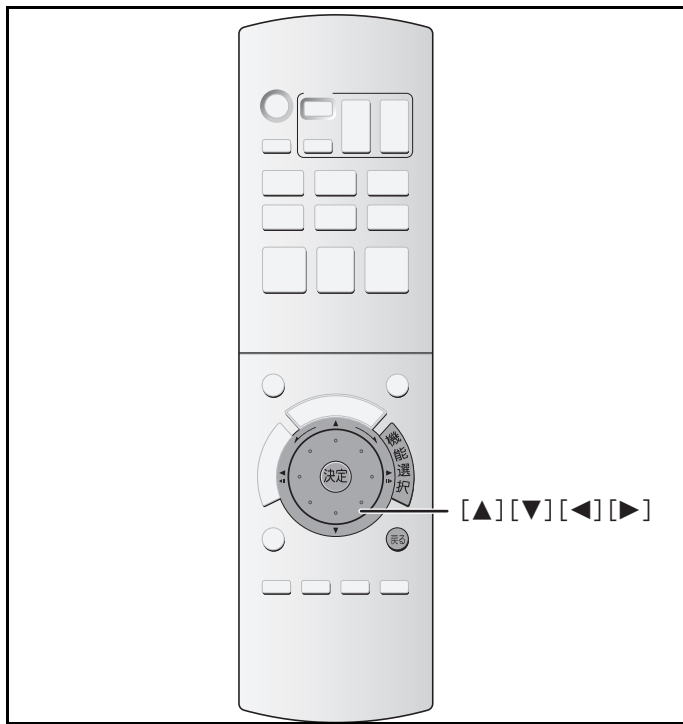
- 設定を変更すると、番組情報が表示されなくなることがあります。表示されなくなった場合は、かんたん設置設定を最初からやり直してください。

番組表受信設定

本機の場合、番組表(Gガイド)をBS908のメガポートより受信しています。(2005年6月現在)

放送局からの案内がない限り、この設定は変更しないでください。設定を変更すると、番組情報が表示されなくなることがあります。

時計を合わせる

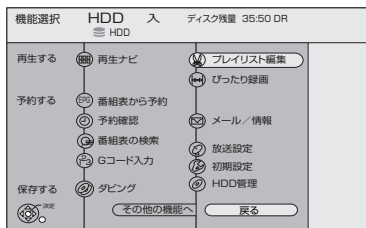


本機はデジタル放送から送られてくる情報を取得し、自動的に時刻を修正しますので、通常は時計合わせの必要はありません。本機の時計が正確に合っていない場合は、以下の方法で時計を合わせてください。

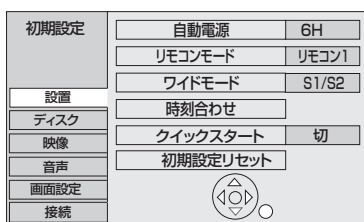
- 地上アナログのアンテナのみを接続している場合など、デジタル放送の時刻情報を利用できない場合は、毎日正午に本機が電源「切」状態であれば、NHK 教育テレビの時報が放送されるかどうかを確認します。時報が放送されると、それに合わせて自動的に時刻を修正しますが、時計の誤差が2分以上あるときに修正してください。

1 停止中に **機能選択** を押す

2 [▲][▼] で「その他の機能へ」を選び、**決定** を押す

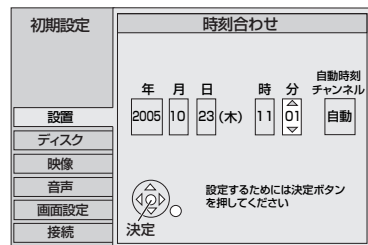


3 [▲][▼] で「初期設定」を選び、**決定** を押す



4 [▲][▼] で「設置」を選び、[▶] を押す

5 [▲][▼] で「時刻合わせ」を選び、**決定** を押す



6 [◀][▶] で年、月、日、時、分を選び、[▲][▼] で設定する

7 [◀][▶] で「自動時刻チャンネル」を選び、[▲][▼] でチャンネルを設定する



- 時刻情報を取得するチャンネルをNHK 教育テレビに設定します。(テレビ画面で表示されるチャンネルに合わせます)以後、NHK教育テレビの時報に従って時刻を修正します。
- 「自動」にすると、自動的にNHK 教育テレビを探し出しますが数日間かかる場合があります。

お知らせ

- 以下のようなときには時刻の自動修正ができません。
 - 「自動時刻チャンネル」を「-」(解除)またはNHK教育テレビ以外のチャンネルに設定しているとき
 - 時報が放送されなかったとき(例:高校野球中継などの場合)
- 放送の性質上、時計が少し遅れることがあります。
- 正午の時報以外に、番組の中で時報が放送されると、本機はそれを正午と誤って検出し、正しい時刻に設定されません。

8 **決定** を押す

- 左記手順**3**の画面に戻り、時計がスタートします。

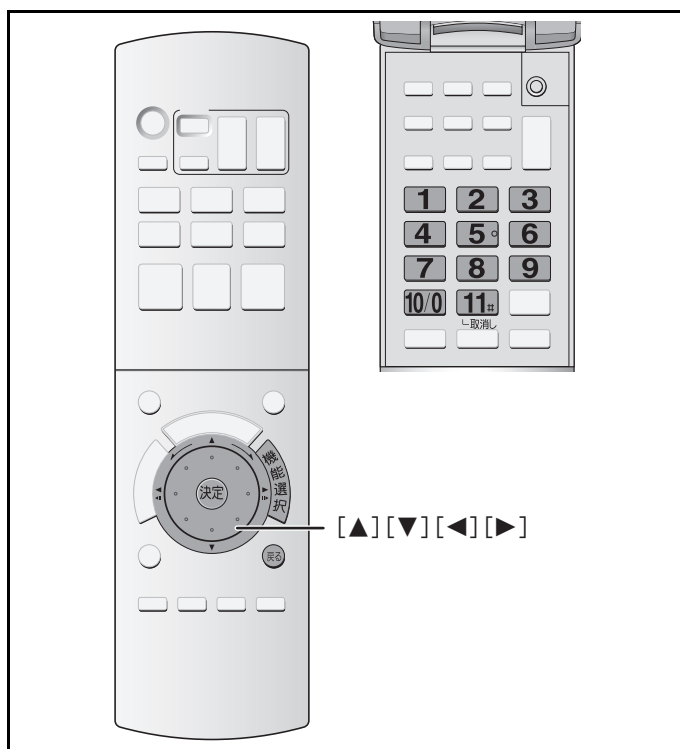
■前の画面に戻るには → **戻る** を押す

■画面を消すには → **戻る** を数回押す

いろいろな情報を見る (つづき) / 時計を合わせる

便利機能

地域設定を修正する



天気情報などお住まいの地域の情報がデータ放送で正しく受信できていない場合に修正します。

- 1 停止中に **機能選択** を押す
- 2 **[▲][▼]** で「その他の機能へ」を選び、**決定** を押す
- 3 **[▲][▼]** で「放送設定」を選び、**決定** を押す

放送設定

かんたん設置設定

放送設置

録画

デジタル放送-再生

ダウンロード

放送設定リセット

決定(3秒)

戻る
- 4 **[▲][▼]** で「放送設置」を選び、**決定** を3秒以上押す

放送設置 1 / 2

チャンネル設定

番組表設定

地域設定

アンテナ設定

電話設定

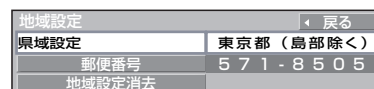
B-CASカードテスト

戻る

 - **[決定]** を押すときは周囲のボタンを押さないように注意してください。
- 5 **[▲][▼]** で「地域設定」を選び、**決定** を押す

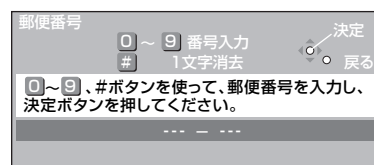


- 6 **[▲][▼]** で「地域設定」を選び、**[◀][▶]** でお住まいの都道府県を決定する

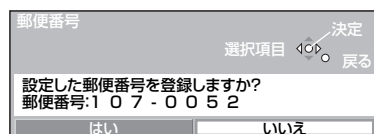


- 伊豆、小笠原諸島地域は → **「東京都島部」**
- 南西諸島鹿児島県地域は → **「鹿児島県島部」**

- 7 **[▲][▼]** で「郵便番号」を選び、**決定** を押す



- 8 **1** ~ **10/0** でお住まいの地域の郵便番号を入力し、**決定** を押す



- 番号を間違えたときは

→ **11#** を押す

- 9 **[◀][▶]** で「はい」を選び、**決定** を押す

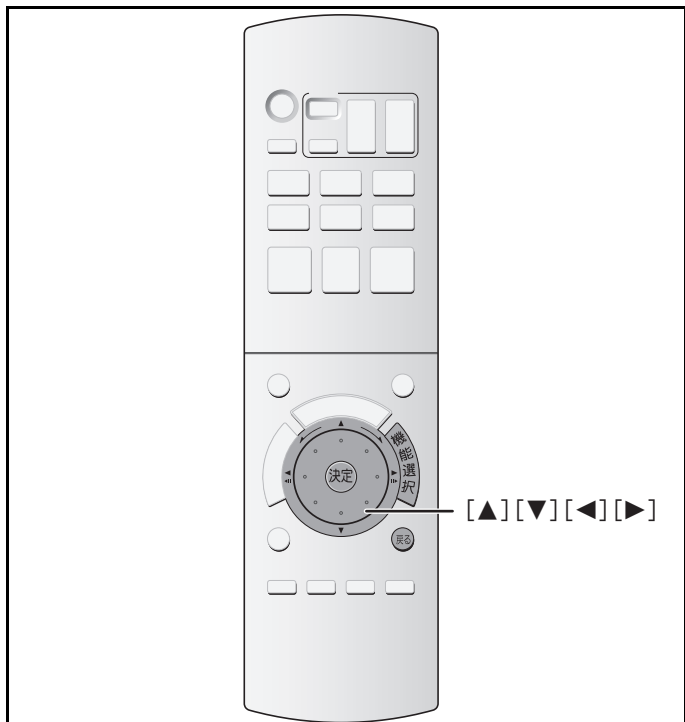
- 設定をお買い上げ時の状態に戻すには

- 1 手順 **6** で「地域設定消去」を選び、**決定** を押す。
- 2 「はい」を選び、**決定** を押す。

- 前の画面に戻るには → **戻る** を押す

- 画面を消すには → **戻る** を数回押す

B-CAS カードのテスト / ダウンロード予約の設定



B-CAS カードをテストする

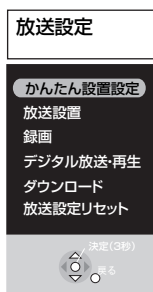
デジタル放送がうまく受信できないときなど、B-CAS カードの動作を確認したいときに行います。

- 準備**
- 1 本機の電源を切り、電源プラグを抜く。
 - 2 B-CAS カードを抜き、再び挿入して(→32)
3秒以上待つ。

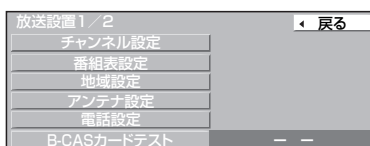
1 停止中に  を押す

2 [▲][▼]で「その他の機能へ」を選び、 を押す


3 [▲][▼]で「放送設定」を選び、 を押す

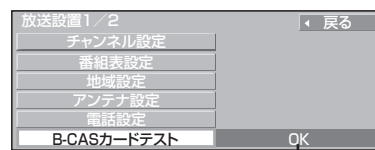


4 [▲][▼]で「放送設置」を選び、 を3秒以上押す



●[決定]を押すときは周囲のボタンを押さないように注意してください。

5 [▲][▼]で「B-CAS カードテスト」を選び  を押す



テスト結果を表示


- NGが出たら、電源を切り、電源プラグを抜いたあと B-CAS カードを再度抜き差しし(→32)、左記手順**1**から再び行ってください。

ダウンロード予約の方法を選ぶ


電源を切った状態のときに、デジタル放送から送られてくる情報を本機に取り込むことにより、自動的に本機の制御プログラムを最新のものに書き換えます。

- 情報取得のために、本機を使用しないときは電源を切っておくことをおすすめします。

1 停止中に  を押す

2 [▲][▼]で「その他の機能へ」を選び、 を押す

3 [▲][▼]で「放送設定」を選び、 を押す

4 [▲][▼]で「ダウンロード」を選び、 を押す




5 [▲][▼][◀][▶]で「自動」または「手動」を選ぶ

- 自動(通常の設定):
電源「切」時に、自動的にダウンロードします。
- 手動:
情報が届いた場合、メールで知らせます。(→94)

お知らせ

- ダウンロードの実行中は、前面パネルに"DOWNLOAD"と表示されます。表示が消えるまで本機を操作できません。
- ダウンロードの実行中は、電源コードを抜かないでください。

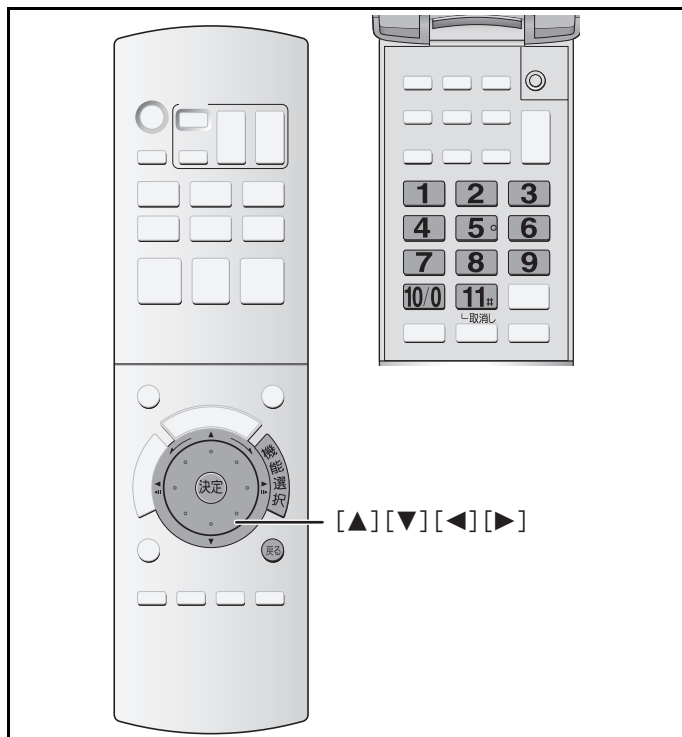
■前の画面に戻るには→  を押す

■画面を消すには→  を数回押す

地域設定を修正する / B-CAS カードのテスト / ダウンロード予約の設定

便利機能

受信チャンネルを修正する(地上アナログ放送)



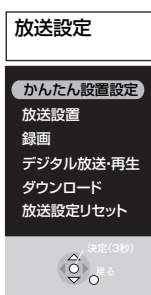
地上アナログ放送のチャンネル割り当てを変更したいときや、映りの調整をしたいときなどに行います。

チャンネル設定の基本操作

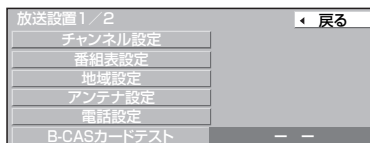
1 停止中に **機能選択** を押す

2 [▲][▼]で「その他の機能へ」を選び、**決定** を押す

3 [▲][▼]で「放送設定」を選び、**決定** を押す

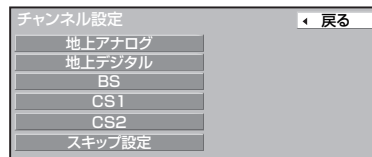


4 [▲][▼]で「放送設置」を選び、**決定** を3秒以上押す

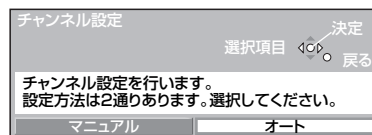


●[決定]を押すときは周囲のボタンを押さないように注意してください。

5 [▲][▼]で「チャンネル設定」を選び、**決定** を押す



6 [▲][▼]で「地上アナログ」を選び、**決定** を押す

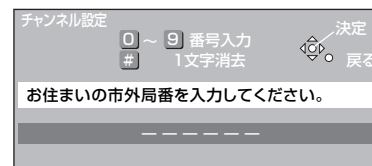


受信できる局を自動で探す

放送局の追加など、地上アナログ放送の受信状況が変わったときに行います。実行すると、以前の設定がすべて置き換わりません。

上記の手順6のあと

7 [◀][▶]で「オート」を選び、**決定** を押す



8 1 ~ 10/0 でお住まいの市外局番を入力し、**決定** を押す



- チャンネルオートサーチ中の画面になります。
- 自動受信できた放送局を空きチャンネルに追加します。

9 正しく設定されていることを確認した後 [◀][▶]で「終了」を選び、**決定** を押す

修正	終了	項目選択	戻る		
Po	CH	表示	放送局名	ガイド	微调
1	1	----	----	----	オフ
2	2	2	NHK総合大阪	80	オフ
3	19	19	テレビ大阪	19	オフ
4	4	4	毎日放送	4	オフ
5	5	----	----	----	オフ
6	6	6	ABCテレビ	6	オフ
7	34	34	京都テレビ	34	オフ
8	8	8	関西テレビ	8	オフ
9	36	36	サンテレビ	36	オフ
10	10	10	読売テレビ	10	オフ
11	11	----	----	----	オフ
12	12	12	NHK教育大阪	90	オフ

◆ 修正したいときは

「修正」を選び、**決定** を押したあと、101 ページの手順9へ。

■前の画面に戻るには→ **戻る** を押す

■画面を消すには→ **戻る** を数回押す

チャンネル設定を修正する

チャンネルを個別に修正するときに行います。
100 ページの手順 6 のあと

7 [◀][▶] で「マニュアル」を選び、**決定** を押す

8 [◀][▶] で「修正」を選び、**決定** を押す

9 [▲][▼] で修正した行(Po)を選ぶ

10 [◀][▶] で修正したい項目を選び、下記の方法で修正する。

チャンネル	CH	表示	放送局名	ガイド	映像
1	1	---	---	---	---
2	19	2	NHK総合大阪	80	オフ
3	4	3	テレビ大阪	19	オフ
4	4	4	毎日放送	4	オフ
5	5	---	---	---	---
6	6	6	A B Cテレビ	6	オフ
7	34	34	京新テレビ	34	オフ
8	8	8	関西テレビ	8	オフ
9	36	36	サンテレビ	36	オフ
10	10	10	読売テレビ	10	オフ
11	11	---	---	---	---
12	12	12	NHK教育大阪	90	オフ

Po (チャンネルポジション)
(変更できません)

[▲][▼]で受信チャンネルを選ぶ
→ 1 ~ 62 → C13 ~ C63

微調 (右記手順参照)

[▲][▼]でガイドチャンネルを選ぶ※1
→ 1 ~ 99 → --- (飛び越し)

[▲][▼]で放送局名を変更する

- **決定** を押し放送局コード(→125 ページ)を入力して変更することもできます。
- ① [◀][▶] で桁を選ぶ。
- ② [▲][▼] で数値を変更する。
- ③ **決定** を押す。

[▲][▼]で選局時に表示される番号を選ぶ

→ 1 ~ 62 → C13 ~ C63 → BS-1 ~ BS-15
--- (飛び越し)※2

※ 1 地上アナログ放送チャンネル一覧表(→120)を参考にして、受信チャンネルに対応したガイドチャンネルを選びます。

※ 2 [---] を選択したチャンネルは、[▲][▼] で選局できなくなります。数字ボタンで選局したときは、映像は表示されません。

11 修正が終わったら、**戻る** を押す

12 [◀][▶] で「終了」を選び、**決定** を押す

受信チャンネルの映りを調整する

チャンネルの映りが悪いときに受信画像の微調整を行います。
左記手順 9 のあと

10 [◀][▶] で「微調」欄を選び、**決定** を3秒以上押す

- **決定** を押すときは周囲のボタンを押さないように注意してください。

11 [▲][▼] で画像が見やすくなるように調整し(- 63 ~ + 63)、**決定** を押す

- 微調を解除するには、[▲][▼] で「オフ」を選んでください。

12 [◀][▶] で「終了」を選び、**決定** を押す

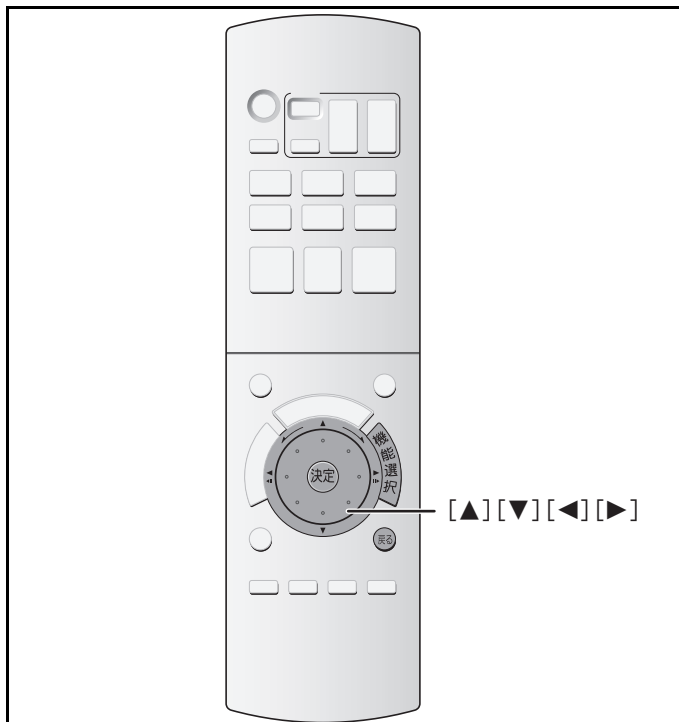
■ 前の画面に戻るには → **戻る** を押す

■ 画面を消すには → **戻る** を数回押す

■ 前の画面に戻るには → **戻る** を押す

■ 画面を消すには → **戻る** を数回押す

受信チャンネルを修正する(地上デジタル放送)



地上デジタル放送のチャンネル割り当てを変更をしたいときなどに行います。

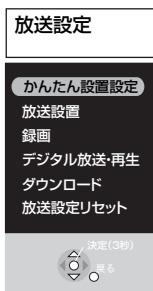
- お住まいの地域で受信可能なチャンネルを自動で登録するときに「初期スキャン」(→右記)を行ってください。
- 放送メール(→94)で、「地上デジタル放送の受信状況が変わりました。」の通知が来ることがあります。このときは、「再スキャン」(→103)を実行してください。

チャンネル設定の基本操作

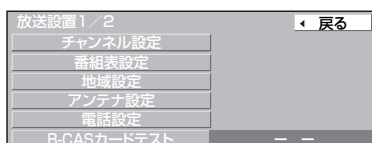
1 停止中に **機能選択** を押す

2 [▲][▼]で「その他の機能へ」を選び、**決定** を押す

3 [▲][▼]で「放送設定」を選び、**決定** を押す

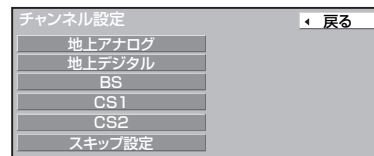


4 [▲][▼]で「放送設置」を選び、**決定** を3秒以上押す

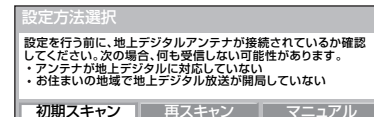


- 決定** を押すときは周囲のボタンを押さないように注意してください。

5 [▲][▼]で「チャンネル設定」を選び、**決定** を押す



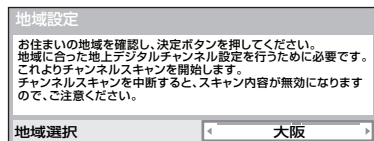
6 [▲][▼]で「地上デジタル」を選び、**決定** を押す



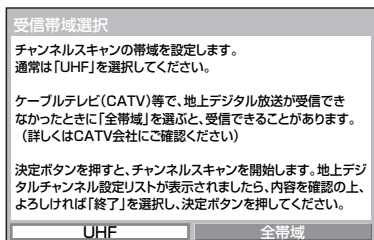
受信できる局を自動で探す(初期スキャン)

受信可能なチャンネルを自動で登録します。
手順6のあと

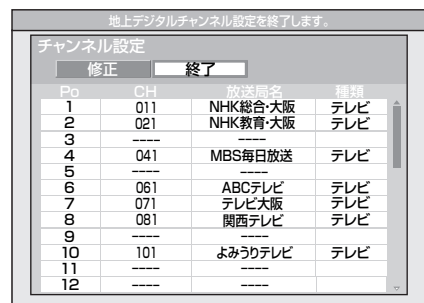
7 [◀][▶]で「初期スキャン」を選び、**決定** を押す



8 [◀][▶]でお住まいの地域を選び **決定** を押す



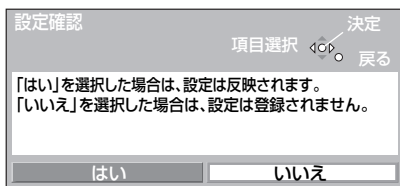
9 [◀][▶]で受信帯域を選び **決定** を押す



- 通常は「UHF」を選択してください。
- ケーブルテレビをお使いの場合で、ケーブルテレビ局からの信号が「CATV パススルー」方式の場合は「全帯域」を選んでください。(VHF、UHF、C13～C63の帯域をスキャンします)
- お住まいの地域で受信できる地上デジタル放送のチャンネルを調べて一覧表示しますので、しばらくお待ちください。
- 10分程度かかり、乱れた映像になることがあります。

10 正しく設定されていることを確認した後

[◀][▶]で「終了」を選び、**決定**を押す



◆ 修正したいときは

「修正」を選び、**決定**を押したあと、右記「チャンネル設定を修正する」の手順8へ。

11 [◀][▶]で確認画面で「はい」を選び、**決定**を押す

- 以前の設定がすべて置き換わります。
- 「いいえ」を選ぶと左記の手順5の画面になります。

■ 前の画面に戻るには → **戻る** を押す

■ 画面を消すには → **戻る** を数回押す

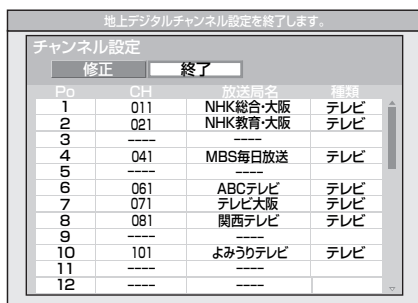
受信できる局を自動で追加する(再スキャン)

放送局の追加など、地上デジタル放送の受信状況が変わったときに行います。

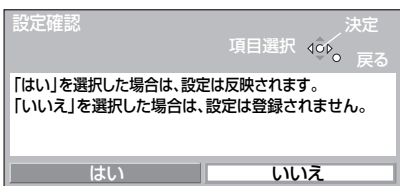
102 ページの手順6のあと

7 [◀][▶]で「再スキャン」を選び、**決定**を押す

- チャンネルスキャンの画面になります。
- 10分程度かかり、乱れた映像になることがあります。
- 新たに受信できた放送局を自動的に追加します。



8 正しく設定されていることを確認した後 [◀][▶]で「終了」を選び、**決定**を押す



◆ 修正したいときは

「修正」を選び、**決定**を押したあと、右記「チャンネル設定を修正する」の手順8へ。

9 [◀][▶]で「はい」を選び、**決定**を押す

- 「いいえ」を選ぶと左記の手順5の画面になります。

■ 前の画面に戻るには → **戻る** を押す

■ 画面を消すには → **戻る** を数回押す

チャンネル設定を修正する(マニュアル)

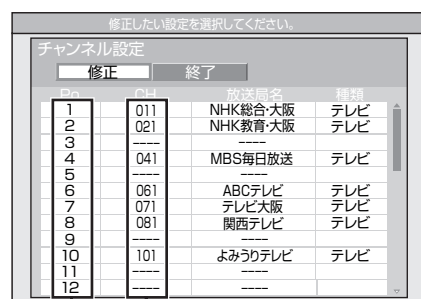
チャンネル割り当てを使いやすいように修正するなど、チャンネルを個別に設定するときに行います。

102 ページの手順6のあと

7 [◀][▶]で「マニュアル」を選び、**決定**を押す

8 チャンネル設定を修正する

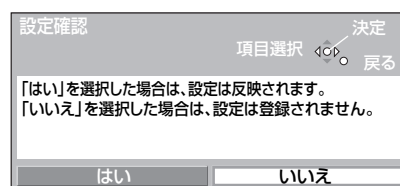
- 1 [◀][▶]で「修正」を選び、**決定**を押す。
- 2 [▲][▼]で修正したい行(Po)を選び、
- 3 [◀][▶]で「CH」欄を選び、[▲][▼]で修正する。
- 4 修正が終わったら **戻る** を押す。



[▲][▼]で、受信チャンネルを選ぶ*
Po(チャンネルポジション)

*「----」を選択したチャンネルは、チャンネルボタンで選局できなくなります。

9 [◀][▶]で「終了」を選び、**決定**を押す

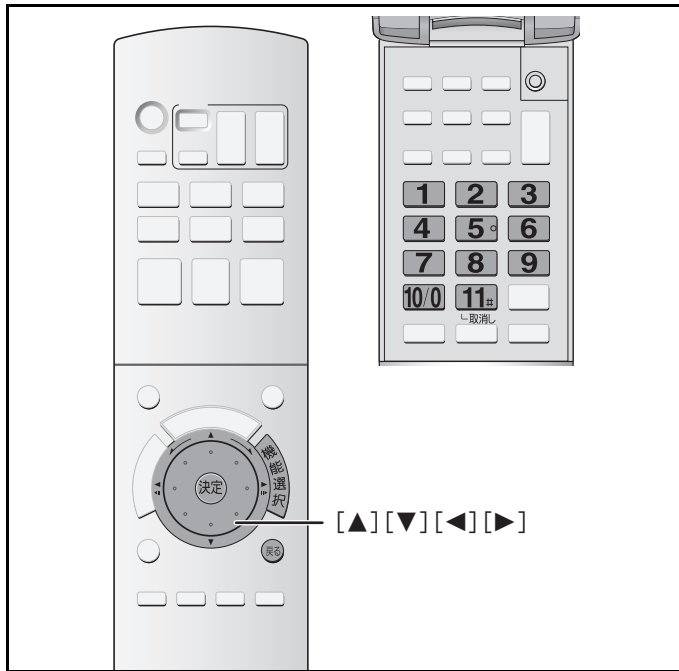


10 [◀][▶]で「はい」を選び、**決定**を押す

■ 前の画面に戻るには → **戻る** を押す

■ 画面を消すには → **戻る** を数回押す

受信チャンネルを修正する(衛星デジタル放送)



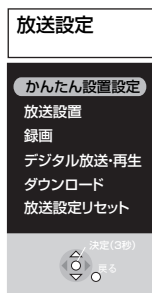
衛星デジタル放送のチャンネル割り当てを変更したいときなどにを行います。

1 停止中に **機能選択** を押す

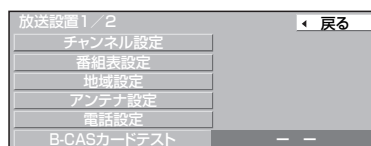
2 [▲][▼]で「その他の機能へ」を選び、**決定** を押す



3 [▲][▼]で「放送設定」を選び、**決定** を押す

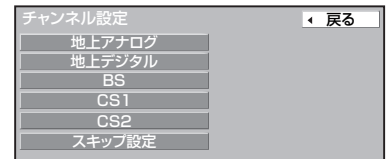


4 [▲][▼]で「放送設置」を選び、**決定** を3秒以上押す



●[決定]を押すときは周囲のボタンを押さないように注意してください。

5 [▲][▼]で「チャンネル設定」を選び、**決定** を押す



6 [▲][▼]で「BS」、「CS1」または「CS2」を選び**決定** を押す

衛星チャンネル設定				BS
Po	CH	種類	チャンネル名	
1	101	テレビ	NHK	BS1
2	102	テレビ	NHK	BS2
3	103	テレビ	NHK	h
4	141	テレビ	BS日テレ	
5	151	テレビ	BS朝日	
6	161	テレビ	BS-テレビ⑥	
7	171	テレビ	BSジャパン	
8	181	テレビ	BSフジ・181	

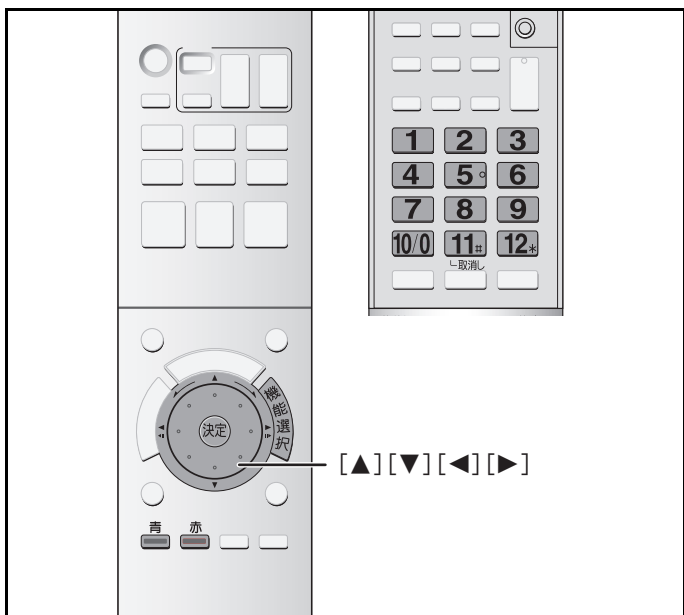
7 チャンネル設定を修正する

- 1 [▲][▼]で変更したい行(Po)を選び
- 2 [◀][▶]で「CH」欄を選び、[▲][▼]で変更する
数字ボタンでも入力できます
- 3 修正が終わったら **戻る** を押す

■前の画面に戻るには→ **戻る** を押す

■画面を消すには→ **戻る** を数回押す

電話を設定する



内線電話などの設定を行います。

- 本機を電話回線に接続して「かんたん設置設定」の「電話テスト」で「NG」が出る場合、電話回線の種類の設定や内線電話の設定が必要な可能性があります。右記「電話回線の設定をする」「内線電話の設定をする」を行ってください。

まず電話回線の接続を確認する。(→31)

電話設定の画面を出す(基本操作)

- 1 停止中に **機能選択** を押す
- 2 [▲][▼]で「その他の機能へ」を選び、**決定** を押す
- 3 [▲][▼]で「放送設定」を選び、**決定** を押す
- 4 [▲][▼]で「放送設置」を選び、**決定** を3秒以上押す

 - [決定]を押すときは周囲のボタンを押さないように注意してください。
- 5 [▲][▼]で「電話設定」を選び、**決定** を押す

電話回線の設定をする

電話回線の種類を手動で設定します。

左記の手順5のあと

6 [▲][▼]で「回線設定」を選び、[◀][▶]で回線の種類を選ぶ

- 電話テストで、自動でうまく設定できない場合
 - ーダイヤルボタンを押すと「ピッポッパッ」と音が出る時
→ **プッシュ**
 - ー音が出ない時
→ **ダイヤル 20**(20pps)または**ダイヤル 10**(10pps)
- 電話テストで自動的に選ぶとき → **自動**

7 回線設定を「自動」にしなかった場合のみ [▲][▼]で「トーン検出」を選び、[◀][▶]で「する」または「しない」を選ぶ

- する:**
通常ご使用のとき
- しない:**
使用している回線が受話器をあげても「ツー」音が聞こえないとき

お知らせ

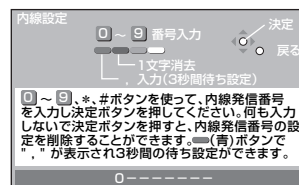
設定を終えたら「電話テスト」(→106)を行ってください。

内線電話の設定をする

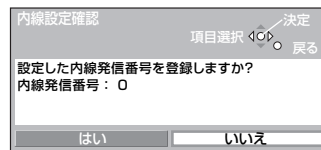
外線使用時に0発信などが必要な電話をお使いの場合、電話テストで「NG」が出ますので、この設定を行ってください。

左記手順5のあと

6 [▲][▼]で「内線設定」を選び、**決定** を押す



7 1~12で「0」などの発信番号を入力し、**決定** を押す



- ◆番号を間違えたときは → **赤** を押す
- ◆0発信の後、外線につながるまでの時間を設定するには → **青** を押す
 - 「,」が入力され、3秒間の待ち時間を設定できます。入力するごとに3秒ずつ待ち時間が増えます。
 - 例: 待ち時間を3秒に設定 → 「0,」と入力
 - 待ち時間を6秒に設定 → 「0,,」と入力

8 [◀][▶]で確認画面で「はい」を選び、**決定** を押す

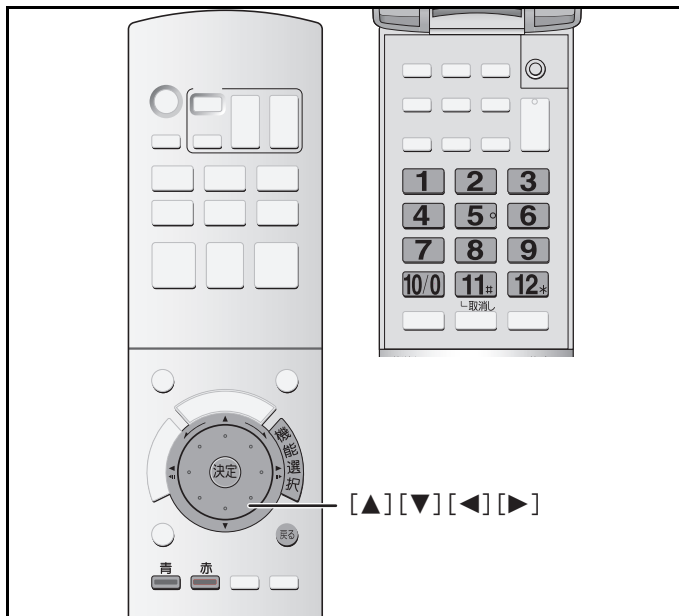
お知らせ

設定を終えたら「電話テスト」(→106)を行ってください。

受信チャンネルを修正する(衛星デジタル放送) / 電話を設定する

便利機能

電話を設定する(つづき)



通信先に電話番号を通知するか決める

放送局などの通信先に電話番号を通知するかどうかを設定します。

105 ページの手順 5 のあと

6 2 ページ目になるまで [▼] を押す



7 [▲][▼] で「発信者番号通知」を選び、[◀][▶] で通知するかどうかを選ぶ

- 指定なし : 電話会社との契約に従う
- 通知する : 相手に常に通知する
- 通知しない : 相手に常に通知しない

お知らせ

設定を終えたら「電話テスト」(→ 右記)を行ってください。

電話会社を設定する

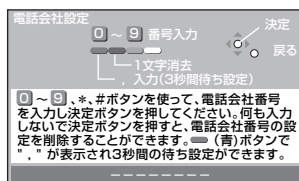
本機で電話回線を使うときだけ、利用する電話会社を切り替える場合に必要の設定です。

●この設定が有効になる放送(サービス)は 2005 年 6 月現在ありません。

105 ページの手順 5 のあと

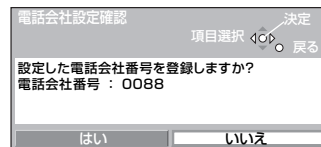
6 2 ページ目になるまで [▼] を押す

7 [▲][▼] で「電話会社設定」を選び、決定を押す



8 1 ~ 12* で電話会社の番号を入力し、決定を押す

◆番号を間違えたときは → 赤 を押す



9 [◀][▶] で「はい」を選び、決定を押す。



10 [▲][▼] で「マイラインプラス」を選び、[◀][▶] で解除するかどうかを選ぶ

- 解除しない : マイラインプラスを契約していないとき
- 解除する : マイラインプラスを契約しているとき

お知らせ

設定を終えたら「電話テスト」(→ 下記)を行ってください。

マイライン・マイラインプラス

お客様が優先してご利用になりたい電話会社を選択し、あらかじめ登録しておくサービスです。

マイライン:登録した電話会社以外の電話会社にもつながります。
 マイラインプラス:登録した電話会社のみにつながります。
 ご使用の電話回線の登録状況に合わせて設定してください。

電話テストを行う

電話設定の動作確認のために行います。

105 ページの手順 5 のあと

6 [▲][▼] で「電話テスト」を選び、決定を押す



状況とテスト結果を表示

- テスト中 : テスト中(最大約 3 分かかります)
- OK : 正常終了
- NG : 画面の指示に従ってください

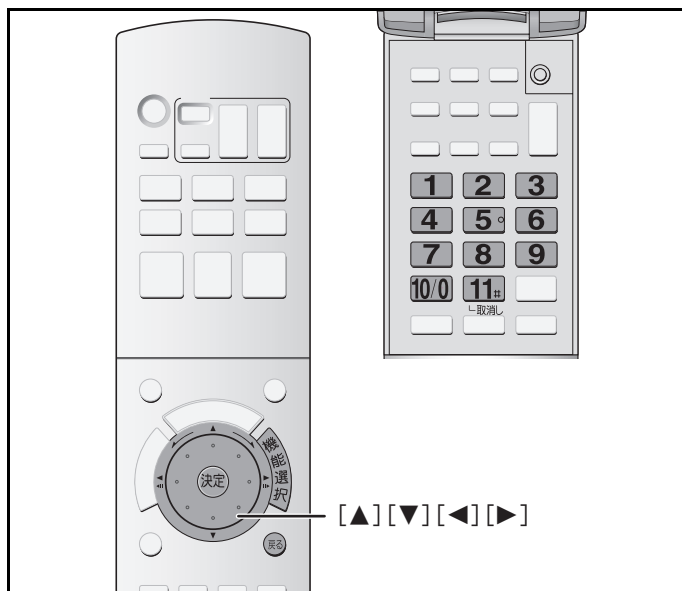
お知らせ

●電話回線のテスト実行には、回線接続料がかかります。

■前の画面に戻るには → 戻る を押す

■画面を消すには → 戻る を数回押す

ネットワークの設定をする

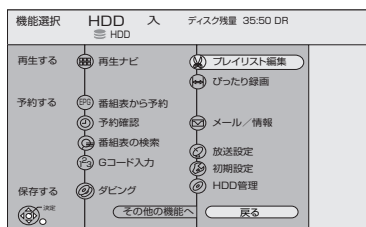


まず、ネットワーク接続(→107)を行ってください。
本機をブロードバンド環境でお使いになるときのための設定です。

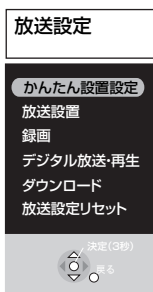
●デジタル放送では、ブロードバンドを利用して、番組以外の様々な情報(通信コンテンツ)を配信するサービスが一部開始されています。このようなサービスを利用するときには設定が必要です。

1 停止中に **機能選択** を押す

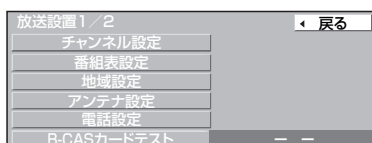
2 [▲][▼]で「その他の機能へ」を選び、**決定** を押す



3 [▲][▼]で「放送設定」を選び、**決定** を押す



4 [▲][▼]で「放送設置」を選び、**決定** を3秒以上押す

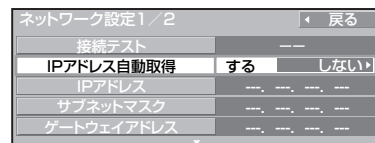


●[決定]を押すときは周囲のボタンを押さないように注意してください。

5 [▲][▼]で「ネットワーク設定」を選び、**決定** を押す

(2 ページ目になるまで [▼] を押す)

6 [▲][▼]で「IP アドレス自動取得」を選び、[◀][▶]で「する」または「しない」を選ぶ



する(通常の設定):

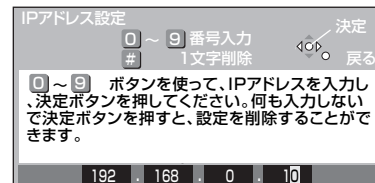
DHCP で IP アドレス自動取得が使えるとき

しない:

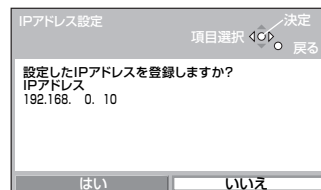
自動取得が使えないとき

◆「しない」に設定したときは、以下の方法で手動で入力します

1 [▲][▼]で「IP アドレス」、「サブネットマスク」、「ゲートウェイアドレス」をそれぞれ選び、**決定** を押す。



2 ブロードバンドルーターの仕様を確認し、IP アドレスを画面の指示に従ってそれぞれ入力する。



3 [◀][▶]で「はい」を選び、**決定** を押す。

●不明な場合は、設置された方に確認するか、ルーターなどの説明書をご覧ください。

◆数字などを間違えたときは

→ **11** を押す

●設定は、手順 **9**「接続テスト」を行うと有効になります。
●0 ~ 255 以外の数値を入力するとエラーになります。

(次ページへつづく)

- 7 [▲][▼]で「DNS-IP 自動取得」を選び、
[◀][▶]で「する」または「しない」を選ぶ
(2 ページ目になるまで [▼] を押す)



する(通常の設定):

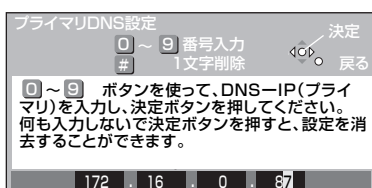
DHCP で DNS-IP 自動取得が使えるとき

しない:

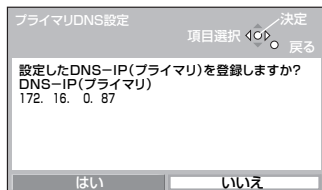
自動取得が使えないとき

◆「しない」に設定したときは、以下の方法で手動で
入力します

- 1 [▲][▼]で「プライマリ DNS」、「セカンダリ DNS」を
それぞれ選び、決定を押す。



- 2 プロバイダーから指示されたIP アドレスを、画面の指
示に従って、それぞれ入力する。



- 3 [◀][▶]で「はい」を選び、決定を押す。

◆数字などを間違えたときは

➔ **11** を押す

- 設定は、右記の「接続テスト」を行うと有効になります。
- 0 ~ 255 以外の数値を入力するとエラーになります。

- 8 [▲][▼]で「接続速度自動設定」を選び、
[◀][▶]で「オン」または「オフ」を選ぶ

●通常は「オン」を選んでください。

◆手順 9「接続テスト」で「NG」の場合

- 1 [◀][▶]で「オフ」を選ぶ

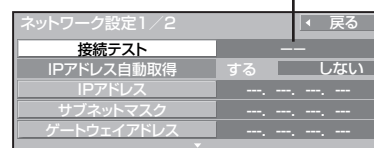


- 2 [▲][▼]で「接続速度設定」を選び [◀][▶]で
「10 BASE 半二重」「10 BASE 全二重」
「100 BASE 半二重」「100 BASE 全二重」から選ぶ

- 接続速度は、接続するネットワークの環境に合わせて選んでください。
- 接続速度自動設定が「オン」のときは選べません。
- 設定を変えた場合、機器によっては接続できなくなることがあります。

- 9 [▲][▼]で「接続テスト」を選び、決定を押す
(1 ページ目になるまで [▲] を押す)

テスト結果を表示



テスト中 : テスト中です。

OK : 接続が完了です。

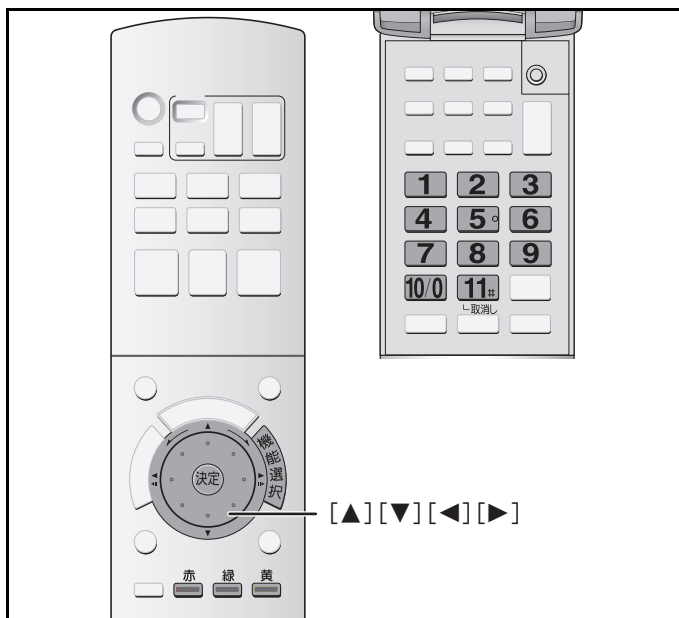
NG : 接続と設定を確認してください。
(→107 ~ 109)

- メッセージが表示されることがあります。(→132)

■前の画面に戻るには ➔ 戻る を押す

■画面を消すには ➔ 戻る を数回押す

ブラウザの設定をする



まず、ネットワーク接続(→107)とネットワークの設定(→108)を行ってください。

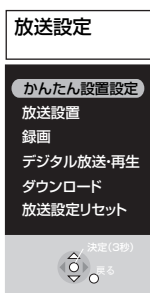
本機をブロードバンド環境でお使いになり、プロバイダーから指示があるときに必要な設定です。

●デジタル放送では、ブロードバンドを利用して、番組以外の様々な情報(通信コンテンツ)を配信するサービスが一部開始されています。このようなサービスを利用する際に通信コンテンツを正しく表示させるための設定です。

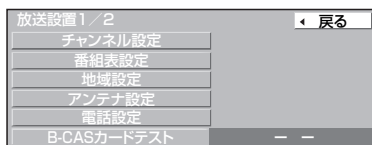
1 停止中に **機能選択** を押す

2 [▲][▼]で「その他の機能へ」を選び、**決定** を押す

3 [▲][▼]で「放送設定」を選び、**決定** を押す



4 [▲][▼]で「放送設置」を選び、**決定** を3秒以上押す

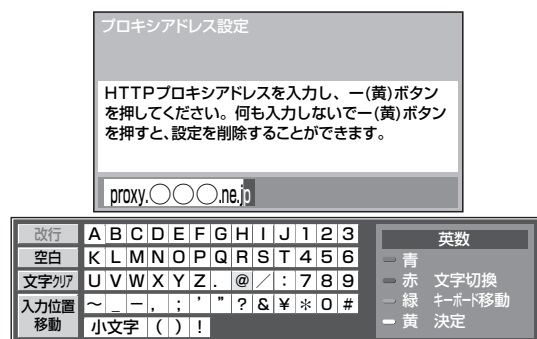


●**決定** を押すときは周囲のボタンを押さないように注意してください。

5 [▲][▼]で「ブラウザ設定」を選び、**決定** を押す (2ページ目になるまで[▼]を押す)



6 [▲][▼]で「プロキシアドレス」を選び、**決定** を押す



7 [▲][▼][◀][▶]と**決定**でプロキシアドレスを入力する

◆プロキシアドレスとは

ブラウザの代わりに目的のサーバーに接続し、ブラウザにデータを送る中継サーバーのアドレスです。

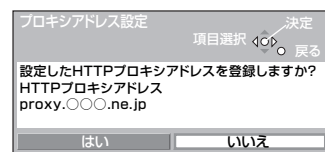
プロバイダーから指定されるアドレスを入力します。

(例: proxy.0000.ne.jp)

文字入力のしかた(→93)

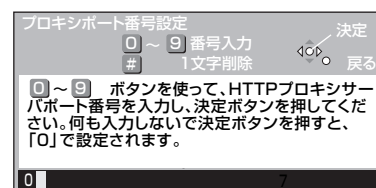
●入力できるのは、英数のみです。(文字切り換えも効きません)

8 **黄** を押す



9 [◀][▶]で「はい」を選び、**決定** を押す

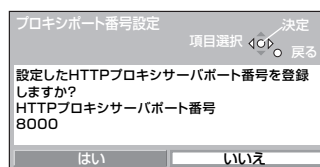
10 [▲][▼]で「プロキシポート番号」を選び、**決定** を押す



◆プロキシポート番号とは

プロキシアドレスとともに、プロバイダーから指定される番号です。(例: 8000)

11 プロキシポート番号を入力し、**決定** を押す



◆番号を間違えたときは **11** を押す

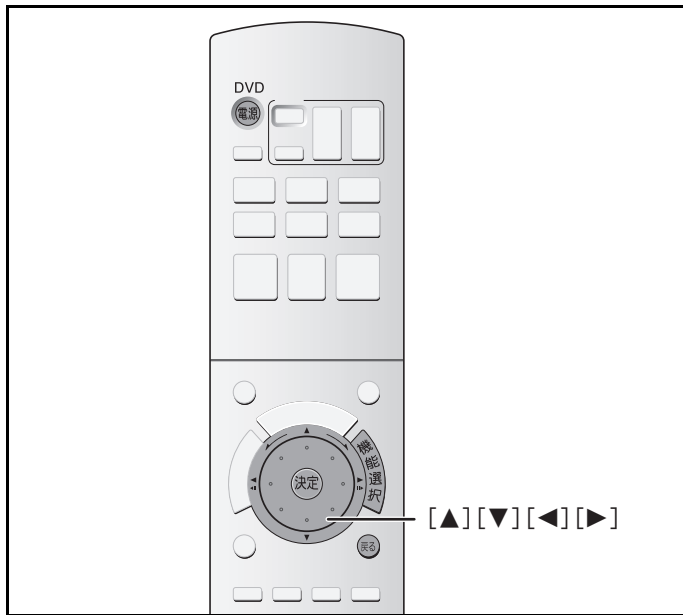
12 [◀][▶]で「はい」を選び、**決定** を押す

●手順5の画面になります。

◆お買い上げ時の設定に戻すには

→手順5で「標準に戻す」を選び、「はい」を選ぶ。

設定をお買い上げ時の状態に戻す



初期設定をお買い上げ時の状態に戻す (初期設定リセット)

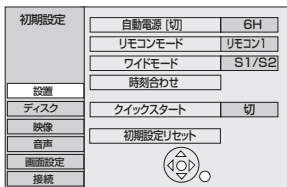
初期設定項目(→112~115)をお買い上げ時の状態に戻します。(時刻と視聴制限は除く)

1 停止中に、**機能選択** を押す

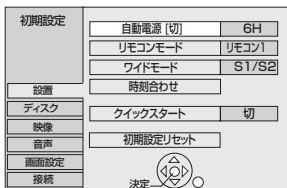
2 **[▲][▼]**で [その他の機能へ] を選び、**決定** を押す



3 **[▲][▼]**で [初期設定] を選び、**決定** を押す



4 **[▲][▼]**で「設置」を選び、**[▶]**を押す



5 **[▲][▼]**で「初期設定リセット」を選び、**決定** を押す

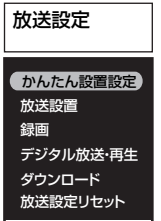
6 **[▲][▼]**で「する」を選び、**決定** を押す

アンテナ設定、電話設定をお買い上げ時の状態に戻す(放送設定リセット)

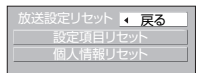
アンテナ設定、電話設定(→116)をお買い上げ時の状態に戻します。

左記手順 2 のあと

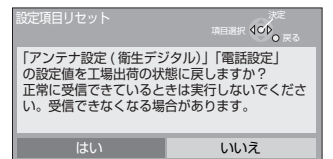
3 **[▲][▼]**で [放送設定] を選び、**決定** を押す



4 **[▲][▼]**で「放送設定リセット」を選び、**決定** を 3 秒以上押す



5 **[▲][▼]**で「設定項目リセット」を選び、**決定** を押す



6 **[◀][▶]**で「はい」を選び、**決定** を押す

■ 前の画面に戻るには → **戻る** を押す

■ 画面を消すには → **戻る** を数回押す

すべての設定を消去する(個人情報リセット)

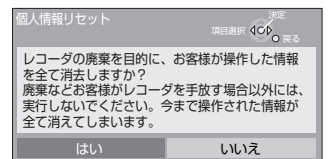
本機に記録されている、お客様の操作に関する個人情報(メールや購入記録、データ放送のポイントなど)が、すべて消去されます。廃棄などで本機を手放される場合以外には、実行しないでください。

左記手順 2 のあと

3 **[▲][▼]**で [放送設定] を選び、**決定** を押す

4 **[▲][▼]**で「放送設定リセット」を選び、**決定** を 3 秒以上押す

5 **[▲][▼]**で「個人情報リセット」を選び、**決定** を 3 秒以上押す



6 **[◀][▶]**で「はい」を選び、**決定** を押す

7 リセット終了後、**DVD** を押して電源を切る

■ 前の画面に戻るには → **戻る** を押す

■ 画面を消すには → **戻る** を数回押す

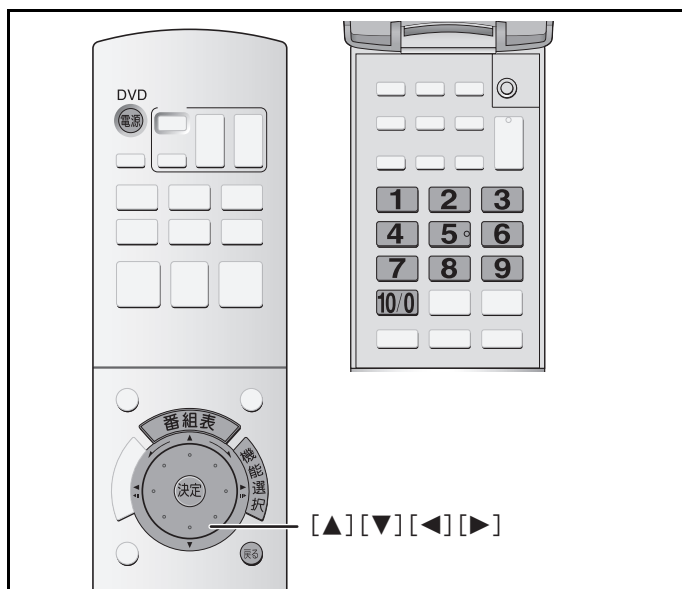
お知らせ

- 双方向データ放送をご利用の場合、本機からの操作により、放送局に登録された情報はこの操作では消去されません。消去方法はそれぞれのサービスにお問い合わせください。
- **[決定]** を押すときは、周囲のボタンを押さないように注意してください。

ブラウザの設定をする / 設定をお買い上げ時の状態に戻す

便利機能

本機の設定を変える(初期設定一覧)



初期設定変更の基本操作

初期設定一覧(→112 ~ 115)をご覧になり、必要であれば設定を変更してください。設定内容は、電源を切っても保持されます。

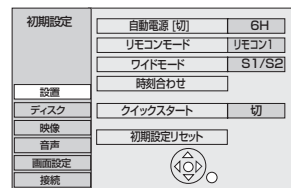
例)「自動電源[切]」の設定を変える場合

1 停止中に、**決定**を押す

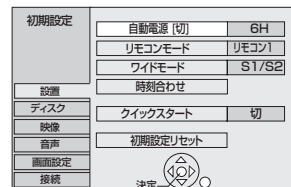
2 **[▲][▼]**で[その他の機能へ]を選び、**決定**を押す



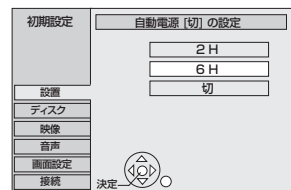
3 **[▲][▼]**で[初期設定]を選び、**決定**を押す



4 **[▲][▼]**でメニュー(「設置」)を選び、**[▶]**を押す



5 **[▲][▼]**で設定項目(「自動電源[切]」)を選び、**決定**を押す



6 **[▲][▼]**で設定内容を選び、**決定**を押す

■前の画面に戻るには→ **戻る**を押す

■画面を消すには→ **戻る**を数回押す


お知らせ

操作方法が異なる場合があります。このときは、画面の指示に従ってください。

メニュー	設定項目	設定内容(下線部はお買い上げ時の設定です)
設置	自動電源[切] 操作しないとき、節電のため自動的に電源を切る時間を設定します。 ●時間を設定すると、本機の動作(録画やダビングなど)が終了してから2時間後または6時間後に、電源が切れます。	●2H ● <u>6H</u> ●切
	リモコンモード(→43)	● <u>リモコン1</u> ●リモコン2 ●リモコン3
	ワイドモード(→39) テレビのS映像入力に合わせて出力を設定します。(→130「S映像出力」)	● <u>S1</u> : テレビの端子が「S」または「S1」のとき。 ● <u>S1/S2</u> : テレビの端子が「S1」または「S2」のとき。 ● <u>切</u> : テレビ側で、自動的にワイドテレビの画面設定に切り換える機能を作動させたくないとき。
	時刻合わせ(→97)	●(年/月/日/時/分) ●自動時刻チャンネル
	クイックスタート 「入」に設定すると、電源「切」状態から、以下の操作がすばやく行えるようになります。 ●[番組表]を押して約3秒後 [*] に、番組表(Gガイド)を表示して、録画予約することができます。(→60) ●[DVD電源]を押して約3秒後 [*] に、テレビ番組を見ることができます。 [*] ただし映像またはS映像ケーブルでテレビと接続しているときのみ。D端子ケーブルおよびHDMIケーブル接続時は、さらに数秒かかります。	● <u>入</u> ● <u>切</u> 「入」に設定すると、内部の制御部が通電状態になるため、「切」のときに比べて以下の内容が異なります。 ●待機時消費電力が増えます。 ●本機の動作を安定させるため、1日1回(午前4時ごろ)、本機全体を自動的にリセットし、内部的に再起動します。そのときは、電源ボタンを含むすべてのボタン操作が数分間できません。また、内部から音がしますが、故障ではありません。(午前4時に電源が入っていた場合や午前4時を含む録画予約がある場合を除く。) ●内部の温度上昇を防ぐため、冷却ファンが定期的に低速で回ります。
	初期設定リセット(→111) 設定をお買い上げ時の設定に戻します。(時刻と視聴制限は除く)	● <u>する</u> ● <u>しない</u>

メニュー	設定項目	設定内容(下線部はお買い上げ時の設定です)	
ディスク	再生設定	→[決定]を押して、さらに設定します。	
	視聴制限 DVDビデオの視聴制限ができます。 - 暗証番号入力画面が表示されたら、画面の指示に従って[1]～[10/0]で暗証番号(4けた)を入力してください。 - 暗証番号は忘れないでください。	<ul style="list-style-type: none"> ● <u>レベル8</u> :すべてのディスクが視聴可。 ● <u>レベル7～1</u> :制限レベルの記録されているディスク(成人向けや暴力シーンを含むもの)が視聴不可。 ● <u>レベル0</u> :すべてのディスクが視聴不可。 	
	DVD-AudioのVideoモード再生 DVDオーディオに収録されたDVDビデオ映像を再生します。	<ul style="list-style-type: none"> ● <u>入</u>(電源「切」または本体の[▲開/閉]で「切」に戻ります) ● <u>切</u> 	
	音声言語 DVDビデオ再生時の音声を選びます。	<ul style="list-style-type: none"> ● <u>日本語</u> ● <u>英語</u> ● <u>オリジナル</u> (ディスクの最優先言語で再生) ● <u>その他****</u> 	<p>*には[1]～[10/0]で言語番号(→115)を入力 (選んだ言語がディスクにない場合は、ディスクの最優先言語で再生されます。ディスクに収録されているメニュー画面(→69)でのみ切り換えるものもあります)</p>
	字幕言語 DVDビデオ再生時の字幕言語を選びます。	<ul style="list-style-type: none"> ● <u>オート</u>:「音声言語」で選んだ言語で音声再生されなかったときのみ、その言語で字幕を表示します。 ● <u>日本語</u> ● <u>英語</u> ● <u>その他****</u> 	
	メニュー言語 テレビ画面に表示される言語を選びます。	<ul style="list-style-type: none"> ● <u>日本語</u> ● <u>英語</u> ● <u>その他****</u> 	
	記録設定	→[決定]を押して、さらに設定します。	
	EP時の記録時間 録画モードがEP時の最大記録時間を選びます。(→54「録画モード」)	<ul style="list-style-type: none"> ● <u>EP(6H)</u> :4.7 GBディスクに6時間記録 ● <u>EP(8H)</u> :4.7 GBディスクに8時間記録 	
	高速ダビング用録画 (アナログ放送や外部入力から録画・ダビングするときのみ) HDDに録画後、DVD-R(DVD-Video方式)、DVD-RW(DVD-Video方式)、+Rに高速ダビングできるようになります。ただし録画される番組は画面サイズなどが制限されます。(→右記) 「切」に設定していると、右記の制限はかかりませんが、DVD-R(DVD-Video方式)、DVD-RW(DVDVideo方式)、+Rへの高速ダビングはできなくなります。	<ul style="list-style-type: none"> ● <u>入</u>: 高速ダビング対応にする→[決定]を押して、さらに「はい」を選びます。 - 録画される番組には以下の制限がかかります。 ・画面サイズは4:3になります。 ・二重放送の音声は「二重放送音声記録」(→114)で選ばれている方のみ記録されます。 - 本機を接続した入力(ビデオ1など)でテレビを視聴中、音声を切り換えることはできなくなります。[二重放送の音声は、「二重放送音声記録」(→114)で選ばれている方が出力されます。] ● <u>切</u> 	
	デジタル放送録画モード DR 固定	<ul style="list-style-type: none"> ● <u>入</u>: デジタル放送をHDDに録画する場合、録画モードは「DR」に固定されます。 ● <u>切</u>: デジタル放送をHDDに録画する場合、録画モードは「DR」、「XP」～「EP」、「FR」が選べます。 	
映像	スチルモード 一時停止時の画像の表示方法が選べます。(→129「フレーム/フィールド」)	<ul style="list-style-type: none"> ● <u>オート</u> ● <u>フィールド</u>: 動きのある映像や「オート」時にぶれが生じるとき ● <u>フレーム</u>: 「オート」時に細かい絵柄などが見えにくいとき 	
	シームレス再生 プレイリストのチャプターのつなぎ目を再生する状態が選べます。 録画モード「DR」に録画した番組(タイトル)には、この設定は無効です。	<ul style="list-style-type: none"> ● <u>入</u>: なめらかに再生(早見再生中やチャプターの音声が異なる場合は動きません。また、位置がずれることがあります) ● <u>切</u>: 精度よく再生(つなぎ目で画像が一瞬止まる場合があります) 	
	HD ノイズフィルター ざらつきが少なく柔らかな画像にします。	<ul style="list-style-type: none"> ● <u>入</u>: 「D端子出力解像度」(→115)が「D3」「D4」のときのみ有効 ● <u>切</u> 	

本機の設定を変える(初期設定一覧)(つづき)

メニュー	設定項目	設定内容(下線部はお買い上げ時の設定です)	
音声	音声のダイナミックレンジ圧縮 DVD-V 小音量でもセリフを聞き取りやすくします。	<ul style="list-style-type: none"> ●入(ドルビーデジタルの音声にのみ働きます) ●切 	
	二重放送音声記録 記録する二重放送の音声を選びます。 ●DVD-R(DVD-Video方式)、DVD-RW(DVD-Video方式)、+Rに録画/ダビングする場合 ●「高速ダビング用録画」(→113)を「入」にして録画する場合 ●「記録音声モードの設定[XP時]」(→下記)を「LPCM」にして録画する場合	<ul style="list-style-type: none"> ●主音声 ●副音声 (ビデオからのダビングなど、外部入力から録画する場合は、本機では選べません。接続した機器側で選んでください。)	
	HDMI 音声出力(→40)	<ul style="list-style-type: none"> ●入 : HDMI 映像・音声出力端子から音声を出力するとき ●切 : HDMI 映像・音声出力端子から音声を出力しないとき 	
	デジタル出力	→[決定]を押して、さらに設定します。	
	PCMダウンサンプリング変換 サンプリング周波数96 kHzまたは88.2 kHzで収録された音声を48 kHzまたは44.1 kHzに変換する(「入」)かしない(「切」)かを選びます。	<ul style="list-style-type: none"> ●入 : 96 kHzまたは88.2 kHzに対応していない機器と接続したとき。 ●切 : 96 kHzまたは88.2 kHzに対応した機器と接続したとき。(176.4 kHz以上の信号や著作権保護処理がされているディスクの出力は、設定にかかわらず48 kHzまたは44.1 kHzに変換されます。) 	
	Dolby Digital ※ ドルビーデジタルの信号を接続した機器側で処理を行う“Bitstream”で出力するか、本機で“PCM”に処理して出力するかを設定します。	<ul style="list-style-type: none"> ●Bitstream : ドルビーデジタルロゴのある機器に接続するとき。 ●PCM : ドルビーデジタルロゴのない機器に接続するとき。 	正しく設定しないと雑音が発生し、耳を傷めたり、スピーカーを破損する恐れがあるほか、MDなどに正しく録音できません。  ドルビーデジタル  DTS デジタルサラウンド
	DTS ※ DTSの信号を接続した機器側で処理を行う“Bitstream”で出力するか、本機で“PCM”に処理して出力するかを設定します。	<ul style="list-style-type: none"> ●Bitstream : DTS デジタルサラウンドロゴのある機器に接続するとき。 ●PCM : DTS デジタルサラウンドロゴのない機器に接続するとき。 	
	AAC ※ AACの信号を接続した機器側で処理を行う“Bitstream”で出力するか、本機で“PCM”に処理して出力するかを設定します。	<ul style="list-style-type: none"> ●Bitstream : AACをデコードできる機器に接続するとき。 ●PCM : AACをデコードできない機器に接続するとき。 	
	HDMI 接続スピーカー設定 スピーカーの出力設定により、理想的な音空間をつくります。	<ul style="list-style-type: none"> ●オート : 接続した機器のスピーカー設定に合わせるとき ●マルチチャンネル : スピーカーを3本以上接続して、接続した機器側でスピーカー設定ができないとき ●2チャンネル : スピーカーを2本接続 	
		マルチチャンネル設定 「HDMI 接続スピーカー設定」で「マルチチャンネル」を選んだときのみ表示されます。	スピーカーの有無とサイズ、音声出力の遅延効果の設定をしてください。(→40)
記録音声モードの設定[XP時] 録画モードがXP時に、記録する音声の種類が選べます。 (XPでの録画時やダビング時に働きます)	<ul style="list-style-type: none"> ●Dolby Digital(→129) ●LPCM(→130) : -画質は少し下がります。 -XP以外の録画モードでは、「Dolby Digital」になります。 -二重放送の音声は「二重放送音声記録」(→上記)であらかじめ選んでください。 		
画面設定	オンスクリーン表示(オート) 操作時の表示をテレビ画面に自動で表示します。	<ul style="list-style-type: none"> ●入 ●切(表示しない) 	
	UV ブルーバック 地上アナログ放送の受信信号が弱いときに画面背景を表示しないようにできます。	<ul style="list-style-type: none"> ●入 ●切(表示しない) 	
	FLディマー 本体表示窓の明るさを調節します。 「常時 明」に設定すると、電源「入」時にフロントパネル左上部分(DIGITAL Hi-Vision のロゴマークの下)が、点灯します。	<ul style="list-style-type: none"> ●常時 明 ●常時 暗 ●オート : 再生中は暗くなり、電源「切」時はすべて消灯します。ボタン操作時に一時的に明るくなります。電源「切」時の消費電力の節電になります。 クイックスタート「入」時 : 約 18 W クイックスタート「切」時 : 約 1.5 W 	

※ HDMI 映像・音声出力端子から音声出力時に接続機器が対応していない項目が選ばれていると、接続機器の性能により設定通りに出力されない場合があります。

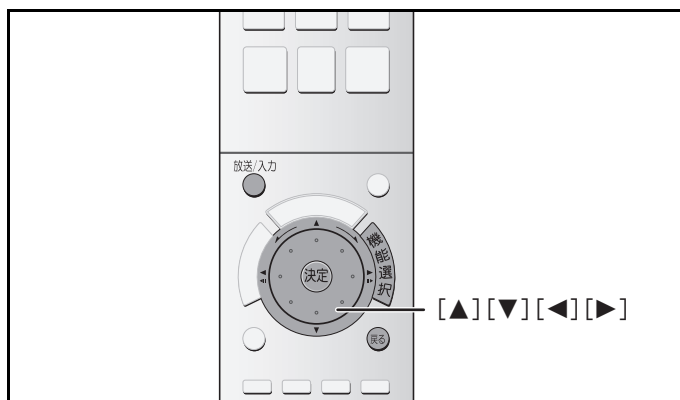
メニュー	設定項目	設定内容(下線部はお買い上げ時の設定です)
接続	TV アスペクト 接続したテレビに合わせて設定します。(→38)	<ul style="list-style-type: none"> ●4:3:4:3 標準テレビに接続しているとき ●16:9:ワイドテレビに接続しているとき ●16:9フル:ワイドテレビに接続していて、サイドパネル(左右に黒い帯がある状態)をなくして表示したいとき
	HDMI 映像優先モード(→40)	<ul style="list-style-type: none"> ●入:HDMI 映像・音声出力端子を使って映像をご覧になるとき ●切:D端子、コンポーネント(色差)ビデオ入力端子、映像端子またはS映像端子を使って映像をご覧になるとき
	HDMI 設定 HDMI 端子で接続したときのみ表示されます。	→[決定]を押して、さらに設定します。
	HDMI 出力解像度	<ul style="list-style-type: none"> ●525p (プログレッシブ) ●1125i (インターレース) ●750p (プログレッシブ):750pの映像以外は、1125iで出力されます。接続した機器が対応している項目には、画面上に“*”が表示されます。“*”のついていない項目を選ぶと、映像が乱れることがあります。映像が乱れた場合は、本体の[停止]と[再生]を5秒以上押したままにしてください。“525p”に設定が戻ります。
	HDMI カラースペース 接続した機器によって画質が異なります。お好みの画質を選んでください。接続した機器が対応していない項目は表示されません。	<ul style="list-style-type: none"> ●YCbCr 4:4:4 ●YCbCr 4:2:2 ●RGB:[HDMI RGB 出力レンジ](→下記)の設定が有効になります。
	HDMI RGB 出力レンジ [HDMI カラースペース](→上記)で、“RGB”を選んだときのみ設定が有効になります。	<ul style="list-style-type: none"> ●スタンダード ●エンハンス:映像の黒白が鮮明でないとき
	D 端子出力解像度(→39)	<ul style="list-style-type: none"> ●D1 ●D2 ●D3 ●D4 設定を変更して映像が乱れた場合は、本体の[停止]と[再生]を5秒以上押したままにしてください。“D1”に設定されます。
TVアスペクト(4:3)設定 4:3テレビでの16:9映像の映し方を選びます。	DVD-Video	<ul style="list-style-type: none"> ●パン&スキャン:左右の切れた映像(パン&スキャン再生ができないソフトは、レターボックスで再生します。) ●レターボックス:上下に帯のある映像
	DVD-RAM	<ul style="list-style-type: none"> ●スルー:録画された映像の横縦比 ●パン&スキャン:左右の切れた映像 ●レターボックス:上下に帯のある映像

初期設定	番号	言語	番号	言語	番号	言語	番号	言語	
アイスランド	7383	オーリヤ	7982	シンド	8368	トルクメン	8475	ヘブライ	7387
アイマラ	6589	オランダ	7876	シンハラ	8373	トルコ	8482	ベトナム	8673
アイルランド	7165	カザフ	7575	ジャワ	7487	トンガ	8479	ペルシア(白ロシア)	6669
アゼルバイジャン	6590	カシミール	7583	スウェーデン	8386	ドイツ	6869	ベンガル(バングラ)	6678
アッサム	6583	カタロニア	6765	スロバキア	8375	ナウル	7865	ベルシャ	7065
アフアル	6565	ガリチア	7176	スロベニア	8376	日本語	7465	ポーランド	8076
アフリカーンス	6570	韓国(朝鮮語)	7579	スワヒリ	8387	ネパール	7869	ポルトガル	8084
アフバシア	6566	カンナダ	7578	スダ	8385	ノルウェー	7879	マオリ	7773
アムハラ	6577	カンボジア	7577	スペイン	6983	ハウサ	7265	マケドニア	7775
アラビア	6582	キルギス	7589	スーロー	9085	ハンガリー	7285	マライ(マレー)	7783
アルバニア	8381	ギリシャ	6976	セルビア	8382	ハンガリー	6665	マラッタ	7782
アルメニア	7289	クルド	7585	セルボクロアチア	8372	バスク	6985	マラヤーラム	7776
イタリヤ	7384	クロアチア	7282	ソマリ	8379	バシクト	8083	マルタ	7784
イティッシュ	7473	グアラニー	7178	タイ	8472	パンジャブ	8065	マダガスカル	7771
インターリングア	7365	グジャラト	7185	タタール	8484	ヒンディー	7273	モルダビア	7779
インドネシア	7378	グリーンランド	7576	タミル	8465	ビハール	6672	モンゴル	7778
ウェールズ	6789	グルジア	7565	タガログ	8476	ビルマ	7789	ヨルバ	8979
ウオロフ	8779	ケチュア	8185	タジク	8471	フィン	7074	ラオ	7679
ヴォラビュック	8679	ゲール		チェコ	6783	フィンランド	7073	ラテン	7665
ウクライナ	8575	(スコットランド)	7168	中国語	9072	フェロー	7079	ラトビア(レット)	7686
ウズベク	8590	コーサ	8872	チベット	6679	フランス	7082	リトアニア	7684
ウルドゥー	8582	コルシカ	6779	ティグリア	8473	ロシア	7089	リンガラ	7678
英語	6978	サモア	8377	テルグ	8469	プータン	6890	ルーマニア	8279
エストニア	6984	サンスクリット	8365	デンマーク	6865	ブルガリア	6671	レトロマンス	8277
エスperanto	6979	ショナ	8378	トウイ	8487	ブルターニュ	6682	ロシア	8285

本機の設定を変える(初期設定一覧)(つづき)

便利機能

本機の設定を変える(放送設定一覧)



放送設定変更の基本操作

放送設定一覧(→116～117)をご覧になり、必要であれば設定を変更してください。設定内容は、電源を切っても保持されます。

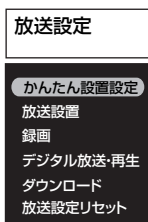
例)「Gガイド地域設定」の設定を変える場合

1 停止中に、**電源選択**を押す

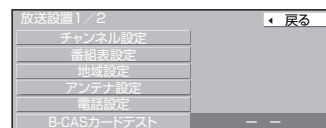
2 [▲][▼]で[その他の機能へ]を選び、**決定**を押す



3 [▲][▼]で、[放送設定]を選び、**決定**を押す



4 [▲][▼]でメニュー(「放送設置」)を選び、**決定**を(3秒以上)押す



5 [▲][▼]で、設定項目(「番組表設定」)を選び、**決定**を押す



●さらに項目がある場合はこの操作を繰り返してください。(「▲」「▼」で、「Gガイド地域設定」を選ぶ)

6 [◀][▶]で設定内容を変更する

■前の画面に戻るには→ **戻る**を押す

■画面を消すには→ **戻る**を数回押す

お知らせ

操作方法が異なる場合があります。このときは、画面の指示に従ってください。

メニュー	設定項目	設定内容(下線部はお買い上げ時の設定です)
かんたん 設置設定	かんたん設置設定(→34～37)	→[決定]を3秒以上押して、さらに設定します。
	チャンネル設定(→100～104)	→[決定]を3秒以上押して、さらに設定します。
放送 設置	地上アナログ	
	地上デジタル	
	BS	
	CS1	
	CS2	
	スキップ設定	●視聴する ●スキップする:[放送/入力]を押しても表示されなくなります。
	番組表設定(→96)	→[決定]を押して、さらに設定します。
	Gガイド地域設定	●札幌～沖縄:(「かんたん設置設定」の実行で自動的に設定)
	番組表受信設定	BS908:(放送局からの案内がない限り、変更しないでください)
	Gガイド受信確認	Gガイド受信スケジュールを確認できます。
	地域設定(→98)	→[決定]を押して、さらに設定します。
	県域設定	●東北海道～沖縄県
	郵便番号	----- (郵便番号)
	地域設定消去	●はい ●いいえ
	アンテナ設定(→41)	→[決定]を押して、さらに設定します。
地上デジタル - ブースター電源	●オン ●オフ	
衛星 - アンテナ電源	●オン ●オフ	
電話設定(→105～106)	→[決定]を押して、さらに設定します。	
回線設定	●自動 ●ブッシュ ●ダイヤル 20 ●ダイヤル 10	
トーン検出	●する ●しない	
内線設定	----- (内線番号)	
電話テスト	---	
発信者番号通知	●指定なし ●通知する ●通知しない	
電話会社設定	----- (電話会社番号)	
マイラインプラス	●解除する ●解除しない	

メニュー	設定項目	設定内容(下線部はお買い上げ時の設定です)
放送設置	B-CAS カードテスト(→99)	---
	ネットワーク設定(→107 ~ 109)	→[決定]を押して、さらに設定します。
	接続テスト	---
	IP アドレス自動取得	● <u>する</u> ●しない
	IP アドレス	-----
	サブネットマスク	-----
	ゲートウェイアドレス	-----
	DNS-IP 自動取得	● <u>する</u> ●しない
	プライマリ DNS	-----
	セカンダリ DNS	-----
	接続速度自動設定	● <u>オン</u> ●オフ
	接続速度設定 「接続速度自動設定」(→上記)が「オフ」時のみ設定 できます。	● <u>10BASE 半二重</u> ●10BASE 全二重 ● <u>100BASE 半二重</u> ●100BASE 全二重
	MAC アドレス	**-* **-* **-* **-* **-* ***(MAC アドレス表示)
	ブラウザ設定(→110)	→[決定]を押して、さらに設定します。
	標準に戻す	—
	プロキシアドレス	(初期値は空欄)
	プロキシポート番号	(初期値は 0)
受信設定	→[決定]を押して、さらに設定します。	
地上デジタル 物理チャンネル(→123)を指定してアンテナレベ ルを確認します。	●物理チャンネル選択 --- CH	
衛星 衛星周波数などを変えます。(放送局からの案内が ない限り、変更しないでください。)	●トランスポンダ選択 BS-1 ~ BS-15、CS-2 ~ CS-24 ●衛星周波数 ---.-----GHz	
録画	時間変更追従	● <u>する</u> : デジタル放送番組の時間変更に合わせて、予約も自動で 変更したいとき ● <u>しない</u> : デジタル放送番組の時間変更に関係なく、最初の予約設 定時間で予約を実行したいとき
デジタル放送・再生	字幕の設定(→48)	→[決定]を押して、さらに設定します。
	字幕	● <u>オン</u> ● <u>オフ</u>
	字幕言語	● <u>日本語</u> ●英語
	文字スーパー	● <u>オン</u> ● <u>オフ</u>
	文字スーパー言語	● <u>日本語</u> ●英語
	視聴制限設定(→50)	→[決定]を押して、さらに設定します。
	視聴可能年齢	● <u>無制限</u> ●4才~19才(1才刻み)
	一番組限度額	● <u>無制限</u> ●100円 ●500円 ●1000円 ●1500円 ●2000円 ●2500円 ●3000円
	暗証番号変更	—
	暗証番号取消し	—
選局対象(→51) デジタル放送で [△v チャンネル] ボタンを押して順 送りできるチャンネルを選びます。	● <u>お好み</u> : リモコンの [1] から [12] に設定されているチャンネルと デジタル放送で設定した 13 ~ 36 までのチャンネル ● <u>テレビ</u> : テレビ放送(映像+音声)のチャンネルのみ ● <u>ラジオ</u> : ラジオ放送(音声)のチャンネルのみ ● <u>データ</u> : データ放送のチャンネルのみ ● <u>すべて</u> : 受信できるすべてのチャンネル	
ダウンロード	ダウンロード予約(→99) デジタル放送からの情報を本機に取り込むことにより、 本機の制御プログラムを最新のものに書き換えます。	● <u>自動</u> ●手動
リセット 放送設定	設定項目リセット(→111) アンテナ設定、電話設定の設定値をお買い上げ時に 戻します。	●はい ● <u>いいえ</u>
	個人情報リセット(→111) 本機に記録されているお客様の操作に関する個人情 報(メールや購入記録、データ放送のポイントなど) が、すべて消去されます。 廃棄などで本機を手放される場合以外には、実行し ないでください。	●はい ● <u>いいえ</u>

アイコン一覧

- 本機はアイコン(機能表示のシンボルマーク)によって、表示画面の情報をお知らせします。
- 放送局から情報が送られてこない場合は、正しいアイコンを表示しない場合があります。

番組内容画面



テレビ放送(映像 + 音声)の番組



データ放送の番組



番組内容に関連したデータ放送を行っている番組



ラジオ放送番組で、番組内容に関連したデータ放送を行っている番組



映像や音声、データのいずれかを信号切り換えできる番組



モノラル音声の番組



ステレオ放送の番組



5.1ch などのサラウンド放送の番組



著作権が保護されているため「録画禁止」の番組



「1回だけ録画可能」な番組(→14)
(録画後、ダビングできません)



アナログの著作権が保護されているためアナログでの「録画禁止」の番組



デジタル出力端子からデジタル信号を出力しない番組



アナログ(出力 1/2、D1/D2/D3/D4 映像出力)出力しない番組(音声も出力されません)



ラジオ放送の番組



臨時ニュースなど予定外の番組



番組とは別のデータ放送を行っている番組



ラジオ放送で、番組とは別のデータ放送を行っている番組



番組の映像信号情報
上:画面の横縦比(16:9、4:3)
下:信号方式
(デジタルハイビジョン放送- 1125i、750p)
(デジタル標準テレビ放送- 525p、525i)



二重音声信号で、「主+副」の音声の番組



有料のデータを含むペイ・パー・ビュー番組



番組の中に字幕(日本語/英語)の情報が含まれている番組



視聴年齢制限がある番組
(表示される年齢は 4 ~ 20 才まであります)

再生ナビ画面



再生不可 [HDD にダビング中の番組(タイトル)やデータが壊れている番組(タイトル)など]



番組(タイトル)や写真にプロテクトを設定



録画中



「1回だけ録画可能」な番組(タイトル)(→14)



PAL 信号
[このマークの番組(タイトル)は再生できません]



コピー禁止で録画停止
















HDD にリリース(代替)録画された番組(タイトル)(→61)



プリント枚数(DPOF)が設定された写真(→81)

予約一覧画面

	全編の録画が可能な番組		時間変更追従を実行中(時間確認中)
	時間変更追従(→61)を設定した予約番組で、全編の録画が可能な番組		Gコード予約またはマニュアル予約(→62)で予約した番組
	予約時間が重なっている番組		番組表(Gガイド)を使って予約した番組(→60)
	現在実行中の録画		番組表(Gガイド)を使って予約したペイ・パービュー番組
	ディスクがいっぱいで中断		コピー禁止で中断
	予約時にディスクが未挿入などで、HDDにリリーフ(代替)録画(→61)される番組		予約録画中に停止されたなど一部が実行されなかった番組
	予約録画が実行されなかった番組		






番組ジャンル

番組をジャンル別に検索するときを選びます。(→64)

	映画		音楽		ニュース・報道		劇場・公演
	ドラマ		バラエティー		アニメ・漫画		趣味・教育
	スポーツ		情報・ワイドショー		ドキュメンタリー・教養		福祉

他にも、ジャンル名をイラスト化して表示しているアイコンがあります。

その他の画面

	視聴可能年齢の設定より高い年齢制限の番組。暗証番号を入力すると視聴可(→51)		1番組限度額の設定より高い金額の番組暗証番号を入力すると視聴可(→51)
	メール一覧画面で、お客様がまだ読まれていないメール(未読メール)		メール一覧画面で、お客様が既に読まれたメール(既読メール)
	番組表(Gガイド)を使って予約された番組		

地上アナログ放送チャンネル一覧表(市外局番を用いた設定)

- かんたん設置設定(→34)で入力された市外局番は、自動的に以下 66 地域の中で近い市外局番に変換され、その地域の各放送局が設定されます。例えば大阪府茨木市(072)を入力すると、一覧表の大阪市(06)の内容が自動的に設定されます。一部の地域は自動変換されない場合があります。
- 市外局番が自動変換されない地域や、地上デジタル放送の導入にともない、地上アナログ放送局のチャンネルが変更になった地域にお住まいの方は、かんたん設置設定を行った後、マニュアルチャンネル設定で修正が必要になります。(→101)

都道府県	都市名	市外局番	PO(チャンネルポジション)/CH(受信チャンネル)・表示(表示チャンネル)・ガイドCH(ガイドチャンネル)																			
			PO ①			PO ②			PO ③			PO ④			PO ⑤							
			放送局名	CH	表示 ガイドCH	放送局名	CH	表示 ガイドCH	放送局名	CH	表示 ガイドCH	放送局名	CH	表示 ガイドCH	放送局名	CH	表示 ガイドCH					
北海道	札幌	011	HBCテレビ	1	1	1				NHK総合札幌	3	3	80	TV北海道	17	17	17	STVテレビ	5	5	5	
	旭川	0166					NHK教育札幌	2	2	90				TV北海道	33	33	17					
	北見	0157					NHK教育札幌	2	2	90												
	帯広	0155	HTBテレビ	34	34	35								NHK総合札幌	4	4	80					
	釧路	0154					NHK教育札幌	2	2	90				TV北海道	29	29	17					
	室蘭	0143					NHK教育札幌	2	2	90				TV北海道	29	29	17					
	函館	0138	TV北海道	21	21	17	UHBテレビ	27	27	27	HTBテレビ	35	35	35	NHK総合札幌	4	4	80				
青森	青森	017	青森放送	1	1	1				NHK総合青森	3	3	80					NHK教育青森	5	5	90	
	八戸	0178											青森朝日放送	31	31	34						
	岩手	019	東北放送	1	1	1	めんこいテレビ	33	33	33	テレビ岩手	35	35	35	NHK総合盛岡	4	4	80	IATテレビ	31	31	20
	宮城	022	東北放送	1	1	1				NHK総合仙台	3	3	80					NHK教育仙台	5	5	90	
	秋田	018					NHK教育秋田	2	2	90								秋田朝日放送	31	31	31	
	大館	0186	青森放送	1	1	1								NHK総合秋田	4	4	80	秋田朝日放送	59	59	31	
山形	山形	023											NHK教育山形	4	4	90	さくらんぼ	30	30	30		
	鶴岡	0235	山形放送	1	1	10				NHK総合山形	3	3	80				さくらんぼ	24	24	30		
	福島	024	東北放送	1	1	1	NHK教育福島	2	2	90				テレビユー福島	31	31	31					
福島	会津若松	0242	NHK総合福島	1	1	80				NHK教育福島	3	3	90	テレビユー福島	47	47	31					
	いわき	0246					テレビユー福島	32	32	31				NHK総合福島	4	4	80					
茨城	水戸	029	NHK総合東京	44	1	80	MXテレビ	14	14	14	NHK教育東京	46	3	90	日本テレビ	42	4	4	放送大学	16	16	16
	宇都宮	028	NHK総合東京	51	1	80	MXテレビ	14	14	14	NHK教育東京	49	3	90	日本テレビ	53	4	4	とちぎテレビ	31	31	23
	群馬	027	NHK総合東京	52	1	80	MXテレビ	14	14	14	NHK教育東京	50	3	90	日本テレビ	54	4	4	群馬テレビ	48	48	48
	埼玉	048	NHK総合東京	1	1	80	MXテレビ	14	14	14	NHK教育東京	3	3	90	日本テレビ	4	4	4	放送大学	16	16	16
	千葉	043	NHK総合東京	1	1	80	MXテレビ	14	14	14	NHK教育東京	3	3	90	日本テレビ	4	4	4	放送大学	16	16	16
	東京	03	NHK総合東京	1	1	80	MXテレビ	14	14	14	NHK教育東京	3	3	90	日本テレビ	4	4	4	放送大学	16	16	16
新潟	新潟	025								新潟テレビ21	21	21	21	テレビ新潟	29	29	29	新潟放送	5	5	5	
	富山	0764	北日本放送	1	1	1	MROテレビ	6	6	6	NHK総合富山	3	3	80	石川テレビ	37	37	37				
	石川	076	北日本放送	1	1	1				富山テレビ	34	34	34	NHK総合金沢	4	4	80					
	福井	0776								NHK教育福井	3	3	90									
	山梨	055	NHK総合甲府	1	1	80				NHK教育甲府	3	3	90	日本テレビ	4	4	4	山梨放送	5	5	5	
	長野	026					NHK総合長野	2	2	80				長野朝日放送	20	20	20					
	飯田	0265	長野朝日放送	44	44	20				NHK教育長野	3	3	90	NHK総合長野	4	4	80					
岐阜	岐阜	058	東海テレビ	1	1	1				NHK総合名古屋	39	3	80					CBCテレビ	5	5	5	
	静岡	054					NHK教育静岡	2	2	90				静岡第一テレビ	31	31	31					
	愛知	053	東海テレビ	1	1	1	静岡第一テレビ	30	30	31				NHK総合静岡	4	4	80	CBCテレビ	5	5	5	
	三重	052	東海テレビ	1	1	1				NHK総合名古屋	3	3	80					CBCテレビ	5	5	5	
	名古津	059	東海テレビ	1	1	1	テレビ愛知	25	25	25	NHK総合名古屋	31	3	80	毎日放送	4	4	4	CBCテレビ	5	5	5
滋賀	大津	077					NHK総合大阪	28	28	80				毎日放送	36	4	4					
	京都	075					NHK総合大阪	32	2	80	テレビ大阪	19	19	19	毎日放送	4	4	4				
	大阪	06					NHK総合大阪	2	2	80	テレビ大阪	19	19	19	毎日放送	4	4	4				
	兵庫	078					NHK総合大阪	28	2	80	サンテレビ	36	36	36	毎日放送	31	4	4	テレビ大阪	19	19	19
	奈良	0742					NHK総合大阪	2	2	80	テレビ大阪	19	19	19	毎日放送	4	4	4	NHK総合大阪	51	51	80
	和歌山	073					NHK総合大阪	32	2	80				毎日放送	42	4	4	テレビ和歌山	30	30	30	
鳥取	鳥取	0857	日本海テレビ	1	1	1				NHK総合鳥取	3	3	80	NHK教育鳥取	4	4	90					
	島根	0852	日本海テレビ	30	30	1												山陰放送	5	5	10	
	岡山	0855					NHK総合松江	2	2	80	日本海テレビ	54	54	1				NHK総合岡山	5	5	80	
広島	岡山	086	OHKテレビ	35	35	35	テレビせとうち	23	23	23	NHK教育岡山	3	3	90								
	広島	082	テレビ新広島	31	31	31				NHK総合広島	3	3	80	中国放送	4	4	4					
	山口	084	テレビ新広島	54	54	31				NHK教育広島	3	3	90					NHK総合広島	5	5	80	
	山口	083	NHK教育山口	1	1	90	KBCテレビ	2	2	1	TVQ九州放送	23	23	19	山口朝日放送	28	28	28	大分放送	5	5	5
徳島	徳島	088	四国放送	1	1	1	テレビ大阪	19	19	19	NHK総合徳島	3	3	80	毎日放送	4	4	4	テレビ和歌山	55	55	30
	香川	087	テレビせとうち	19	19	23				NHK教育高松	39	39	90	毎日放送	4	4	4	NHK総合高松	37	37	80	
	愛媛	089	テレビせとうち	23	23	23	NHK教育松山	2	2	90	広島テレビ	12	12	12	広島ホーム	35	35	35	テレビ新広島	31	31	31
	高知	0897	テレビせとうち	23	23	23	NHK総合松山	2	2	80	広島テレビ	12	12	12	NHK教育松山	4	4	90	テレビ新広島	31	31	31
	新居浜	0888								NHK総合高知	4	4	80									
福岡	福岡	092	KBCテレビ	1	1	1	サガテレビ	36	36	36	NHK総合福岡	3	3	80	RKB毎日放送	4	4	4	TVQ九州放送	19	19	19
	北九州	093					KBCテレビ	2	2	1	FBSテレビ	35	35	37	サガテレビ	36	36	36	TVQ九州放送	23	23	19
	佐賀	0952	KBCテレビ	57	57	1	NHK教育佐賀	40	40	90	FBSテレビ	52	52	37	サガテレビ	36	36	36	TVQ九州放送	14	14	19
長崎	長崎	095	NHK教育長崎	1	1	90	KBCテレビ	57	57	1	NHK総合長崎	3	3	80	RKB毎日放送	4	4	4	長崎放送	5	5	5
	熊本	096	KBCテレビ	1	1	1	NHK教育熊本	2	2	90	熊本朝日放送	16	16	16	KKTテレビ	22	22	22	長崎放送	5	5	5
	大分	097	KBCテレビ	1	1	1				NHK総合大分	3	3	80	RKB毎日放送	4	4	4	大分放送	5	5	5	
	宮崎	0985	南日本放送	1	1	1				テレビ宮崎	35	35	35									
鹿児島	延岡	0982					NHK教育宮崎	2	2	90				NHK総合宮崎	4	4	80					
	鹿児島	099	南日本放送	1	1	1	テレビ熊本	34	34	34	NHK総合鹿児島	3	3	80	テレビ宮崎	35	35	35	NHK教育鹿児島	5	5	90
	阿久根	0996	鹿児島読売	17	17	30	テレビ熊本	34	34	34				鹿児島放送	23	23	32					
沖縄	那覇	098	琉球朝日放送	28	28	28	NHK総合沖縄	2	2	80												

- お住まいの地域の受信チャンネルが表に記載の都市名(市外局番)に一致しない場合は、普段ご覧になる放送局が最も多く含まれる市外局番を入力してください。
- ホームターミナルやセットトップボックスをお使いの場合は、CATV 会社にご相談ください。
- 一覧表の ①～⑫の放送局は、リモコンの [1]～[12] を押すだけで選ぶことができます。

(2005年6月現在)

PO(チャンネルポジション)/CH(受信チャンネル)・表示(表示チャンネル)・ガイドCH(ガイドチャンネル)																									
PO ⑥			PO ⑦			PO ⑧			PO ⑨			PO ⑩			PO ⑪			PO ⑫							
放送局名	CH	表示 カバ CH	放送局名	CH	表示 カバ CH	放送局名	CH	表示 カバ CH	放送局名	CH	表示 カバ CH	放送局名	CH	表示 カバ CH	放送局名	CH	表示 カバ CH	放送局名	CH	表示 カバ CH					
						UHBテレビ	27	27	27			HTBテレビ	35	35				NHK教育札幌	12	12	90				
			STVテレビ	7	7	5	UHBテレビ	37	37	27	NHK総合札幌	9	9	80	HTBテレビ	39	39	HBCテレビ	11	11	1				
			STVテレビ	7	7	5	UHBテレビ	59	59	27	NHK総合札幌	9	9	80	HTBテレビ	61	61	HBCテレビ	53	53	1				
HBCテレビ	6	6	1			UHBテレビ	32	32	27			STVテレビ	10	10	5										
			STVテレビ	7	7	5	UHBテレビ	41	41	27	NHK総合札幌	9	9	80	HTBテレビ	39	39	HBCテレビ	11	11	1				
			STVテレビ	7	7	5	UHBテレビ	37	37	27	NHK総合札幌	9	9	80	HTBテレビ	39	39	HBCテレビ	11	11	1				
HBCテレビ	6	6	1			UHBテレビ	37	37	27			NHK教育札幌	10	10	90										
						UHBテレビ	27	27	27			青森朝日放送	34	34	34	HTBテレビ	35	35	35	青森テレビ	38	38	38		
			NHK教育青森	7	7	90				NHK総合青森	9	9	80				青森放送	11	11	1	青森テレビ	33	33	38	
			ミヤギテレビ	34	34	34	NHK教育盛岡	8	8	90			東日本放送	32	32	32					仙台放送	12	12	12	
			東日本放送	32	32	32						ミヤギテレビ	34	34	34						仙台放送	12	12	12	
												NHK総合秋田	9	9	80					秋田放送	11	11	11		
																				秋田テレビ	37	37	37		
秋田放送	6	6	11			NHK教育秋田	8	8	90											秋田テレビ	57	57	37		
テレビユー福島	36	36	36																						
NHK教育山形	6	6	90																						
福島中央テレビ	33	33	33			東日本放送	32	32	32	ミヤギテレビ	34	34	34	NHK総合福島	9	9	80	福島放送	35	35	35	福島テレビ	11	11	11
福島テレビ	6	6	11			東日本放送	32	32	32	福島中央テレビ	37	37	33	ミヤギテレビ	34	34	34	福島放送	41	41	35				
福島中央テレビ	34	34	33			福島テレビ	8	8	11											NHK教育福島	10	10	90		
TBSテレビ	40	6	6			フジテレビ	38	8	8	千葉テレビ	39	46	46	テレビ朝日	36	10	10					テレビ東京	32	12	12
TBSテレビ	55	6	6			フジテレビ	57	8	8					テレビ朝日	41	10	10					テレビ東京	44	12	12
TBSテレビ	56	6	6			放送大学	40	16	16	テレビ埼玉	38	38	38	テレビ朝日	60	10	10					テレビ東京	62	12	12
TBSテレビ	6	6	6			テレビ埼玉	38	38	38	千葉テレビ	46	46	46	テレビ朝日	10	10	10	群馬テレビ	48	48	48	テレビ東京	12	12	12
TBSテレビ	6	6	6			tvk	42	42	42	千葉テレビ	46	46	46	テレビ朝日	10	10	10	テレビ埼玉	38	38	38	テレビ東京	12	12	12
TBSテレビ	6	6	6			tvk	42	42	42	千葉テレビ	46	46	46	テレビ朝日	10	10	10	テレビ埼玉	38	38	38	テレビ東京	12	12	12
TBSテレビ	6	6	6			tvk	42	42	42	フジテレビ	8	8	8	テレビ朝日	10	10	10					テレビ東京	12	12	12
チューリップ	32	32	32																						
MROテレビ	6	6	6			北陸朝日放送	25	25	25	NHK教育金沢	8	8	90												
MROテレビ	6	6	6																						
テレビ山梨	37	37	37			TBSテレビ	6	6	6	フジテレビ	8	8	8												
テレビ信州	30	30	30																						
信越放送	6	6	11																						
テレビ愛知	25	25	25			岐阜テレビ	37	37	37	三重テレビ	33	33	33	NHK教育名古屋	9	9	90				メ〜テレ	11	11	11	
静岡朝日テレビ	33	33	33																						
SBSテレビ	6	6	11			テレビ愛知	25	25	25	NHK教育静岡	8	8	90												
岐阜テレビ	37	37	37			中京テレビ	35	35	35	三重テレビ	33	33	33	NHK教育名古屋	9	9	90	静岡朝日テレビ	28	28	33	テレビ静岡	34	34	35
ABCテレビ	6	6	6			三重テレビ	33	33	33	関西テレビ	8	8	8	NHK教育名古屋	9	9	90				メ〜テレ	11	11	11	
ABCテレビ	38	6	6			京都テレビ	34	34	34	関西テレビ	40	8	8	びわ湖放送	30	30	30	読売テレビ	10	10	10	メ〜テレ	11	11	11
ABCテレビ	6	6	6			京都テレビ	34	34	34	関西テレビ	8	8	8	サンテレビ	36	36	36	読売テレビ	10	10	10				
ABCテレビ	6	6	6			京都テレビ	34	34	34	関西テレビ	8	8	8	サンテレビ	36	36	36	読売テレビ	10	10	10				
ABCテレビ	41	6	6			京都テレビ	34	34	34	関西テレビ	43	8	8	サンテレビ	36	36	36	読売テレビ	47	10	10				
ABCテレビ	6	6	6			京都テレビ	34	34	34	関西テレビ	8	8	8	サンテレビ	36	36	36	読売テレビ	10	10	10	奈良テレビ	55	55	55
ABCテレビ	44	6	6			関西テレビ	46	8	8																
NHK総合松江	6	6	80																						
						山陰中央テレビ	34	34	34																
						山陰中央テレビ	58	58	34	NHK教育松江	9	9	90												
						瀬戸内海放送	25	25	33	西日本放送	9	9	9												
						NHK教育広島	7	7	90	広島ホーム	35	35	35												
						中国放送	7	7	4	広島ホーム	57	57	35												
						テレビ山口	38	38	38	NHK総合山口	9	9	80	テレビ西日本	10	10	9								
ABCテレビ	6	6	6			サンテレビ	36	36	36	関西テレビ	8	8	8	読売テレビ	10	10	10								
ABCテレビ	6	6	6			瀬戸内海放送	33	33	33	関西テレビ	8	8	8	読売テレビ	10	10	10	山陽放送	29	29	11	NHK教育徳島	38	12	90
NHK総合山	6	6	80			愛媛朝日テレビ	25	25	25	あいテレビ	29	29	29	西日本放送	9	9	9	山陽放送	11	11	11	OHKテレビ	31	31	35
南海放送	6	6	10			瀬戸内海放送	33	33	33	あいテレビ	27	27	29	西日本放送	9	9	9	愛媛朝日テレビ	14	14	25	テレビ愛媛	37	37	37
NHK教育高知	6	6	90			高知放送	8	8	8																
NHK教育福岡	6	6	90																						
NHK総合福岡	6	6	80			RKB毎日放送	8	8	4																
テレビ熊本	34	34	34			長崎放送	5	5	5	RKB毎日放送	48	48	4	NHK総合佐賀	38	38	80	テレビ西日本	60	60	9	RKBテレビ	11	11	11
テレビ熊本	34	34	34			長崎国際テレビ	25	25	25	テレビ西日本	9	9	9	長崎文化放送	27	27	27	RKBテレビ	11	11	11	テレビ長崎	37	37	37
テレビ熊本	34	34	34			テレビ長崎	37	37	37	サガテレビ	36	36	36	NHK総合熊本	9	9	80	TVQ九州放送	19	19	19	RKBテレビ	11	11	11
南海放送	10	10	10			テレビ大分	36	36	36	FBSテレビ	37	37	37	大分朝日放送	24	24	24	TVQ九州放送	19	19	19	テレビ西日本	9	9	9
						鹿児島放送	32	32	32	NHK総合宮崎	8	8	80	鹿児島テレビ	38	38	38	宮崎放送	10	10	10				

地上デジタル放送チャンネル一覧表(地域名を用いた設定)

- かんたん設置設定(→34)で選択された地域の、放送局とチャンネルポジション(リモコンの[1]～[12])の組み合わせは下表のようになります。他地域の放送を受信されたときは、下表のようにならない場合があります。
- 割り当てられた放送が実際に開始される時期は地域により異なります。また放送の開始時は、地上アナログ放送との混信を避けるために、非常に小さな出力で放送されるので受信できるエリアが限定されます。

お住まいの地域	北海道(札幌)	北海道(函館)	北海道(旭川)	北海道(帯広)	北海道(釧路)	北海道(北見)	北海道(室蘭)
放送局名	3 NHK 総合・札幌	3 NHK 総合・函館	3 NHK 総合・旭川	3 NHK 総合・帯広	3 NHK 総合・釧路	3 NHK 総合・北見	3 NHK 総合・室蘭
	2 NHK 教育・札幌	2 NHK 教育・函館	2 NHK 教育・旭川	2 NHK 教育・帯広	2 NHK 教育・釧路	2 NHK 教育・北見	2 NHK 教育・室蘭
	1 HBC 札幌	1 HBC 函館	1 HBC 旭川	1 HBC 帯広	1 HBC 釧路	1 HBC 北見	1 HBC 室蘭
	5 STV 札幌	5 STV 函館	5 STV 旭川	5 STV 帯広	5 STV 釧路	5 STV 北見	5 STV 室蘭
	6 HTB 札幌	6 HTB 函館	6 HTB 旭川	6 HTB 帯広	6 HTB 釧路	6 HTB 北見	6 HTB 室蘭
	8 UHB 札幌	8 UHB 函館	8 UHB 旭川	8 UHB 帯広	8 UHB 釧路	8 UHB 北見	8 UHB 室蘭
	7 TVH 札幌	7 TVH 函館	7 TVH 旭川	7 TVH 帯広	7 TVH 釧路	7 TVH 北見	7 TVH 室蘭

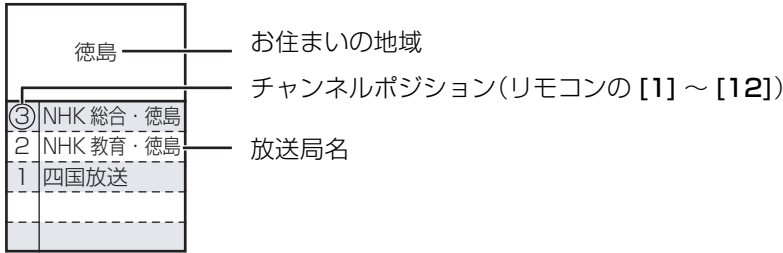
お住まいの地域	宮城	秋田	山形	岩手	福島	青森	東京
放送局名	3 NHK 総合・仙台	1 NHK 総合・秋田	1 NHK 総合・山形	1 NHK 総合・盛岡	1 NHK 総合・福島	3 NHK 総合・青森	1 NHK 総合・東京
	2 NHK 教育・仙台	2 NHK 教育・秋田	2 NHK 教育・山形	2 NHK 教育・盛岡	2 NHK 教育・福島	2 NHK 教育・青森	2 NHK 教育・東京
	1 TBC テレビ	4 ABS 秋田放送	4 YBC 山形放送	6 IBC テレビ	8 福島テレビ	1 RAB 青森放送	4 日本テレビ
	8 仙台放送	8 AKT 秋田テレビ	5 YTS 山形テレビ	4 テレビ岩手	4 福島中央テレビ	6 ATV 青森テレビ	6 TBS
	4 ミヤギテレビ	5 AAB 秋田朝日放送	6 テレビユー山形	8 めんこいテレビ	5 KFB 福島放送	5 青森朝日放送	8 フジテレビジョン
	5 KHB 東日本放送		8 さくらんぼテレビ	5 岩手朝日テレビ	6 テレビユー福島		5 テレビ朝日
							7 テレビ東京
							9 東京 MX テレビ
							12 放送大学

お住まいの地域	神奈川	群馬	茨城	千葉	栃木	埼玉	長野
放送局名	1 NHK 総合・東京	1 NHK 総合・東京	1 NHK 総合・水戸	1 NHK 総合・東京	1 NHK 総合・東京	1 NHK 総合・東京	1 NHK 総合・長野
	2 NHK 教育・東京	2 NHK 教育・東京	2 NHK 教育・東京	2 NHK 教育・東京	2 NHK 教育・東京	2 NHK 教育・東京	2 NHK 教育・長野
	4 日本テレビ	4 日本テレビ	4 日本テレビ	4 日本テレビ	4 日本テレビ	4 日本テレビ	4 テレビ信州
	6 TBS	6 TBS	6 TBS	6 TBS	6 TBS	6 TBS	5 ABN 長野朝日放送
	8 フジテレビジョン	8 フジテレビジョン	8 フジテレビジョン	8 フジテレビジョン	8 フジテレビジョン	8 フジテレビジョン	6 SBC 信越放送
	5 テレビ朝日	5 テレビ朝日	5 テレビ朝日	5 テレビ朝日	5 テレビ朝日	5 テレビ朝日	8 NBS 長野放送
	7 テレビ東京	7 テレビ東京	7 テレビ東京	7 テレビ東京	7 テレビ東京	7 テレビ東京	
	3 tvk	3 群馬テレビ	12 放送大学	3 ちばテレビ	3 とちぎテレビ	3 テレビ埼玉	
	12 放送大学	12 放送大学		12 放送大学	12 放送大学	12 放送大学	

お住まいの地域	新潟	山梨	大阪	京都	兵庫	和歌山	奈良
放送局名	1 NHK 総合・新潟	1 NHK 総合・甲府	1 NHK 総合・大阪	1 NHK 総合・京都	1 NHK 総合・神戸	1 NHK 総合・和歌山	1 NHK 総合・奈良
	2 NHK 教育・新潟	2 NHK 教育・甲府	2 NHK 教育・大阪	2 NHK 教育・大阪	2 NHK 教育・大阪	2 NHK 教育・大阪	2 NHK 教育・大阪
	6 BSN	4 YBS 山梨放送	4 MBS 毎日放送	4 MBS 毎日放送	4 MBS 毎日放送	4 MBS 毎日放送	4 MBS 毎日放送
	8 NST	6 UTY	6 ABC テレビ	6 ABC テレビ	6 ABC テレビ	6 ABC テレビ	6 ABC テレビ
	4 TeNY テレビ新潟		8 関西テレビ	8 関西テレビ	8 関西テレビ	8 関西テレビ	8 関西テレビ
	5 新潟テレビ21		10 よみうりテレビ	10 よみうりテレビ	10 よみうりテレビ	10 よみうりテレビ	10 よみうりテレビ
			7 テレビ大阪	5 KBS 京都	3 サンテレビ	5 テレビ和歌山	9 奈良テレビ

お住まいの地域	滋賀	広島	岡山	香川	島根	鳥取	山口
放送局名	1 NHK 総合・大津	1 NHK 総合・広島	1 NHK 総合・岡山	1 NHK 総合・高松	3 NHK 総合・松江	3 NHK 総合・鳥取	1 NHK 総合・山口
	2 NHK 教育・大阪	2 NHK 教育・広島	2 NHK 教育・岡山	2 NHK 教育・高松	2 NHK 教育・松江	2 NHK 教育・鳥取	2 NHK 教育・山口
	4 MBS 毎日放送	3 RCC テレビ	4 RNC 西日本テレビ	4 RNC 西日本テレビ	8 山陰中央テレビ	8 山陰中央テレビ	4 KRY 山口放送
	6 ABC テレビ	4 広島テレビ	5 KSB 瀬戸内海放送	5 KSB 瀬戸内海放送	6 BSS テレビ	6 BSS テレビ	3 TYS テレビ山口
	8 関西テレビ	5 広島ホームテレビ	6 RSK テレビ	6 RSK テレビ	1 日本海テレビ	1 日本海テレビ	5 YAB 山口朝日
	10 よみうりテレビ	8 TSS	7 テレビせとうち	7 テレビせとうち			
	3 BBC びわ湖放送		8 OHK テレビ	8 OHK テレビ			

■表の見かた



(2005年6月現在)

お住まいの地域	愛知	三重	岐阜	石川	静岡	福井	富山
放送局名	3 NHK総合・名古屋 2 NHK教育・名古屋 1 東海テレビ 5 CBC 6 メ〜テレ 4 中京テレビ 10 テレビ愛知	3 NHK総合・津 2 NHK教育・名古屋 1 東海テレビ 5 CBC 6 メ〜テレ 4 中京テレビ 7 三重テレビ	3 NHK総合・岐阜 2 NHK教育・名古屋 1 東海テレビ 5 CBC 6 メ〜テレ 4 中京テレビ 8 岐阜テレビ	1 NHK総合・金沢 2 NHK教育・金沢 4 テレビ金沢 5 北陸朝日放送 6 MRO 8 石川テレビ	1 NHK総合・静岡 2 NHK教育・静岡 6 SBS 8 テレビ静岡 4 静岡第一テレビ 5 静岡朝日テレビ	1 NHK総合・福井 2 NHK教育・福井 7 FBCテレビ 8 福井テレビ	3 NHK総合・富山 2 NHK教育・富山 1 KNB北日本放送 8 BBT富山テレビ 6 チューリップテレビ

お住まいの地域	愛媛	徳島	高知	福岡	熊本	長崎	鹿児島
放送局名	1 NHK総合・松山 2 NHK教育・松山 4 南海放送 5 愛媛朝日 6 あいテレビ 8 テレビ愛媛	3 NHK総合・徳島 2 NHK教育・徳島 1 四国放送	1 NHK総合・高知 2 NHK教育・高知 4 高知放送 6 テレビ高知 8 さんさんテレビ	3 NHK総合・福岡 2 NHK教育・福岡 2 NHK教育・北九州 1 KBC九州朝日放送 4 RKB毎日放送 5 FBS福岡放送 7 TVQ九州放送 8 TNCテレビ西日本	1 NHK総合・熊本 2 NHK教育・熊本 3 RKK熊本放送 8 TKUテレビ熊本 4 KKTくまもと県民 5 KAB熊本朝日放送	1 NHK総合・長崎 2 NHK教育・長崎 3 NBC長崎放送 8 KTNテレビ長崎 5 NCC長崎文化放送 4 NIB長崎国際テレビ	3 NHK総合・鹿児島 2 NHK教育・鹿児島 1 MBC南日本放送 8 KTS鹿児島テレビ 5 KKB鹿児島放送 4 KYT鹿児島讀賣TV

お住まいの地域	宮崎	大分	佐賀	沖縄
放送局名	1 NHK総合・宮崎 2 NHK教育・宮崎 6 MRT宮崎放送 3 UMKテレビ宮崎	1 NHK総合・大分 2 NHK教育・大分 3 OBS大分放送 4 TOSテレビ大分 5 OAB大分朝日放送	1 NHK総合・佐賀 2 NHK教育・佐賀 3 STSサガテレビ	1 NHK総合・那覇 2 NHK教育・那覇 3 RBCテレビ 5 QAB琉球朝日放送 8 沖縄テレビ(OTV)

■物理チャンネル一覧表

地上デジタルの放送は、UHFの電波を使って行われています。この電波は放送局ごとに割り当てられており(13~62ch)、このチャンネルを物理チャンネルと呼んでいます。

(2005年6月現在)

東京			愛知			大阪		
物理CH	表示CH	放送局名	物理CH	表示CH	放送局名	物理CH	表示CH	放送局名
27	1	NHK総合・東京	20	3	NHK総合・名古屋	24	1	NHK総合・大阪
26	2	NHK教育・東京	13	2	NHK教育・名古屋	13	2	NHK教育・大阪
25	4	日本テレビ	21	1	東海テレビ	16	4	MBS毎日放送
22	6	TBS	18	5	CBC	15	6	ABCテレビ
21	8	フジテレビジョン	22	6	メ〜テレ	17	8	関西テレビ
24	5	テレビ朝日	19	4	中京テレビ	14	10	よみうりテレビ
23	7	テレビ東京	23	10	テレビ愛知	18	7	テレビ大阪
20	9	東京MXテレビ						
28	12	放送大学						

富山			茨城			岐阜		
物理CH	表示CH	放送局名	物理CH	表示CH	放送局名	物理CH	表示CH	放送局名
27	3	NHK総合・富山	20	1	NHK総合・水戸	29	3	NHK総合・岐阜
24	2	NHK教育・富山	13	2	NHK教育・東京	30	8	岐阜テレビ
28	1	KNB北日本放送						

三重			京都			兵庫		
物理CH	表示CH	放送局名	物理CH	表示CH	放送局名	物理CH	表示CH	放送局名
28	3	NHK総合・津	25	1	NHK総合・京都	22	1	NHK総合・神戸
27	7	三重テレビ	23	5	KBS京都	26	3	サンテレビ

神奈川			滋賀			奈良		
物理CH	表示CH	放送局名	物理CH	表示CH	放送局名	物理CH	表示CH	放送局名
18	3	tvk	26	1	NHK総合・大津	31	1	NHK総合・奈良

- お住まいの場所によっては、中継局を経由するために、本表の物理チャンネルと異なる場合があります。
- 掲載外の地域については、販売店とご相談ください。

地上デジタル放送チャンネル一覧表(地域名を用いた設定)

必要なとき

Gガイド地域一覧表

- かんたん設置設定(→34)で設定される地域で、地上アナログ放送の番組表(Gガイド)に表示される放送局は、下表の通りに決められています。
- 選んだ地域に登録されていない放送局は、実際に受信できる場合でも番組表(Gガイド)に表示されません。
- 放送局の都合により変更になる場合があります。

(2005年6月現在)

Gガイド地域	札幌、小樽、旭川、名寄、稚内、室蘭、苫小牧、函館、釧路	帯広、網走、北見	青森、八戸、むつ	盛岡、釜石、二戸	仙台、石巻、気仙沼	秋田、大館、大曲	山形、鶴岡、米沢	福島、いわき、会津若松	水戸、日立
対応放送局	HBCテレビ	UHBテレビ	青森放送	NHK総合盛岡	東北放送	NHK教育秋田	NHK教育山形	NHK教育福島	NHK総合東京
	NHK総合札幌	NHK総合札幌	NHK総合青森	IBCテレビ	NHK総合仙台	秋田朝日放送	テレビユー山形	テレビユー福島	NHK教育東京
	STVテレビ	HBCテレビ	青森朝日放送	NHK教育盛岡	NHK教育仙台	NHK総合秋田	NHK総合山形	福島中央テレビ	日本テレビ
	UHBテレビ	HTBテレビ	NHK教育青森	テレビ岩手	東日本放送	秋田放送	山形放送	NHK総合福島	TBSテレビ
	HTBテレビ	STVテレビ	青森テレビ	IATテレビ	ミヤギテレビ	秋田テレビ	さくらんぼ	福島放送	フジテレビ
	TV北海道	NHK教育札幌		めんこいテレビ	仙台放送		山形テレビ	福島テレビ	テレビ朝日
	NHK教育札幌								テレビ東京
									MXテレビ
								千葉テレビ	

Gガイド地域	宇都宮、矢板	前橋、桐生	さいたま	熊谷、秩父	千葉	銚子	東京23区、八王子、多摩	横浜、平塚、秦野、小田原	甲府
対応放送局	NHK総合東京	NHK総合東京	NHK総合東京	NHK総合東京	NHK総合東京	NHK総合東京	NHK総合東京	NHK総合東京	NHK総合甲府
	NHK教育東京	NHK教育東京	MXテレビ	NHK教育東京	MXテレビ	NHK教育東京	MXテレビ	NHK教育東京	NHK教育甲府
	日本テレビ	日本テレビ	NHK教育東京	日本テレビ	NHK教育東京	日本テレビ	NHK教育東京	日本テレビ	山梨放送
	TBSテレビ	TBSテレビ	日本テレビ	TBSテレビ	日本テレビ	TBSテレビ	日本テレビ	TBSテレビ	テレビ山梨
	フジテレビ	フジテレビ	TBSテレビ	フジテレビ	TBSテレビ	フジテレビ	TBSテレビ	フジテレビ	
	テレビ朝日	テレビ朝日	フジテレビ	テレビ朝日	フジテレビ	テレビ朝日	テレビ埼玉	テレビ朝日	
	テレビ東京	群馬テレビ	テレビ朝日	テレビ埼玉	テレビ朝日	千葉テレビ	フジテレビ	tvk	
	とちぎテレビ	テレビ東京	テレビ埼玉	テレビ東京	千葉テレビ	テレビ東京	tvk	テレビ東京	
	MXテレビ	MXテレビ	テレビ東京		テレビ東京	tvk	テレビ朝日	MXテレビ	
		テレビ埼玉			tvk		千葉テレビ		
						テレビ東京			

Gガイド地域	長野、松本、飯田、岡谷・諏訪	新潟、上越	富山、高岡	金沢、七尾	福井、敦賀	岐阜、高山、中津川、名古屋、豊橋、豊田	静岡、浜松、富士、三島、沼津、島田、藤枝	津、伊勢、名張	大津、彦根
対応放送局	NHK総合長野	新潟テレビ21	北日本放送	石川テレビ	NHK教育福井	東海テレビ	NHK教育静岡	東海テレビ	NHK総合大阪
	長野朝日放送	テレビ新潟	NHK総合富山	NHK総合金沢	NHK総合福井	NHK総合名古屋	静岡第一テレビ	NHK総合名古屋	毎日放送
	テレビ信州	新潟放送	富山テレビ	MROテレビ	福井放送	CBCテレビ	静岡朝日テレビ	CBCテレビ	ABCテレビ
	長野放送	NHK総合新潟	NHK教育富山	NHK教育金沢	福井テレビ	中京テレビ	テレビ静岡	中京テレビ	京都テレビ
	NHK教育長野	新潟総合テレビ	チューリップ	テレビ金沢		NHK教育名古屋	NHK総合静岡	NHK教育名古屋	関西テレビ
	信越放送	NHK教育新潟		北陸朝日放送		岐阜テレビ	SBSテレビ	三重テレビ	読売テレビ
						メ〜テレ		メ〜テレ	びわ湖放送
						テレビ愛知		テレビ愛知	NHK教育大阪
					三重テレビ				

Gガイド地域	京都、舞鶴、福知山、大阪	神戸、神戸灘、川西、三木、姫路、明石	奈良、五條	和歌山、海南・田辺	鳥取	松江、浜田	岡山、津山、笠岡	広島、福山、尾道、呉	山口、下関、宇部、岩国
対応放送局	NHK総合大阪	NHK総合大阪	NHK総合大阪	NHK総合大阪	日本海テレビ	日本海テレビ	テレビせとうち	テレビ新広島	NHK教育山口
	京都テレビ	サンテレビ	奈良テレビ	テレビ和歌山	NHK総合鳥取	NHK総合松江	NHK教育岡山	NHK総合広島	山口朝日放送
	毎日放送	毎日放送	毎日放送	毎日放送	NHK教育鳥取	NHK教育松江	NHK総合岡山	中国放送	テレビ山口
	テレビ大阪	ABCテレビ	テレビ大阪	ABCテレビ	山陰中央テレビ	山陰中央テレビ	瀬戸内海放送	NHK教育広島	NHK総合山口
	ABCテレビ	関西テレビ	ABCテレビ	関西テレビ	山陰放送	山陰放送	OHKテレビ	広島ホーム	山口放送
	関西テレビ	読売テレビ	関西テレビ	読売テレビ			西日本放送	広島テレビ	
	読売テレビ	テレビ大阪	サンテレビ	NHK教育大阪			山陽放送		
	NHK教育大阪	NHK教育大阪	読売テレビ						
	サンテレビ		NHK教育大阪						
		京都テレビ							

Gガイド地域	徳島	高松、丸亀	松山、新居浜、今治、宇和島	高知	福岡、久留米、大牟田、北九州、行橋	佐賀1	佐賀2	長崎、佐世保、諫早	熊本
対応放送局	四国放送	テレビせとうち	NHK教育松山	NHK総合高知	KBCテレビ	NHK教育佐賀	NHK教育佐賀	NHK教育長崎	NHK教育熊本
	NHK総合徳島	NHK教育高松	あいテレビ	NHK教育高知	NHK総合福岡	KBCテレビ	KBCテレビ	NHK総合長崎	熊本朝日放送
	毎日放送	NHK総合高松	NHK総合松山	高知放送	RKB毎日放送	RKB毎日放送	TVQ九州放送	長崎放送	KKTテレビ
	ABCテレビ	瀬戸内海放送	テレビ愛媛	テレビ高知	NHK教育福岡	TVQ九州放送	サガテレビ	長崎国際テレビ	テレビ熊本
	関西テレビ	OHKテレビ	愛媛朝日テレビ	高知さんさん	テレビ西日本	サガテレビ	NHK総合佐賀	長崎文化放送	NHK総合熊本
	NHK教育徳島	西日本放送	南海放送		TVQ九州放送	NHK総合佐賀	FBSテレビ	テレビ長崎	RKKテレビ
	山陽放送			FBSテレビ	FBSテレビ	RKKテレビ			

Gガイド地域	大分、中津	宮崎、延岡	鹿児島、阿久根、鹿屋	沖縄
対応放送局	NHK総合大分	テレビ宮崎	南日本放送	NHK総合沖縄
	大分放送	NHK総合宮崎	NHK総合鹿児島	琉球朝日放送
	テレビ大分	宮崎放送	NHK教育鹿児島	沖縄テレビ
	大分朝日放送	NHK教育宮崎	鹿児島放送	琉球放送
	NHK教育大分		鹿児島テレビ	NHK教育沖縄
		鹿児島読売		

地上アナログ放送局コード一覧表

地上アナログ放送のチャンネル修正(→101)で「放送局名」を変更するときに、下表の放送局コード(4桁の数字)を直接入力することもできます。

(2005年6月現在)

地区	放送局名	放送局コード	地区	放送局名	放送局コード	地区	放送局名	放送局コード	地区	放送局名	放送局コード	地区	放送局名	放送局コード
北海道	NHK総合札幌	0336	福島	福島テレビ	0523	中部	メ〜テレ	5643	広島	広島テレビ	0780	佐賀	NHK総合佐賀	7760
	NHK教育札幌	0346		NHK総合東京	2128		中京テレビ	1571		テレビ新広島	5151		NHK教育佐賀	7770
	HBCテレビ	0257		NHK教育東京	2138		テレビ愛知	0537	広島ホーム	2083	サガテレビ		0804	
	STVテレビ	0261		日本テレビ	0260		岐阜テレビ	1061	鳥取	NHK総合鳥取	4688	鹿児島	NHK総合鹿児島	8528
	UHBテレビ	0283		TBSテレビ	0518		三重テレビ	1313		NHK教育鳥取	4698		NHK教育鹿児島	8538
	HTBテレビ	0291		フジテレビ	0264		NHK総合富山	3152		日本海テレビ	5633		南日本放送	2305
	TV北海道	0273		テレビ朝日	0522		NHK教育富山	3162	山陰放送	1034	鹿児島テレビ		1830	
青森	NHK総合青森	0592	関東	テレビ東京	0524	富山	チューリップ	4640	島根	NHK総合松江	4944		鹿児島放送	0800
	NHK教育青森	0602		MXテレビ	0270		北日本放送	1025	NHK教育松江	4954	鹿児島読売	1310		
	青森放送	0513		テレビ埼玉	0806		富山テレビ	0802	山陰中央テレビ	5410	宮崎	NHK総合宮崎	8272	
	青森テレビ	0294		千葉テレビ	0302		NHK総合金沢	3408	NHK総合山口	5712		NHK教育宮崎	8282	
青森朝日放送	4386	tvk	4394	NHK教育金沢	3418	NHK教育山口	5722	宮崎放送	1546					
秋田	NHK総合秋田	1360	群馬テレビ	0304	石川	石川テレビ	0805	山口	山口放送	2059	テレビ宮崎	2339		
	NHK教育秋田	1370	とちぎテレビ	4631		テレビ金沢	0801	テレビ山口	1318	NHK総合大分	8016			
	秋田放送	0267	新潟	NHK総合新潟		2384	北陸朝日放送	4377	山口朝日放送	4380	NHK教育大分	8026		
秋田テレビ	0293	NHK教育新潟		2394	MROテレビ	0774	香川	NHK総合高松	6224	テレビ大分	1060			
秋田朝日放送	4383	新潟放送		0517	NHK総合福井	3664		NHK教育高松	6234	大分朝日放送	0280			
岩手	NHK総合盛岡	0848		新潟総合テレビ	5155	NHK教育福井		3674	西日本放送	0265	大分放送	1541		
	NHK教育盛岡	0858	テレビ新潟	0285	福井放送	1035	瀬戸内海放送	1569	熊本	NHK総合熊本	7504			
	IATテレビ	0276	新潟テレビ21	0533	福井テレビ	0295	NHK総合徳島	5968		NHK教育熊本	7514			
	テレビ岩手	0547	長野	NHK総合長野	2640	福井	NHK総合大阪	4432		RKKテレビ	2315			
IBCテレビ	0262	NHK教育長野		2650	NHK教育大阪		4442	四国放送	1793	熊本朝日放送	4624			
めんこいテレビ	4385	長野放送		1062	毎日放送		0516	NHK総合松山	6480	KKTテレビ	0278			
山形	NHK総合山形	1616		長野朝日放送	4628		ABCテレビ	1030	NHK教育松山	6490	テレビ熊本	1570		
	NHK教育山形	1626	テレビ信州	0542	関西テレビ	0520	南海放送	1290	NHK総合長崎	7248				
	山形放送	0266	信越放送	0779	読売テレビ	0778	テレビ愛媛	1317	NHK教育長崎	7258				
	さくらんぼ	0286	山梨	NHK総合甲府	2896	関西	テレビ大阪	0275	あいテレビ	0541	長崎国際テレビ	5145		
テレビユー山形	0292	NHK教育甲府		2906	京都テレビ		1058	愛媛朝日テレビ	4889	長崎文化放送	4635			
山形テレビ	0550	山梨放送		0773	サンテレビ		0548	高知	NHK総合高知	6736	テレビ長崎	1829		
宮城	NHK総合仙台	1104		テレビ山梨	0549		奈良テレビ		0311	NHK教育高知	6746	長崎放送	1285	
	NHK教育仙台	1114	テレビ静岡	1315	テレビ和歌山	5150	高知さんさん		0296	沖縄	NHK総合沖縄	8784		
	東北放送	0769	NHK総合静岡	3920	びわ湖放送	0798	高知放送	0776	NHK教育沖縄		8794			
	仙台放送	0268	NHK教育静岡	3930	NHK総合岡山	5200	福岡	NHK総合福岡	6992		琉球放送	1802		
ミヤギテレビ	0546	テレビ静岡	1315	NHK教育岡山	5210	NHK総合福岡		7002	琉球朝日放送	0540				
東日本放送	0288	静岡朝日テレビ	5153	山陽放送	1803	NHK教育福岡		7002	沖縄テレビ	1032				
福島	NHK総合福島	1872	静岡第一テレビ	4895	OHKテレビ	1827		KBCテレビ	2049	衛星第1	0074			
	NHK教育福島	1882	NHK総合名古屋	4176	テレビせとうち	4375	RKB毎日放送	1028	衛星第2	0076				
	福島放送	0803	NHK教育名古屋	4186	NHK総合広島	5456	テレビ西日本	0521	WOWOW	0073				
	福島中央テレビ	4641	東海テレビ	1281	NHK教育広島	5466	FBSテレビ	1573	放送大学	0272				
テレビユー福島	0543	中部	CBCテレビ	1029	広島	中国放送	0772	TVQ九州放送	0531	ハイビジョン	0075			

Gガイド地域一覧表 / 地上アナログ放送局コード一覧表



必要なとき




安全上のご注意 (必ずお守りください)

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。(下記は絵表示の一例です)

	警告	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
	注意	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

	このような絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。
	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
	このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

警告

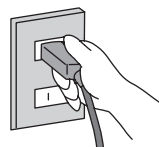
電源コード・プラグを破損するようなことはしない
(傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重い物を載せたり、束ねたりしない)



傷んだまま使用すると、火災・感電・ショートの原因になります。

- コードやプラグの修理は、販売店にご相談ください。

電源プラグは根元まで確実に差し込む



差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。

- 傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは、使わないでください。

電源プラグのほこり等は定期的にとる



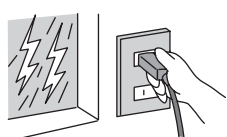
プラグにほこり等がたまると、湿気等で絶縁不良となり、火災の原因になります。

- 電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。

雷が鳴ったら、本機や電源プラグ、アンテナ線に触れない

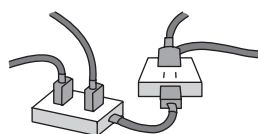


接触禁止



感電の原因になります。

コンセントや配線器具の定格を超える使いかたや、交流100V以外での使用はしない



たこ足配線等で、定格を超えると、発熱による火災の原因になります。

ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしない



感電の原因になります。

ぬれ手禁止

内部に金属物を入れたり、水などの液体をかけたりぬらしたりしない



ショートや発熱により、火災・感電の原因になります。

- 機器の上に水などの液体の入った容器や金属物を置かないでください。
- 特にお子様にはご注意ください。

異常があったときは、電源プラグを抜く



電源プラグを抜く

- 内部に金属や水などの液体、異物が入ったとき
- 落下などで外装ケースが破損したとき
- 煙や異臭、異音が出たとき

そのまま使うと、火災・感電の原因になります。

- 販売店にご相談ください。

メモリーカードは、乳幼児の手の届くところに置かない



- 誤って飲み込むと身体に悪影響を及ぼします。

- 万一、飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。

分解、改造をしない



分解禁止

内部には電圧の高い部分があり、感電の原因になります。

- 内部の点検や修理は、販売店にご依頼ください。

本機のイラスト(姿図)は、イメージイラストであり、ご購入のものとは形状が多少異なる場合がありますがご了承ください。

⚠ 警告

電池は誤った使いかたをしない



- 乾電池は充電しない
- 加熱・分解したり、水などの液体や火の中へ入れたりしない
- ⊕と⊖を針金などで接続しない
- 金属製のネックレスやヘアピンなどといっしょに保管しない
- ⊕と⊖を逆に入れない
- 新・旧電池や違う種類の電池をいっしょに使わない
- 外装チューブのはがれた電池は使わない
- 乾電池の代用として充電式電池を使わない

- 取り扱いを誤ると、液もれ・発熱・発火・破裂などを起こし、火災や周囲汚損の原因になります。
- 電池には安全のために外装チューブをかぶせています。これをはがすとショートの原因になりますので、絶対にはがさないでください。

電池の液がもれたときは、素手で液をさわらず、以下の処置をする



- 液が目に入ったときは、失明の恐れがあります。目をこすらずに、すぐにきれいな水で洗ったあと、医師にご相談ください。
- 液が身体や衣服に付いたときは、皮膚の炎症やけがの原因になるので、きれいな水で十分に洗い流したあと、医師にご相談ください。

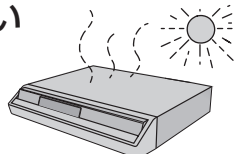
使い切った電池は、すぐにリモコンから取り出す



そのまま機器の中に放置すると、電池の液もれや、発熱・破裂の原因になります。

⚠ 注意

異常に温度が高くなるところに置かない



外装ケースや内部部品が劣化するほか、火災の原因になることがあります。

- 直射日光の当たるところ、ストーブの近くでは特にご注意ください。

放熱を妨げない



内部に熱がこもると、外装ケースが変形したり、火災の原因になることがあります。

- 後面の内部冷却用ファンや側面の通風孔をふさがらないでください。

油煙や湯気の当たるところ、湿気やほこりの多いところに置かない



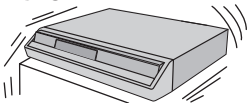
電気が油や水分、ほこりを伝わり、火災・感電の原因になることがあります。

たばこの煙なども製品の故障の原因になることがあります。

不安定な場所に置かない



● 高い場所、水平以外の場所、振動や衝撃の起こる場所に置かない



倒れたり落下すると、けがや製品の故障の原因になることがあります。

本機の上に重い物を載せたり、乗ったりしない



倒れたり落下すると、けがや製品の故障の原因になることがあります。

また、重量で外装ケースが変形し、内部部品が破損すると、火災・故障の原因になることがあります。

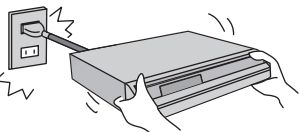
屋外アンテナの設置、工事は自分でしない



強風でアンテナが倒れた場合に、けがや感電の原因になることがあります。

- 設置・工事は販売店にご相談ください。

コードを接続した状態で移動しない



接続した状態で移動させようとする、コードが傷つき、火災・感電の原因になることがあります。

また、引っかかって、けがの原因になることがあります。

長期間使わないときや、お手入れのときは、電源プラグを抜く



電源プラグを抜く

通電状態で放置、保管すると、絶縁劣化、ろう電などにより、火災の原因になることがあります。

- ディスクは、保護のため取り出しておいてください。

長期間使わないときは、リモコンから電池を取り出す



電池の液もれ・発熱・発火・破裂などを起こし、火災や周囲汚損の原因になることがあります。

ディスクトレイに指をはさまれないように注意する



指に注意

けがの原因になることがあります。

- 特にお子様にはご注意ください。

安全上の注意 (必ずお守りください)

必要なとき

用語解説

ア アンテナレベル

アンテナ設置方向の最適値を確認するための目安です。表示される数値は、受信している電波の強さではなく、質(信号と雑音の比率)を表します。受信チャンネルや天候、季節、時間帯、受信している地域、アンテナを接続したケーブルの長さなどによって影響を受けます。

カ (株)B-CAS

BS デジタル放送の限定受信システム(CAS)を管理するために設立された(株)ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズの略称です。B-CAS カードの発行・管理をしています。地上デジタル放送や110度CS デジタル放送も同システムを使用しています。

ゲートウェイアドレス

インターネットのアクセスで経由すべき機器のIP アドレス。通常はブロードバンドルーターのIP アドレスのことをいいます。(例: 192.168.0.1)

サブネットマスク

ネットワークを効率的に使うために、ブロードバンドルーターにつなぐ機器のIP アドレスを絞り込むための数字です。(例: 255.255.255.0)

サムネイル

複数の画像を一覧表示するために縮小された画像のことです。(本機では、タイトル一覧などにタイトル内の1場面が表示されます)

サンプリング周波数

サンプリングとは、音の波(アナログ信号)を一定時間の間隔で刻み、刻まれた波の高さを数値化(デジタル信号化)することです。1秒間に刻む回数をサンプリング周波数といい、回数が多いほど原音に近い音を再現できます。

スプリッター

電話回線のネットワーク用の信号と電話用の信号を分ける機器です。

ダイナミックレンジ

機器が出すノイズにうもれてしまわない最小音と、音割れしない最大音との音量差のことです。ダイナミックレンジを圧縮すると、最小音と最大音の音量差を小さくすることで、小音量でもセリフなどを聞き取りやすくなります。

ダウンミックス

ディスクに収録されたマルチチャンネル(サラウンド)の音声を2チャンネルなどに混合することです。5.1チャンネルのDVDビデオをテレビ内蔵のスピーカーで再生するときなどは、ダウンミックスされた音声が出力されています。DVDオーディオには、ダウンミックスが禁止されたディスクがあります。ダウンミックスが禁止された曲は、HDMIケーブルで、CPPMに対応したHDMI Ver1.1規格のアンプと接続している場合を除き、本機では正常に再生できません。

デコーダー

DVDなどに符号化して記録したデータを解読し、映像や音声の信号に戻す装置。この処理をデコードといいます。

データ放送

お客様が見たい情報を選んで画面に表示させることができる放送です。例えば、お客様のお住まいの地域の天気予報を、表示させることができます。また、テレビ放送やラジオ放送に連動したデータ放送もあります。その他に、電話回線を使用して視聴者参加番組、ショッピング、チケット購入などの双方向(インタラクティブ)サービスなどが行われます。

デジタルハイビジョン

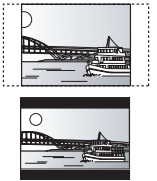
デジタル放送には、デジタル標準テレビ放送(SD)とデジタルハイビジョン放送(HD)があります。ハイビジョンの走査線数は現行テレビ放送の525本の倍以上の1125本もあるため、細部まできれいに表現され、臨場感豊かな映像になります。

ハブ

複数の機器をネットワークに接続するための機器です。

パン&スキャン/レターボックス

DVDビデオの多くは、ワイドテレビ画面(画面の横縦比が16:9)を前提に制作されているため、横縦比が4:3のテレビ画面に映し出そうとすると、画面に収まらなくなります。4:3のテレビに映し出すには2つの方法があります。



●パン&スキャン

映像の左右をカットして、画面全体に映し出します。

●レターボックス

画面の上下に黒い帯を入れて、4:3の画面で16:9の映像を再現します。

ファイナライズ

録音・録画されたCD-R、CD-RWやDVD-Rなどを再生対応機器で再生できるように処理すること。本機ではDVD-R、DVD-RW(DVD-Video方式)、+Rのファイナライズが可能です。

DVD-R、DVD-RW(DVD-Video方式)、+Rをファイナライズすると再生専用ディスクとなり、録画や編集ができなくなります。DVD-RWは、フォーマットするとくり返し録画できます。

フィルム素材/ビデオ素材

一般的に、DVDソフトの映像情報にはフィルム素材とビデオ素材があります。本機は、DVDソフトに記録された映像の素材を判別し、それぞれに最適な方法でプログレッシブ出力に変換します。

●フィルム素材

フィルムのイメージが24コマ/秒または30コマ/秒で記録されているもの。(映画撮影のフィルムは、24コマ/秒で記録されています。)

●ビデオ素材

映像情報が60フィールド/秒で記録されているもの。

フォーマット

録画前のDVD-RAMなどを録画機器で録画できるように処理することです。初期化ともいいます。

本機ではHDD、DVD-RAM、DVD-RW、SDメモリーカード、未使用のDVD-Rのフォーマットができます。

フォーマットすると、それまでに記録していた内容はすべて消去されます。

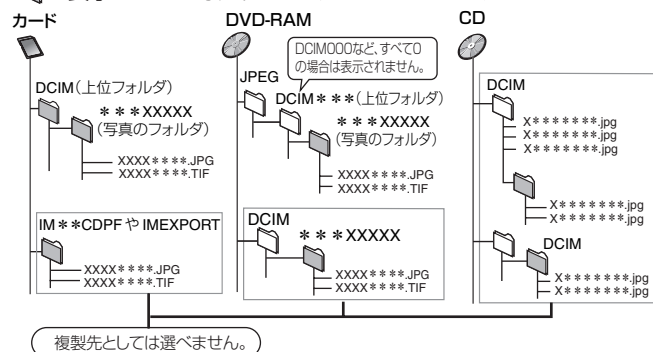
未使用のDVD-Rをフォーマットすると、DVD-R(VR方式)になります。

フォルダ

ハードディスクやメモリーカードなどで、データをまとめて保管するための場所のことです。本機では、写真(JPEG、TIFF)の保管場所を表します。

本機で表示されるフォルダ構造例

📁: 表示されるフォルダ * : 数字 x : 半角文字



●フォルダ名やファイル名を本機以外で入力した場合は、正しく表示されなかったり、再生や編集ができなくなることがあります。

プライマリDNS/セカンダリDNS

インターネット上で名前とIPアドレスを対応させる電話帳のような機能を持ったサーバーです。本機はこのサーバーのIPアドレスを2つまで登録することができます。

● ブラウザ

ネットワーク上のページを表示するためのソフトウェアです。

● フレーム／フィールド

フレームとは、テレビの1枚の画面のことです。1フレームはフィールドと呼ばれる2枚の画面からなっています。



● フレームスチル

2枚のフィールドの間でブレを生じることがありますが、画質は良くなります。

● フィールドスチル

情報量が少ないため画質は少し粗くなりますが、ブレを生じません。

● プログレッシブ／インターレース

従来の映像信号(NTSC)は525i(i:インターレース=飛び越し走査)といわれるのに対し、その525i信号の倍の走査線数を持つ高密度な映像信号を525p(p:プログレッシブ=順次走査)といいます。

プログレッシブではDVDソフト本来の高精細映像を再現できます。また、本機のD1/D2/D3/D4映像出力端子やHDMI映像・音声出力端子はハイビジョン映像出力(750p、1125i)にも対応しています。

プログレッシブ映像、ハイビジョン映像を楽しむには、それぞれ対応テレビが必要です。

● プロテクト

記録した内容を過って消してしまわないように、書き込みや消去の禁止を設定することです。

● ブロードバンド

ご家庭でいつでもインターネットを楽しめる、ADSLなどのインターネット接続環境です。電話モデムを使用するのに比べて、高速なアクセスが可能です。

● プロバイダー

ケーブルや電話回線に接続した機器をインターネットに接続するサービスをしている会社の総称です。「hi-ho(ハイホー)」など、多くの会社があります。

イーエーシー アドヴァンスト オーディオ コーディング

A AAC (Advanced Audio Coding)

衛星デジタル放送で標準に定められたデジタル音声方式です。「アドバンスド・オーディオ・コーディング」の略で、CD並みの音質データを約1/12まで圧縮できます。また、5.1チャンネルのサラウンド音声や多言語放送を行うこともできます。

イーディーエスエル

● ADSL

(Asymmetric Digital Subscriber Line)

電話回線を使ったブロードバンド接続方式の一種です。回線業者、プロバイダーとの契約が必要です。

ビットストリーム

B Bitstream

圧縮され、デジタル信号に置き換えられた信号です。AVアンプなどに搭載されたデコーダーにより、5.1チャンネルなどのマルチチャンネル音声信号に戻されます。

シービービーエム

C CPPM

(Content Protection for Pre-recorded Media)

DVDオーディオのファイルコピーを防止する著作権保護技術です。本機はCPPMに対応しています。CPPMで著作権保護されたDVDオーディオの音声をHDMIで楽しむには、CPPM対応機器と接続してください。

シービーアールエム

● CPRM

(Content Protection for Recordable Media)

デジタル放送の「1回だけ録画可能」な番組に対する著作権保護技術のことです。「1回だけ録画可能」な番組は、CPRMに対応した機器とディスクでのみ録画できます。

D D 映像端子

コンポーネント(色差)ビデオ信号と制御信号を1つにまとめた端子で、デジタル放送やDVDプレーヤーなどに対応しています。色信号の干渉を避けるために、映像信号を輝度、赤系、青系の3つの信号に分け、それぞれの専用回路で信号処理し、画面に映すときに合成しますので、より自然に近い映像が楽しめます。また、本機のD1/D2/D3/D4映像出力端子はハイビジョン映像出力(750p、1125i)にも対応しています。ただし、ハイビジョン映像を楽しむには対応テレビが必要です。

ディーエイチシービー

● DHCP

ダイナミック ホスト コンフィギュレーション プロトコル

(Dynamic Host Configuration Protocol)

サーバーやブロードバンドルーターが、IPアドレスなどを本機に自動的に割り当てる仕組みのことです。

ドルビーデジタル

● Dolby Digital

ドルビー社の開発したデジタル音声の圧縮方式です。ステレオ(2ch)はもちろん、マルチチャンネル音声にも対応しており、大量の音声データを効率よくディスクに収めることができます。本機で、録画モード「XP」～「EP」、「FR」で録画すると、通常はドルビーデジタル(2チャンネル)で記録されます。(録画モード「DR」で録画した場合は、番組の音声方式のまま記録されます。)

ディーボフ デジタル プリント オーダー フォーマット

● DPOF (Digital Print Order Format)

デジタルカメラなどで撮影した静止画を、写真店や家庭用プリンタでプリントする枚数などの設定を標準化した規格です。

ディーティーエス デジタルシアター システムズ

● DTS (Digital Theater Systems)

映画館で多く採用されているマルチチャンネルシステムです。チャンネル間のセパレーションも良く、リアルな音響効果が得られます。

イービージー エレクトロニック プログラム ガイド

E EPG (Electronic Program Guide)

テレビやパソコン、携帯電話の画面上に番組表を表示するシステムのことで、テレビ電波やインターネットを利用してデータを送信します。本機はテレビ電波を利用した方式に対応しており、番組表(Gガイド)を使って予約録画などができます。

H HDD (ハードディスクドライブ)

パソコンなどで使われている大容量データ記憶装置の1つです。表面に磁気体を塗った円盤(ディスク)を回転させ、磁気ヘッドを近づけて大量のデータの読み書きを高速で行います。

エイチディーエムアイ

● HDMI

(High-Definition Multimedia Interface)

HDMIとは、デジタル機器向けの次世代インターフェイスです。従来の接続と違い、1本のケーブルで非圧縮のデジタル音声・映像信号を伝送することができます。また、本機のHDMI映像・音声出力端子はハイビジョン映像出力(750p、1125i)にも対応しています。ただしハイビジョン映像を楽しむには対応テレビが必要です。

I ID3 タグ

MP3ファイルには、ID3タグと呼ばれる文字情報を保存する領域があります。ここにタイトルやアーティスト名など、曲についての情報を保存しておくことができます。この情報は、ID3タグ対応のプレーヤーで再生時に画面上に表示させることができますが、本機はID3タグに対応していないため、表示させることができません。

アイビー

● IP アドレス

インターネットなどのネットワークに接続されたコンピューターを識別する番号のことです。家庭では、ブロードバンドルーターなどのDHCP機能で自動的に割り当てられるのが一般的です。(例: 192.168.0.87)

アイアール

● I r システム

チューナーなどから予約録画などの信号を、録画機器のリモコン受信部に送ることで、連動操作する機能です。当社製チューナーまたはチューナー内蔵テレビのI rシステムが、DVDレコーダーに対応している場合、I rシステムを使って本機を操作できます。チューナーなどの説明書をご覧ください。

用語解説(つづき)

J **JPEG (Joint Photographic Experts Group)**
カラー静止画を圧縮、展開する規格の1つです。デジタルカメラなどで保存形式としてJPEGを選ぶと、元のデータ容量の1/10～1/100に圧縮されますが、圧縮率の割に画質の低下が少ないのが特長です。

L **LPCM (リニア PCM)**
圧縮せずにデジタル信号に置き換えられた信号です。CD では、44.1 kHz / 16 bit で記録されているのに対し、DVD では48 kHz / 16 bit ~ 96 kHz / 24 bit で記録されていますので、CD よりも高音質での再生が可能です。本機では、デジタル音声出力端子からのリニア PCM 音声は 2ch で出力されます。録画モードの XP で録画する場合、LPCM で録画することができます。

M **MAC アドレス**
ネットワークに接続されている機器を識別するためのアドレスで、イーサネットアドレスやハードウェアアドレスなどと呼ばれることもあります。

MP3 (MPEG Audio Layer 3)
元の音質をあまり損なうことなく、情報量を10分の1程度に圧縮できる音声圧縮方式です。本機では、パソコンなどで CD-R や CD-RW に記録した MP3 方式の音声を再生できます。

P **PAL (Phase Alternating Line)**
水平走査線が625本、フレーム周波数が25Hzのインターレース方式を使用したアナログカラーテレビ放送の規格です。フランス以外の西ヨーロッパ等で採用されています。

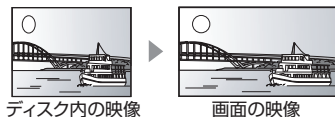
PBC (Playback control)
ビデオCDの再生方式の一つで、表示されるメニュー画面を見ながら、見たい画面や情報を選ぶことができます。(本機は、バージョン2.0および1.1に対応しています。)

PCM (Pulse Code Modulation)
アナログ音声をデジタル音声に変換する方式の1つです。「パルス・コード・モジュレーション:パルス符号変調」の略で、手軽にデジタル音声が楽しめます。

S 映像出力
映像信号をカラー(C)信号と輝度(Y)信号に分離してテレビに伝えるため、より鮮明な画像を得られます。本機は自動的にワイドテレビの画面設定を切り換える S1/S2 規格に対応していますので、テレビの S 映像入力端子の種類に合わせて、信号が出力できます。

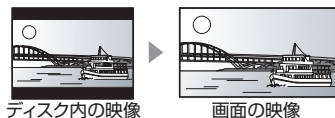
● S1 映像信号

4:3 に圧縮されたワイドソフトを自動的に 16:9 のサイズに戻して映します。



● S2 映像信号

S1 の機能に加え、レターボックスのソフトを自動的にワイド画面いっぱいに映し出します。



T **TIFF (Tag Image File Format)**
カラー静止画を圧縮、展開する規格の1つです。デジタルカメラなどでは、高画質の画像を記録するために多く用いられています。

V **VBR (Variable Bit Rate)**
映像の情報量や複雑さに合わせて圧縮率を変化させる記録方式です。

1 **1125i(1080i)**
デジタルハイビジョン放送(HD)の1つで、1/60秒ごとに1125本の走査線を半分に分けて交互に流すインターレース(飛び越し走査)方式です。走査線数は現行テレビ放送の525本の倍以上の1125本もあるため、細部まできれいに表現され、臨場感豊かな映像になります。

5 **525i(480i)**
1/60秒ごとに525本の走査線を半分に分けて交互に流すインターレース(飛び越し走査)方式です。

● 525p(480p)
1/60秒ごとに525本の走査線を同時に流すプログレッシブ(順次走査)方式です。インターレース方式のように交互に流さないで、チラツキが少なくなります。

7 **750p(720p)**
デジタルハイビジョン放送(HD)の1つで、1/60秒ごとに750本の走査線を同時に流すプログレッシブ(順次走査)方式です。インターレース方式のように交互に流さないで、チラツキが少なくなります。

エラーメッセージ

本機は、操作の確認のためや正常な操作が行われなかった場合に、テレビ画面や本体表示部にメッセージを表示します。それらのメッセージの多くは通信や受信時の異常、ディスクの制限によるものです。テレビ画面にメッセージが表示された場合、そのメッセージに従って操作をしてください。

テレビ画面に出る主なメッセージ

テレビ画面	調べるところ・原因・対策	ページ
異常が発生しました。決定ボタンを押してください。	●[決定]を押すと、復旧動作を行います。 復旧動作中(本体表示窓に“SELF CHECK”表示中)は操作できません。	—
ディスクが入っていません。	●ディスクが裏返しになっていませんか。	56
(対応)カードが入っていません。	●カードが入っていません。対応したカードを入れたのに表示された場合は、本体表示窓の「SD」が点滅していないことを確認して、カードを入れ直してください。 ●カードのフォーマットが異なっています。	9、72
記録できないディスクが入っています。	●DVD-RAM、DVD-R、DVD-RW(DVD-Video方式)、+R以外のディスクが入っています。	9
このディスクは規定のフォーマットがされていません。	●ファイナライズ後のDVD-R、DVD-RW(DVD-Video方式)、+Rが入っています。 ●DVD-RW(VR方式)が入っています。 ●フォーマットされていないDVD-RAM、DVD-RWが入っています。	6 6 8 91
(ディスクなどが)いっぱい記録できません。	●不要な番組(タイトル)や写真を消去してください。 (HDD RAM RW(V) SD) 新しいディスクやカードを使ってください。	71、77、 81 —
番組(タイトル)数がいっぱい記録できません。		
ダビング先の容量が足りません。		
予約チャンネルを合わせてください。	●ガイドチャンネルが正しく設定されていないため、Gコード予約ができません。	101
録画を正常に終了できませんでした。	●録画禁止の番組のため、録画できません。 ●ディスクの残量がなくなっていないですか。 ●最大番組(タイトル)数を超過していませんか。	— — 54
ディスクへの書き込みができません。		
ディスクを確認してください。	●ディスクに傷や汚れがありませんか。	11
フォーマットできません。		
ディスクを交換してください。	●ディスクに異常が発生した恐れがあります。[▲]を押して、ディスクを取り出してください。ディスクに傷や汚れがないか確認してください。	11
	●ディスクまたは本機がその操作を禁止しています	—
再生できません。	●非対応のディスク(映像方式が異なるディスクなど)が入っています。	6-8
録画中は実行できません。	●DVD-R、DVD-RW(DVD-Video方式)、+Rで追っかけ再生しようとしていませんか。	—
著作権保護のため音声はHDMIから出力できません。	●CPPM非対応機器と接続すると、CPPMで著作権保護されたDVDオーディオの音声は「HDMI映像・音声」出力端子から出力できません。音声コードをHDMIに対応した音声入力端子に接続してください。	30
本機では再生できません。	●非対応の画像を再生しようとしてしました。 ●本体表示窓の「SD」が点滅していないことを確認して、カードを入れ直してください。	9 72
フォルダがありません。	●本機で対応したフォルダがありません。	128
データを取得中です。	●デジタル放送からデータを取得中です。	—
B-CASカードを正しく挿入してください。	●B-CASカードの挿入方向の間違い、または使用できないカードが挿入されています。B-CASカードを正しく挿入してください。	32
アンテナとの接続に不具合があります。接続をもう一度確認してください。	●アンテナ電源の異常です。アンテナケーブル線内で芯線と編組線が接触(タッチ)していないか確認してください。	25
受信できません。アンテナの設定や調整を確認してください。	●アンテナの設定や調整が正しくできていない、天候の影響などで受信障害が発生している、または放送されていないチャンネルを選局しているため受信できません。	41
受信できません。アンテナ設定、もしくは、このチャンネルの契約をご確認ください。	●正しく受信できない番組を録画した場合、または購入されていない有料放送の番組を録画した場合に表示されます。 ●アンテナの設定や調整が正しくできていない、天候の影響などで受信障害が発生している、または放送されていないチャンネルを選局している場合は正しく受信できません。 ●有料放送の場合は、購入してから録画してください。	52 41 52
この機能を利用するには、デジタル放送を受信する必要があります。	●デジタル放送から取得する時刻情報が取得できていないために操作できません。デジタル放送を受信して、時刻が正しく表示されているか確認してください。	—
現在、このチャンネルは放送を休止しています。	●放送を休止しているチャンネルを選んでいきます。	—

エラーメッセージ(つづき)

テレビ画面に出る主なメッセージ(つづき)

テレビ画面	調べるところ・原因・対策	ページ
番組データは未取得です。受信予定時刻が取得できません。 番組データは未取得です。	●地上アナログ放送の番組表(Gガイド)でのみ表示されます。番組表(Gガイド)の受信の条件を確認してください。	42
番組データがありません。決定ボタンで取得します。	●地上デジタル放送の番組表(Gガイド)のみで表示されます。番組表(Gガイド)で取得したい放送を選んで【決定】を押すと、受信可能なチャンネルであれば数分で受信します。	—
購入できません。電話の接続・設定を確認のうえ、ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへ連絡してください。	●B-CAS カードの記録容量を超えている場合など、購入記録が送信できないときに表示されます。電話回線の接続や設定を確認してください。	31,105
現在、受信できません。	●受信するための送信データが異常の場合に表示されます。	—
視聴できません。視聴するには決定ボタンを押してください。	●有料放送の購入をしていません。 【決定】で、再度購入操作が行えます。	—
データを送信します。よろしいですか？	●データ放送の指示により、データをサービスセンターに送信します。	—
降雨対応放送に切り替わりました。	●雨の影響により、衛星電波が弱くなったため、引き続き放送を受信できる降雨対応放送に切り換えました。画質、音質が少し悪くなり、番組情報が表示できない場合もあります。	—
緊急警報放送が開始されました。決定で選局、戻るで本メッセージを非表示にします。	●緊急警報放送が始まっています。必ず確認するようにしてください。	—

ネットワーク設定や接続テストなどでの主なメッセージ

メッセージ(エラーコード)	調べるところ・原因・対策	ページ
接続できませんでした。 LAN ケーブルの接続を確認してください。 (C200)	●ハブをお使いの場合は、ハブのLink ランプが点灯しているか確認し、消えている場合はケーブルの接続、LAN コネクタの接触不良またはケーブル間違い(クロスケーブル使用)などを確認してください。	107
IP アドレスが設定されていません。 本機の「ネットワーク設定」をご確認ください。 (C201)	●「ネットワーク設定」で「IP アドレス」が「---. ---. ---. ---」になっていませんか。「IP アドレス」、「ゲートウェイアドレス」、「サブネットマスク」を設定してください。(必要に応じて、アドレスの自動取得を選択してください)	108
IP アドレスが取得できません。 ルーターとの接続や設定をご確認ください。 (C203)	●ハブをお使いの場合は、ハブ～ルーター間の接続をご確認ください。ルーターにつなぐ側のポートはUPLINK につないでください。またハブのLink ランプが点灯しているか確認し、消えている場合はケーブルの接続、LAN コネクタの接触不良またはケーブル間違い(クロスケーブル使用)などを確認してください。上記で問題がなければ、ルーター等の DHCP が動作していないことが考えられます。ルーターの設定や動作をご確認ください。ルーターのリセットを行ってみるのも1つの方法です。	107
IP アドレスの重複を検出しました。 設定をご確認ください。 (C204)	●本機と同じ IP アドレスが他の機器に使われています。 他の PC や、本機、ルーターの IP アドレスをご確認の上、重複しないように再設定してください。	—
接続テストを実行できませんでした。 (C205)	●一度、電源を「切」にし、電源プラグを抜き差しし直して、再度実行してください。それでも症状が改善しない場合、お買い上げの販売店にご相談ください。	—
アドレスが正しく設定されませんでした。 (C206)		
接続に失敗しました。 ゲートウェイが応答しません。 ルーターとの接続や設定をご確認ください。 (C207)	●ハブをお使いの場合は、ハブ～ルーター間の接続をご確認ください。本機とルーター間にハブを使用する場合、ルーターにつなぐ側のハブのポートは UPLINK につないでください。ハブの UPLINK ポートの Link ランプが点灯しているか確認し、消えている場合はケーブルの接続、LAN コネクタの接触不良またはケーブル間違い(クロスケーブル使用)などを確認してください。「ネットワーク設定」での「IP アドレス」、「ゲートウェイアドレス」、「サブネットマスク」をご確認ください。無線 LAN を使用の場合、通信設定をご確認ください。	107

通信時の主なメッセージ

メッセージ(エラーコード)	調べるところ・原因・対策	ページ
サーバーへの接続に失敗しました。 (B020)	<ul style="list-style-type: none"> サーバーが混みあっているため接続ができないか、サーバー側のサービスが停止されている可能性があります。しばらく待ってから再度実行してください。 まったく接続できない場合は、「ブラウザ設定」やブロードバンドルーターなどの設定を確認してください。 	— 110
サーバーとの通信に失敗しました。 (B021)	<ul style="list-style-type: none"> 通信がタイムアウトしました。サーバーへのアクセスが集中していると思われるので、しばらく待ってから再度実行してください。 	—
認証に失敗しました。 (B401)	<ul style="list-style-type: none"> 回線業者やプロバイダーからの ID やパスワードを、ブロードバンドルーターやモデムの取扱説明書に従って、正しく設定してください。 	—
接続先サイトの証明書の検証で問題がありました。接続先の安全性が確認できませんが接続しますか？ サイト名:○○○○	<ul style="list-style-type: none"> 接続先サイトが安全かどうかの確認ができませんでした。このまま接続することもできますが、接続しないことをお勧めします。しばらく待ってから再度実行すると、接続先の安全性が確認できる場合もあります。 	—

本体表示部に出る主なメッセージ

メッセージ(エラーコード)	調べるところ・原因・対策	ページ
NO READ	<ul style="list-style-type: none"> ディスクに汚れや傷が付いているため、録画や再生、編集できません。 レンズクリーナーでの作業が終了しましたので、[▲開/閉]を押して取り出してください。 	11 —
SELF CHECK	<ul style="list-style-type: none"> 録画や再生、ダビング中に、ディスクに異常が確認された場合や、停電、または動作中に電源コードが抜けた場合に表示されます。本体動作を正常に戻すため、復旧動作中であることを示します。故障ではありません。表示が消えれば使えます。 	136
UNSUPPORT	<ul style="list-style-type: none"> 本機で録画や再生ができないディスクが入っています。 	6-8
HARD ERR	<ul style="list-style-type: none"> 電源を入れ直しても症状が変わらない場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。 	—
HDD SLP	<ul style="list-style-type: none"> HDDの寿命を延ばすため、休止状態になりました。[切換]を押してHDDを選ぶとHDDが起動します。 	—
PROG FULL	<ul style="list-style-type: none"> 既に32件の予約がされています。不要な予約を消してください。 	65
SETTING	<ul style="list-style-type: none"> お買い上げ後、初めて電源を入れたときに表示します。必要な接続をお確かめのうえ、かんたん設置設定を必ず最後まで行ってください。 	34
U30 REMOTE(数字) 数字は1~3のいずれかを表示	<ul style="list-style-type: none"> 本体とリモコンのリモコンモードが違っています。  リモコン操作でこの数字のボタンと [決定] を同時に2秒以上押し続けたままにしてください	43
U50*	<ul style="list-style-type: none"> アンテナ電源の異常です。アンテナケーブル線内で芯線と編組線が接触(タッチ)していないか確認してください。 	25
U59*	<ul style="list-style-type: none"> 本体の内部温度が上昇しています。安全のため動作停止中です。表示が消えるまで(約30分間)お待ちください。できるだけ風通しのよいところに設置し、冷却ファンの周りを空けてください。 	—
F99*	<ul style="list-style-type: none"> 本体が正常に動作しません。本体の[電源ON/I]を押し、電源を切/入してください。それでも症状が変わらない場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。 	—
UNFORMAT	<ul style="list-style-type: none"> フォーマット(初期化)されていないDVD-RAM、DVD-RWまたは他の機器で記録されたDVD-Video方式のDVD-RWが入っています。ご使用になる場合は、ディスクをフォーマットしてください。ただし、記録されていた内容はすべて消去されます。 	91
PLEASE WAIT	<ul style="list-style-type: none"> 終了処理中です。“BYE”が表示されたあと、電源が切れます。 初期設定「クイックスタート」を「入」に設定している場合、停電または動作中に電源コードが抜けたための復旧動作中にも表示されます。表示が消えれば使えます。 	— 112
R35:50 数字は例です。	<ul style="list-style-type: none"> HDDまたはディスクの残量です。(異常ではありません。) 「R」は「Remain(残量)」を、「35:50」は「35時間50分」を意味します。 	—
U71	<ul style="list-style-type: none"> 接続機器がHDMIに対応していません。 	—
U72*	<ul style="list-style-type: none"> HDMI接続時に異常が発生しました。 	—
U73*	<ul style="list-style-type: none"> -接続機器がHDMIに対応していません。 -HDMIケーブルが長すぎます。 -HDMIケーブルが破損しています。 	—
DOWNLOAD	<ul style="list-style-type: none"> ダウンロード実行中です。表示が消えるまで本機を操作することはできません。 	—

※これらの表示をサービス番号と呼びます。上記で紹介している操作をしてもサービス番号が消えない場合は、お買い上げの販売店またはお近くの修理ご相談窓口へ修理を依頼してください。ご依頼の際には「サービス番号、F99」などお知らせください。

Q&A(よくあるご質問)

	Q(質問)	A(回答)	ページ
設置 接続	AAC、ドルビーデジタルや DTS などのマルチチャンネル音声を楽しみたいが、どのような機器が必要か?	●本機だけでは、マルチチャンネル音声は楽しめません。光デジタルケーブルまたは HDMI ケーブルで、デコーダー(AAC、ドルビーデジタル、DTS)搭載アンプと接続してください。 ●DVD オーディオをマルチチャンネル音声で再生するには、HDMI ケーブルで、CPPM に対応した HDMI Ver1.1 規格のアンプと接続してください。	30 —
	ヘッドホンやスピーカーを直接つなげるか?	●本機には直接接続できません。アンプなどを通して接続してください。	30
	プログレッシブ映像を楽しむにはどんなテレビが必要か?	●HDMI、D2、D3、D4 のいずれかの入力端子のある当社製テレビであれば、対応しています。テレビの説明書をご覧ください。他社製については、メーカーの問い合わせ窓口にご確認ください。	—
	S 映像端子、コンポーネントビデオ端子、D 映像端子、HDMI 端子があるテレビの場合、どれに接続したらいいのか?	●HDMI端子をおすすめします。HDMI端子では、1本のケーブルでデジタル高画質映像・高音質音声を楽しめます。 ●D 映像端子またはコンポーネント映像端子に接続すると、DVD に記録されたままの状態では信号を出力するため、S 映像端子に接続する場合より、さらに忠実に色を再現します。	27 27
	転居先でも使えるか?	●本機は日本国内専用です。東日本、西日本に関係なく使えます。海外では使用できません。	—
	インターネットに接続できる環境であれば、どんな環境でも設置・接続ができるか?	●ADSL などの常時接続での使用に限ります。また、常時接続プランをご使用でない場合には、接続プランの変更等が必要です。また、10BASE-T または 100BASE-TX が接続可能か確認してください。	107
	現在 ISDN 回線だが、ADSL は使えるか?	●ISDN 回線を通常の電話回線にもどして ADSL を導入する必要があります。電話会社と回線業者にご相談ください。	—
パソコンと同時に使えるか?	●パソコンを2台接続するのと同じこととなります。ルーターなどで分配されていれば、お使いいただけます。	107	
ディスク	DVD-R、DVD-RW、+R、+RW は使えるか?	●使用できます。 -DVD-R、DVD-RW(DVD-Video 方式)、+R は録画、再生できます。 -高速記録対応の DVD-R、DVD-RW、+R も使用できます。 -DVD-RW(VR 方式)、+RW は再生のみとなります。	6-8
	CD-R や CD-RW は使えるか?	●CD-DA、ビデオ CD、MP3 や写真(JPEG/TIFF) のフォーマットで記録された CD-R や CD-RW が再生できます。MP3 や写真(JPEG/TIFF) は、1枚のディスクにルートを含む最大 99 フォルダ(グループ)まで表示され、最大 999 個のファイル(トラック)が再生できます。 ●本機は CD-R や CD-RW には記録できません。	8-9 —
	海外で買ったDVDビデオやDVDオーディオ、ビデオCDは再生できるか?	●映像方式がNTSCであれば再生できます。 ●DVDビデオは、リージョン番号が「ALL」または「2」を含んでいなければ再生できません。ディスクのジャケットをご確認ください。	— 8
	リージョン番号がないDVDビデオは再生できるか?	●DVDビデオのリージョン番号は、ディスクが規格に適合していることを表しています。リージョン番号がない場合DVDビデオは再生できません。	—
	市販のビデオや DVD から録画できるか?	●市販されているほとんどの DVD やビデオタイトルは、録画禁止処理がされています。その場合は録画できません。	—
録画や録音	本機で録画した DVD-R、DVD-RW(DVD-Video 方式)や +R は他の機器で再生できるか?	●本機で録画したDVD-R(DVD-Video方式)、DVD-RW(DVD-Video方式)や+Rを本機でファイナライズすると、DVD プレーヤーなどの対応機器で再生できます(ただし、すべての機器で再生保証するものではありません)。また、記録状態によって再生できない場合があります。 ●DVD-R(VR方式)は、DVD-R(VR方式)対応機器でのみ再生可能です。	91 —
	本機で、外部入力からのデジタル信号を録音できるか?	●デジタル信号では録音できません。本機のデジタル音声端子は出力のみです。	—
	本機からデジタル信号のまま MDなどに録音できるか?	●デジタル信号(PCM)で録音できます。DVDの音声を録音する場合、 初期設定 「デジタル出力」を以下のように設定してください。 「PCMダウンサンプリング変換」:「入」、「Dolby Digital」:「PCM」、 「DTS」:「PCM」、「AAC」:「PCM」 (ただし、ディスクがデジタル信号での録音を許可していることと、録音側の機器がサンプリング周波数 48 kHzに対応していることが必要です。) ●MP3信号は録音できません。	114 —
	すべてのディスクで追っかけ再生できるか?	●HDD と DVD-RAM のみできます。 ただし、2 番組を同時に録画中は再生できません。	59

	Q (質問)	A (回答)	ページ
録画や録音	録画中、音声多重放送の音声を切り換えて聞くことはできるか？	<ul style="list-style-type: none"> ●[音声] を押して切り換えることができます。ただし録画モードがXPで、初期設定「記録音声モードの設定(XP時)」を「LPCM」にして録画している場合は、音声を切り換えることができません。 ●以下の場合、地上アナログ放送は音声の切り換えができません。(初期設定「二重放送音声記録」で選ばれている音声は聞こえます) <ul style="list-style-type: none"> －初期設定「高速ダビング用録画」を「入」にして録画している場合(お買い上げ時の設定は「入」です) －DVD-R (DVD-Video方式)、DVD-RW(DVD-Video方式)、+Rに録画している場合 ●デジタル放送の、マルチ音声の切り換え(「信号切換」の「音声」による切り換え)はできません。 	48、71 114 113 — 49
	ディスクに高速でダビングできるか？	<ul style="list-style-type: none"> ●できます。高速記録対応のディスクを使用すると、1時間の番組(タイトル)を、DVD-R、+Rに最短約56秒、DVD-RAMに最短約1.5分、DVD-RW(DVD-Video方式)に最短約1.9分でダビングできます。 ●録画モード「DR」で録画した番組(タイトル)は高速ダビングできません。 	82 —
	MPEG4は録画できるか？	●できません。本機はMPEG4に対応していません。	—
地上デジタル・CS・BS放送	BSアナログ放送を見ることはできるか？	●本機だけではBSアナログ放送を見ることはできませんが、BSアナログ放送の番組と同じ内容の番組が、BSデジタル放送でも放送されている場合があります。BSデジタル放送であれば、本機だけでご覧いただけます。	—
	デジタル放送を見たり録画したりできるか？	●専用チューナーを接続しなくても、本機で地上デジタル、BSデジタル、110度CSデジタル放送を見たり録画したりすることができます。有料放送を見るには放送事業者との受信契約が必要です。デジタル放送の映画などには、著作権保護のため、1回だけ録画可能な番組があります。このような映像を録画するには、HDDまたはCPRM対応のDVD-RAM、DVD-R(VR方式)ディスクが必要です。ディスクのジャケットなどで確認してください。また、録画したこれらの映像は複製することはできません。HDDから、CPRM対応のDVD-RAMまたはDVD-R(VR方式)への移動のみ可能です。	—
	ハイビジョン放送は録画できるか？	<ul style="list-style-type: none"> ●HDDへは録画モードを「DR」にすることでハイビジョン画質のまま録画できます。 ●CPRM対応のDVD-RAM、DVD-R(VR方式)へも録画できますが、ハイビジョン画質にはなりません。 ●CATVデジタルセットトップボックスなど、外部機器との接続ではハイビジョン画質での録画はできません。通常画質での録画となります。 	14、56 14 —

■著作権など

- ディスクを無断で複製、放送、公開演奏、レンタルすることは法律により禁じられています。
- この製品は、著作権保護技術を採用しており、米国と日本の特許技術と知的財産権によって保護されています。この著作権保護技術の使用には、マクロビジョン社の許可が必要です。また、その使用はマクロビジョン社の特別な許可がない限り、家庭での使用とその他一部のペーパービューでの使用に制限されています。この製品を分解したり、改造することも禁じられています。
- Gガイド、G-GUIDE、およびGガイドロゴは、米Gemstar-TV Guide International, Inc.の日本国内における登録商標です。Gガイドは、米Gemstar-TV Guide International, Inc.のライセンスに基づいて生産しております。米Gemstar-TV Guide International, Inc.およびその関連会社は、Gガイドが供給する放送番組内容および番組スケジュール情報の精度に関しては、いかなる責任も負いません。また、Gガイドに関連する情報・機器・サービスの提供または使用に関わるいかなる損害、損失に対しても責任を負いません。
- 電子番組表の表示機能にGガイドを採用していますが、当社がGガイドの電子番組表サービスを保証するものではありません。

- 天災、システム障害、放送局側の都合による変更などの事由により、電子番組表サービスが使用できない場合があります。当社は電子番組表サービスの使用に関わるいかなる損害、損失に対しても責任を負いません。
- Gコード(またはG-CODE)は、ジェムスター社の登録商標です。Gコードシステムは、ジェムスター社のライセンスに基づいて生産しております。
- ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。Dolby、ドルビー及びダブルD記号はドルビーラボラトリーズの商標です。
- 「DTS」および「DTS 2.0+Digital Out」はDTS社の商標です。
- 日本語変換はオムロンソフトウェア(株)のモバイルWnnを使用しています。“Mobile Wnn” © OMRON SOFTWARE Co.,Ltd. 1999-2002 All Rights Reserved
- 本機がテレビ画面に表示する平成丸ゴシック体は、財団法人日本規格協会を中心に制作グループが共同開発したものです。許可なく複製することはできません。
- この取扱説明書に記載されている各種名称、会社名、商品名などは各社の登録商標または商標です。

- あなたが録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。なお、この商品の価格には、著作権法の定めにより、私的録画補償金が含まれております。お問い合わせ先：(社)私的録画補償金管理協会 ☎ 03-3560-3107(代)
- この製品に使用されているソフトウェアに関する情報は、[機能選択]を押し、“その他の機能へ”→“メール/情報”→“ID表示”→“ソフト情報表示”をご参照ください。
- メールや購入記録、データ放送のポイントなどのデジタル放送に関する情報は、本機が記憶します。万一、本機の不都合によって、これらの情報が消失した場合、復元は不可能です。その内容の補償についてはご容赦ください。
- MPEG Audio Layer3 音声圧縮技術は、Fraunhofer IIS および THOMSON multimedia からライセンスを受けています。
- SD ロゴは商標です。
- Portions of this product are protected under copyright law and are provided under license by ARIS/SOLANA/4C.
- HDMI、HDMI ロゴ、および High-Definition Multimedia Interface は、HDMI Licensing LLCの商標または、登録商標です。

—このマークがある場合は—



ヨーロッパ連合以外の国の廃棄処分に関する情報

このシンボルマークはEU域内でのみ有効です。製品を廃棄する場合には、最寄りの市町村窓口、または販売店で、正しい廃棄方法をお問い合わせください。

故障かな！？

故障かな？と思ったら以下の項目を確かめてください。それでも直らないときや、症状が載っていないときはお買い上げの販売店にご連絡ください。

次のような場合は、故障ではありません。

- 周期的なディスクの回転音がする。(ファイナライズ時などに通常より回転音が大きくなる場合があります。)
- 電源切/入時や休止時(「HDD SLP」状態)、及び午前4時ごろ[「クイックスタート」が「入」のとき(→33)]に音がする。休止中の反応が遅い。
- 気象条件が悪いため、受信映像が乱れる。
- 早送り/早戻しすると映像が乱れる。
- BS/CS放送の一時的な休止による受信障害

こんなときは		ここを確かめてください	ページ
電源	電源が入らない	●電源プラグがコンセントから外れていませんか。 ●初期設定「クイックスタート」が「入」の場合、午前4時から数分間、本機は、動作を安定させるため、本機全体を自動的にリセットし、内部的に再起動します。その間、電源ボタンを含むすべてのボタン操作ができません。(午前4時に電源が入っていた場合や午前4時を含む録画予約がある場合を除く)	33 112
	自動的に電源が切れた	●節電機能(初期設定「自動電源[切]」)が設定されていませんか。 ●各種安全装置が働いていることがあります。本体の[電源0/I]を押し、電源を入れてください。	112 —
表示	表示が出ない	●初期設定「FL ディマー」が「オート」になっていませんか。「オート」の場合は、電源「切」時は表示部が消灯しています。	114
	表示が暗い	●初期設定の「FLディマー」で明るさを変えてください。	114
	時刻表示が「0:00」で点滅している	●時計を合わせてください。 ●内部のバックアップ電源が切れています。お買い上げの販売店にご相談ください。	97 —
	録画や再生時の時間表示が実際よりも少なく表示される	●録画や再生時の時間表示は、映像信号を基準に1秒を0.999秒(29.97フレーム)としており、実際の録画時間より若干短くなりますが、実際の録画には影響ありません。[例:1時間の番組(タイトル)の時間表示は約59分56秒となります。]	—
	電源「切」時に、表示部で「DATA」が点灯する	●番組データを受信中など自動的に放送情報を受信するために、点灯する場合があります。	42
	電源「切」時に、表示部で「TEL」が点灯する	●購入記録の送信など電話回線使用中です。	—
	残量表示が使用した量に比べて少なくなったり多くなったりするMP3の再生時間が実際と違う	●残量表示は実際より増減することがあります。録画モード「DR」で録画した場合はとくにばらつきが大きくなります。 ●DVD-R、+Rは、番組(タイトル)を消去しても残量は増えません。 ●DVD-RW(DVD-Video方式)は、最後に録画した番組(タイトル)を消去したときのみ残量が増えます。 ●DVD-R(VR方式)で編集を行うと、その編集情報が未記録部分に書き込まれるため、残量が減少します。編集をくり返すごとに減少は顕著になります。 ●DVD-R(DVD-Video方式)、+Rに録画や編集を約200回以上繰り返すと、残量が減ります。 ●早送り/早戻し中は、時間表示が正しく表示されないことがあります。	— — — — —
	表示部に「SELF CHECK」が表示され、ディスクが取り出せない	●以下の操作でディスクを取り出してください。 1、本体の[電源0/I]を押し電源を切る。(切れない場合は、本体の[電源0/I]を約10秒以上押し続けたままにしてください。) 2、本機の電源が「切」の状態、本体の[停止■]と[チャンネル]を同時に約5秒以上押し続けたままにする。(ディスクトレイが開きます。)	—
テレビ画面や映像	接続後、テレビの映りが悪くなった	●分配器を使っていませんか。市販のブースターで改善できることがあります。 ●アンテナ線が劣化していませんか。販売店にご相談ください。 ●「衛星アンテナ設定」が「個別」に設定されているときは、テレビ側のアンテナ電源も「入」にしてください。 ●LANケーブルとアンテナケーブルの距離を離してください。	— — — —
	映像が出ない 映像が乱れる	●接続やテレビ側の入力切り換えを確認してください。 ●プログレッシブ映像やハイビジョン映像に対応していないテレビに接続し、本機でそれらの映像を出力する設定をしていませんか。本体の[停止■]と[再生▶]を同時に5秒以上押し、設定を解除してください。 -D端子ケーブルで接続しているときは、「525i」出力になります。(初期設定「D端子出力解像度」が「D1」になります。) -HDMIケーブルで接続しているときは、「525p」出力になります。(初期設定「HDMI出力解像度」が「525p」になります。)	24-33 — 115
		●テレビのハイビジョン方式(MUSE)の端子に接続すると、音声か乱れたり、映らないことがあります。 ●お使いのテレビによっては、再生、停止などの操作時に画面にノイズが出る場合があります。 ●HDMI接続で4台以上つなぐと映像が映らなくなることがあります。接続台数を減らしてください。	— — —
		●初期設定「TVアスペクト」をお使いのテレビに合わせて設定してください。テレビ側の画面モードで変更できる場合もありますので、ご使用のテレビの説明書をご覧ください。 ●再生設定「映像」メニューで「プログレッシブ」を「切」にしてください。 効果がでない場合や「切」にできない場合は、初期設定「D端子出力解像度」を「D1」に、または「HDMI映像優先モード」を「切」に設定してください。 ●初期設定「ワイドモード」、「DVD-Video」、「DVD-RAM」の設定を確認してください。	115 75 39,40
	録画した番組(タイトル)の映像が縦に引き伸ばされる	●地上アナログ放送や、外部入力からの映像を以下のように録画した場合、16:9映像は4:3映像で記録されます。 -HDD、DVD-RAM、DVD-R(VR方式)に、初期設定「高速ダビング用録画」を「入」にして録画した場合(お買い上げ時の設定は「入」です。) -DVD-R(DVD-Video方式)、DVD-RW(DVD-Video方式)、+Rに録画した場合 初期設定「TVアスペクト」を「16:9フル」に設定すれば、16:9映像としてご覧になれます。テレビ側の画面モードで変更できる場合もありますので、ご使用のテレビの説明書をご覧ください。	— 113 — 38

	こんなときは	ここを確かめてください	ページ	
テレビ画面や映像	映像の左右の端が切れる または色が薄い	●表示領域の広いテレビでは、左右の映像が切れたり、色が薄くなったりします。	—	
	再生時の映像に残像が多い	●再生設定「映像」メニューの「インテグレイティッドDNR」を0にするか、「MPEG-DNR」を「切」にしてください。	75	
	プログレッシブ映像出力(525p、750p)、ハイビジョン映像出力(750p、1125i)時、映像の一部が二重にぶれて見える。	●映像そのものの編集方法や素材の状態に起因する症状ですが、インターレース出力では問題なく再生できます。初期設定「D端子出力解像度」を「D1」[525i(インタレース)で出力]にしてください。 「HDMI映像・音声出力」端子から映像出力時は、以下の手順で設定してください。 1、「HDMI映像・音声出力」端子以外の映像端子で接続する 2、初期設定「HDMI映像優先モード」を「切」にする 3、初期設定「D端子出力解像度」を「D1」にする	115 115	
	「HDMI 出力解像度」設定中、接続機器が対応している項目に「*」が表示されない	●接続する機器が対応していれば、「*」が表示されていない項目も選べます。	115	
	画質を調整しても映像が変わらない	●映像によっては効果が得られない場合があります。	—	
	画面メッセージが出ない	●初期設定「オンスクリーン表示[オート]」が「入」になっていますか。	114	
	ブルーバック(青い画面)にならない	●初期設定「UVブルーバック」が「入」になっていますか。	114	
	予約録画中の映像が映らない	●予約録画は電源の入/切にかかわらず実行されます。予約録画の内容を確認するには、電源を「入」にしてください。	—	
	ハウリング(ピー)音が出る	●モニター出力付きテレビに接続してディスクを再生するときは、本機の入力をモニター出力が接続されている外部入力以外に切り換えてください。	—	
	デジタル放送	デジタル放送が受信できない	●アンテナが正しく接続されていますか。後面の端子の接続が間違っていないかお確かめください。 ●アンテナ線やアンテナプラグが劣化していませんか。 ●B-CAS カードを正しく挿入していますか。	25 — 32
BS・110度CSデジタル放送が受信できない 映像や音が出ない、または映りが悪くなった		●BS・110度CSデジタル放送対応アンテナを使用していますか。BSデジタル放送のみを受信する場合でも、従来のBSアンテナでは受信できない場合があります。	25	
		●BS・110度CSデジタル放送に対応したアンテナケーブルや分配器、分波器、ブースターなどを使用していますか。 ●「アンテナ設定」が正しく設定されていますか。アンテナ入力レベルを調整してください。 ●風や振動により、アンテナの向きが変わっていませんか。アンテナを調整し、「アンテナ設定」でアンテナ入力レベルが最大になる角度にしてください。 ●着雪(アンテナ)、雨、雷雲などによる電波の減衰が考えられます。BS・110度CSデジタル放送は、雨や雷、雪などに弱く、一時的に映像や音声が止まったり、全く受信できなくなることがあります。天候の回復をお待ちください。 ●降雨対応放送になっていませんか。雨の影響により、衛星からの電波が弱くなると、放送によっては電波が弱くても受信可能な降雨対応放送に切り換わることがあります。降雨対応放送は画質、音質が少し悪くなります。天候が回復すれば、元の画質、音質に戻ります。 ●衛星アンテナ設定でアンテナ入力レベルの表示が白色で映らないときは、位相雑音の多いことが考えられます。お買い上げの販売店にご相談ください。 ●放送衛星のメンテナンスのため、一時的に放送が休止している場合があります。放送が開始されるまでお待ちください。	25 41 41 — —	
地上デジタル放送が受信できない		●お住まいの場所は、地上デジタル放送の放送エリアですか。地上デジタル放送は、現在の地上アナログ放送との混信を避けるために当初は非常に小さい出力電波で開始されるため受信エリアが限られます。また、受信障害がある環境では放送エリア内でも受信できない場合もあります。 ●地上デジタル放送に対応したUHFアンテナ、ブースターなどを使用していますか。現在の地上アナログ放送用のUHFアンテナは、視聴地域の特定チャンネルに対応している場合があり、地上デジタル放送用のUHFアンテナやデジタル対応のブースターおよび混合器などが必要になる場合があります。 ●UHFアンテナは地上デジタル放送の送信局に向いていますか。現在の地上アナログ放送の送信局と方向が違う地域があります。お買い上げの販売店にご相談ください。 ●風や振動により、アンテナの向きが変わっていませんか。アンテナを調整し、「アンテナ設定」でアンテナ入力レベルが最大になる角度にしてください。 ●本機の「アンテナ設定」の「ブースター電源」の設定を変更すると、受信できる場合があります。 ●共聴システムで使用の場合、共聴システムは地上デジタル放送に対応(パススルー方式)になっていますか。CATVの場合は、ご契約のCATV会社に、その他の場合は共聴システムの管理者にお問合せください。	— 25 — 41 41 —	
		字幕や文字スーパーがでない	●放送設定「字幕の設定」の「字幕」や「文字スーパー」が「オン」になっていますか。 ●字幕や文字スーパーのない番組を選局していませんか。字幕のある番組は、番組内容画面に「字幕」のアイコンが表示されています。	48 48
		WOWOW やスターチャンネルなどの有料放送が視聴できない	●有料放送の視聴には、放送局ごとに機器と受信契約が必要です。視聴契約手続きをしてください。 ●電話回線を正しく接続していますか。 ●放送設定「電話設定」を正しく行っていますか。	52 31 105
			デジタル放送受信時の音量、またはデジタル放送を録画した番組の再生時の音量が小さい	●デジタル放送はアナログ放送に比べ、音量が小さいときがあります。

故障かな!?

困ったとき

故障かな！？ (つづき)

	こんなときは	ここを確かめてください	ページ
音声	音が出ない 聞きたい音が出ない 音が小さい、おかしい	<ul style="list-style-type: none"> ●接続や初期設定「デジタル出力」の設定を確認してください。アンプに接続しているときは、入力切替なども確かめてください。 ●音声選択が間違っていないですか。 -[音声]を押して、正しい音声を選んでください。 -(デジタル放送のマルチ音声のみ)「信号切替」の「音声」で、正しい音声を選んでください。 ●以下の場合には再生設定「音声」メニューで「サラウンド」を「切」にしてください。 -カラオケディスクなど、サラウンド効果が出ないディスクの場合 -二重放送の番組(タイトル)を再生する場合 ●ディスク側で音声の出力方法が制限されていませんか。(ダウンミックス禁止のディスクなど。表示窓に“D.MIX”が表示されません) ダウンミックスが禁止されたマルチチャンネルディスクは、HDMIケーブルで、CPPMIに対応したHDMI Ver1.1規格のアンプと接続する場合を除き、本機では正常に再生できません。ディスクのジャケットなどを確認してください。DVD-A ●「デジタル音声出力」または「HDMI映像・音声」端子から音声出力時は、音声効果がBitstream信号には動きません。 ●HDMI接続で4台以上つなぐと音声止まる場合があります。接続台数を減らしてください。 ●テレビと本機をHDMIケーブルで接続し、音声をその他の端子から出力する場合は、初期設定「HDMI音声出力」を「切」にしてください。 ●HDMIケーブルでアンプと接続時に音声が乱れる場合は、初期設定「HDMI接続スピーカー設定」で、本機とアンプのスピーカーの有無とサイズをスピーカーが接続されている状態に合わせて設定してください。 ●HDMIケーブルで接続している場合、お使いの機器によっては異音が生じる場合があります。 ●番組、放送によっては音が小さい場合があります。 	38, 114 48, 71 49, 74 75 — 30 — — 40 114 — —
	音声切り換えられない	<ul style="list-style-type: none"> ●地上アナログ放送を以下のように録画した場合、二重放送の主/副音声は、録画前に初期設定「二重放送音声記録」で選ばれていたほうのみ記録されます。再生時に切り換えることはできません。 -HDD、DVD-RAM、DVD-R(VR方式)に、初期設定「高速ダビング用録画」を「入」にして録画した場合(お買い上げ時の設定は「入」です) -DVD-R(DVD-Video方式)、DVD-RW(DVD-Video方式)、+Rに録画した場合 ●デジタル放送を録画モード「XP」～「EP」、「FR」で録画した場合、マルチ音声は、録画前に「信号切替」(または「信号設定」)の「音声」で選ばれていたほうのみ記録されます。再生時に切り換えることはできません。 ●録画モードがXPで、初期設定「記録音声モードの設定[XP時]」が「LPCM」の場合、音声を切り換えることはできません。 ●以下の場合、地上アナログ放送は音声の切り換えができません。 -初期設定「高速ダビング用録画」が「入」の場合(お買い上げ時の設定は「入」です) -「DVD」を選択中、ディスクトレイにDVD-R(DVD-Video方式)、DVD-RW(DVD-Video方式)や+Rが入っている場合 ●光デジタルケーブルまたはHDMIケーブルでアンプと接続していませんか。初期設定「Dolby Digital」が「Bitstream」のときは切り換えできません。「PCM」に設定するか音声コードで接続してください。 ●ディスク制作者の意図により音声切り換えられないディスクもあります。 	— 113 — 49, 61 114 113 — 114 —
ボタン操作	テレビが操作できない リモコンが働かない	<ul style="list-style-type: none"> ●テレビのメーカー番号が異なっていませんか。 ●電池が入っていますか。電池が切れていませんか。 ●本体のリモコン受信部に向けて操作していますか。 ●リモコンと本体の間に障害物(ラックなどの色つきガラスも含む)などありませんか。 ●受信部に日光などの強い光が直接当たっていませんか。 ●本体とリモコンのリモコンモードが異なっていませんか。 <div style="text-align: center;">  </div> <p>リモコン操作で本体表示窓のこの数字のボタンと[決定]を同時に2秒以上押したままにしてください。</p>	43 20 20 — — 43
	操作できない	<ul style="list-style-type: none"> ●HDD、DVDまたはSDドライブを間違えて選んでいませんか。 ●「かんたん設置設定」が正しく終了しましたか。お買い上げ後、初めて電源を入れたときに行う「かんたん設置設定」を、最後まで行ってください。 ●ディスクによっては、一部操作ができません。 ●本体表示窓に“U59”が点灯時は本体内部温度が高くなっています。“U59”が消えるまで待ってください。 ●安全装置が働いている場合があります。本体の[電源ON/I]を押して、電源を入/切してください。切れない場合は約10秒押したままにするか、電源プラグを抜き、約1分後に入れてください。 ●ダウンロードが実行中ではありませんか。(本体表示窓に“DOWNLOAD”が表示)ダウンロードが終了するまでお待ちください。 	— 34 — — — —

こんなときは		ここを確かめてください	ページ
ボタン操作	ディスクが取り出せない	<ul style="list-style-type: none"> ●録画中になっていませんか。 ●本機の故障が考えられます。電源「切」状態で本体の[停止■]と[チャンネル]を同時に約5秒以上押したままにするとディスクトレイが開きます。ディスクを取り出し、お買い上げの販売店へご相談ください。 	— —
	起動が遅い	<ul style="list-style-type: none"> ●HDDが休止状態になっていませんか(本体表示窓に“HDD SLP”と表示)。 	—
	DVD-RAMの読み込み時間が長い	<ul style="list-style-type: none"> ●本機ではじめて使用するディスクや、長時間使用しなかったディスクは、読み込み時間が長くなることがあります。 	—
録画や予約、ダビング	録画できない	<ul style="list-style-type: none"> ●ディスクが入っていますか。または録画できないディスクが入っていませんか。 ●フォーマットされていないDVD-RAM、DVD-RWが入っていませんか。 ●ディスクやカートリッジに誤消去防止(プロテクト)が設定されていませんか。 ●ディスク残量がない場合や、番組(タイトル)数が最大数になっている場合は録画できません。[不要な番組(タイトル)を消去するか、新しいディスクを使ってください] ●ファイナライズ後のDVD-R、DVD-RW(DVD-Video方式)、+RまたはDVD-RW(VR方式)に録画しようとしていませんか。DVD-RWはフォーマットするとくり返し録画できます。 ●ディスクの出し入れや電源の入/切を約50回以上くり返したDVD-R、DVD-RW(DVD-Video方式)や+Rは、録画や編集ができなくなることがあります。 ●本機で録画したDVD-Rは、他の当社製DVDレコーダーで追記できない場合があります。 ●以下のような録画に制限のある番組を録画しようとしていませんか。 <ul style="list-style-type: none"> - [1回だけ録画可能]な番組。HDD または CPRM 対応の DVD-RAM、DVD-R(VR方式) にのみ録画できます。DVD-R(DVD-Video方式)、DVD-RW(DVD-Video方式)、+R には録画できません。 - 録画禁止の番組 - 録画購入の必要がある番組 ●デジタル放送のラジオ番組やデータ放送の番組は録画できません。 	6 91 90 71、77 91 — — — —
	Gコード予約できない 予約録画ができない	<ul style="list-style-type: none"> ●予約内容が間違っていないですか。予約録画の時間が重なっていませんか。 ●予約録画の待機状態になっていませんか。本体表示窓に“⊖”が点灯していない場合は、[タイマー切/入 ⊕]を押して“⊖”を点灯させてください。 ●ガイドチャンネルが正しく設定されていますか。 ●同じガイドチャンネルが複数のチャンネルに設定されていませんか。不要な方を削除してください。 ●時計が合っていますか。 ●「番組追従」が正しく設定されていますか。時間変更や延長があった番組を予約録画する場合、これらが正しく設定されていないと、番組の一部が録画されない場合があります。 ●フォーマット中、ダウンロード実行中など中断できない操作の実行中は予約録画は実行されません。 	65 60 - 64 101 101 97 61 —
	デジアナどっちも録りができない (2番組を同時に録画できない)	<ul style="list-style-type: none"> ●デジタル放送(地上デジタル・BS・CS1・CS2)を録画モード「XP」~「EP」、 「FR」のいずれかで録画しているときは、アナログ放送(地上アナログ・外部入力)を録画することはできません。 ●高速ダビング中は、1番組のみ録画可能です。 	66 —
	録画モードが選べない	<ul style="list-style-type: none"> ●初期設定「デジタル放送録画モードDR固定」が「入」になっていませんか。 	113
	[停止■]を押しても、録画が停止しない	<ul style="list-style-type: none"> ●予約録画実行中は[タイマー切/入 ⊕]を押してください。(本体表示窓の“⊖”消灯) 	60 - 64
	予約録画が終わっても、予約内容が消えない	<ul style="list-style-type: none"> ●毎日・毎週予約のときは予約内容が残ります。 ●予約が正しく終了しなかった場合は、「一部未実行」などのアイコンが表示されます。取消し操作をしてください。(翌々日の午前4時をすぎると消えます。) 	61 65
	録画した番組(タイトル)の一部、またはすべてが消えた	<ul style="list-style-type: none"> ●録画や編集中に停電や電源コードが抜けるなどで電源が切れませんでしたか。番組(タイトル)が消えたり、ディスクが使えなくなる場合があります。フォーマット(HDD RAM RW(V))するか、新しいディスクを使ってください。[当社では、消えた番組(タイトル)や使えなくなったディスクは補償できません。] 	91
	DVD-R(DVD-Video方式)、 DVD-RW(DVD-Video方式)、 +Rに高速モードでダビングできない	<ul style="list-style-type: none"> ●HDDへの録画前に初期設定「高速ダビング用録画」を「切」に設定しませんでしたか。(お買い上げ時の設定は「入」です。) ●録画モード「DR」で録画した番組(タイトル)は高速ダビングできません。 	113 —
	高速モードでのダビングに時間がかかる	<ul style="list-style-type: none"> ●高速記録に対応していないディスクを使っていませんか。高速記録対応ディスクでも、ディスクの状態によっては最高速にならない場合があります。 ●番組(タイトル)数が多い場合は時間がかかります。 	— —

故障かな!? (つづき)

困ったとき

故障かな！？ (つづき)

こんなときは	ここを確かめてください	ページ
番組表(Gガイド)	<p>番組表(Gガイド)が表示されない 8日分表示されない</p> <ul style="list-style-type: none"> ●本機を初めてご使用のときや、約1週間以上本機の電源コードを抜いて使用していなかった場合は、番組表(Gガイド)が表示できません。本機はデジタル放送の「アンテナ設定」を正しく設定した上で、電源「切」の状態では番組表(Gガイド)データを自動受信します。(1日程度かかる場合があります。)本機をご使用にならないときは、電源を「切」にしてください。 ●地上アナログ放送の番組表(Gガイド)であっても、衛星アンテナを接続し、BSデジタル放送が受信できる必要があります。 ●地上デジタル放送の番組表(Gガイド)は、表示させたい局を選んで、[決定]を押すと表示できます。 ●放送設定「番組表設定」を確認してください。 <ul style="list-style-type: none"> -「Gガイド受信確認」で、番組表(Gガイド)の受信スケジュールなどを確認してください。 -「番組表受信設定」で「BS908」が設定されている必要があります。(2005年6月現在) ●時計が合っていますか。 ●お住まいの地域の受信状態に問題がある場合(電波状態が弱い場合など)は、番組表(Gガイド)データを取得できないことがあります。ブースターを使用することで改善できる場合もありますので、販売店にご相談ください。 	41, 42 — 47 — 96 96 97 —
	<p>番組表(Gガイド)に表示されない 放送局がある</p> <ul style="list-style-type: none"> ●放送局名が正しく設定されていない場合は、番組表(Gガイド)に正しく表示されません。放送局コードを入力して正しい放送局名を表示させてください。 ●放送設定「Gガイド地域設定」で設定した地域に登録されていない放送局は、映像が受信できる場合でも、番組表(Gガイド)に放送内容は表示されません。 	101, 125 96, 124
	<p>番組表(Gガイド)に“”が表示されない</p> <ul style="list-style-type: none"> ●番組表(Gガイド)を使って予約した場合のみ表示します。ただし、「毎週予約」を設定した場合は表示されません。 	61
	<p>録画した番組(タイトル)とタイトル名が合っていない</p> <ul style="list-style-type: none"> ●予約設定後に番組内容が変更されても、予約時のタイトル名で録画されます。 	—
	再生	<p>再生ができない。すぐに停止する</p> <ul style="list-style-type: none"> ●ディスクを正しく入れていますか。(裏表が逆になっているなど)またはディスクが汚れていませんか。 ●本機で使えないディスク、未記録ディスクが入っていませんか。 ●他機でフォーマットのみ行った+RWが入っていませんか。 ●他の当社製DVDレコーダーでDVD-RAMに録画した「1回だけ録画可能」の番組(タイトル)は、本機のHDDへダビングできる場合がありますが、著作権保護のため再生できません。 ●DVD-RAMにEP(8H)モードで録画した場合、DVD-RAM再生対応のDVDプレーヤーでも再生できないことがあります。この場合は、EP(6H)モードで録画してください。 ●静止画を含むMP3は再生できないことがあります。
<p>再生の映像が乱れたり、正しく再生されない</p> <ul style="list-style-type: none"> ●天候等により電波状態の悪い状態で録画した番組を再生していませんか。 ●録画モードの異なるタイトルやプレイリストのチャプターのつなぎ目、アスペクト比(映像の縦横比)、解像度(525i, 525p, 750p, 1125i)の異なるつなぎ目では一瞬映像が乱れたり黒い画面になる場合があります。 		— —
<p>映像や音声が一瞬止まる</p> <ul style="list-style-type: none"> ●プレイリストのチャプターのつなぎ目を再生すると起きます。 ●高速モードでダビングしたファイナライズ後のDVD-R(DVD-Video方式)、DVD-RW(DVD-Video方式)、+Rでは、部分消去をした部分やチャプターのつなぎ目で起きることがあります。 ●シーンの切り換わりで、音声や映像が切れたりすることがあります。 		— — —
<p>録画した番組(タイトル)が再生ナビ画面に表示されない</p> <ul style="list-style-type: none"> ●HDD RAM 他の画像一覧を表示していませんか。「ビデオDR」(HDDのみ)または「ビデオ」一覧に切り換えてください。 <ul style="list-style-type: none"> -「ビデオDR」(HDDのみ): 録画モード「DR」で録画された番組(タイトル) -「ビデオ」: 録画モード「XP」~「EP」、「FR」で録画された番組(タイトル) 		68
<p>【データ】を押してもデータ放送画面が出ない</p> <ul style="list-style-type: none"> ●本機では再生中にデータ放送画面を出すことはできません。 		—
<p>DVDビデオを再生できない</p> <ul style="list-style-type: none"> ●視聴制限が設定されていませんか。初期設定「視聴制限」を変更してください。 		113
<p>音声言語や字幕言語が切り換えられない</p> <ul style="list-style-type: none"> ●ディスクに複数の言語が収録されていますか。 ●本機の設定画面ではなく、ディスクのメニュー画面でのみ切り換えられるディスクもあります。 		— 69
<p>字幕が出ない</p> <ul style="list-style-type: none"> ●録画モード「DR」で録画した番組(タイトル)の場合、ディスクに字幕が収録され、再生設定「ディスク」メニュー、「信号切換」の「字幕」が「オン」になっていますか。 ●録画モード「XP」~「EP」、「FR」のいずれかで録画した番組(タイトル)の場合、録画時に「字幕」を「オン」にし、字幕を記録しましたか。録画時の設定のまま記録され、再生時には切り換えできません。 ●市販ディスクや他機で録画したディスクの場合、ディスクに字幕が収録され、再生設定「ディスク」メニューの「字幕情報」が「入」になっていますか。 		74 49, 61 74
<p>アングルを切り換えられない</p> <ul style="list-style-type: none"> ●ディスクに複数のアングルが収録された場所以外では切り換わりません。 		—
<p>DVDビデオの視聴制限の暗証番号を忘れた 視聴制限を解除したい</p> <ul style="list-style-type: none"> ●視聴制限の内容をお買い上げ時の状態に戻してください。DVDドライブを選び、[▲開/閉]を押してトレイが開いている状態で、本体の[録画●]と[再生▶]を同時に5秒以上押してください。(表示窓に“INIT”が表示) 		—

こんなときは		ここを確かめてください	ページ
再生	早見再生ができない	<ul style="list-style-type: none"> ●音声ドルビーデジタル以外の場合は働きません。 ●録画モードが「XP」または「FR」での録画中は働きません。RAM ●録画モード「DR」で録画した番組(タイトル)には働きません。 	— — —
	自動CM早送りが働かない	<ul style="list-style-type: none"> ●録画内容により、正しく働かないことがあります。 ●早見再生中は働きません。 ●録画モード「DR」で録画した番組(タイトル)には働きません。 ●最大49回働きます。[HDD]:1番組(タイトル)あたり49回/RAM:ディスク1枚あたり49回]それを超えた場合は働きません。 	— — — —
	続き再生メモリー機能が働かない	<ul style="list-style-type: none"> ●本体表示窓の“再生”が点滅していないときは働きません。 ●記憶した位置は、電源を切ったりディスクトレイを開けると解除されます。プレイリストの場合は、番組(タイトル)やプレイリストを編集したときも解除されます。 	— —
編集・整理	番組(タイトル)を消去しても残量が増えない	<ul style="list-style-type: none"> ●DVD-Rや+Rは消去しても残量は増えません。 ●DVD-RW(DVD-Video方式)は、最後に録画した番組(タイトル)を消去したときのみ、残量が増えます。途中の番組(タイトル)を消去しても残量は増えません。 ●DVD-RAMドライブなどで記録したパソコンのデータはタイトル消去では消去できませんので、ディスクの残量は増えません。必要であれば、フォーマットしてください。 	— — 91
	編集できない	<ul style="list-style-type: none"> ●HDDに空き容量がないと、HDDの編集ができなくなることがあります。不要な番組(タイトル)を消去して空き容量を作ってください。 ●タイトルやチャプターが最大数を超過していませんか。 	71、77 54
	フォーマットできない	<ul style="list-style-type: none"> ●ディスクが汚れていませんか。クリーニングクロス(別売)できれいにふいてください。 ●本機で使えないディスクを使っていませんか。 	11 8
	チャプターが作成できない 部分消去のイン点、アウト点が設定できない	<ul style="list-style-type: none"> ●作成したチャプター情報は、電源を切るときまたはディスクを取り出すときなどにディスクに書き込まれるため、停電などが発生すると記録されません。 ●イン点とアウト点の間が短い場合や、イン点がアウト点の後ろにある場合は設定できません。 ●静止画部分では作成できません。 	— — —
	タイトル名が入力できない	<ul style="list-style-type: none"> ●タイトル名には文字数の制限があります。 	92
	チャプターが消去できない	<ul style="list-style-type: none"> ●チャプターの範囲が小さくて消去できない場合は、「チャプター結合」でチャプター範囲を大きくすると消去できます。 	78
	プレイリストが作成できない	<ul style="list-style-type: none"> ●番組(タイトル)が静止画を含む場合は、プレイリストの編集元としてすべてのチャプターを一度に選ぶことはできません。個々のチャプターは選べます。 ●録画モード「DR」で録画した番組(タイトル)では作成できません。 	— —
	サムネイルが表示されない	<ul style="list-style-type: none"> ●DVD-R(DVD-Video方式)や+Rはファイナライズすると、ファイナライズする前まで再生ナビで表示されていたサムネイルはなくなります。 	91
写真	再生ナビ画面を表示できない	<ul style="list-style-type: none"> ●デジアナどっちも録り中や1倍速でダビング中はできません。 	—
	編集やフォーマットができない	<ul style="list-style-type: none"> ●カードのプロテクトを解除してください。(カードによっては、プロテクトを設定していても、画面に「書き込み禁止設定オフ」と表示される場合があります。) 	90
	カードの内容を読めない	<ul style="list-style-type: none"> ●本機で対応していないフォーマットのカードを入れていませんか。(カードの内容が壊れている場合もあります。) ●他の機器ではFAT12またはFAT16で、または本機でフォーマットしてください。 ●本機で対応していないフォルダ階層や拡張子になっていませんか。 ●本機の電源を入れ直してください。 ●本機では8MB~1GBまでのSDメモリーカードが使用できます。 	9 91 9、128 — 9
	ダビングや消去、プロテクトに時間がかかる	<ul style="list-style-type: none"> ●ファイル数やフォルダの数が多い場合、数時間かかることがあります。 ●ダビングや消去をくり返していると、時間がかかる場合があります。 ●カードやディスクをフォーマットしてください。 	— 91
その他	電話機にノイズ(雑音)が入る 電話回線につないでいるときに 電話機やファクシミリの呼び出し音になる	<ul style="list-style-type: none"> ●付属のモジュラーケーブル分配器を使用すると、一部の電話機やファクシミリでこの症状が出る場合がありますが、市販の自動転換器(パソコン対応用も含む)または電話回線用ノイズフィルター(雑音防止器)で改善される場合があります。詳しくはご使用の電話機やファクシミリなどのメーカーにご相談ください。 	—
	ダウンロードができない	<ul style="list-style-type: none"> ●ダウンロードは、本機の電源を「切」にした状態で行われます。 	99
	ダウンロードを行ったら、受信できなくなった	<ul style="list-style-type: none"> ●ダウンロードの内容によっては、各種設定がお買い上げ時の設定値に戻る場合があります。再度設定をやり直してください。 	99

故障かな!?(つづき) / お手入れ

お手入れ

■録画 / 再生用レンズが汚れたとき

長期間使用すると、レンズにほこりなどが付着し、正常な録画・再生ができなくなることがあります。使用環境や回数にもよりますが、約1年に一度、レンズクリーナー(→裏表紙)でほこりなどの除去をおすすめします。使いかたは、レンズクリーナーの説明書をお読みください。
●クリーニング中に音がすることがありますが故障ではありません。

■本体が汚れたとき

柔らかい布でふいてください。
●アルコールやシンナーは使わないでください。
●化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。

困ったとき

主な仕様

待機時消費電力: クイックスタート「入」時 約 18.8 W※ ¹ (電源「切」時) [約 19 W (時刻表示点灯時) 約 18 W (時刻表示消灯時)] クイックスタート「切」時 約 3.3 W※ ¹ (電源「切」時) [約 3.8 W (時刻表示点灯時) 約 1.5 W (時刻表示消灯時)]	
電源	AC 100 V 50/60 Hz
消費電力	DMR-EX300 約 47 W DMR-EX100 約 45 W
外形寸法 (幅×奥行×高さ)	430 mm×396 mm×79 mm
質量	DMR-EX300 約 5.6 kg DMR-EX100 約 5.5 kg
許容周囲温度	+ 5 ~ 40 °C
許容相対湿度	10 ~ 80%RH (結露なきこと)
記録可能なディスク	<ul style="list-style-type: none"> ●DVD-RAM: Ver.2.0 Ver.2.1/3x-SPEED DVD-RAM Revision 1.0 Ver.2.2/5x-SPEED DVD-RAM Revision 2.0 ●DVD-R: for General Ver.2.0 for General Ver.2.0/4x-SPEED DVD-R Revision 1.0 for General Ver.2.x/8x-SPEED DVD-R Revision 3.0 ●DVD-RW: Ver.1.1 Ver.1.1/2x-SPEED DVD-RW Revision 1.0 Ver.1.2/4x-SPEED DVD-RW Revision 2.0 ●+R: Ver.1.0 Ver.1.1 Ver.1.2
記録方式	<ul style="list-style-type: none"> ●DVD-RAM: DVDビデオレコーディング規格準拠 ●DVD-R: DVDビデオ規格準拠、 DVDビデオレコーディング規格準拠 ●DVD-RW: DVDビデオ規格準拠
記録時間	(4.7 GB ディスク使用時) 最大 8 時間 XP : 約 1 時間、 SP : 約 2 時間、 LP : 約 4 時間、 EP : 約 6 時間または約 8 時間 (内蔵 HDD 使用時) DMR-EX300 最大 709 時間 DR : 約 36 時間(転送レート 24 Mbps 時)、 XP : 約 89 時間、 SP : 約 177 時間、 LP : 約 355 時間、 EP : 約 532 時間または約 709 時間 DMR-EX100 最大 355 時間 DR : 約 18 時間(転送レート 24 Mbps 時)、 XP : 約 44 時間、 SP : 約 89 時間、 LP : 約 177 時間、 EP : 約 266 時間または約 355 時間
再生可能なディスク	<ul style="list-style-type: none"> ●DVD-RAM ●DVD-R ●DVD-RW ●+R ●+RW ●DVD-Video ●DVD-Audio ●CD-DA ●VCD ●CD-R/RW(MP3、CD-DA、VCD、JPEG フォーマット記録のディスク)
内蔵 HDD 容量	DMR-EX300 400 GB DMR-EX100 200 GB
時計	クォーツ制御 24 時間表示 デジタル表示
プログラム数	1 ヶ月 32 プログラム
停電保証期間	約 5 年

音のエチケット

楽しい音楽も時と場所によっては気になるものです。特に静かな夜間には窓を閉めたり、ヘッドホンをご使用になるのも一つの方法です。



音のエチケット
シンボルマーク

この仕様は、性能向上のため変更することがあります

映像

記録圧縮方式	MPEG 2 (Hybrid VBR)
映像入力	入力端子 : 3 系統 入力レベル : 1.0 Vp-p (75 Ω)
S 映像入力	入力端子 : 3 系統 Y 入力レベル : 1.0 Vp-p (75 Ω) C 入力レベル : 0.286 Vp-p (75 Ω)
映像出力	出力端子 : 2 系統 出力レベル : 1.0 Vp-p (75 Ω)
S 映像出力	出力端子 : 2 系統 Y 出力レベル : 1.0 Vp-p (75 Ω) C 出力レベル : 0.286 Vp-p (75 Ω)
D1/D2/D3/D4 映像出力 (525i/525p/1125i/750p)	出力端子 : 1 系統 Y 出力レベル : 1.0 Vp-p (75 Ω) PB/CB 出力レベル : 0.7 Vp-p (75 Ω) PR/CR 出力レベル : 0.7 Vp-p (75 Ω)
HDMI 映像・音声出力	出力端子 : 1 系統(19 ピン)

音声

記録・再生圧縮方式	Dolby Digital : 2 ch 記録 リニア PCM(XP モードのみ切り換え可) : 2 ch 記録 MPEG2 AAC(デジタル放送で DR モードのみ)
アナログ入力	入力端子 : 3 系統、LINE(ピンジャック) 基準入力 : 309 mVrms 入力レベル FS : 2 Vrms(1 kHz、0 dB、47 kΩ)
アナログ出力	出力端子 : ●2 ch 出力(ミックス音声) : 2 系統、LINE(ピンジャック) 基準出力 : 309 mVrms 出力レベル FS:2 Vrms(1 kHz、0 dB、10 kΩ 負荷)
デジタル出力	出力端子 : 1 系統、光コネクタ (PCM、ドルビーデジタル、DTS、MPEG2 AAC 対応)

その他の端子

LAN 端子	10BASE-T/100BASE-TX
電話回線(モジュラー)端子	V.22bis(2400 bps、着呼機能なし)

テレビジョン方式

映像方式	NTSC 方式 525 本 60 フィールド デジタルハイビジョン: 地上デジタル映像方式(日本)、 衛星デジタル放送方式(日本)
アンテナ受信入力	地上アナログ入力 90 MHz ~ 770 MHz 75 Ω (VHF : 1 ~ 12 CH UHF : 13 ~ 62 CH CATV : C13 ~ C63 CH) 地上デジタル入力 90 MHz ~ 770 MHz 75 Ω (VHF : 1 ~ 12 CH UHF : 13 ~ 62 CH CATV : C13 ~ C63 CH) BS・110 度 CS デジタル -IF 入力 1032 MHz ~ 2071 MHz(IF 入力周波数) 75 Ω 電源供給 (右旋円偏波時:DC15 V、最大 4 W/ 左旋円偏波時:DC11 V、最大 3 W)

カード機能

静止画(JPEG、TIFF)

スロット	SD メモリーカード
対応カード	SD メモリーカード※ ² マルチメディアカード
対応フォーマット	FAT12、FAT16
画像ファイル形式	●JPEG ベースライン方式 [DCF(Design rule for Camera File system) 準拠] ●TIFF(非圧縮 RGB 点順次)対応 ●DPOF 対応
画素数	34×34 ~ 6144×4096 サブサンプリング 4:2:2、4:2:0
解凍時間※ ³	約 7 秒(200 万画素、JPEG)

カードの使用領域は、表示容量より少なくなります。

※¹ VTR の省エネ法に定める計算式による待機時消費電力値を示す。
※² miniSD™ カードを含む(miniSD™ アダプター装着時)
※³ 解凍時間は使用環境(ファイル数・圧縮率など)によって多少長くなる場合があります。

「故障かな!？」に従ってご確認のあと修理が必要になったときは、裏面の「修理診断カルテ」にご記入のうえ、製品に添付していただきますようお願いいたします。



修理診断カルテ

ご記入日： 年 月 日

修理をご依頼される場合は、円滑な対応をさせていただくために、下記内容をご記入のうえ、製品に添付していただきますようお願いいたします。

HDDは大変デリケートな部品です。細心の注意を払って修理を行いますが、修理過程においてやむを得ず記録内容が失われたり、故障状態によってはHDDの初期化（出荷状態に戻すため、記録内容は全て失われます。）や交換が必要な場合があります。このような場合、記録内容（データ）の修復などはできません。あらかじめご了承ください。

<商品に関して>

機種名	製造番号 (保証書または本体後面に記載)		
お買い上げ日	年 月 日	保証書添付	<input type="checkbox"/> 有り <input type="checkbox"/> 無し

<確認事項>

修理代金の見積り (有償修理時のみ)	<input type="checkbox"/> 不要 <input type="checkbox"/> _____ 万円以上必要 <input type="checkbox"/> 必要
修理ご依頼時の 添付品	(本体以外の添付品をご記入ください。) <input type="checkbox"/> 電源コード <input type="checkbox"/> リモコン <input type="checkbox"/> ディスク <input type="checkbox"/> その他 _____

設定項目の 初期化	修理の際に、初期設定、録画予約などを出荷状態に戻さなければならない場合があります。あらかじめご了承ください。		
HDDの初期化 (録画内容の消去)	修理の際に、HDDを出荷状態に戻さなければならない場合があります。(記録内容は全て失われます。) HDDの初期化に同意されますか。 <input type="checkbox"/> 同意する <input type="checkbox"/> 同意しない (初期化しないと修理ができない場合があります。)		ご署名 (印)

<不具合症状について>

不具合症状	(発生症状をなるべく詳しく、具体的にご記入ください。) 例：HDDからDVD-Rへ高速モードでダビング時、途中で止まった。		
発生条件	<発生条件> 1. <input type="checkbox"/> HDD <input type="checkbox"/> DVD (下欄※に詳細をご記入ください。) 2. <input type="checkbox"/> 録画時 <input type="checkbox"/> 再生時 <input type="checkbox"/> ダビング時 (HDD⇄DVD) <input type="checkbox"/> 本機のチューナーからの録画 <input type="checkbox"/> 外部入力からの録画 (ビデオからのダビングや外部チューナーからの録画など)	<エラー表示> <input type="checkbox"/> 有り <input type="checkbox"/> テレビ画面 表示内容： _____ <input type="checkbox"/> 本体表示窓 表示内容： _____ <input type="checkbox"/> 無し	
発生頻度	<input type="checkbox"/> 常時 <input type="checkbox"/> 時々 <input type="checkbox"/> _____ 回に _____ 回位		

<※DVDディスクに関して> 正確な診断を行うために、できるだけ症状の発生したディスクの添付をお願いします。

発生ディスク	<input type="checkbox"/> DVD-RAM メーカー名： <input type="checkbox"/> DVD-R メーカー名： <input type="checkbox"/> DVD-RW メーカー名： <input type="checkbox"/> +R メーカー名： <input type="checkbox"/> DVDビデオ タイトル： <input type="checkbox"/> その他	品番： 品番： 品番： 品番： ディスクNo.：
発生箇所	<input type="checkbox"/> 最初から再生できない <input type="checkbox"/> _____ 分 _____ 秒位の部分から症状が発生	<input type="checkbox"/> タイトルNo.： <input type="checkbox"/> チャプターNo.：

<接続テレビに関して>

接続テレビ	テレビメーカー名： 接続端子： <input type="checkbox"/> ビン端子 <input type="checkbox"/> S端子 <input type="checkbox"/> D端子 <input type="checkbox"/> HDMI端子 <input type="checkbox"/> その他	機種名：
-------	---	------

松下電器産業株式会社 ネットワーク事業グループ

さくいん

あ	アイコン一覧..... 118	た	タイムワープ..... 59、71	ま	マイラインプラス..... 106
	アンテナ線の接続..... 25		ダウンロード予約..... 99		マニュアル設定(地上アナログ
	暗証番号		ダビング..... 82		チャンネル設定)..... 101
	視聴制限(番組)..... 50		ビデオやビデオカメラから..... 87		マルチジョグ..... 23
	視聴制限(DVD ビデオ)..... 113		地域設定..... 34、98		文字スーパード..... 48、117
	アンテナレベル		地上アナログ放送..... 12		文字入力..... 92
	地上デジタルアンテナ..... 41		接続..... 25		タイトル名..... 63、77
	衛星アンテナ..... 41		設定..... 35		ディスク名..... 90
	衛星アンテナ設定..... 36、41		修正..... 100		フォルダ名(写真)..... 81
	枝番号..... 45		チャンネル一覧表..... 120		プレイリスト名..... 80
	オート設定(地上アナログ		放送局コード一覧表..... 125	や	郵便番号..... 34、98
	チャンネル設定)..... 100		地上デジタル放送..... 12		有料放送
	お好み選局..... 44、51		接続..... 25		見る..... 52
	お好みページ..... 96		設定..... 35		購入した番組の確認..... 94
	お知らせメール..... 94		修正..... 102		購入履歴の送信結果の確認..... 95
	追っかけ再生..... 59		チャンネル一覧表..... 122		用語解説..... 128
	お手入れ..... 141		チャプター..... 76、78		予約の確認・取消し・修正..... 65
	音声		チャンネル設定..... 100	ら	リージョン番号..... 8
	切り換え..... 48、71		チャンネルの微調整..... 101		リピート再生..... 75
	メニュー..... 75		ディスクの再生方法(再生設定)..... 74		リモコンモード..... 43
か	回線設定..... 105		データ放送..... 53、96、128		リリーフ(代替)録画..... 61
	外部入力 NR..... 75		デジタル音声出力(光)端子..... 30		録画する
	画質選択..... 75		デジタル放送録画モードDR 固定..... 113		録画中に再生する
	かんたん設置設定..... 34		テレビを本機のリモコンで操作する..... 43		(追っかけ再生 / 同時録画再生 /
	クイックスタート..... 112		電話会社設定..... 106		タイムワープ)..... 59
	ゲートウェイアドレス..... 108、128		電話回線の接続..... 31		録画の予約..... 60～64
	ケーブルテレビ(CATV)..... 29		電話設定..... 105		録画モード(画質と記録時間)..... 54
	地域設定..... 98		同時録画再生..... 59	わ	ワンタッチダビング..... 83
	高速(ダビング)..... 82	な	ネットワーク	A	AAC..... 114、129
	高速ダビング用録画..... 113		接続..... 107		ADSL モデム..... 107
	購入記録..... 94、95		設定..... 108		B-CAS カード..... 19
	購入累計額..... 94	は	番組表(Gガイド)を		挿入..... 32
	語句登録..... 93		使って予約録画..... 60		テスト..... 99
	個人情報リセット..... 111		早送り / 早戻し(サーチ)..... 70		番号を見る..... 95
	コマ送り / コマ戻し..... 70		早見再生..... 70	B	BS デジタル放送..... 12
	コンポーネント(色差)ビデオ入力..... 27		番組追従..... 61		接続..... 25
さ	再生する		番組表(Gガイド)	C	CPRM..... 14、129
	写真..... 72		検索(ジャンル、キーワード、	D	D1/D2/D34/D4 映像出力端子..... 27
	チャプター..... 78		人名)..... 64		DHCP..... 108、129
	番組(タイトル)..... 68		設定..... 42、96		DNS..... 109
	プレイリスト..... 79		録画予約..... 60		DPOF..... 81、129
	再生ナビ..... 68、76		ファイナライズ..... 91、128		DR モード..... 14、16、54
	サブネットマスク..... 108、128		フォーマット..... 128		DVD-RAM/DVD-R/DVD-RW/
	30 秒スキップ..... 71		カード..... 91		+ R..... 6
	残量に合わせて録画する		HDD、DVD-RAM、DVD-R、	E	EP 時の記録時間
	(ぴったり録画)..... 58		DVD-RW..... 91		[EP(6H)/EP(8H)]..... 113
	時間変更追従..... 117		ブースター電源..... 41		EPG..... 129
	時刻合わせ..... 97		プライマリ DNS..... 109、128	F	FR(フレキシブルレコーディング)..... 54
	視聴可能年齢..... 50		ブラウザ..... 110、129	G	G ガイド
	視聴制限		プレイリスト..... 78		地域一覧表..... 124
	購入限度..... 50		プレイリストのチャプター..... 79、80		地域設定..... 96
	番組..... 50		プロキシ..... 110		G コード®を使って予約録画する..... 62
	DVD ビデオ..... 113		プログレッシブ..... 129	H	HDMI 映像・音声出力端子..... 27、30
	自動更新録画		設定..... 75、115	I	IP アドレス..... 108、129
	(オートリニューアル)..... 63		接続..... 27		Ir システム..... 29、129
	自動 CM 早送り..... 75、82		プロテクト(書き込み禁止)..... 90	J	JPEG..... 9、72、130
	字幕..... 48、49、61、74		カード..... 90	L	LPCM..... 114、130
	写真..... 72、81、88		カートリッジ..... 90	M	MAC アドレス..... 107、130
	終了時刻を指定して録画する..... 57		写真..... 81	P	MP3..... 9、72、130
	消去		ディスク..... 90	S	PBC 付きビデオ CD..... 74、130
	写真..... 73、81		番組(タイトル)..... 77	T	SD カード..... 9、72
	チャプター..... 78		フォルダ..... 81	TI	TIFF..... 9、72、130
	番組(タイトル)..... 71、77、90、91		ペイパービュー..... 52	IT	10BASE-T..... 31、107
	プレイリスト..... 80		別売品..... 裏表紙	1	110 度 CS デジタル放送..... 12
	プレイリストのチャプター..... 80		編集		接続..... 25
	仕様..... 142		写真..... 81		情報を見る..... 95
	初期設定..... 112		チャプター..... 78		1125i..... 39、130
	信号切換 / 信号設定..... 49、61、74		番組(タイトル)..... 76	5	525i..... 39、130
	スカパー! 110..... 12		プレイリスト..... 79		525p..... 39、130
	スキップ..... 70		プレイリストのチャプター..... 79	7	750p..... 39、130
	スロー再生..... 70		便利機能..... 49		
	セカンダリ DNS..... 109、128		放送		
	設定の初期化..... 111		切り換え..... 44		
	選局対象..... 51		メール..... 94		
	操作状態の確認(情報表示)..... 71		放送設定..... 116		
	双方向通信一覧..... 95				

保証とアフターサービス(よくお読みください)

修理・お取り扱い・お手入れ
などのご相談は…
まず、お買い上げの販売店へ
お申し付けください

転居や贈答品などでお困りの場合は…

- 修理は、サービス会社・販売会社の「修理ご相談窓口」へ！
- 使いかた・お買い物などのお問い合わせは、「お客様ご相談センター」へ！

本機は一般家庭用として作られています。

一般家庭用以外での使用(例えば飲食店などの営業用としての長時間使用など)により故障した場合は、保証期間内でも有料修理とさせていただきます。

■保証書(別添付)

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。よくお読みのと、保存してください。

保証期間:お買い上げ日から本体1年間

■補修用性能部品の保有期間

当社は、このDVDレコーダーの補修用性能部品を、製造打ち切り後8年保有しています。

注) 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■修理を依頼される時

「故障かな!?(→136~141)」に従ってご確認のあと、直らないときは、まず電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店へご連絡ください。

●保証期間中は

保証書の規定に従って、出張修理をさせていただきます。

●保証期間を過ぎていたときは

修理すれば使用できる製品については、ご要望により修理させていただきます。

下記修理料金の仕組みをご参照のうえご相談ください。

●修理料金の仕組み

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料 は、診断・故障個所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

部品代 は、修理に使用した部品および補助材料代です。

出張料 は、製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

ご連絡いただきたい内容	
製品名	DVDレコーダー
品番	
お買い上げ日	年 月 日
故障の状況	できるだけ具体的に

ご相談窓口におけるお客様の個人情報の お取り扱いについて

松下電器産業株式会社および松下グループ関係会社(以下「当社」)は、お客様よりお知らせいただいたお客様の氏名・住所などの個人情報(以下「個人情報」)を、下記のとおり、お取り扱いします。

1. 当社は、お客様の個人情報を、ナショナル パナソニック製品のご相談への対応や修理およびその確認などに利用させていただき、これらの目的のためにご相談内容の記録を残すことがあります。

なお、修理やその確認業務を当社の協力会社に委託する場合、法令に基づく業務の履行または権限の行使のために必要な場合、その他正当な理由がある場合を除き、当社以外の第三者に個人情報を開示・提供いたしません。

2. 当社は、お客様の個人情報を、適切に管理します。

3. お客様の個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきましたご相談窓口にご連絡ください。

「よくあるご質問」「メールでのお問い合わせ」などはホームページをご活用ください。

<http://panasonic.jp/support/>

修理に関するご相談

ナショナル パナソニック 修理ご相談窓口


ナビダイヤル
(全国共通番号)  **0570-087-087**

- お客様がおかけになった場所から最寄りの修理ご相談窓口につながります。呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。
- 携帯電話・PHS等からは最寄りの修理ご相談窓口にご直接おかけください。
- 最寄りの修理ご相談窓口は、次ページをご覧ください。

使いかた・お買い物などのご相談

ナショナル パナソニック お客様ご相談センター

365日/受付9時~20時

電話 フリーダイヤル  **0120-878-365**

■携帯電話・PHSでのご利用は… **06-6907-1187**

FAX フリーダイヤル  **0120-878-236**

Help desk for foreign residents in Japan

Tokyo (03) 3256-5444 Osaka (06) 6645-8787

Open: 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays/Sundays/national holidays)

ナショナル パナソニック
修理ご相談窓口

ナビダイヤル (全国共通番号)  **0570-087-087**

- お客様がおかけになった場所から最寄りの修理ご相談窓口につながります。呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。
- 携帯電話・PHS等からは最寄りの修理ご相談窓口にご直接おかけください。

北海道地区	
札幌 札幌市厚別区厚別南2丁目17-7 ☎(011)894-1251	帯広 帯広市西19条南1丁目7-11 ☎(0155)33-8477
旭川 旭川市2条通16丁目1166 ☎(0166)22-3011	函館 函館市西桔梗589番地241(函館流通卸センター内) ☎(0138)48-6631

近畿地区	
滋賀 守山市勝部6丁目2-1 ☎(077)582-5021	奈良 大和郡山市筒井町800番地 ☎(0743)59-2770
京都 京都市伏見区竹田中川原町71-4 ☎(075)672-9636	和歌山 和歌山市中島499-1 ☎(073)475-2984
大阪 大阪市北区本庄西1丁目1-7 ☎(06)6359-6225	兵庫 神戸市中央区琴ノ緒町3丁目2-6 ☎(078)272-6645

東北地区	
青森 青森市第二問屋町3-7-10 ☎(017)739-9712	宮城 仙台市宮城野区扇町7-4-18 ☎(022)387-1117
秋田 秋田市東通り2丁目1-7 ☎(050)5519-6348	山形 山形市平清水1丁目1-75 ☎(023)641-8100
岩手 盛岡市羽場13地割30-3 ☎(019)639-5120	福島 福島県安達郡本宮町字南/内65 ☎(0243)34-1301

中国地区	
鳥取 鳥取市安長295-1 ☎(0857)26-9695	岡山 岡山市田中138-110 ☎(086)242-6236
米子 米子市米原4丁目2-33 ☎(0859)34-2129	広島 広島市西区南観音8丁目13-20 ☎(082)295-5011
松江 松江市平成町182番地14 ☎(0852)23-1128	山口 山口県吉敷郡小郡町下郷220-1 ☎(083)973-2720
出雲 出雲市渡橋町416 ☎(0853)21-3133	
浜田 浜田市下府町327-93 ☎(0855)22-6629	

首都圏地区	
栃木 宇都宮市御幸町194-20 ☎(028)689-2555	東京 東京都世田谷区宮城2丁目26-17 ☎(03)5477-9780
群馬 前橋市箱田町325-1 ☎(027)254-2075	山梨 甲府市宝1丁目4-13 ☎(055)222-5171
茨城 つくば市花畑2丁目8-1 ☎(029)864-8756	神奈川 横浜市港南区日野5丁目3-16 ☎(045)847-9720
埼玉 桶川市赤堀2丁目4-2 ☎(048)728-8960	新潟 新潟市東明1丁目8-14 ☎(025)286-0171
千葉 千葉市中央区星久喜町172 ☎(043)208-6034	

四国地区	
香川 高松市勅使町152-2 ☎(087)868-6388	高知 高知市仲田町2-16 ☎(088)834-3142
徳島 徳島市沖浜2丁目36 ☎(088)624-0253	愛媛 松山市土居田町750-2 ☎(089)971-3644

中部地区	
石川 石川県石川郡野々市町稲荷3丁目80 ☎(076)294-2683	名古屋 名古屋市瑞穂区塩入町8-10 ☎(052)819-0225
富山 富山市寺島1298 ☎(076)432-8705	岐阜 岐阜県本巣郡北方町高屋太子2丁目30 ☎(058)323-6010
福井 福井市開発4丁目112 ☎(0776)54-5606	高山 高山市花岡町3丁目82 ☎(0577)33-0613
長野 松本市大字笹賀7600-7 ☎(0263)86-9209	三重 久居市森町字北谷1920-3 ☎(059)255-1380
静岡 静岡市駿河区西島765 ☎(054)287-9000	

九州地区	
福岡 春日市春日公園3丁目48 ☎(092)593-9036	熊本 熊本市健軍本町12-3 ☎(096)367-6067
佐賀 佐賀市鍋島町大字八戸字上深町3044 ☎(0952)26-9151	天草 本渡市港町18-11 ☎(0969)22-3125
長崎 長崎市東町1949-1 ☎(095)830-1658	鹿児島 鹿児島市与次郎1丁目5-33 ☎(099)250-5657
大分 大分市萩原4丁目8-35 ☎(097)556-3815	大島 名瀬市長浜町10-1 ☎(0997)53-5101
宮崎 宮崎市本郷北方字草葉2099-2 ☎(0985)63-1213	

沖縄地区	
沖縄 浦添市城間4丁目23-11 ☎(098)877-1207	

所在地、電話番号が変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

0505


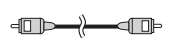


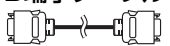
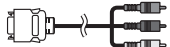

保証とアフターサービス

困ったとき

別売品のご紹介 (2005年6月現在)

※印の付いているものは、サービスルート扱いでご用意しております。お買い上げの販売店にご注文ください。

■ 音声や映像を楽しむには

コード/ケーブル名	長さ	品番
音声コード 	(0.5 m)	RP-CAP3G05
	(1.0 m)	RP-CAP3G10
	(1.5 m)	RP-CAP3G15
	(2.0 m)	RP-CAP3G20
	(3.0 m)	RP-CAP3G30
	(5.0 m)	RP-CAP3G50
	(10.0 m)	RP-CAP3G100
光デジタルケーブル 	(0.5 m)	RP-CA2005A
	(1.0 m)	RP-CA2010A
	(2.0 m)	RP-CA2020A
	(3.0 m)	RP-CA2030A
	(5.0 m)	RP-CA2050A
映像コード 	(0.5 m)	RP-CVPOG05
	(1.0 m)	RP-CVPOG10
	(1.5 m)	RP-CVPOG15
	(2.0 m)	RP-CVPOG20
	(3.0 m)	RP-CVPOG30
	(5.0 m)	RP-CVPOG50
	(10.0 m)	RP-CVPOG100
S映像コード 	(1.0 m)	RP-CVS0G10
	(2.0 m)	RP-CVS0G20
	(3.0 m)	RP-CVS0G30
	(5.0 m)	RP-CVS0G50
	D端子ケーブル 	(1.5 m)
(3.0 m)		RP-CVDG30A
(5.0 m)		RP-CVDG50A
D端子ピンケーブル 		(1.5 m)
	(3.0 m)	RP-CVCDG30
HDMIケーブル 	(1.5 m)	RP-CDHG15
	(3.0 m)	RP-CDHG30

■ テレビ放送を楽しむには

- 75Ω 同軸ケーブル :VUA7051※(1.4 m)
- BS 同軸ケーブル:VW-KBS1(2.0 m)
- 75Ω アンテナプラグ:VSQ1035※
- アンテナプラグ:VUA7050※
- BS・CS/UV 分波器:TY-6S7BCSW

■ ホームシアターを楽しむには

- AV コントロールアンプ:SA-XR50
- スピーカーシステム:SB-TP70
SB-TP30
- シアターサウンドシステム:SC-HT03

■ カードで楽しむには

- SD メモリーカード
:RP-SDK01GJ1A(1 GB)
:RP-SDK512J1A(512MB)
:RP-SD512BJ1A(512MB)(7月発売)
:RP-SDH256N1A(256 MB)
:RP-SD256BJ1A(256 MB)(7月発売)
:RP-SD128BL1A(128 MB)
:RP-SD064BL1A(64 MB)
:RP-SD032BL1A(32 MB)
- miniSD™ カード
:RP-SS256BJ1K(256 MB)
:RP-SS128BJ1K(128 MB)
:RP-SS064BJ1K(64 MB)
:RP-SS032BJ1K(32 MB)

■ ディスクに録画するには

- DVD-RAMディスク (9.4 GB:両面、カートリッジタイプ)
:LM-AD240M (1枚、5×高速記録対応)
:LM-AD240L (1枚、3×高速記録対応)
 - DVD-RAMディスク (4.7 GB:片面、カートリッジタイプ)
:LM-AB120M (1枚、5×高速記録対応)
:LM-AB120L (1枚、3×高速記録対応)
 - DVD-RAMディスク (4.7 GB:片面、カートリッジなし)
:LM-AF120M (1枚、5×高速記録対応)
:LM-AF120L (1枚、3×高速記録対応)
 - DVD-Rディスク (4.7 GB:片面、カートリッジなし)
:LM-RF120MW (1枚、8×高速記録対応)
:LM-RF120MC (CPRM対応、1枚、8×高速記録対応)
- お手入れには
- クリーニングクロス:VUA7091※
 - レンズクリーナー:LF-K123LCJ1
:RP-CL720

別売品は、販売店および松下グループのショッピングサイト「パナセンス」でお買い求めいただけます。

Pana Sense

<http://www.sense.panasonic.co.jp/>
TEL 06-6907-9144
パナセンスカスタマーセンター

この取扱説明書はエコマーク認定の再生紙を使用しています。



この取扱説明書の印刷には、植物性大豆油インキを使用しています。

本機の使用時、何らかの不具合により、正常に録画・編集ができなかった場合の内容の補償、録画・編集した内容（データ）の損失、および直接・間接の損害に対して、当社は一切の責任を負いません。あらかじめご了承ください。

愛情点検

長年ご使用のDVDレコーダーの点検を!



こんな症状はありませんか

- 煙が出たり、異常なおいや音がある
- 映像や音が出ないことがある
- 正常に動作しないことがある
- 商品に破損した部分がある
- その他の異常や故障がある

このような症状のときは使用を中止し、故障や事故防止のために、必ず販売店に点検をご相談ください。

便利メモ おぼえのため 記入されると 便利です。	お買い上げ日	年 月 日	販売店名	☎ () -
	品番			
	B-CAS カード 番号	B-CAS カード番号を記入してください。お問い合わせのときに必要な場合があります。		

松下電器産業株式会社 ネットワーク事業グループ

〒571-8504 大阪府門真市松生町1番15号